B1WY-4161-01



FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER



取扱説明書



製品を安全に使用していただくために

本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なこ とがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。 特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容 をよく理解したうえで製品を使用してください。

本書は、お読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に 保管してください。富士通は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすこと なく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。当製品を使用す る際は、本書の説明に従ってください。

Microsoft、Windows、MS-DOS、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

ESC/P、ESC/Pageは、セイコーエプソン(株)の登録商標です。

VP-1000、LP-8000Sは、セイコーエプソン(株)の商標です。

PC-PR201、PC-9800シリーズ、PC-9801シリーズ、PC-9821シリーズ は、日本電気(株)の商標です。

IBM PS/55シリーズ、PS/Vシリーズは、米国International Buisiness Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

IntranetWare、NetWareは、米国ノベル社の登録商標です。

AdobeおよびAcrobatは、アドビシステムズ社の商標です。

True Type フォントは、米国アップルコンピュータ社の登録商標もしくは商標です。

PowerPC、PowerPC603eは、米国International Business Machines Corporationの商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

All Rights Reserved, Copyright[®] 1999 富士通株式会社 画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。 VCCI適合基準について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づ くクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的と していますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用される と、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

電源の瞬時低下について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあ ります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用され ることをお薦めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 日本電子工業振興協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

energy	この装置は、国際エネルギースタープログラムの基準に適合 しております。
	国際エネルギースタープログラムはコンピュータをはじめと
	したオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプ
	ログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に
	抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的と
	したもので、事業者の自主判断により参加することができる
	任意制度となっています。
	対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、
	ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの
	基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されてい
	ます。

はじめに

このたびは、弊社のページプリンタXL-5710をお買い求めいただきまして、 誠にありがとうございます。

本プリンタは、最大20枚 / 分 (A4サイズ横送り)の高速印刷が可能なページ プリンタです。

本書では、プリンタの設置や取り扱いに関することがらと、プリンタドライバ などのソフトウェアに関することがらについて説明しています。

本書にしたがって正しい取り扱いをし、本プリンタを有効にご利用ください。 1999年2月

本文中の略語について

Microsoft[®] Windows[®] operating system Version 3.1は、本文中では Windows 3.1と表記しています。

Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation operating system Version 4.0/ 3.51は、本文中ではWindows NT4.0/NT3.51と表記しています。

Microsoft[®] Windows[®] 98 operating system日本語版をWindows 98、 Microsoft[®] Windows[®] 95 operating system日本語版をWindows 95と表 記しています。両方を同時に示す場合は、Windows 98/95と表記していま す。

警告表示マークについて

本書では、製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加え られる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、次のような表示をして います。

▲ 警告	▲ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示してます。	この表示を無視して誤った取り扱いを すると、人が損害を負う可能性が想定 される内容、および物的損害のみが想 定される内容を示しています。

絵記号の例とその意味





、で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告 げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容(左図の場 合は分解禁止)が描かれています。



で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるもの です。記号の中には、具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグを コンセントから抜いてください)が描かれています。

安全上のご注意

プリンタ設置および移動時のご注意



感電・火災の原因となります。

湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置か ないでください。

感電・火災の原因となります。

電源プラグは、交流100V、15A専用コンセント以外には差し込まないでく ださい。たこ足配線をしないでください。

感電・火災の原因となります。本定格電源は100V、6.8Aとなっています。

添付の電源コード以外は使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

ストープやヒーターなどの発熱器具に近い場所、アルコール、シンナー、ガ ソリンなど揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリン タを設置しないでください。

火災の原因となります。

延長コードは、定格(125V、15A)未満のものは使用しないでください。 特に容量不足の延長コードは絶対に使用しないでください。

異常な発熱や火災の原因となります。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ・ガス管(引火や爆発の危険があります。)
- ・電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れる場合があり 危険です。)
- ・水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役 目を果たしません。)

梱包に使用しているビニール袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだり しないよう、ご注意ください。

窒息の原因となります。

敬生



風呂場、シャワー室などの水場に置かないでください。 感電・火災の原因となります。

電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けて ください。アース接続できない場合は、お買い求めの販売店または富士通 パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

- ・電源コンセントのアース線
- ・銅片などを650mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事(第3種)を行っている接地端子

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、火災・感電の原因と なります。



クリンタケーブルおよびオプション製品の取り付け取り外しを行うときは、 必ずプリンタ本体および接続されている機器の電源スイッチを切り、電源プ ラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

感電の原因となります。

オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないで ください。

火災や感電または故障の原因となります。

近くで雷が起きたときは、電源コードをコンセントから抜いて、雷がおさま るのを待ってください。

入れたままにしておきますと、雷によっては機器を破壊し、火災の原因とな ります。



直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。

高温によりカバーなどが加熱、変形、溶解する原因となったり、プリンタ内 部が高温となり、火災の原因となることがあります。

プリンタの背面と側面には通風口があります。プリンタは壁から200mm 以 上離して設置してください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンタを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

プリンタの上部には、日常の操作に必要な400mm以上のスペースを確保して ください。



プリンタの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでく ださい。

バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

オプション類の装着、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外 さないでください。

指定された場所以外のネジを外すと、けがの原因または故障の原因となることがあります。

▲ 注意

プリンタは、重さ約40kg(フルオプション、消耗品と用紙を含む)に耐え られる丈夫で水平な場所に設置してください。

プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。

プリンタを移動する場合は、プリンタを傾けないでください。 プリンタの転倒などによりけがの原因となることがあります。



プリンタは、オプションや消耗品、用紙が入っていない状態で約18.5kgあ ります。プリンタを持ち上げるときは、腰を痛めないように十分に膝を折 り、プリンタの正面を体の方に向け、底部の取っ手を両手でしっかりと持っ てください。必要に応じて2人で持ち運んでください。

落下によりけがの原因となることがあります。





プリンタを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてくださ い。また、接続ケーブルなどもはずしてください。

作業は足元に十分注意して行ってください。 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となったり、本プリンタが倒れたり してけがの原因となることがあります。

プリンタ使用時のご注意

警告

プリンタに水をかけたり、濡らしたりしないでください。 火災・感電の原因となります。

開口部(通風口など)から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し 込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工しないでください。

重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると、電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいとき は使用しないでください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。修理はお買い求めの販 売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。

故障の修理は、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンター にご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでくだ さい。

感電・火災の原因となります。

プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示してある箇所以外 絶対に開けないでください。内部の点検、修理はお買い求めの販売店または 富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となったり、レーザー光漏れに より失明するおそれがあります。

プリンタを改造したり、部品を変更して使用しないでください。 感電・火災の原因となります。

警告

電源プラグの金属部、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

取り外したカバー、キャップ、ネジ等は、小さなお子さまが誤って飲むこと がないように、小さなお子さまの手の届かないところに置いてください。 万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。



万一、プリンタから発熱や煙、異臭や異音などが発生した場合は、ただちに プリンタ本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントか ら抜いてください。

煙が消えるのを確認して、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエ コーセンターに修理をご依頼ください。お客さま自身による修理は危険です から絶対におやめください。

異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

万一、異物(金属片、水、液体など)が内部に入った場合は、ただちにプリ ンタ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてくださ い。その後、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターに ご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

プリンタを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンタ本体の電源 スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お 買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



| 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてく | ださい。

電源コードを引っぱると電源コードの芯線が露出したり、断線したりして、 感電・火災の原因となることがあります。

使用中のプリンタは布などでおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもり、火災の原因となることがあります。

プリンタの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでく ださい。

プラグが変形し、火災の原因となることがあります。

プリンタの内部には磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。 プリンタが動作状態になる場合があり、けがの原因となることがあります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。 火災・故障の原因となることがあります。

つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が残らないようすべて 取り除いてください。

紙片が残ったままになっていると火災の原因となることがあります。なお、 定着器やローラ部に用紙が巻き付いているときは無理にとらないで、直ちに 電源を切り、お買い求めの販売店または富士通パーソナルエコーセンターに ご連絡ください。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、鋭利部に触れないよう 注意してください。

けがの原因となることがあります。

つまった用紙を取り除いたり故障処置を行うときは、ネクタイやネックレス などがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。

けがの原因となることがあります。



- 1カ月に一度はプリンタの電源を切り、次のような点検をしてください。
- ・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
- ・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどがありませんか。
- ・電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- ・電源コードに亀裂や擦り傷などはありませんか。
- ・アース線は取り付けられていますか。 なお、異常がある場合はお買い求めの販売店または富士通パーソナルエコー センターまでご連絡ください。

長期間、プリンタを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因となることがあります。

プリンタの清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切 り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源スイッチを切らずにプリンタの清掃や保守を行うと、やけどや感電の原 因となることがあります。

用紙排出部のローラが作動しているとき作動部には触れないでください。 指を挟み、けがをする原因となることがあります。

プロセスカートリッジの取り扱い上のご注意





プロセスカートリッジを火中に投入しないでください。 火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因となります。 使用済みのプロセスカートリッジは、包装箱やビニール袋に入れ、不燃物と して廃棄してください。

- トナーは目や口に入らないように注意してください。 プロセスカートリッジの交換時などにトナーが手に付いた場合は、速やかに 洗い落としてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してく ださい。
- プロセスカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って 飲むことがないように、小さいお子さまの手の届かないところに置いてくだ さい。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

本書の構成

本書では、本プリンタをお使いになる前の準備、日常の操作のしかた、設定値 の変えかた、日常の保守のしかたなどについて説明します。 本書は、プリンタの設置や操作について説明する「プリンタ編」と、プリンタ ドライバのインストールおよび添付のユーティリティについて説明する「ソフ トウェア編」からなります。

【プリンタ編】

	目 次	内容
第1章	お使いになる前に	プリンタを使用する前に知っておいていた
		だきたいことがらについて説明します。
第2章	用紙について	プリンタで使用できる用紙と、用紙の保管
		のしかたについて説明します。
第3章	プリンタの設置	プリンタを設置する際の留意事項や、設置
		手順の概要について説明します。
第4章	外部との接続	添付品の取り付けかたやケーブル類の接続
		について説明します。
第5章	日常のメンテナンス	プリンタを使用していると必要になること
		がらについて説明します。
第6章	オペレータパネルの操作	オペレータパネルの見かたと操作について
		説明します。
第7章	設定値を変える	プリンタが持つ機能と、その設定のしかた
		について説明します。
第8章	こんなときには	故障が発生したと思われるときや紙づまり
		のときの処置のしかたについて説明しま
		す。
第9章	オプションの取り付け	オプションの取り付けかた、取り外しかた
		を説明します。
付録		プリンタの仕様やコマンドの一覧など、補
		助的に必要となることがらについて説明し
		ます。

【ソフトウェア編】

第4章~第8章(部)は、PDF形式のソフトウェアマニュアルで提供して います。ソフトウェアマニュアルについては、「ソフトウェアマニュアルの使 いかた」((14)ページ)をご覧ください。

	目 次	内容
第1章	インストールの概要	添付のCD-ROMに収められたソフトウェア類
		の概要と、これらのインストールの概要につい
		て説明します。
第2章	プリンタドライバの	パソコンにプリンタドライバをインストールす
	インストール	る操作手順について説明します。
第3章	プリンタドライバの	パソコンにインストールしたプリンタドライバ
	設定	の設定方法について説明します。
第4章	Printianavi	プリンタをLAN(TCP/IP)で接続してパソコン
	ネットワークポート	から直接印刷できるようにするユーティリティ
	モニタ	のインストール方法と設定 方法について説明し
		ます。
第5章	Printianavi	サーバに接続したプリンタの状態や制御をクラ
	ネットワーク連携	イアント側で行えるようにするユーティリティ
	ユーティリティ	のインストールと設定方法について説明しま
		す。
第6章	Printianaviマネージャ	プリンタの情報参照や環境設定などを、パソコ
		ン側で行えるようにするユーティリティのイン
		ストール方法と設定方法について説明します。
第7章	Printianavi	プリンタをLAN経由で利用するために必要な設
	ネットワーク設定	定をパソコン側で行えるようにするユーティリ
	ユーティリティ	ティのインストール方法と設定方法について説
		明します。
第8章	NetWare印刷の設定	NetWare環境でプリンタを使用するときに必要
		な設定について説明します。
付録		各ユーティリティのインストールの概要や、
		Printianavi使用中に表示されるエラーメッセー
		ジの内容について説明します。

本書の用語

本書では、説明する内容により、以下の用語を使用しています。

本プリンタを正しく使っていただくための依頼事項を説明しています。

操作する前に必ずお読みください。



本プリンタを使う際に参考にしていただきたい内容を説明して います。

必要に応じてお読みください。

ソフトウェアマニュアルの**使**いかた

「ソフトウェア編」の第4章~第8章は、ソフトウェアマニュアルという名称 のPDF形式のファイルで提供しています。PDF形式のファイルは、添付の Adobe Acrobat Reader 3.0Jで参照できるようになっています。

Acrobat Reader 3.0Jの基本操作

ここでは、オンラインマニュアルを利用するために必要な操作や便利な機能を 簡単に紹介します。



をクリックすると、次のページを表示します。



Acrobat Reader 3.0Jを使用すると、次のような画面が表示されます。ボタンをクリックして、必要な操作を行ってください。





- ページのみ.....ページだけをウィンドウに表示します。
- しおりとページ......ウィンドウの左側にしおりまたはサムネールを表示しま サムネールとページ す。しおりの見出しやサムネールをクリックすると、そ のページを表示することができます。
- 拡大 このボタンを選択後、拡大させたい箇所をドラッグして 囲んだり、ページ上の任意の場所をクリックしたりする と拡大表示します。同じ操作を繰り返すと、最大800% まで拡大します。
- テキスト選択 ページ上のテキストを選択します。
- 前ページ ………… 前ページへ移動します。
- 次ページ 次ページへ移動します。
- 最終ページ 最終ページへ移動します。
- 戻る、進む......1つ前の状態に戻したり、それを取り消したりします。
- 実サイズ100%の倍率で表示します。
- 全体表示ウィンドウいっぱいにページを表示します。
- 全幅表示ページの幅いっぱいにウィンドウに表示します。
- 検索 ファイル内の文字を検索します。文字がグラフィックイ

メージになっている場合、この機能は使用できません。

Acrobat Reader の便利な機能

開((<u>(</u>) 閉じる(<u>c</u>)	Ctrl+O Ctrl+W
書類情報①	•
60月(<u>9</u>)	Ctrl+P
印刷設定(<u>R</u>)	v ^で Ctrl+Shift+P
環境設定(E)	•
終了⊗	Alt+F4

1.クリック

2.「2コラム」を クリック

> 章では、プリンタに添付されているソフト アをインストールする前に必要となる基本 ことがらについて説明します。 716 図 102×257ミリ ▼

- 🗆 ×



印刷

オンラインマニュアルを印刷する場合 は、〔ファイル〕メニューから〔印刷〕 を選択し、〔印刷〕ダイアログボックス で印刷部数や印刷する範囲を指定しま す。

リンク

リンクとは、設定されているページに ジャンプする機能です。マウスポイン タがかに変わる場所をクリックする と、リンク先のページを表示します。

見開き表示

[用紙方向と用紙サイズ]をクリック して「2コラム」を選択すると、ペー ジを見開きで表示します。

・1ページ 1コラム 2コラム

しおり

見出しをクリックすると、そのページ を表示します。▷が表示されている場 合、そこをクリックすると次のレベル の見出しが表示されます。

目 次

(1)
(1)
(1)
(2)
(2)
(10)
(11)
(13)
(14)
(14)
(17)

プリンタ編

第1章 お使いになる前に	3
製品の確認 (梱包されている製品)	4
本プリンタの特長	5
各部の名称と機能	6
いろいろな印刷のしかた	9
Printia XL ドライバで印刷する	9
エミュレーションモードで印刷する	9
コマンドでエミュレーションモードを切り替える	10
エミュレーションモードを使う上での留意事項	11
オプション品	13
サプライ用品	16
第2章 用紙について	17
使用できる用紙	18
使用できない用紙	20
用紙の保管上のご注意	21

第3章プリ	リンタの設置	23
設置上のお	5願い	
プリンタの		
設置手順、		
第4章外部	Bとの接続	29
パソコンと	この接続	
LAN 経由の	D接続	
パソコンと	: 接続するときの留意事項	
電源コード	*の接続	
第5章日常	含のメンテナンス	39
電源の投入	と切断	
用紙のセッ	ノト	
給紙卜	・レイに用紙をセットする	42
給紙力	」セット(A3 ユニバーサル)に用紙をセットす	ර 45
オプシ	✓ヨンの給紙カセット(A4・500枚)に	
•	用紙をセットする…	50
プロセスカ	」ートリッジの交換	53
プロセ	zスカートリッジを取り外す	56
プロセ	2スカートリッジを取り付ける	57
フロセスカ	」ートリッジの取り扱いと保管	
取り扱	めごとう。 のごとう	60
休官工	_のこ注息 - : ::::::::::::::::::::::::::::::::::	
い利源反復	こ詞 29 る	
ノリンダル	ノ肩炉	
ノリノ プロン	/ 今外部の肩挿	
プリンタタ	・ 「 」 に に に に に に に に に に に に に	40 66
プリンクを プリンクを	. はうらんてつ つるう うてい うちょう うちょう	
ノリノウゼ 近くに	- 17 ミルナ るして - 移動すス	יייייייייייייייייייייייייייייייייייי
加てた	- ッジック ン ノて軍搬する	

法見ディ	フプレイ	(の実売内容	-	7 /
心明ノイ	ハノレ		*	/ 4

オペレータ	パネルを操作する	
コハレーク	ハイルで採作する	

プリンタをリセットする	84
印刷を中止する	84
未印刷データを強制的に印刷する	85

第7章 設定値を変える87

セットアップ項目について8
メニュー印刷 ~ 設定内容を印刷する
テスト印刷 ~ テスト印刷をする
エミュレーション設定 ~ 動作モードを切り替える8
印刷設定 ~ 印刷のときの設定を変える8
EP モード設定 ~ ESC/P モードの印刷条件を設定する9
EG モード設定 ~ ESC/Page モードの
印刷条件を設定する
PC モード設定 ~ PC-PR201 モードの
印刷条件を設定する
環境設定 ~ 日常の操作に必要な設定値を変える
補助機能設定 ~ 補助機能を設定する
登録 ~ 設定値を登録する10
保守モード ~ 保守モードを設定する
設定の変更手順(セットアップの操作方法)
基本的な操作10
選んだ項目に設定する操作10
数値を設定する操作10
メニュー印刷やテスト印刷を行う操作
HEX ダンプ印刷を行う操作10
セットアップ項目一覧10

第8章 こんなときには......117

- 故障かなと思ったとき......118
- 紙づまりになったとき......120

第9章 オプションの取り付け......133

プリンタの仕様	146
基本仕様	146
インタフェース仕様	147
用紙関係	148
コマンド(機能コード)一覧	150
ESC/P モードコマンド一覧表	150
ESC/Page モードコマンド一覧表	152
PC-PR201 モードコマンド一覧表	155
キャラクタコード一覧	157
ESC/P モードキャラクタコード一覧表	157
ESC/Page モードキャラクタコード一覧表	158
PC-PR201 モードキャラクタコード一覧表	162
JIS ⁻⁹⁰ 第一水準漢字一覧表	165
JIS ⁻⁹⁰ 第二水準漢字一覧表	168
JIS漢字コードについてのご注意	171
アフターサービスについて	176

ソフトウェア編

第1章 インストールの概要	3
インストールの前に	4
双方向プリンティングシステム	
「Printianavi(プリンティアナ	-ビ)」5
Printia XL ドライバ	8
Printianavi ネットワークポートモニタ	8
Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ	
Printianavi マネージャ	
Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ	11
かんたんバーコード Lite	
ソフトウェアライブラリ	
Acrobat Reader 3.0J(アクロバットリーダー)13
ソフトウェアマニュアル	
CD-ROM の内容	15
Printianavi インストーラ	16
インストールの手順と設定の概要	17
セントロ接続の手順	
LAN (TCP/IP) 接続の手順	
セントロ接続の印刷設定	21
プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定(管理者	ወን)22
LAN 接続の印刷設定	23
プリンタ共有サーバとしての設定	25
クライアントからの印刷設定	

第2章 プリンタドライバの

	インストール
	インストール
	Windows 98/95 のとき
	Windows NT4.0 のとき
51	Windows 3.1 のとき

プリンタを共有する	54
Windows 98/95 のとき	54
Windows NT4.0 のとき	56
印刷先ポートの追加と変更	57
Windows 98/95 のとき	57
Windows NT4.0 のとき	61
Windows 3.1 のとき	64
新しいドライバに置き換えるとき	65
Windows 98/95 のとき	65
Windows NT4.0 のとき	66
Windows 3.1 のとき	66
代替ドライバとネットワークインストール	67
代替ドライバのインストール(Windows NT4.0 のる	ን) 67
ネットワークインストール	70

設定画面について	76
Windows 98/95 の設定画面	76
Windows NT4.0 の設定画面	80
Windows 3.1 の設定画面	87
設定の詳細	
用紙の設定	89
N-up 印刷(Windows 98/95/NT4.0)	92
プリンタドライバの設定でできる印刷例	
(Windows 98/95/NT4.0)	93
きれいに印刷する	97
高速に印刷する	101
Printianaviの設定(Windows 98/95/NT4.0)	103
プリンタドライバの情報を確認する	109
オプション機能を設定する	110
設定項目一覧	112
Windows 98/95 の設定項目一覧	112
Windows NT4.0 の設定項目一覧	117
Windows 3.1 の設定項目一覧	123

付	録	125
	XL ドライバディスクの作成	126
	NetWare 環境での印刷設定	127
	メッセージー覧	133
	プリンター覧 (Printianavi マネージャ)	133
	プリンタステータス	
	(Printianavi マネージャ、Printianavi ネットワ・	ーク
	設定ユーティリティ、Printia XL ドライバ)	135
	Printianavi によるメッセージ表示一覧	
	ネットワーク用語の解説	148
	Printianavi トラプルシューティング	150



第1章 お使いになる前に

この章では、プリンタの特長や各部の名称と機 能、オプション品やサプライ用品など、プリン タを使用する前に知っておいていただきたいこ とについて説明します。

製品の確認 (梱包されている製品)	4
本プリンタの特長	5
各部の名称と機能	6
いろいろな印刷のしかた	9
Printia XL ドライバで印刷する	9
エミュレーションモードで印刷する	9
コマンドでエミュレーションモードを切り替える…	10
エミュレーションモードを使う上での留意事項	11
オプション品	. 13
サプライ用品	16

第1章 お使いになる前に

製品の確認(梱包されている製品)

本プリンタは、添付品とともに梱包材で保護し、梱包してあります。梱 包箱から取り出して、製品が揃っていることを確認してください。万 一、不良品や不足品がありましたら、お買い求めの販売店または富士通 パーソナルエコーセンターにご連絡ください。



お原い
 本プリンタには、パソコンとの接続ケーブル(プリンタケーブル)は添付されていません。
 パソコンに添付されているケーブルか別売ケーブルをお使いください。(「プリンタケーブルについて」15ページ参照)
 移転など、プリンタを運搬する可能性がある場合は、梱包箱を保管しておくと便利です。

4

本プリンタの特長

1 Windows 98/95/3.1 および Windows NT4.0 対応 Printia XL ドライバにより、各社パソコンの Windows 環境のもとで美しくスピー ディな印刷が行えます。また Windows 98/95 の Plug & Play に対応しています。

2 双方向プリンティングシステム「Printianavi(プリンティアナビ)」と プリンタ管理ユーティリティ「Printianaviマネージャ」を 標準添付(Windows NT4.0/Windows 98/95 対応) プリントサーバとプリンタとの双方向通信機能、およびクライアントとプリント サーバとのメッセージ連携機能により、従来のパソコン用プリンタでは実現できな かったエラーリカバリやプリンタの集中管理等の信頼性に優れるプリンティングシ ステムを提供します。

3 多彩な動作モード(ESC/P、ESC/Page、PC-PR201) 動作モードを切り替えることによって、次のプリンタの動作をエミュレーションして印刷することができます。

- ・ESC/P モード : セイコーエプソン 24 ドットプリンタ VP-1000 相当
- ・ESC/Page モード :セイコーエプソン ページプリンタ LP-8000S 相当
- ・PC-PR201 モード:日本電気 PC-PR201 系シリアルプリンタ相当

4 優れた印刷品質

縦横1インチ当たり480/600ドットの高解像度エンジンと富士通独自のFEIT (Fujitsu Enhanced Image Technology)機能により、ギザギザの少ない美しい印 刷結果を得ることができます。

5 高速印刷

最大20.3枚/分(A4)の高速エンジンに、Power PC™コントローラを搭載し、さら にTrue Typeフォントの高速印刷モードを採用することにより、大幅なスループッ ト向上を実現しています。

6 多彩な給紙機能

拡張給紙ユニット(オプション)を取り付けると次のような給紙機能が使用できます。 ・異なったサイズの用紙を4種類まで同時にセットすることができます。

・標準 450 枚、最大 950 枚(拡張給紙ユニット -B 使用時は最大 1,200 枚)の用紙 を一度にセットできます。

7 ネットワーク対応

10BASE-T および 100BASE-TX 対応の高速 LAN ポートを標準装備しました。 Printianavi 対応の専用ネットワークポートモニタにより、Windows NT4.0/ Windows 98/95 パソコンから LAN 経由で直接印刷できます。 またマルチプロトコル機能により IntranetWare/Netware や Windows NT 対応の

サーバプリンタとしてご利用になれます。

8 パワーセーブ機能により消費電力を節約

9 トナーセーブ機能によりトナーの消費量を節約

各部の名称と機能

本プリンタの主要各部の名称と機能について説明します。

前面



内部



第1章 お使いになる前に

オペレータパネル

オペレータパネルには、操作に必要なスイッチ、表示ランプ、および液 晶ディスプレイがあります。ここでは、オペレータパネルの機能を説明 します。



*: 一時的な設定については、「オペレータパネルを操作する」(76 ページ)を参照してください。

・ガイド 「設定」「▲」「▼」「◀」「▶」の各スイッチについては、「設定 の変更手順(セットアップの操作方法)」(105ページ)を参照し てください。

いろいろな印刷のしかた

アプリケーションソフトからの印刷のしかたについて説明します。

💎 Printia XL **ドライバで印刷する**

Windows対応のアプリケーションソフトから印刷する場合、Printia XL ドライバ(FUJITSU XL-5710)を選択します。プリンタの設定は、 Windowsのダイアログボックスの設定内容に従います。Windowsから の印刷が終了すると、自動的に電源投入時またはオペレータパネルで選 択した元の動作モードに戻り、エミュレーションモードでの印刷が可能 になります。



・ガイド コマンドで動作モードを切り替えた後に、Printia XL ドライ バで印刷すると、切り替える前の動作モードに戻ります。

🔍 エミュレーションモードで印刷する

本プリンタは、富士通 FMV シリーズや各社 AT 互換機および日本電気 PC-9800 シリーズのパソコンと接続して、次のプリンタに対応したア プリケーションソフトから印刷することができます。

・ESC/P モード : セイコーエプソン ドットプリンタ VP-1000 相当

- ・ESC/Page モード : セイコーエプソン ページプリンタ LP-8000S 相当
- ・PC-PR201 モード:日本電気 PC-PR201 系シリアルプリンタ相当

動作モード(エミュレーションモード)は、通常、アプリケーションソ フトが対応しているモードに合わせて、プリンタのオペレータパネルで 切り替えます。オペレータパネルで切り替える方法については、「第7 章 設定値を変える」(87ページ)を参照してください。 第1章 お使いになる前に

💙 コマンドでエミュレーションモードを切り替える

ここでは、プリンタ制御コード(コマンド)で動作モードを切り替える 方法について説明します。使用するアプリケーションに合わせて、動作 モードを自動的に切り替えることができますので、サーバプリンタとし て使用する場合などに便利です。IntranetWareやNetWare、Windows NT などのネットワーク OS を使用して、印刷ジョブの前後にプリンタ 制御コードを付加する方法については、各ネットワーク OS のマニュア ルをお読みください。

📰 エミュレーションモードを切り替える

エミュレーションモードを切り替えるには、次のコマンドを発行しま す。(×× ₁₆は、16進数表記での値です。)

【形式】

ESC + / + 1 + @ + DEL + ESC + DEL + NULL + NULL + SOH + Pa 1B 16 2F 16 B2 16 40 16 7F 16 1B 16 7F 16 00 16 00 16 01 16 × × 16

【解説】

 ・Paは1バイトの選択パラメータで、切り替えるエミュレーションモー ドを指定します。各エミュレーションごとのPaの値は次のとおりで す。

> ESC/P : Pa = 09 $_{16}$ ESC/Page : Pa = 06 $_{16}$ PC-PR201 : Pa = 04 $_{16}$

また、印刷ジョブ終了後に、コマンドで切り替える前のエミュレー ションモード(デフォルトモード)に戻す場合には、次の Pa を使用 します。

デフォルトモード:Pa = 05 16

- ・パラメータエラーの場合、コマンドを無視します。
- ・エミュレーションモードを切り替えるとき、エミュレーションの動作 状態は初期化されます。
- ・設定されたエミュレーションモードは、オペレータパネルの液晶ディ スプレイに表示されます。(「液晶ディスプレイの表示内容」72ページ)
- ・コマンドでエミュレーションモードを切り替えた後に、Printia XLド ライバでの印刷を行ったり、オペレータパネルでプリンタをリセット すると、コマンドで切り替える前のエミュレーションモード(デフォ ルトモード)に戻ります。(「プリンタをリセットする」84ページ参照)

10
┃ 切り替えコマンドの使い方

複数のエミュレーションの印刷やPrintia XLドライバの印刷を行う場合、 各印刷ジョブの前後でエミュレーションモードを切り替えます。デフォ ルトモードで印刷を行うアプリケーションソフトの印刷では、エミュ レーションモードの切り替えコマンドは必要ありません。



🔍 エミュレーションモードを使う上での留意事項

エミュレーションモードは、本プリンタに、セイコーエプソンの24ドッ トマトリクスプリンタ VP-1000(ESC/Pモード)およびページプリン タLP-8000S(ESC/Pageモード)、日本電気の PC-PR201 系シリアル プリンタ(PC-PR201 モード)と同等の動作をさせるものです。ただ し、まったく同じ動作をするわけではなく、多少の違いがあります。

次に、各エミュレーションモードを使う場合の留意事項について説明し ます。

セイコーエプソン VP-1000 との違い

ESC/P エミュレーションモードでの動作および印刷結果は、セイコー エプソン製の VP-1000 と、次の点で違います。

- ・文字パターンの大きさ、デザインなどが多少異なります。
- ・用紙方向が縦の場合と横の場合で、印刷可能領域が異なります。印刷 できる各用紙サイズの印刷可能領域は、「用紙関係」(148ページ)をご 覧ください。

第1章 お使いになる前に

レイコーエプソン LP-8000S との違い

ESC/Page エミュレーションモードでの動作および印刷結果は、セイ コーエプソン製の LP-8000S とは、次の点で違います。

- ・文字パターンの大きさ、デザインなどが多少異なります。
- ・WindowsのLP-8000Sプリンタドライバでの80%縮小は、75%縮小 で印刷します。
- ・登録、または記憶を行うコマンドは、メモリ容量の違いから、「登録メ モリオーバー」エラーになることがあります。

PC-PR201 系プリンタとの違い

PC-PR201エミュレーションモードでの動作および印刷結果は、日本電気製の PC-PR201 系シリアルプリンタとは以下の点が違います。

- ・文字パターンの大きさ、デザイン等が多少異なります。
- ・用紙方向が縦の場合と横の場合で印刷可能領域が異なります。印刷で きる各用紙サイズの印刷可能領域は、付録の「プリンタの仕様」の「用 紙関係」(145ページ)をご覧ください。
- ・WindowsのPC-PR201系プリンタドライバや市販のソフトウェアで 用紙位置を中央に設定した場合は、印刷位置がずれたり、最後の方の 文字が次の行に印刷されたりします。このようなときは、「PCモード 設定」の「136/LM設定」を「136桁モード」に設定し、「用紙位置 設定」を「中央」に設定してください。(「第7章 設定値を変える」(87 ページ)参照)

オプション品

本プリンタは、次のオプションを用意しています。必要に応じてお買い 求めください。

拡張給紙ユニット

品名	型名	内容
拡張給紙ユニット -A	XL-EF25H1	2段目、3段目の給紙ユニットとし
		て使用できます。
		(A3、250 枚給紙カセット添付)
拡張給紙ユニット -B	XL-EF50H1	2段目、3段目の給紙ユニットとし
		て使用できます。
		(A4、500 枚給紙カセット添付)
 形態		



拡張給紙ユニット-A 拡張給紙ユニット-A

拡張給紙ユニット-A 拡張給紙ユニット-B 拡張給紙ユニット-A 拡張給紙ユニット-B

📕 プリンタ RAM モジュール

プリンタRAMモジュールは次の3種類の中から1枚のみ取り付けることができます。

品名	型名	内容
プリンタ RAM モジュール - 8 MB	XL-EM8M2	RAMを8 MB搭載したメ
		モリモジュールです。
プリンタ RAM モジュール -16MB	XL-EM16M2	RAMを16MB搭載したメ
		モリモジュールです。
プリンタ RAM モジュール -32MB	XL-EM32M2	RAMを32MB搭載したメ
		モリモジュールです。

用途

- ・ビットマップメモリの容量増加により、印刷速度の向上が図れます。
 特に、600ドット / インチの印刷をする場合は、より効果があります。
 (例えば、A4 用紙に600ドット / インチ印刷をする場合のビットマップメモリ枚数が、メモリ増設なしのときの1ページに対し、8MB追加で2ページ、16MB追加で4ページ、32MB追加で8ページになります。)
- ・PC-PR201 モードまたは NetWare を使用するときは、いずれかの プリンタ RAM モジュールが必要です。 8MB、16MB、32MB のいずれでも使用可能となります。



パソコンとプリンタを接続するケーブルは数種類あります。ご使用のパ ソコンに対応したケーブルをご使用ください。

なお、本プリンタにはプリンタケーブルは添付されていません。パソコ ン本体に添付のケーブルか、別売りケーブルをお使いください。別売り ケーブルは以下のものが用意されています。

【富士通】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
FMVシリーズ	FMV-CBL712
FMRシリーズ デスクトップタイプ	FM60-711
FMR シリーズ CARD タイプ	FM50N711G
FMR シリーズ ノートブックタイプ	FM50N713G
FMR TOWNSシリーズ	FM60-711
GRAN POWER 5000 シリーズ	FMS-CBL711
FM-Server シリーズ	

[NEC]

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
PC-9821 シリーズ(ハーフピッチ 36Pin)	XL-CBL981(*1)
PC-9801 シリーズ(ハーフピッチ 36Pin)	

*1: XL-CBL981はプリンタインタフェースとして36ピンハーフ ピッチコネクタを持つPC-9800シリーズに対応しています。 36 ピンハーフピッチ以外のコネクタを持つPC-9800シリー ズは、NEC 製の専用ケーブルをご使用ください。

【その他】

ご使用のパソコン	プリンタケーブル
各社 AT 互換機パソコン	FMV-CBL712

第1章 お使いになる前に

サプライ用品

サプライ用品の商品番号を以下に示します。

これらの品物については、本プリンタをお買い求めの販売店、または富 士通パーソナルエコーセンターへご相談ください。

PPC用紙および普通紙を使用することができますが、より良い印刷品質が得られるよう、下記の推奨用紙のご使用をお勧めします。

	商	品	名			商品番号	備考
普通紙推	奨 用	紙	Α3	サ	イズ	0411650	500枚×3冊で1ケース
			Β4	サ	イズ	0411620	
			A 4	サ	イズ(Y)	0411612	500枚×5冊で1ケース
			B 5	サ	イズ(Y)	0411645	
			A 5	サ	イズ(Y)	0411635	
プロセス	カー	トリ	ッシ	ř	LB308	0872110	A4用紙で有効画像面積に対して画像面積比
							率が5%以下のときに、印刷寿命は約6,000
							枚です(印刷の内容により、多少の差があり
							ます)。
LB308	給紙	カセ	ット	-		0872310	A3 ~ A5 サイズで 250 枚
	(A3	ユニ	バー	サ	ル)		添付のカセットと同一です。
LB308	給紙	カセ	ット	-		0872320	A4 サイズで 500 枚
	(500)枚)/	۹4				拡張給紙ユニット-B(XL-EF50H1)専用で
							す。
レーザブ	゚リン	タ置	台			0530580	デスクサイド専用置台
							外形寸法 600(W)× 610(D)× 440(H)mm

第2章 用紙について



使用する用紙の種類、用紙の保管のしかたなど によって、印刷品質にかなりの差がでます。こ こでは、用紙の種類と保管のしかたについて説 明します。

使用できる用紙	18
使用できない用紙	20
用紙の保管上のご注意	21

使用できる用紙

本プリンタでは、PPC用紙および普通紙を使用することができます。しかし、一般の市販品には本プリンタに適さないものもあります。できるだけサプライ用紙をご使用ください。サプライ用紙の詳細は、「サプライ用品」(16ページ)を参照してください。

お願い

- ・用紙を大量にお買い求めになる前に、サンプル用紙でためし印刷して、支障がないことを確認することをお勧めします。
- ・OHP フィルムやラベル紙をご使用になるときは、レー ザプリンタ用のものをお買い求めください。市販のもの の中には本プリンタに適さないものがありますので、た めし印刷などで確認したうえでご使用ください。

| 給紙方法と用紙のサイズ

給紙方法	タイプ	サイズ	重量	積載可能枚数
給紙	普通紙	A 3 タテ		
カセット	(再生紙)	B 4 タテ		
		A 4 🛛 🗆		約 250 枚
		B 5 ヨコ	$60 \sim 90 g/m^2$	(重量 64g/m²の
		A 5 3 3		用紙の場合)
		リーガルタテ		
		レターヨコ		
給紙トレイ	普通紙	100 × 148 ~	60 ~ 135g/m ²	約 200 枚
	(再生紙)	297 × 420mm		(重量 64g/m²の
				用紙の場合)
	官製はがき	ハガキタテ	190g/m ²	約 75 枚
	ΟΗΡフィルム	A4 3 3	60 ~ 135g/m ²	約 75 枚
	ラベル紙	A4 🗏 🗆	60 ~ 135g/m ²	約75枚



はがきは、官製はがきを使用してください。あらかじめ印 刷されたはがきや反りのあるはがきを使用すると、走行不 良が発生することがあります。



はがきに印刷するときは、文章面 宛名面の順に印刷してください。

宛名面 文章面の順で印刷すると、はがきの反りの影響できれいに印刷 できないことがあります。反りがあるときは上向きに約2mm以内の反 りになるように修正してから印刷してください。



OHPフィルム

定着時の熱(約190)で溶けたり、変質したりしないものをご使用く ださい。

ラベル紙

ッルツルした台紙面が表面になく、台紙全体がラベルで覆われている レーザプリンタ用のものをご使用ください。また、粘着剤が定着時の熱 (約190)で溶けたり変質したりしないものをご使用ください。

使用できない用紙

以下に挙げる用紙は、紙づまりを起こしたり、プリンタ本体の故障の原 因となったり、またはきれいに印刷できなかったりしますので、使用し ないでください。

- ・厚すぎる用紙や、薄すぎる用紙
- ・湿っている用紙や、濡れている用紙
- ・一度印刷された用紙
- ・貼り合わせた用紙や、糊などがついている用紙
- ・反り、しわ、折り目のある用紙や、破れている用紙
- ・カールしている用紙
- ・静電気で密着している用紙
- ・長方形以外の用紙や、バインダー用の穴またはミシン目のある用紙
- ・表面を加工、または特殊なコーティングした用紙(感熱紙、カーボン 紙など)
- ・オフセット印刷用の用紙や酸性紙(中性紙をご使用ください)
- ・インクに導電材料(金属、カーボンなど)を使用したり、190 以上 の熱でガスが発生するインクを使用したプレプリント用紙
- ・190 以上の熱で溶けたり、変質する用紙
- ・ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
- ・ざら紙や繊維質の多い用紙など、表面がなめらかでない用紙
- ・裁断部のバリが大きい用紙
- ・紙粉の多い用紙
- ・台紙全体がラベルで覆われてなく、かつレーザプリンタ用以外のラベ ル用紙

×使用できません

使用できます





プリンタ編 第2章 用紙について

用紙の保管上のご注意

用紙は水分を吸収しやすい特性を持っているため、非常に変化しやすい ものです。製造条件を厳重に管理して製造した用紙でも、保管状態が悪 いと品質が損なわれ、印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えます。以 下に示す保管上の注意事項を守って、最良の状態に保ってください。

用紙は次のような場所に保管してください。

- ・暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- ・平らなパレットの上
- ・温度 20 、湿度 50%RH の環境

次のような場所は避けてください。

- ・床の上に直接置く
- ・直射日光の当たる場所
- ・外壁の内側の近く
- ・段差や、曲がりのある場所
- ・静電気が発生するところ
- ・過度の温度上昇と、急激な温度変化のあるところ
- ・複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

次のような状態で保管してください。

- ・開封後の残りの用紙は、ほこりが付かないよう、包装してあった紙に 包む
- ・長期間プリンタを使用しないときは、給紙カセットや給紙トレイから 用紙を抜き取り、包装してあった紙に包む
- ・ガイド 長期間放置した用紙を使用した場合、うまく印刷できないことがあります。

プリンタ編

第2章 用紙について

第3章 プリンタの設置



この章では、プリンタを設置する際に注意すべ きことと、設置の手順について説明します。

設置上のお願い	24
プリンタの寸法	25
設置手順	26

設置上のお願い

安全に快適にプリンタをご利用いただくために、安全上のご注意ととも に、以下の点に注意して設置してください。

いつも良い状態でご使用いただける環境範囲は次のとおりです。 温度:10 ~ 32 湿度:15 ~ 85%(結露がないこと)

温度32 のときは湿度70%以下、湿度が85%のときは温度28 以下でご使用ください。

冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械の内部に水滴 が付着し部分的に印刷できない場合があります。室温になじませてか ら使用してください。

サーバ接続などによりプリンタの24時間運用や無人運用をする場合 は、不慮の事故に対する安全性を高める必要から、適切な防災対策 (耐震対策、煙探知機、温度センサーなど)が施された場所に設置し てください。

また、防災管理者(警備員、管理人など)が建物内に待機しているこ とも必要です。

プリンタを前後左右に5°以上傾けないでください。 トナーがこぼれるなど故障の原因となります。

ラジオの雑音、テレビ画面のチラツキやゆがみなど電波障害が発生 し、電波障害の原因が本プリンタであると考えられる場合は、本プリ ンタの電源を切って電波障害がなくなるかどうか確認してください。 電源を切ると電波障害がなくなるようであれば、次の方法を組み合わ せて障害を防止してください。

- ・プリンタとラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- ・プリンタとラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- ・プリンタとラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- ・受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外 にある場合は電気店にご相談ください。)
- ・ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

お願い

- 超音波加湿器をご使用のお客様へ -

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用に なりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタ の内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際 には、純水など不純物を含まない水のご使用をお勧めしま す。

プリンタの寸法

装置の寸法を示します。設置のときに参考にしてください。



*1:標準構成時

*2:拡張給紙ユニット-Aを1段搭載時

*3:拡張給紙ユニット-Bを1段搭載時

*4:拡張給紙ユニット-Aを2段搭載時

5:拡張給紙ユニット-Aと拡張給紙ユニット-Bを搭載時 () 奥行きはユニバーサルカセット縮小時は487mm、延長時は 598mmになります。

⚠注意	火	災	プリンタの背面と側面には通風口があります。プリンタ
			のご注意」(2)ページ参照)
	け	が	設置する台は、プリンタの足全体が十分にのる大きさの ものを準備してください。



プリンタは、次の手順で設置してください。

1 製品がすべて揃っていることを確認する 梱包されている製品は、「製品の確認(梱包されている製品)」(4ページ) に記載してあります。



2 リリースボタンを押して 上部カバーを開け、緩衝 材をとる

緩衝材(オレンジ色)は、下に 押しながらプリンタの中央側に 倒すと、外れます。





3 プロセスカートリッジを 取り付ける
詳しくは、「プロセスカートリッジを取り付ける」(57ページ)に
記載してあります。

プリンタ編 第3章 プリンタの設置



LANケーブルコネクタ

4 パソコンと接続する プリンタケーブルを使い、パソ コンと接続します。 詳しくは、「パソコンとの接続」 (30ページ)に記載してありま す。

5 LAN と接続する 詳しくは、「LAN 経由の接続」 (32ページ)に記載してありま す。



6 電源コードを接続する
 詳しくは、「電源コードの接続」
 (36ページ)に記載してあります。

7 プリンタの電源を入れる 詳しくは、「電源の投入と切断」 (40ページ)に記載してあります。 プリンタ編 第3章 プリンタの設置



8 用紙をセットする 詳しくは、「用紙のセット」(42 ページ)に記載してあります。



第4章

外部との接続



この章では、パソコン、LANおよび電源との接続のしかたについて説明します。

バソコンとの接続	30
LAN 経由の接続	32
パソコンと接続するときの留意事項	34
電源コードの接続	36

パソコンとの接続

本プリンタは、セントロニクス準拠のパラレルインタフェースを標準装備しています。パラレルインタフェースにパソコンを接続する方法について説明します。

プリンタケーブルについては、次の制約があります。

・パソコンとプリンタの接続には、シールドケーブルをお使いください。 ・ケーブルの長さは、1.5 メートル以下のものをお使いください。

<u>/</u>) 警告 感 電 プリンタケーブルを接続するときは、必ず本プリンタと パソコンの電源を切ってください。電源を切らずに接続 すると、感電の原因となります。 <u>(</u>)注意 故 障 ケーブルの接続は本書をよく読み、接続に間違いがない ようにしてください。 誤った接続状態で使用すると、プリンタおよびパソコン

が故障する原因となることがあります。

お願い

本プリンタには、プリンタケーブルは添付されていません。パソコンに添付のケーブルか別売ケーブルをお使いください。(「プリンタケーブルについて」(15ページ)参照)

プリンタ編

外部との接続 第4章



プリンタケーブルの接続は以下の手順で行います。

1 プリンタとパソコンの電 源の切断を確認する 電源スイッチが「」側に倒れ ている状態です。



2 プリンタケーブルを接続 する

プリンタケーブルをプリンタ背 面にあるプリンタケーブルコネ クタに差し込み、両側のワイヤ クリップで固定します。

パソコン側の接続は、パソコン 側の取扱説明書を参照してくだ さい。

LAN 経由の接続

プリンタをネットワーク経由で接続するときは、XL-5710とハブユ ニット間をツイストペアケーブルで接続します。 100BASE-TX 対応のハブユニットに接続して 100Mbps でご使用に なる場合には、必ずカテゴリー5のツイストペアケーブルをご使用く ださい。

📕 接続のしかた



1 プリンタの電源の切断を 確認する 電源スイッチが「」側に倒れ ている状態です。



2 LANケーブルを接続する LANケーブルを、プリンタ背面 にある LAN ケーブルコネクタ に差し込みます。

LAN に接続するときの注意事項

LANケーブルをハブユニットに接続した場合で、ハブユニット側のリ ンクランプが点灯せず、ネットワークのサーバなどに接続できないと きがあります。このときは、プリンタとハブユニット双方のEthernet タイプを同じ規格に設定してください。

本プリンタのEthernetタイプは、「自動」「100Mbpsフル」「100Mbps ハーフ」「10Mbps」の中から選ぶことができます。プリンタの Ethernet タイプは、セットアップの「LAN 設定」にある「Ethernet タイプ」で変更します。(セットアップについては、「第7章 設定値を 変える」(85ページ)参照)

ハブユニット側の設定については、ご使用のハブユニットの取扱説明 書をお読みください。

ハブユニットLH1100と接続する場合は、次の点にご注意ください。

- ・ケーブル長100mのツイストペアケーブルは使用しないでください。
 100mのツイストペアケーブルでは、ネットワークのサーバなどに
 接続できないことがあります。
- ・ハブユニットのラベルに「A8」以降の表記がある必要があります。
 「A7」や「A6」の表記がある場合は、お買い求めの販売店、または 富士通パーソナルエコーセンターにご相談ください。
 ラベルの見かたを次の図に示します。



パソコンと接続するときの留意事項

双方向プリンティングシステム「Printianavi」使用時の ネットワーク接続形態

本プリンタは、LAN(TCP/IP)で接続したパソコン(サーバおよびクライ アント)から使用することができます。さらに、添付の双方向プリンティ ングシステム「Printianavi」をインストールすることにより、プリンタ のエラーメッセージの表示や制御を、クライアントで行うことができま す。

また、添付のPrintianaviネットワークポートモニタを使用すると、LAN (TCP/IP)で接続したパソコン(サーバまたはクライアント)から、直接 LAN に接続したプリンタに印刷することができます。



- | 双方向プリンティングシステム「Printianavi」使用時の | 留意事項
 - ・Windows 98/95 または Windows NT4.0 が動作するパソコンで使用 してください。
 - ・パソコンのプリンタポートにプリンタを接続してPrintianaviを利用する場合、ご使用のパソコンがIEEE-1284準拠の双方向プリンタポートに対応している必要があります。当社のパソコンでは、FMVシリーズやGRANPOWER 5000シリーズが、これに対応しています。
 - ・ネットワークで本機能を使用する場合のインストールや設定については、本書の「ソフトウェア編」を参照してください。

パソコンと LAN の両方に接続したときの留意事項

本プリンタは、LAN経由でサーバプリンタとして動作するとともに、もう1台のパソコンをパラレルポートに接続することができます。 パラレルポートとLANポートの両方にプリンタを接続したときは、次の点にご留意ください。

- ・ポートは、自動で切り替えることができます。ただし、プリンタの状態によっては、ポートの自動切り替えが働かない場合や、切り替えに時間がかかる場合があります。
- ・片方のポートを使用している場合、もう一方のポートは「オフライン 状態」となります。2つのポートを同時に使用していて、パソコンの 画面に「印刷エラー」などが表示された場合は、もう一方のパソコン からの印刷が完了してから印刷を再開してください。
- ・Printianaviを利用している場合、一方のパソコンから印刷中のときは、 もう一方のパソコンに「プリンタが他で使用中のため待ち合わせてい ます。」とメッセージを表示し、プリンタが使用中であることを通知し ます。

一方のパソコンからの印刷が終了すると、もう一方のパソコンからの 印刷を自動的に再開します。

- ・PrintianaviおよびPrintianaviネットワークポートモニタを使用して複 数台のパソコンからLAN経由で同時印刷した場合、一台のパソコンか ら印刷中のときは、残りのパソコンに「プリンタが他で使用中のため 待ち合わせています。」とメッセージを表示し、プリンタが使用中であ ることを通知します。
- ・片方のポートで未印刷データがある場合、もう一方のポートには切り 替わりません。

お願い パラレルポートから印刷している間は、プリンタから LAN ケーブルを抜き差ししないでください。

ガイド ポートの切り替え時間は、セットアップで変更することがで きます。(「第7章 設定値を変える」の「ポート切替時間~ ポート切替時間を設定する」(100ページ)参照)

電源コードの接続

次の手順で、電源コードを接続します。

本プリンタの電圧定格値は、AC100Vです。

上記の定格は、プリンタの後部にある製造銘板に表示してあります。使 用するコンセントの電圧が、プリンタの定格電圧と一致するか確認して ください。

▲警告	感	電	電源コードを接続するときは、必ず電源スイッチを 「 」側にしてください。電源を切らずに接続すると、感 電の原因となります。
	火	災	電源コードのアース線は必ず専用のアース端子に接続し てください。
	感	電	危険ですので次の箇所にアース線を接続しないでくださ い。
			・ガス管(火災や爆発の危険があります)
			・電話専用アース線・避雷針(落雷時に大量の電流が流 れる場合があり危険です)
			・水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになってい る場合はアースの役目を果たしません)

プリンタ編 第4章 外部との接続



1 電源の切断を確認する 電源が切れていることを確認し ます。(電源スイッチが「」側 に倒れている状態です。)



2 電源コードを接続する 電源コードをプリンタ背面にあるコネクタに差し込みます。 コードの反対側を交流100Vのコンセントに差し込みます。 電源プラグから出ているアース線を接地端子に取り付けます。

プリンタ編

第4章 外部との接続

第5章

日常のメンテナンス

この章では、プリンタを使用するうえで日常的 に必要となる操作について説明します。

電源の投入と切断	40
用紙のセット	42
給紙トレイに用紙をセットする	42
給紙カセット(A3 ユニバーサル)に用紙をセットする	45
オプションの給紙カセット(A4・500 枚)に用紙をセットする	50
プロセスカートリッジの交換	53
プロセスカートリッジを取り外す	56
プロセスカートリッジを取り付ける	57
プロセスカートリッジの取り扱いと保管	60
取り扱い上のご注意	60
保管上のご注意	60
印刷濃度を調整する	61
プリンタの清掃	63
プリンタ外部の清掃	63
プリンタ内部の清掃	64
プリンタを長時間使用しないとき	66
プリンタを移動するとき	
近くに移動する	
~ 、 に 2 3 2 0	

電源の投入と切断

プリンタを起動するときは、電源スイッチを入れます。電源スイッチを入れてから、約45秒後に印刷ができる状態になります。

1日の終わりや長期間プリンタを使用しないときは、電源スイッチを 切ってください。

お願い 電源を入れる際に、給紙トレイに用紙がセットされている 場合は、いったん用紙を取り出して、電源を入れた後に セットし直してください。

・電源を切ると、プリンタのメモリに蓄積されている印刷 データなどの情報が消去されます。

> ・パワーセーブの時間が設定されている場合、電源が入って いる状態で一定時間使用しないと、自動的にパワーセーブ 状態に切り替わります。

電源を入れる



電源を入れるときは、電源ス イッチを「 | 」側に倒します。

オペレータパネルの「メッセージ」「データ」「オンライン」「電源」の 各ランプが点灯し、液晶ディスプレイに次のようなメッセージが表示さ れます。

プリンタ編

ショキシンタ ンチュウ

初期診断中を示します。

 RAM
 ヨウリョウ

 XL-5710
 ××MB

メモリの総容量を示します。

ファーム ロート・チュウ ××××××××××××× ファームロード中を示します。 下段にMACアドレスを表示します。

初期化動作およびファームロード動作に約30秒程度かかりま すので、そのままお待ちください。オペレータパネルの「オ ンライン」ランプが点灯し、液晶ディスプレイに次のような メッセージが表示されると印刷できる状態になります。

オンライン ×× ××××× × - ××××



RAMを変更した場合には、必ずRAM容量を確認してください。

ガイド電源を入れても、液晶ディスプレイや「オンライン」ランプ が点灯しないときは、「故障かなと思ったとき」(118ページ) をお読みください。



電源を切るときは、電源スイッ チを「」側に倒します。

電源が切断され、オペレータパ ネルのすべてのランプおよび液 晶ディスプレイが消灯します。

お願い

印刷中は電源を切らないでください。もし電源を切ってしまったときは、「紙づまりになったとき」(120ページ)を参照して、プリンタ内に残っている用紙を取り除いてください。

用紙のセット

給紙トレイおよび給紙カセット(A3ユニバーサル/A4・500枚)に用紙 をセットする方法について説明します。

給紙トレイおよび給紙カセットにセットできる用紙については、「第2 章 用紙について」(17ページ)を参照してください。



次の手順に従って、給紙トレイに用紙を入れます。



1 給紙トレイを開ける プリンタ前面の上部中央にある くぼみに指をかけて、給紙トレ イを開けます。



給紙トレイは約80°の角度に開きます。給紙トレイに必要以上の力をかけたり、用紙以外の重たいものを載せないでください。 破損の原因となります。



用紙ガイドを、使用する 用紙サイズに合わせて動 かす



3 用紙を入れる 用紙の四隅を揃え、印刷する面 を上にして、差し込み口に軽く 突き当たるまで入れます。

お願い

・給紙トレイは約80°の角度に開きます。給紙トレイに 必要以上の力をかけたり、用紙以外の重たいものを載せ ないでください。

破損の原因となります。

- ・折り目やシワの入った用紙は使用しないでください。また、特殊紙を使用するときは、よくさばいてから入れて ください。
- ・A4、B5、A5、レターサイズの用紙は、横長にセットし てください。
- ・印刷方向については、「用紙関係」(148ページ)を参照 してください。
- ・最大収容枚数以上の用紙を載せないでください。



- ・給紙トレイに収容できる枚数は、約200枚(64g/m²の場合)または用紙の高さにして、16mm以下にしてください。
- ・A4横の長さ以下のサイズの用紙をセットした場合は、給 紙トレイを閉じて印刷することができます。

第5章 日常のメンテナンス



4 用紙サイズを設定する 給紙トレイにセットした用紙の サイズを、給紙トレイ用紙サイ ズスイッチで設定します。セッ トした用紙のサイズが給紙トレ イ用紙サイズスイッチの設定値 にない場合は、オペレータパネ ルで設定します。「縮小印刷、用 紙サイズ、印刷部数を一時的に 変更する(メニュー印刷設定モー ド)」(80ページ参照)



印刷中は、給紙トレイ用紙サイズスイッチを操作しないで ください。プリンタが誤作動する場合があります。

給紙カセット(A3 ユニバーサル)に用紙をセットする

給紙カセット(A3ユニバーサル)に用紙をセットする手順について説明します。

給紙カセット(A3ユニバーサル)は、用紙サイズ(A5 横から A3 縦まで)に 合わせて伸縮することができます。小さいサイズの用紙を使用する場合 には、プリンタの設置面積を小さくして使用できます。



・異なるサイズの用紙を、同時に1つの給紙カセットにセットすることはできません。



給紙カセットをプリンタ から抜く



給紙カセットを平らな場
 所に置き、フタを開ける

プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス



- **3** 縦ガイドクリップを外側 にずらす
 - ・縦ガイドクリップを指でつま み、軽く持ち上げながら、外側 にずらします。
 - ・リーガルからA3までの長いサイズの用紙をセットするときは、縦ガイドクリップを一番外側にずらします。

4 横ガイドクリップの青い 箇所を持って、外側にず らす

ガイド同じサイズの用紙を補給する場合は、この手順は不要です。



5 給紙カセットの長さを合 わせる

【長いサイズの用紙のとき】 リーガルからA3までの長いサ イズの用紙をセットするとき は、給紙カセット奥側の中央部 分を押さえ、取っ手を引いて最 大の長さに引き伸ばします。

【短いサイズの用紙のとき】 A5からレターまでの短いサイ ズの用紙をセットするときは、 給紙カセットを最小に縮めて使 用します。


ガイド 給紙カセットに収容できる枚数は、約 250 枚(64g/m² の場合)です。



8 横ガイドクリップを用紙 の幅に合わせ、用紙の端 を揃える

用紙が左右のツメの下にあることを確認してください。



お願い



9 用紙の端をそろえ、縦ガ イドクリップを用紙サイ ズ目盛りに合わせる

【長いサイズの用紙のとき】 リーガルからA3までの長いサ イズの用紙をセットするとき は、給紙カセット奥側の中央部 分を押さえ、延長部の取っ手を 押し込み、用紙サイズに合わせ ます。延長部の長さが用紙サイ ズに合うとストッパーがはまり ます。

【短いサイズの用紙のとき】 A5からレターまでの短いサイ ズの用紙をセットするときは、 縦ガイドクリップを用紙サイズ に合わせます。

お願い

・用紙の端は縦ガイドクリップのツメの下に入れてください。

・縦ガイドクリップのストッパーが目盛りの穴にぴったり
 はまっていることを確認してください。



フタのツメがカセットの溝に 入っていることを確認してくだ さい。



フタ

・フタは必ず閉めてください。

フタのツメ

ירערערערערערעריאלי

カセット

お願い

- ・フタはカセット延長部のストッパーになっています。フ タをしないでプリンタに押し込むと、カセットの延長部 が短くなり、紙づまりやプリンタを破損する原因となり ます。
- **ガイド** 必要に応じ、プリンタに添付されている用紙サイズラベルを 貼ります。



11 給紙カセットをプリンタ に押し込む 給紙カセットを突き当たるまで プリンタに押し込みます。奥ま でしっかり押し込まれているこ

とを確認してください。



 ・セットされていない給紙力セットがあると、『カセット ナシ』と表示されます。必ずすべての給紙カセットを セットしてください。

・給紙カセットは奥に突き当たるまで押し込んでくださ い。突き当たるまで押し込んでいないと、カセットなし や、紙づまりの原因となります。

オプションの給紙カセット(A4・500枚)に 用紙をセットする

給紙カセット(A4・500枚)は、オプションの拡張給紙ユニット-Bにセットするカセットです。

ここでは、給紙カセット(A4・500枚)に用紙をセットする手順について 説明します。



給紙カセットをプリンタ から抜く

2 給紙カセットを平らな場 所に置き、フタを開ける



プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス



3 用紙をセットする 用紙の四隅を揃え、印刷したい 面を上にして、左右のツメの間 に差し込むようにセットしま す。

お願い

- ・折り目やシワの入った用紙は使用しないでください。
 - ・A4 サイズの用紙は「用紙関係」(148ページ)を参照し て、横長にセットしてください。
 - ・最大収容枚数以上の用紙をセットしないでください。用 紙の高さで54mm以下です。

・用紙が左右のツメの上に載らないようにしてください。

給紙カセットに収容できる枚数は、約500枚(64g/m²の場 ガイド 合)です。



用紙の端をそろえ、給紙 カセットのフタを閉める

用紙サイズラベル

必要に応じ、プリンタに添付されている用紙サイズラベルを ガイド 貼ります。



5 給紙カセットをプリンタ に押し込む 給紙カセットを突き当たるまで 押し込みます。奥までしっかり 押し込まれていることを確認し てください。



- ・セットされていない給紙カセットがあると、『カセット ナシ』と表示されます。必ずすべての給紙カセットを セットしてください。
- ・給紙カセットは奥に突き当たるまで押し込んでくださ い。突き当たるまで押し込んでいないと、カセットなし や、紙づまりの原因となります。

プロセスカートリッジの交換

プロセスカートリッジ1本あたりの目安として、A4 サイズの用紙で約 6,000 枚の印刷ができます。トナーの残りが少なくなると、プロセス カートリッジの交換を促すメッセージが液晶ディスプレイに表示されま す。この表示がでたら、「プロセスカートリッジを取り外す」(56 ペー ジ)、「プロセスカートリッジを取り付ける」(57ページ)にしたがって、新 しいプロセスカートリッジと交換します。

▲警告	破	裂	プロセスカートリッジを火中に投入しないでください。 火中に投入すると、トナー粉がはねて、やけどの原因と なります。 使用済みのプロセスカートリッジは、包装箱やビニール 袋に入れ、不燃物として廃棄してください。
	誤	飲	 トナーは目や口に入らないように注意してください。 プロセスカートリッジの交換時などにトナーが手に付いた場合は、速やかに洗い落としてください。 万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。 プロセスカートリッジを保管する場合は、小さなお子さまがトナーを誤って飲むことがないように、小さなお子さまの手の届かないところに置いてください。 万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
	け	が	上部カバーを開くとき、カバーとプリンタ本体に手を挟 まないように注意してください。ケガをすることがあり ます。 上部カバーが開いているときに、上部カバーに手を触れ ると、閉じる方向に自然落下することがあります。手を 挟んでケガをする原因となりますので、上部カバーには 触れないようにしてください。





・プロセスカートリッジ内のトナーが片寄っているために、
 プロセスカートリッジの交換を促すメッセージが液晶ディ
 スプレイに表示されることがあります。

交換の前にプロセスカートリッジを上下に7~8回振り、ト ナーの状態を均一にして印刷し直してみてください。



- ・プロセスカートリッジの交換を促すメッセージが表示され ない場合でも、次のようなときはプロセスカートリッジの 交換が必要です。
 - ・縦のカスレや部分的なカスレがある場合 プロセスカートリッジを取り出して振り、内部トナーの状 態を均一にして印刷してみても、改善されないとき
 - ・不鮮明な印刷状態が発生した場合
 適切な用紙に変えて印刷しても改善されないとき

🔻 プロセスカートリッジを取り外す

次の手順にしたがって、プロセスカートリッジを取り外します。

お願い
プリンタ内部の部品には手を触れないでください。



リリースボタンを押し、 上部カバーを開く



プロセスカートリッジの 取っ手を持ち、ゆっくり 引き上げる

- ・トナーで床を汚さないよう、取り出したプロセスカート リッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいて ください。
 - ・使用済みのプロセスカートリッジは、包装箱やビニール袋 に入れ、不燃物として廃棄してください。

💙 プロセスカートリッジを取り付ける

次の手順にしたがって、プロセスカートリッジを取り付けます。



1 リリースボタンを押し、 上部カバーを開く



2 プロセスカートリッジを 取り出し、ドラムシャッ ターの間の紙を取り除く



3 トナーを均一にするため、プロセスカートリッジを振る

図のようにエトに / ~ 8 回振り ます。トナーの状態が均一でな いと、印字品質が低下すること があります。



4 トナーシールを引き抜く プロセスカートリッジを平らな 場所に置き、片手で押さえなが らトナーシールを引き抜きます。

お願い

トナーシールを抜くときには、水平にまっすぐ引き抜いて ください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうこ とがあります。

トナーシールを引き抜いた後は、プロセスカートリッジを 振ったり、衝撃を与えたりしないでください。



5 プロセスカートリッジを 挿入する

プロセスカートリッジの上部の 取っ手を持ち、上面の矢印が奥 側に向く方向で、両側のガイド に沿わせて平行にプリンタ内部 に挿入します。



・プリンタ内部の部品には手を触れないでください。
 ・プロセスカートリッジ挿入時は、カートリッジがプリン

タ内部に当たらないように静かに入れてください。

プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス



プロセスカートリッジの取り扱いと保管

プロセスカートリッジを取り扱うときや保管するときの注意事項につい て説明します。

🗸 取り扱い上のご注意

プロセスカートリッジを取り扱うときは、次の点にご注意ください。

- ・直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。
- ・室内の明かりの下でも、プロセスカートリッジを5分以上放置しない
 でください。
- ・プロセスカートリッジをプリンタから外した場合は、強い光に当てないよう梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などに包んでください。
- ・寒いところから暖かいところに移動した場合は、1時間以上室温に慣 らしてから使用してください。
- ・立てたり、裏返しにして置かないでください。
- ・トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときはすぐに洗ってく ださい。
- ・トナーシールを引き抜いた後は、プロセスカートリッジを強く振った
 り、衝撃を与えないでください。トナーがこぼれることがあります。
- ・ドラムシャッターにより、プロセスカートリッジ内の感光体(ドラム) が光にあたらないように保護されています。ドラムシャッターはむや みに開けないでください。
- ・感光体(ドラム)表面には絶対に手を触れないでください。

/ 保管上のご注意

プロセスカートリッジを保管するときは、次の点にご注意ください。

- ・使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合 は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。
- ・直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。

温度範囲 0~35 、 湿度範囲 15~80%RH

(ただし、結露のないこと)

- ・高温多湿になる場所には置かないでください。
- ・立てたり、裏返しにして置かないでください。
- ・CRT画面、ディスクドライブ、フロッピィディスクなど、磁気を帯び たものの近くに置かないでください。
- ・幼児の手の届かないところに保管してください。

印刷濃度を調整する

印刷濃度を濃くしたり、薄くしたり調整することができます。印刷濃度 を調整するには、印刷濃度調整ダイヤルを使います。

お願い

印刷濃度を濃くする設定にしても文字がかすれる場合は、 プロセスカートリッジを交換してください。プロセスカー トリッジの交換については「プロセスカートリッジの交 換」(53ページ)を参照してください。

ガイド 印刷中は、印刷濃度を調整できません。

次の手順に従って、印刷濃度を調整します。



▲注意 けが上部カバーを開くとき、カバーとプリンタ本体に手を挟まないように注意してください。ケガをすることがあります。上部カバーが開いているときに、上部カバーに手を触れると、閉じる方向に自然落下することがあります。手をはさんでケガをする原因となりますので、上部カバーには触れないようにしてください。



プリンタ内部の部品には手を触れないでください。



2 印刷濃度調整ダイヤルを 回し、濃度を調整する 印刷を濃くする場合は「+」側 に、薄くする場合は「-」側に ダイヤルを回します。

・ガイド 印刷濃度を濃くした状態で印刷を続けると、プロセスカート リッジ中のトナーの消費量が多くなり、プロセスカートリッ ジの寿命が短くなるのでご注意ください。



3 上部カバーを確実にロックする
上部カバーを元に戻し、カバー中央を押して確実にロックします。

お願い

上部カバーが確実にロックされていることを確認してくだ さい。完全にロックされていないと、印刷不良が発生する ことがあります。

プリンタの清掃

プリンタを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約 1か月に1回、プリンタ本体周辺を清掃してください。また、プロセス カートリッジの交換時や紙づまりの処置時には、プリンタ内部を点検し てください。

▲注意 やけど プリンタの清掃を行う場合は、電源スイッチを切ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 感 電 電源スイッチを切らずにプリンタの清掃を行うとどの感覚の原因となることがあります	1)、必
感 電 電源スイッチを切らずにプリンタの清掃を行うと	
こと意思の原因となることがのりより。	、やけ
お願い 清掃に際しては、以下の点に注意してください。 ・プリンタを使用した直後は、プリンタ内部が非常に なっています。10分位たって内部の温度が下がそ ら作業してください。 ・水または中性洗剤以外は、絶対に使用しないでく い。ベンジン、シンナーなど揮発性のものを使用 と、カバーの変色や変形の恐れがあります。 ・油をさす必要はありません。注油はしないでくだ	ニ熱く ってか くださる すい。





カバーの表面の汚れは、水また はうすめた中性洗剤を含ませて かたくしぼった布で拭き取りま す。そのあと、柔らかい乾いた 布で拭きます。

💙 プリンタ内部の清掃

紙づまりの処置や、プロセスカートリッジ交換のあと、上部カバーを閉 じる前に、内部を点検してください。

- ・紙片が残っていれば取り除きます。
- ・ほこり、汚れ、こぼれたトナーは、乾いた清潔な柔らかい布で拭き取 ります。

官製プレプリントはがきへ印刷するとき、はがきの粉により送り不良が 発生することがあります。プロセスカートリッジを取り出し、紙送り ローラ(半月状のゴムローラ)を清掃してみてください。



紙送りローラの外側にあ るプラスチックのローラ のつまみをつまんで外側 にずらす



2 紙送りローラを外側にず らして、垂直に取り外す

プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス

3 紙送りローラのゴムの部 分を、水でぬらして硬く 絞った柔らかい布でてい ねいに拭く



後部

水以外は使用しないでください。ゴムが破損することがあ ります。

ゴム製の部分を丁寧 に拭き取ります

前部



紙送りローラの矢印を手 前に向けて軸にはめ、軸 上の突起と紙送りローラ の溝をあわせ内側にずら す



5 軸の後ろにあるプレート を押しながら、外側の ローラ(プラスチック) を、内側にずらして紙送 りローラを固定する 左側の紙送りローラも同じ手順 で清掃してください。

・ガイド・外側のローラのツメが、軸の溝にはまっていることを確認し てください。

お願い

プリンタを長時間使用しないとき

1週間以上プリンタを使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プ ラグを電源コンセントから抜いておきます。また、用紙を給紙トレイや 給紙カセットから取り出し、湿気やほこりの少ない場所に保管します。



エラーメッセージが表示されているときは「エラーメッ セージが表示されたとき」(130ページ)を参照し、処置を してから電源を切ってください。



ガイド 用紙の保管については、「第2章 用紙について」(17ページ) を参照してください。

プリンタを移動するとき

プリンタを運搬したり、移動したりするときには、次の点に注意してく ださい。

- <∖注意 け が プリンタは、オプションや消耗品、用紙が入っていない 状態で約18.5kg あります。プリンタを持ち上げるとき は、腰を痛めないように十分に膝を折り、プリンタの正 面を体の方に向け、底部の取っ手を両手でしっかりと 持ってください。必要に応じて2人で持ち運んでくださ 11
 - 拡張給紙ユニット(オプション)を取り付けているプリンタ ガイドノ を移動する場合には、プリンタ本体から拡張給紙ユニットを 取り外します。プリンタ本体や拡張給紙ユニットは傷がつか ないように梱包してから運搬してください。移転など、プリ ンタを長距離移動する可能性がある場合は、梱包材を保管し ておくと便利です。

近くに移動する

プリンタを設置していた机を変えたり、隣の部屋に移動させたりする場 合は、以下の手順に従ってください。





2 プリンタケーブルを抜く パラレルインタフェースコネク タからプリンタケーブルを外し ます。また、LANケーブルが接 続されている場合、ケーブルを 外します。



ガイド 用紙の保管については、「第2章 用紙について」(17ページ) を参照してください。

プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス

4 プロセスカートリッジを 取り外す

プリンタ内部からプロセスカー トリッジを取り外し、上部カ バーを閉めます。



プロセスカートリッジ

 ・プロセスカートリッジを取り付けたまま運搬すると、ト ナーでプリンタ内部が汚れることがあります。必ず取り 外してください。

上部カバー

- ・取り外したプロセスカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれることがあります。
- ・取り外したプロセスカートリッジは、強い光に当てないように、梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などに包んでください。



5 プリンタを移動する プリンタを持って、静かに移動 します。



適切な場所に、プリンタ を設置し直す

設置し直すときの手順については「設置手順」(26ページ) を参照してください。

▼ 梱包して運搬する

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などを外し、もう一 度梱包する必要があります。以下の手順に従ってください。

1 付属品を取り外す

「近くに移動する」の手順1~4(67ページ)に従って、付属品を取り 外します。

2 梱包し直す

左図のように梱包して、運搬してください。 精密機械ですから、運搬するときは以下の点に注意して、ていねいに取 り扱ってください。また、「プロセスカートリッジの取り扱いと保管」 (60ページ)も合わせて参照してください。

- ・梱包時は、製品購入時に使用していた梱包材で梱包してください。
- ・プロセスカートリッジは必ずプリンタから取り出してください。取り
 出したプロセスカートリッジはビニール袋等に入れて運搬してください。



プリンタ編

第5章 日常のメンテナンス

第6章

オペレータパネルの操作

この章では、液晶ディスプレイに表示される内容と、オペレータパネルの操作のしかたについて説明します。

- オンライン状態とオフライン状態を切り替える………76 印刷方向と給紙口を一時的に切り替える………76 縮小印刷、用紙サイズ、印刷部数を一時的に
 - 変更する(メニュー印刷設定モード) 80
 - プリンタをリセットする84

 - 未印刷データを強制的に印刷する......85

液晶ディスプレイの表示内容

液晶ディスプレイは、プリンタの設定状態や、障害が発生したときの内 容などを表示するものです。1行16文字で2段に表示されます。通常 時と Printia XL ドライバ印刷時とでは、表示内容が異なります。

障害が発生すると全行でエラーメッセージを表示します。「エラーメッ セージが表示されたとき」(130ページ)を参照してください。



Printia XL ドライバ印刷時の表示内容 状態表示 パソコンインタフェース プリンタの状態を表示します。 オンライン / オフラインを表示します。 :レディ状態 セーブ :パワーセーブ状態 オフライン :オフライン状態 ウォーム:ウォームアップ状態 オンライン :オンライン状態 (データ未受信) オンライン1:オンライン状態 (プリンタケーブル経由で のデータ受信) オンライン2:オンライン状態 (LAN経由でのデータ受信) 給紙口 / 用紙サイズ 設定されている給紙口と用紙サイズを表示 します。 1 - x x x x : カセット1 2 - x x x x : カセット2 3 - x x x x : カセット3 描画位置 M - ××××: 給紙トレイ プリンタ内部でビットマップメモリに 注: ×××××には、現在セットされている 描画している状態を表わします。 用紙サイズ、または給紙トレイサイズ : 描画開始前 で設定した用紙サイズを表示します。 ▷▷▷▷: 1ページ描画開始() 給紙トレイ用紙サイズスイッチで用紙 20%データを処理する毎に左から サイズを設定した場合は、給紙トレイ ▷が▶に変わります。 (M*xxxx)の表示となります。 『ハガキ』と『フテイ』は、カセット のとき表示されません。 『LGL』と『フテイ』は、給紙トレ イ (M * x x x x) のとき表示されま せん。 消耗品 トナーの残量が少なくなったときに表示し [┏] A 3 』: A 3 用紙 $\times \times \times \times$ [┏] В 4 ます。 』: B 4 用紙 『 A 4 :トナーがある状態 』: A 4 用紙 [┏] B 5 トナー:トナーが残り少ない状態 』: B 5 用紙 『A 5 』: A 5 用紙 『LGL 』:リーガル用紙 『LTR』:レター用紙 『ハカ゛キ』:ハガキ用紙 『フテイ 』:不定形用紙

> **ガイド**Printia XLドライバ印刷時の縮小印刷、印刷方向、給紙口、用 紙サイズは、パソコンで設定した内容に従います。

プリンタ編

オペレータパネルの操作

第6章

オペレータパネルを操作する

プリンタから印刷する際には、給紙口を切り替えたり、用紙の印刷方向 を切り替えたりするためにオペレータパネルを操作します。

🔷 オンライン状態とオフライン状態を切り替える

プリンタの状態には、オンライン状態とオフライン状態があります。オ ンライン状態とオフライン状態は、オペレータパネルの「オンライン」 スイッチによって切り替えます。

| オンライン状態

オンライン

パソコンからデータを受信して印 刷動作ができる状態をいいます。

通常、電源を投入するとオンライン状態になり、「オンライン」ランプ が点灯します。「オンライン」ランプが消灯しているとき(オフライン 状態)に「オンライン」スイッチを押すと、オンライン状態になります。

オフライン状態

オフライン

パソコンからのデータを受信でき ない状態をいいます。

オンライン状態のときに「オンライン」スイッチを押すと、オフライン 状態になります。印刷中に押すと、液晶ディスプレイに『ハイシュツ ショリチュウ』と表示され、印刷後オフライン状態に切り替わります。

印刷方向と給紙口を一時的に切り替える

オンライン状態のときに「給紙口」または「印刷方向」スイッチを押す と、一時的に設定を切り替えることができます。ただし、次の3つの場 合は無効です。

・未印刷データがある場合(データランプ点灯中)

・オンライン状態で HEX ダンプ印刷設定中

・Printia XL ドライバで印刷中(ドライバの設定が優先されます。) 設定中は液晶ディスプレイに『インサツ セッテイ』と表示されます。 また、設定中に「オンライン」スイッチを押すと設定を終了し、オンラ イン状態に戻ります。 印刷方向を一時的に切り替える

印刷する向きが縦か横か、また余白付きで印刷するか否かを一時的に変 更します。設定値は電源を切ると元に戻ります。

「印刷方向 縦」「印刷方向 横」は、それぞれ次のように印刷されます。



印刷方向の切り替えかた

1 オンライン状態で「印刷方向」スイッチを押し、目的の印 刷方向を表示する

オンライン状態



2行目に設定値が表示される

スイッチを押すたびに、液晶 ディスプレイの表示が変わりま す。目的の印刷方向が表示され るまで、「印刷方向」スイッチを 押します。

選択できる設定値には、次の4種類があります。

設定値	機能
タテ	縦方向で印刷します。
タテヨ	余白付きの縦方向で印刷します。
Ξ⊐	横方向で印刷します。
313	余白付きの横方向で印刷します。

2 「オンライン」スイッチを押して設定を確定する

「オンライン」スイッチを押すと、表示中の印刷方向に設定されます。

第6章 オペレータパネルの操作

余白なしの場合、」	ニ端および左	端の余白は	、次の値にな	ります。
動作モード	印刷方向 縦		印刷方向 横	
	上端余白	左端余白	上端余白	左端余白
ESC/Pモード	8.5 または	5 mm	8.5 または	5 mm
(注)	22mm		22mm	
ESC/Page モード	5 mm	5 mm	5 mm	5 mm
PC-PR201 モード	5 mm	7.9mm	7.9mm	5 mm
注:ESC/Pモードの上端余白(印刷方向の縦/横とも)は、「給紙				

位置」(110 ページ) の設定値になります。

・余白付きの場合、「余白設定」(92、96、97 ページ)で設定した「上端」および「左端」の値に従って印刷されます。余白付きはESC/Pおよび PC-PR201 モード時に有効になります。

プリンタ内に未印刷のデータがあるときは、印刷方向を切 り替えることはできません。「排出」スイッチで未印刷 データを強制印刷してから切り替えてください。

ガイド 縮小印刷の表示が『LA』、『LB』または『HX』の場合は、 印刷方向を切り替えることができません。

| 給紙口を一時的に切り替える

用紙を供給する場所を一時的に切り替えます。設定値は電源を切ると元 に戻ります。

▶ 給紙口の切り替えかた

お願い

1 オンライン状態で「給紙口」スイッチを押し、目的の給紙 口を表示する

オンライン状態

「給紙口」スイッチ



スイッチを押すたびに、液晶 ディスプレイの表示が変わりま す。目的の給紙口が表示される まで、「給紙口」スイッチを押し ます。

2行目に設定値が表示される

設定値(*)	機能
1 - x x x x	1段目のカセットから給紙します。
2 - x x x x	拡張給紙ユニットが取り付けられているとき
	に表示されます。
	2 段目のカセットから給紙します。
3 - × × × ×	拡張給紙ユニットが取り付けられているとき
	に表示されます。
	3段目のカセットから給紙します。
M - × × × ×	給紙トレイから給紙します。
M * × × × ×	給紙トレイ用紙サイズスイッチで用紙サイズ
	を設定した場合に表示されます。
	給紙トレイから給紙します。

(*) ×××××には、次の用紙サイズが表示されます。

A3:	A 3 縦	B 5	:	B 5 横	LTR	:レター横
B4:	B 4 縦	A 5	:	A 5 横	ハカ゛キ	:ハガキ縦
A4:	A 4 横	LGL	:	リーガル縦	フテイ	:不定形用紙
「ハガキ	」と「フテ	イ」は、		カセットのとき	表示され	ません。
「LGL	」と「フテ	イ」は		給紙トレイ(M ⁺	· × × × ×	×)のとき表
示されま	ミせん。					

2 「オンライン」スイッチを押して設定を確定する 「オンライン」スイッチを押すと、表示中の給紙口に設定されます。

お願い

プリンタ内に未印刷のデータがあるときは、給紙口を切り 替えることはできません。「排出」スイッチで未印刷デー タを強制印刷してから切り替えてください。 第6章 オペレータパネルの操作

縮小印刷、用紙サイズ、印刷部数を一時的に変更する (メニュー印刷設定モード)

メニュー印刷設定モードでは、次の設定ができます。

- ・縮小印刷 縮小印刷の種類を、一時的に切り替える
- ・給紙トレイサイズ…… 給紙トレイから印刷する用紙のサイズを、一時 的に切り替える
- ・不定形サイズ 給紙トレイで不定形用紙を使うときの用紙サイ ズを、一時的に切り替える
- ・コピー枚数印刷部数を一時的に切り替える

メニュー印刷設定モードで設定した内容は、プリンタの電源を切ると元 の設定に戻ります。

- **ガイド**次の場合、メニュー印刷設定モードは無効です。
 - ▶・未印刷データがある場合(データランプ点灯中)
 - ・オンライン状態で HEX ダンプ印刷設定中
 - Printia XL ドライバで印刷中(ドライバの設定が優先されます。)

プリンタ編





インサツ セッテイ

🗟 シュクショウ インサツ 🗲

1 オンライン状態で「メ ニュー」スイッチを押す メニュー印刷設定モードに入り、液晶ディスプレイに「イン サツ セッテイ」と表示されます。

「 」スイッチ

ディスプレイの表示が変わりま す。目的の設定項目が表示され たら「▼」スイッチを押します。

不定形サイズを設定するときにのみ、さらに「▶」または「◀」スイッ チを押し、「フテイケイ タテ」または「フテイケイ ヨコ」を選び、「▼」 スイッチを押します。

「▶」または「◀」 スイッチ **3 「▶」 または「◀」 スイッ** チを押し、目的の設定値 シュクショウ インサツ を表示する スイッチを押すたびに、液晶 設定値が切り替わる ディスプレイの表示が変わりま す。目的の設定値が表示される まで、「▶」または「◀」スイッ チを押します。 4 「設定」スイッチ、「オン 「設定」スイッチ ライン」スイッチを押 「オンライン」スイッチ し、設定を確定する

メニュー印刷設定モードで設定できる項目と値の一覧を、次の表に示します。

プリンタ編

第6章 オペレータパネルの操作

設定項	目	設定値	機能
シュクショウ インサツ		100%	縮小せずに印刷します。メニュー印刷設定モー
			ドを解除すると、液晶ディスプレイの表示は
			『 』となります。
		75%	75%に縮小して印刷します。
		70%	70%に縮小して印刷します。
		ሀストインサッ A4	ストックフォーム用印刷データを 75%に縮小
			し、A4 用紙に横方向で印刷します。
		ሀストインサッ B4	ストックフォーム用印刷データをB4用紙に横
			方向で印刷します。
キュウシトレイ サイス	,	A 4	A4 サイズに設定します。
		B 5	B5 サイズに設定します。
		A 5	A5 サイズに設定します。
		リーカ゛ル	リーガルサイズに設定します。
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	レターサイズに設定します。
			ハガキに設定します。
		フテイケイ	不定形用紙に指定します。
			不定形用紙のサイズは『フテイケイ サイズ』で
			設定します。
		A 3	A3 サイズに設定します。
		B 4	B4 サイズに設定します。
フテイケイ サイス	ጋテイケイ タテ	××× mm	不定形用紙の縦と横の長さを指定します。1
			mmずつ「▶」スイッチで加算、「◀」スイッ
			チで減算します。
	ጋテイケイ 33	××× mm	スイッチを押している時間により、加算、減算
			の速度を加減します。(はじめはゆっくり、し
			だいに速くなります。)
			不定形用紙サイズとして設定できる値の範囲は
			下のを参照してください。
コヒ゜ーマイスウ		×× र्र	印刷する部数を設定します。初期値は1枚で
			す. 1枚ずつ「▶」スイッチで加算.「◀」ス
			イッチで減算します。スイッチを押している時
			間により加算減算の速度を加減します(は
			じめはゆっくり しだいに速くなります)
			設定範囲は1枚から99枚です

不定形用紙サイズ	として設定でき	きる値の範囲は、	次のとおりです。
----------	---------	----------	----------

	縦	横
設定範囲	148 mm ~ 420 mm	100 mm ~ 297 mm
初期値	420mm(A3相当)	297 mm(A 3 相当)
ガイド・メニュー印刷設定モードのときに「オンライン」スイッチ を押すと、メニュー印刷設定モードを終了し、オンライン 状態に戻ります。

- ・設定値は電源を切ると元に戻ります。
- ・プリンタ内に未印刷データがあると、設定を切り替えるこ とができない場合があります。「排出」スイッチで未印刷 データを強制印刷してから切り替えてください。
- ・縮小印刷の切り替えについて
 - ・ESC/Page モードでは、縮小印刷の「リストインサツ A4」「リストインサツ B4」は表示されません。
 - ・縮小印刷の表示が「リストインサツ A4」「リストインサ ツ B4」のときは、コマンドで ESC/Page モードへ移行 することはできません。
 - ・縮小印刷を「リストインサツ A4」「リストインサツ B4」 に設定し、プリンタに設定値を登録した場合、セット アップの「エミュレーション設定」をESC/Pageモード に切り替えると、縮小印刷は「」に切り替わります。
- ・コピー枚数(印刷部数)の設定では、COPYコマンドが優先す るため、設定した枚数が印刷されない場合があります。
- ・給紙トレイ用紙サイズスイッチを「パネルで設定」にした 場合のみ、給紙トレイサイズで設定した値が有効となりま す。



給紙トレイサイズで設定した用紙よりも大きなサイズの データを印刷すると、印字汚れなどの原因となりますので 注意してください。 第6章 オペレータパネルの操作

💙 プリンタをリセットする

プリンタをリセット(初期化)します。 リセットすると未印刷データは消去されます。

ガイド プリンタ内に未印刷データがあるときは、「データ」ランプが 点灯しています。このときプリンタを初期化すると、未印刷 データは消去されます。

 オンライン状態
 1
 インライン」スイッチ

 「オンライン」スイッチ
 を押してオフライン状態

 オフライン
 にする

 「リセット」スイッチ
 2

 「リセット」スイッチ
 押す

ガイド 初期化しないときは、「オンライン」スイッチを押すと、リ セットせずにオフライン状態に戻ります。

「リセット」スイッチ 3 再度、「リセット」スイッ ショキカチュウ チを押す

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、「オンライン」スイッチを押します。

印刷中

「オンライン」スイッチ

ハイシュツ ショリチュウ

1 「オンライン」スイッチ を押す

印刷中の用紙を排出し、オフラ イン状態になります。

オフライン状態

続いて初期化する場合は、前項の「プリンタをリセットする」の手順2 と3の操作を行います。

🔍 未印刷データを強制的に印刷する

プリンタ内に残っている未印刷データを強制的に印刷します。

本プリンタは、パソコンから1ページ分のデータを受信したとき、また は排出コマンドを受信したときに、初めて印刷を実行します。したがっ て、データを受信しても1ページに満たない状態や排出コマンドを受信 していない状態では、データがプリンタ内に残っています。

強制印刷をする

次のようなときに強制印刷をします。

- ・データランプが点灯したままで印刷しないとき
- ・パソコンからのデータ受信を中断し、強制的に印刷させるとき

データのないとき(データランプ消灯時)は、強制印刷できません。

強制印刷は、以下の手順で行います。

オンライン状態

「オンライン」スイッチ

オフライン

「排出」スイッチ

ハイシュツ ショリチュウ

1 「オンライン」スイッチ を押し、オフライン状態 にする

2 「排出」スイッチを押す 印刷された用紙が排出され、 データランプは点灯から消灯に 変わります。

強制印刷を中断する

強制印刷を中断するには、用紙を排出中にもう一度「排出」スイッチを 押します。強制印刷を中断し、印刷中の用紙を排出したあとオフライン 状態になります。 第6章 オペレータパネルの操作

■ 強制印刷を取り消す

強制印刷を取り消すには、用紙を排出中に「リセット」スイッチを押し ます。現在印刷中の用紙を排出したあとオフライン状態になり、液晶 ディスプレイに『ショキカシマスカ?』と表示されます。

初期化するときは、再度、「リセット」スイッチを押します。強制印刷 は取り消され、初期化されます。

初期化しないときは、「オンライン」スイッチを押します。再び強制印 刷が実行されます。

第7章

設定値を変える

本プリンタの持つ機能は、セットアップで変更 します。この章では、セットアップで設定でき る内容と、設定の操作について説明します。

セットアップ項目について88	8
メニュー印刷 ~ 設定内容を印刷する8	8
テスト印刷 ~ テスト印刷をする8	8
エミュレーション設定 ~ 動作モードを切り替える 8	9
印刷設定 ~ 印刷のときの設定を変える8	9
EP モード設定 ~ ESC/P モードの印刷条件を設定する 9	1
EG モード設定 ~ ESC/Page モードの印刷条件を設定する 9	3
PC モード設定 ~ PC-PR201 モードの印刷条件を設定する 9-	4
環境設定 ~ 日常の操作に必要な設定値を変える 9	7
補助機能設定 ~ 補助機能を設定する	9
登録 ~ 設定値を登録する10	4
保守モード ~ 保守モードを設定する10	4
設定の変更手順(セットアップの操作方法) 105	5
基本的な操作10	5
選んだ項目に設定する操作	5
数値を設定する操作10	7
メニュー印刷やテスト印刷を行う操作 10	7
HEX ダンプ印刷を行う操作 10-	8
セットアップ佰日―暫 100	a

セットアップ項目について

プリンタの設定値は、セットアップモードで変更することができます。 ここでは、セットアップモードで設定できる各項目について説明しま す。

💙 メニュー印刷 ~ 設定内容を印刷する

プリンタおよびLANポートの現在の設定内容を印刷します。A4サイズの用紙を基準とし、A4より小さい用紙がセットされているときは、自動的に縮小して印刷します。

次に「設定の印刷」の印刷例を示します。

印刷設定 環境設定 印刷方向 = 縦 給紙口 = 力セット1 縮小印刷 = 100% 給紙トレイサイズ = A4 近方向 = 4 2 0 mm 横方向 = 2 9 7 mm 横方向 = 2 9 7 mm	ーー エミュレーション設定	ESC/Pageモード
コピー枚数 = 01枚 給紙トレイ印刷 = コマンド優先	印刷方向 = 縦 給紙口 = カセット1 縮小印刷 = 100% 給紙トレイサイズ = A4 縦方向 = 420mm 横方向 = 297mm コピー枚数 = 01枚	環境設定 スムージング = 設定 トナーセーブ = 解除 自動給紙 = 設定 ブザー = 設定 ダッチ音 = 設定 データ保証 = 設定 データなし印刷 = 解除 タイマー監視印刷 = 解除 糸紙トレイ印刷 = コマンド優先

V テスト印刷 ~ テスト印刷をする

ANK文字(英数字、記号)や、各種の漢字文字によるテスト印刷を行います。印刷は現在選択している給紙口の用紙に行います。

テスト印刷が終わると、プリンタは初期化(リセット)されます。

🔍 エミュレーション設定 ~ 動作モードを切り替える

プリンタの動作モード(エミュレーションモード)を切り替えます。

本プリンタには、次のエミュレーションモードがあります。

- ・ESC/P モード......セイコーエプソン VP-1000 相当
- ・ESC/Page モード...... セイコーエプソン LP-8000S 相当
- ・PC-PR201 モード 日本電気 PC-PR201 系シリアルプリンタ相当

ガイド PC-PR201 モードを使用するには、オプションのプリンタ RAM モジュールが必要です。

お願い

ESC/P、ESC/Page、PC-PR201の各エミュレーション モードから Printia XLドライバへの切り替えは、印刷を実 行する際に自動的に行われます。オペレータパネルで設定 する必要はありません。

🔰 印刷設定 ~ 印刷のときの設定を変える

印刷の際に必要な設定値を変えます。

項目の中には、パソコンからのコマンドで設定できるものもあります。 両方で設定したときは、後からの設定が有効になります。

印刷方向 ~ 印刷方向を変える

印刷する向きが縦か横か、また余白付きで印刷するかどうかを設定しま す。



ガイド・「リスト印刷」が設定されている場合、印刷方向は表示され ません。

・余白付きの設定は、ESC/PおよびPC-PR201モードのと
 き、有効になります。

■ 給紙口 ~ 給紙口を変える

カセット1、カセット2、カセット3および給紙トレイのどの給紙口か ら給紙するかを設定します。

ガイド自動的に用紙の選択をする方法は、「自動給紙」(113ページ) で設定します。

📕 縮小印刷 ~ 縮小印刷を指定する

縮小印刷の種類を設定します。100%、75%、70%、およびストック フォーム用印刷データの縮小印刷について設定できます。

 ・ESC/Pageモードでは、ストックフォーム用印刷の設定(リ スト印刷)は設定できません。

> ・ESC/Pageモードのときに75%または70%に設定すると、 用紙サイズ設定コマンドは無視され、現在の給紙口から印 刷されます。

給紙トレイサイズ ~ 給紙トレイの用紙サイズを変える

給紙トレイから印刷するときの用紙のサイズを設定します。

ガイド 給紙トレイ用紙サイズスイッチを「パネルで設定」にした場合のみ、給紙トレイサイズで設定した値が有効になります。

お原い セットした用紙よりも大きなサイズのデータを印刷する と、印字汚れなどの原因となりますので注意してくださ い。

▌ 不定形サイズ ~ 不定形用紙のサイズを設定する

給紙トレイで不定形用紙を使うときに、その用紙のサイズを設定しま す。用紙の縦と横それぞれについて、mm単位の3桁で設定します。

不定形用紙サイズとして設定できる値の範囲は、次のとおりです。

	縦	横	
設定範囲	148 mm ~ 420 mm	100 mm ~ 297 mm	
初期値	420mm(A3相当)	297 mm(A 3 相当)	

■ コピー枚数 ~ 印刷する部数を設定する

印刷する部数を、1枚~99枚までの範囲で設定します。

・ガイド 本設定とCOPYコマンドによる設定では、後からの設定が有 効となります。このため、設定した枚数が印刷されない場合 があります。

EP モード設定 ~ ESC/P モードの印刷条件を設定する

プリンタをESC/Pモードで使うときの印刷条件を設定します。

| 文字コード ~ 文字コード表を指定する

英数カナ文字コード部分のコード表を指定します。

- 給紙位置 ~ 印刷開始位置を設定する 用紙の印刷開始位置を設定します。
- 右マージン位置 ~ 右マージンを設定する
 用紙の右マージンを設定します。
- ANK 文字 ~ ANK 文字の書体を設定する
 使用する ANK 文字 (英数字、記号)の書体を設定します。
- 漢字書体 ~ 漢字の書体を設定する 使用する漢字の書体を設定します。
- CR コード ~ CR(復帰コード)の動作を設定する CR(復帰コード)の動作に、改行動作を加えるかどうかを設定します。

📕 縦余白設定 ~ 縦印刷のときの余白を設定する

縦印刷のときの余白を、0.1mm単位で設定します。

「給紙位置」(110ページ)の設定により、次の範囲で値を設定できます。

給紙位置の設定	上端余白	左端余白
8.5mm	8.5 ~ 50mm	5 ~ 50mm
22mm	22 ~ 50mm	5 ~ 50mm



|横余白設定 ~ 横印刷のときの余白を設定する

横印刷のときの余白を、0.1mm 単位で設定します。

「給紙位置」(110ページ)の設定により、次の範囲で値を設定できます。

給紙位置の設定	上端余白	左端余白
8.5mm	8.5 ~ 50mm	5 ~ 50mm
22mm	22 ~ 50mm	5 ~ 50mm

▲ ↓ 横左	端余	白		1
印刷方向	横		A B C D • • • • • •	→ 横上端余白

EG モード設定 ~ ESC/Page モードの印刷条件を設定する

プリンタをESC/Pageモードで使うときの印刷条件を設定します。

復帰改行 ~ 自動的に復帰改行する

自動復帰改行動作を行うかどうかを設定します。

自動復帰改行とは、印刷データが用紙の右端を超えたときに、自動的に 改行し、印刷位置を次の行の先頭に移動することをいいます。

▌ 改ページ ∼ 自動改ページの動作を設定する

印刷データが用紙の下端を超えたときに、自動的に改ページするかどう かを設定します。

CR コード ~ CR (復帰コード)の動作を設定する
 CR (復帰コード)の動作に改行動作を加えるかどうかを設定します。

- LF コード ~ LF (改行コード) の動作を設定する LF (改行コード) の動作に復帰動作を加えるかどうかを設定します。
- FF コード ~ FF (改ページコード) の動作を設定する FF (改ページコード) の動作に復帰動作を加えるかどうかを設定します。
- 🔹 エラーコード ~ 未定義文字の処理を設定する

未定義文字を受信したときの動作を設定します。

■ イメージパターン ~ イメージパターンを設定する

イメージデータを補正するかどうかを設定します。イメージデータの印 刷品質が悪い場合に補正すると、アプリケーションによっては品質が向 上することがあります。

メモリオーバー解除 ~ メモリオーバーエラーの自動解除を設定する

メモリオーバーエラーが発生したときに、自動的にエラー状態を解除 し、印刷処理を続行するかどうかを設定します。

メモリオーバーエラーとは、外字 / マクロ / オーバレイなどを登録する ためのメモリが容量不足になることをいいます。

📕 給紙トレイ番号 ~ 給紙トレイ番号を設定する

給紙装置選択コマンドにおいて、拡張設定を行います。

お願い

本設定は変更しないでください。。

PC モード設定

~ PC-PR201 モードの印刷条件を設定する

プリンタを PC-PR201 モードで使う場合の印刷条件を設定します。 PC-PR201 モードを使用するには、オプションのプリンタ RAM モ ジュールが必要です。

■ 1バイト系ゼロ ~ 1バイト系コードの0(ゼロ)の書体を設定する

1バイト系コード文字(ANK 文字)の数字 0(ゼロ)に使用する書体を設定 します。

📃 2 バイト系ゼロ

~ 2 バイト系コードの0(ゼロ)の書体を設定する

2バイト系コード文字(かな漢字文字)の数字0(ゼロ)に使用する書体を設 定します。

📕 ANK 文字 ~ ANK 文字を設定する

ANK 文字に使用する書体を設定します。

┃ 漢字書体 ~ 漢字書体を設定する

かな漢字文字の書体を設定します。

漢字文字サイズ ~ 漢字文字サイズを設定する かな漢字文字のサイズを設定します。

🔹 各国文字 ~ 各国文字を設定する

国別文字コードを設定します。

136/LM 設定 ~ 136/LM 設定モードを指定する 印刷位置の設定方法を選択します。

■ LM 位置設定 ~ LM 位置を設定する

用紙の最左端印刷位置を基準として、印刷開始位置までの左マージン量 (LM 位置)を設定します。

本設定は、「136/LM設定」で「LM初期設定」を選択したときに有効に なります。

| 用紙位置設定 ~ 用紙位置を設定する

用紙位置を左合わせにするか、中央合わせにするかを設定します。

本設定は、「136/LM設定」で「136桁モード」を選択したときに有効 になります。

| 書出し桁位置設定 ~ 書出し桁位置を設定する

用紙位置の微調整が必要なときに、書出し桁位置を左右方向へ1/10インチ単位で設定します。

本設定は、「136/LM設定」で「136桁モード」を選択したときに有効 になります。

■ 自動 CR & LF ~ 自動 CR & LF の動作を設定する

印字データが右側の印刷可能範囲を超えたとき、自動的に復帰改行動作 をするか、復帰のみの動作をするかを設定します。

🔲 印刷指令 ~ 印刷指令を設定する

印刷指令の制御コードをCRコードのみとするか、CRコード+その他とするかを設定します。

■ CR コード ~ CR (復帰コード)の動作を設定する

CR コードを受けたときに改行動作を加えるかどうかを設定します。

- グラフィックモード ~ グラフィックモードを設定する グラフィックの横方向のドットピッチを設定します。
- 🔲 コード系 ~ コード系を設定する

使用するコード系を、8ビット系にするか、7ビット系にするかを設定 します。

📕 縦余白設定 ~ 縦印刷のときの余白を設定する

縦印刷のときの余白を、0.1mm単位で設定します。

上端余白は5~50mm、左端余白は7.9~50mmの範囲で設定できます。



96

横余白設定 ~ 横印刷のときの余白を設定する

横印刷のときの余白を、0.1mm 単位で設定します。

上端余白は7.9~50mm、左端余白は5~50mmの範囲で設定できます。





|環境設定 ~ 日常の操作に必要な設定値を変える

日常操作する際に必要な設定を変更します。項目の中には、パソコンか らのコマンドで設定できるものもあります。両方で設定したときは、後 からの設定が有効になります。

| スムージング ~ 印刷結果を滑らかにする

文字や図形のギザギザ(ジャギー)を滑らかにして印刷するかどうかを 設定します。

|トナーセーブ ~ トナーを節約する

印刷時のトナー量を少なくして、トナーの消費量を節約するかどうかを 設定します。

・ガイド、トナーセーブを行う設定にしたときは、印刷品質は保証できませんのでご注意ください。

■ 自動給紙 ~ 自動的に給紙する

選択されているカセットの用紙がなくなったときに、他のカセットまた は給紙トレイから給紙するかどうかを設定します。またコマンドで指定 した用紙サイズ/給紙口/印刷方向に関して、給紙口の自動選択を行い ます。

📕 ブザー ~ ブザー鳴動を設定する

紙づまりが発生したり、給紙カセット内の用紙がなくなったりなど、ア ラームが発生したとき、ブザーを鳴らすかどうか設定します。アラーム が発生してもブザーが鳴らないように設定を変えることができます。

▌ タッチ音 ~ タッチ音の設定をする

オペレータパネルのスイッチを押すとタッチ音が鳴るようにするか、しないかを設定します。

🗾 データ保証 ~ 紙づまりのデータを保証する

データ保証をするかどうかを設定します。

データ保証とは、紙づまりが発生したときに、そのデータをもう一度印 刷し直す機能をいいます。

データ保証を「解除」すると、紙づまりが発生したときに、そのページが抜けてしまいます。

📰 データなし印刷 ~ 印刷データのないページを印刷する

データのないページを印刷(白紙印刷)するかどうかを設定します。

データのないページとは、パソコンから受信したデータが改ページをと もなったコマンドのみで、印刷するデータがないページのことをいいま す。

タイマー監視 ~ タイマー監視印刷を指定する タイマー監視印刷をするかどうかを設定します。

タイマー監視印刷とは、プリンタがパソコンから最後のデータを受信し てから一定時間内に後続のデータが送られなかったとき、今まで受信し たデータを自動的に印刷する機能をいいます。

お願い

タイマー監視印刷を指定すると、パソコンの状態や、アプ リケーションの動作速度によっては、ページの途中で用紙 が排出されてしまうことがあります。このような場合は、 タイマー監視印刷を解除するか、設定時間を長くしてくだ さい。

給紙トレイ印刷 ~ 用紙サイズの優先を設定する ^{給紙トレイの用紙サイズについて、コマンドと設定のどちらを優先する かを指定します。}

コマンド優先とは、オペレータパネルで指定した用紙サイズと違っていても強制的にパソコンで指定した用紙サイズで印刷する機能です。

また、設定優先とは、オペレータパネルで指定した用紙サイズと違って いる場合には「用紙サイズ不一致」アラームを表示する機能です。

・ガイド 給紙トレイ用紙サイズスイッチで用紙サイズを設定している ときは、設定優先となります。

🔷 補助機能設定 ~ 補助機能を設定する

プリンタを使用する上での、補助的な機能について設定します。

| パワーセーブ時間 ~ 消費電力を節約する

パワーセーブを行うかどうかを設定します。また、パワーセーブを行う までの時間を設定します。

パワーセーブとは、一定時間印刷しなかった場合に、定着器の電源を自 動的に切断し、消費電力を節約する機能です。 プリンタがパワーセーブ状態になると、液晶ディスプレイに 『セーフ"』と表示されます。パワーセーブ機能によって切断 された定着器の電源は、次に印刷するときに自動的に投入さ れます。定着器の電源が投入されてから実際に印刷が始まる までは、約45秒かかります。この間、液晶ディスプレイには 『ウォーム』と表示されます。

■ ポート切替時間 ~ ポート切替時間を設定する

ポート切替を行うまでの時間を30~3600秒(10秒単位)の範囲で指 定します。

ポート切替とは、一定時間印刷しなかった場合に他のポートからの印刷 を可能にする機能のことをいいます。

🔹 トナーセーブ補正 ~ 輪郭を補正する

トナーセーブを設定したときに、データの輪郭部分のドットを強調して 印字するかどうかを設定します。

■ HEX ダンプ印刷 ~ ヘキサダンプ形式で印刷する

HEXダンプ印刷とは、パソコンからプリンタに送られる印刷データを、 アルファベットや漢字などの文字ではなく、16進数のデータで印刷す る機能です。この機能は、パソコンからのデータがプリンタに正しく転 送されているかどうかを確認する場合などに使用します。

HEXダンプ印刷を行う状態にすると、液晶ディスプレイの表示は、次のようになります。



HEXダンプ印刷を解除するときは、オフライン状態にして「リセット」 スイッチを2回押します。

ポート1設定

~ ポート1のインタフェースタイミングを設定する

プリンタケーブル経由でデータ受信する場合に接続するパラレルポート のインタフェースタイミングを設定します。

バイセントロモード、ACKタイミング、およびビジーディレイについて 設定します。

▶ バイセントロモード

双方向インタフェースを有効にするかどうかを設定します。

バイセントロモードを「解除」する設定にすると、Printianaviの双方向機能、およびWindows 98/95のPlug&Play機能が使えなくなります。

ACK タイミング

ACK 信号のパルス幅を設定します。

ACKのパルス幅は、バイセントロモードとの組み合わせにより次のとお りになります。

バイセントロ					
ACK	モード	設定	解除		
タイミング					
高速		1 µ s	2.5 µ s		
標準		2.5 µ s	5 µ s		

> ビジーディレイ

ACK 信号と BUSY 信号の位置関係を設定します。接続するパソコンの 仕様に合わせて設定します。

ビジーディレイは、バイセントロモードと ACK タイミングとの組み合わせにより次のとおりになります。

バ・	イセントロ		
ACK	モード	設定	解除
タイミング			
高速		A - B固定	A - B固定
標準		A - B固定	設定値

INIT 受信

INIT 信号を受信したときの初期化を有効にするかどうかを設定します。

🗾 LAN 設定 ~ ネットワークを設定する

ネットワークのプロトコル、Ethernet タイプ、TCP/IP について設定します。

「LAN設定」内の設定値を変更すると、セットアップモードを 終了する際にプリンタをリセット(初期化)します。

Þ プロトコル

TCP/IP および NetWare を有効にするかどうかを設定します。

・NetWare を無効にすると、パソコンからネットワーク設定 ユーティリティは使用できません。

> ・NetWareを使用するには、オプションのプリンタ RAM モ ジュールが必要です。

Ethernet タイプ Ethernet のタイプを設定します。

> TCP/IP 設定

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、およびポート番号を設 定します。

IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイの各項目は、DHCP により自動的に取得するように設定されているため、表示されません。 IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイをプリンタから設 定する場合は、「DHCP 自動取得」を「解除」してください。

TCP/IPの設定を行ってもTCP/IPが正常に動作しない場合があります。 このようなときは、メニュー印刷を行い、「TCP/IP動作状態コード」を 確認してください(次ページ参照)。 TCP/IP 動作状態コードは、次のとおりです。

コード	内容と処置
0	TCP/IPは正常に動作しています。
1	IPアドレス、またはサブネットマスクの設定に誤りがあり
	ます。
	設定内容が正しいか確認してください。
2	DHCP により TCP/IP 構成情報を取得中です。
3	DHCP による TCP/IP 構成情報の取得要求がタイムアウト
	しました。
	LAN ケーブルが正しく接続 されているか、または DHCP
	サーバの電源が投入されているか確認してください。
4	DHCP による TCP/IP 構成情報のリース更新が拒否されま
	した。
	いったん電源を切断し、再び投入してください。
5	DHCP による TCP/IP 構成情報のリース更新要求がタイム
	アウトしました。
	LAN ケーブルが正しく接続 されているか、または DHCP
	サーバの電源が投入されているか確認してください。
6	DHCPにより取得したIPアドレスが他のホストで使用され
	ています。

いったん、電源を切断し、再び投入してください。

DHCP クライアントの予約について

DHCPによりTCP/IP構成情報を自動的に取得する場合は、本プリンタの電源を再投入しても同じIPアドレスを取得できるようにDHCPサーバにクライアントの予約を行ってください。予約のときに必要となるプリンタのMACアドレスについては、電源投入後、オペレータパネルに表示されるファームロード中(下段)のメッセージを参照するか(41ページ)、またはメニュー印刷を行うと出力されます(88ページ)。

・ガイド TCP/IPを「無効」にした場合、本項目は表示されません。

LAN 初期化

『LAN 設定』の内容を工場出荷時の初期値に戻します。

💙 登録 ~ 設定値を登録する

セットアップモードで設定した内容(「LAN設定」(102ページ)を除く)を プリンタに記憶させたり、各設定値を工場出荷時の値に戻したり、また は各設定値を読み出したりします。

・ガイド 設定値を登録しないと、セットアップで変更した値は電源を 切ると元の値に戻ります。

🔍 保守モード ~ 保守モードを設定する

保守に必要な表示、およびソフトスイッチの設定を行います。



保守モードは保守者用の機能です。保守以外の目的には使 用しないでください。

設定の変更手順(セットアップの操作方法)

プリンタの設定を変えるときの操作方法について説明します。設定の変 更は、セットアップモードで行います。

▼ 基本的な操作

セットアップモードでは、目的の設定値を上位のレベルから順に選んで 表示させ、設定します。設定値までのレベルの深さは項目によって異な ります。

セットアップモードでは、次のスイッチを使用します。 「メニュー」スイッチセットアップモードに入ります。 「▲」または「▼」スイッチレベルを移動します。 「▶」または「◀」スイッチ同じレベル内で項目を切り替えます。 「設定」スイッチ表示中の値に設定します。





具体的な操作方法を以下に示します。 表示例は、給紙口を給紙トレイからカセット1に切り替えるときのもの です。

オンライン状態

「オンライン」スイッチ

オフライン状態

セットアッフ。

\$メニュー インサツ

「メニュー」スイッチ

1 オフライン状態で「メニュー」 スイッチを押し、セットアップ モードにする

第7章 設定値を変える





「▶」「◀」 インサツ セッテイ ☆キュウシク゛チ 「▼」

キュウシク゛チ ☆* キュウシトレイ



キュウシク゛チ ├ カセット1



キュウシク゛チ ↓* カセット1

- 2 「▶」または「◀」スイッチで、同 じレベル内の項目を切り替える 目的の項目が表示されるまで、「▶」ま たは「◀」 スイッチを押します。
- **3**「▼」または「▲」スイッチで、レベルを移動する

「▼」スイッチを押すと、2で選択した 項目が上段に、その項目の下にある項 目が下段に表示されます。「▲」スイッ チを押すと、上のレベルに移動しま す。

4 2と3の操作を繰り返して、目的の設定値を表示する

5 「設定」スイッチを押して、値を 確定する

「設定」スイッチを押すと、設定値の前に「*」 が表示され、その値が設定されます。

- 6 必要に応じて設定を繰り返す
 - ほかに設定する項目がある場合は、操作を繰り返して設定します。
- 「登録」の「設定登録」を実行し、設定内容を登録する 同様の手順で「登録」の中にある「設定登録」を実行します。これを実 行しないとここまで設定した内容は保存されません。
- **8** 「オンライン」スイッチを押して、セットアップモードを終 了させる

終了後は、オフライン状態のため、もう一度「オンライン」スイッチを 押してオンライン状態に戻します。



不定形用紙のサイズや余白の設定など、値を数値で指定するときは、次 のように操作します。

設定面	画面を表示	「▶」「◀」「	▲」「▼」	設定画面を表示し、「▶」スイッチで加
	フテイケイ ⊲ * 297	∃⊐ mm		算、「◀」スイッチで減算します。 スイッチを押している時間により、加
値を増	当 減	「▶」「◀」	_	算、減算の速度を加減します。(はじめ はゆっくり、しだいに速くなります。)
	フテイケイ	30		
	⊲ 200	mm		

🔍 メニュー印刷やテスト印刷を行う操作

「メニュー印刷」および「テスト印刷」では、項目を表示して「設定」ス イッチを押すと、すぐに印刷が開始されます。

「設定」

印刷開始

印刷終了

テスト インサツ	
⟨■ ⟨■ <th>インサツ</th>	インサツ

印刷が終わると、「設定」スイッチを押 す前の表示に戻ります。

「選んだ項目に設定する操作」の手順1 ~3と同じ操作で目的の項目を表示し て「設定」スイッチを押します。

印刷が開始されます。

ガイド ^{H連続印刷は、「リセット」スイッチを押して終了します。}

HEX ダンプ印刷を行う操作

「HEXダンプ印刷」を表示して「設定」スイッチを押すと、以降、16進数のデータで印刷されます。

ホシ゛ョ キノウ セッティ	·
ŊHEX タ`ンプ`インサッ	,
L	
HEX タ゛ンフ゜インサッ	,
🗟 セッテイ	
「設定」	
オンライン	еe

「選んだ項目に設定する操作」の手順1 ~3と同じ操作で「HEXダンプ印刷」 表示して「設定」スイッチを押します。

オンライン状態

HXタテ sssss

以後、パソコンからのデータは 16進数で印刷されます。

Şrrr

HEXダンプ印刷を解除するときは、オフライン状態にして「リセット」 スイッチを2回押します。

セットアップ項目一覧

セットアップモードで設定できる項目の一覧を次の表に示します。設定 値の前の「*」は、工場出荷時に登録される初期値を示します。

各項目の設定方法については、「設定の変更手順(セットアップの操作方法)」(105ページ)を参照してください。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	機能
メニュー印刷	設定の印刷				現在のプリンタの設定内容を印
					刷する。
	LANの印刷				現在のLANポートの設定内容を
					印刷する。
テスト印刷	ESC/P印刷				ESC/Pモードで使用する文字
					を、エミュレーション解像度で
					テスト印刷する。
	ESC/Page印刷				ESC/Pageモードで使用する文
					字を、エミュレーション解像度
					でテスト印刷する。
	PC-PR201印刷				PC-PR201モードで使用する文
	(*1)				字を、エミュレーション解像度
					でテスト印刷する。
	アウトライン文字印刷				アウトライン文字(ANK/漢字)
					でテスト印刷する。
	その他の印刷			H連続印刷	「H」を連続して印刷する。
				黒ベタ印刷	印刷可能領域をすべて黒で塗り
					つぶして印刷する。
				白紙印刷	白紙のまま印刷する。
				格子印刷	格子を印刷する。
エミュレーション設定				* ESC/P	プリンタをESC/Pモードで動作
					させる。
				ESC/Page	プリンタをESC/Pageモードで
					動作させる。
				PC-PR201	プリンタをPC-PR201モードで
				(*1)	動作させる。
印刷設定	印刷方向			* 縦	用紙の短い辺に対して平行に印
					刷する。上端/左端の余白は固
					定。
				縦余白	用紙の短い辺に対して平行に印
					刷する。縦余白設定で設定した
					余白を付けて印刷する。
				横	用紙の長い辺に対して平行に印
					刷する。上端/左端の余白は固
					定。
				横余白	用紙の長い辺に対して平行に印
					刷する。横余白設定で設定した
					余白を付けて印刷する。

* 1:オプションのプリンタRAMモジュールを搭載しているときのみ、 表示されます。

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設完値	林继一台后
印刷設定	经纸口			<u> </u>	1段日の絵紙カセットから絵紙す
				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
				カセット2	2四日の給紙カセット(坊建給紙
				716912	
				カセット3	
				10010	
				444411.1	ユーッド)から細紙する。
	绽小印刷			100%	品紙ドレイがら結紙する。
	が日くして「「」			75%	
				70%	75%に細小して印刷する。
					70%に細小して印刷する。
				リスト印刷A4	
					クを75%に細小してA4用紙に傾 た白っ印刷オス
					フロで印刷する。
				リスト印刷B4	ストックノオーム用の印刷ナー
					ダを64円紙に触力回で印刷9
	<u> </u>			+ ^ 4	る。
	結紙トレ1サ1人			^ A4	A4サイスに設定9る。
				B5	B5 サイスに設定9 る。
					A5 サイスに設定9 る。
					リーカルサイスに設定する。
				レダー	レダーサイスに設定する。
					はかさに設定する。
				个定形	小正形用紙に設定する。このと
					さの用紙サイスは、『个正形サ
					イス』で設定する。
				A3	A3サイスに設定する。
			一一一一 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	B4	B4サイスに設定する。
	小正形サイス		へてお縦	×××mm	小正形用紙の縦の長さを指定す
			不完心拼		る。
			小正形傾	×××mm	小正形用紙の傾の長さを指定り
	コピ お粉				の。 印刷する如物を記字する
				X X 1X	印刷9 る部数を設定9 る。
	シウコード			* カクカナ	(1~99枚)
					カタカナコート衣(15/ペーシ)を
				ガニフィック	広用する。 坊理グラフィックフード主(157
				000190	孤振 クノノイ ダクコード 衣(157)
	经纸位罢			* 9 5mm	(1)20日の100000000000000000000000000000000000
				0.500	印刷用如位直を用紙の上近から 95mmに設定する
					の問題他位署を田純の上辺から
				2211111	印刷用加位量を用紙の工造が5 22mmに設定する
	ケマージン位置			* 田纸恒	22000に設定する。
					内心間に日わせて日く ノノを
					成とする。 古く ランは、 反而 する田紙サイブの印刷領域の左
					ショールションの中心夜域の石
				136坊	町紙サイブに関係かく1つの折
				13011	「「「「「」」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」
					『囲いこの11』に/画/こない场口、 い 刷価値を批えた或公けの別さか
					11 つ (明) いちつ (し (ロコ) ス (23 5) (24) (1(1)
1	1		I	1	(O , V ¹ 0

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設定値	楼台
FPモード設定	ANK文字			* ローマン	ANK文字の書体をローマンにす
					5.
					ahedafahi iklmnonarstuvwyyz
				+>>+	
				97697	ANK文子の音体をリノビリノに する
					abcdefghiiklmnongrstuvwxvz
	诺宁聿休			* 明胡	
	<i>读</i> 子音冲			~ 吗 躬	展子の音体を明朝体に90。
				ゴシック	漢字の書体をゴシック体にす
					る。
					亜唖娃阿哀愛挨姶逢葵茜穐悪握渥
	CRコード			* CRのみ	CR動作(復帰のみ)を行う。
				CR&LF	CR動作(復帰)とLF動作(改
					行)を行う。
	縦余日設定		縦上端余日	××.×mm	縦印刷のときの上端余日を設定
			修士业本占		9 る。 一般の別のトキのた例会立を訳字
			縱左端宗曰	××.×mm	縦印刷のCさの左側宗日を設た オス
				x x x mm	9 る。 横印刷のときの上端全白を設定
					する。
			横左端余白	××.×mm	横印刷のときの左側余白を設定
					する。
EGモード設定	復帰改行			* 設定	自動復帰改行動作を行う。
				解除	自動復帰改行動作を行わない。
	改ページ			* 設定	自動的に改ページする。
				解除	自動的に改ページしない。
	CRコード			* CRのみ	CR動作(復帰)のみ行う。
				CR&LF	CR動作(復帰)とLF動作(改行)を 行う
	F ¬ – ド			* CR&LE	」)。 F動作(改ページ)とCR動作(復
					帰)を行う。
				LFのみ	LF動作(改行)のみを行う。
	FFコード			* CR&FF	FF動作(改ページ)とCR動作(復
					帰)を行う。
				FFのみ	FF動作(改ページ)のみを行う。
	エラーコード			* 無視	未定義文字を無視する。
				スペース	未定義文字をスペース(空日)に直
	イメージパターン			* 插淮	さ換える。
					イメージデータを補正しない。 イメージデータを補正する
	メモリオーバー解除			* しない	「クリンティンティーション」
					機する。
				する	何かスイッチが押されるか、
					メッセージを3秒間表示した後、
					印刷処理を続行する。

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設定値	機能
EGモード設定	給紙トレイ番号			* 3	通常仕様を設定する。
				4	拡張仕様1(3段カセットサポー
					ト機用)を設定する。
				5	拡張仕様2(4段カセットサポー
					ト機用)を設定する。
PCモード設定	1バイトケイゼロ			* 0	0(ゼロ)の書体を '0」にする。
(*1)				Ø	0(セロ)の書体を ' Ø」にする。
	2/1 67120			* 0	0(セロ)の書体を「り」にする。
				りたまた	0(ゼロ)の書体を'∅」に9る。 標準の書体を使用する
	ANKX				
					abcdefgh1jklmnopqrstuvwxyz
				イタリック	イタリックを使用する。
					abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
				クーリエ	クーリエを使用する。
					abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
				ゴシック	ゴシック体を使用する。
					abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
	漢字書体			* 明朝	明朝体を使用する。
					亜唾娃阿哀愛挨姶逢葵茜穐悪握渥
				ゴシック	ゴシック体を使用する。
	漢字文字サイズ			* 10.5ポ	10.5ポイントにする。
				7ポ	7ポイントにする。
				12ポ	12ポイントにする。
	各国文字			* 日本	日本の文字コードを使用する。
				アメリカ	アメリカの文字コードを使用す る。
				イギリス	イギリスの文字コードを使用す
					3.
				ドイツ	ドイツの文字コードを使用す る。
				スウェーデン	スウェーデンの文字コードを使
					用する。
	136/LM設定			* LM初期設定 	「LM位置設定」の設定内容を使 用する。
				136桁モード	最大印字幅を136桁にする。
					「用紙位置」「書き出し桁位
					置」の設定内容を使用する。
	LM位置設定			* ××/10インチ	印刷開始位置までの左マージン
					(LM位置)を設定する。用紙の左
					「「「「」」「「」」「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」
	用紕怔直設定			<u>* 左</u> 由中	用紙位直を左合わせにする。
					円紙1/2直を中犬捌えに9る。
	育さ山し11111直			$ - x \times x/101 $	円紙112目で100回金9 るにのに、 聿キ虫し佐位署たシテオス
					百C山 U11] 世旦で訳たりる。

*1:オプションのプリンタRAMモジュールを搭載しているときのみ、 表示されます。

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設定値	機能
PCモード設定	自動CR&LF			* CR&LF	復帰動作と改行動作の両方を行
(*1)					う。
				CRのみ	復帰動作のみを行う。
	印刷指令			* CRのみ	CRコードのみとする。
				CR + その他	CR. LF. VT. FF. US. FSC
					+a、ESC+bとする。
	CR⊐−ド			* CRのみ	CR動作(復帰)のみ行う。
				CR&LF	CR動作(復帰)とLF動作(改行)を
					行う。
	グラフィックモード			★ ネイティブモード	標準横方向のドットピッチとす
					る。
				コピーモード	横方向のドットピッチを1/80イ
					ンチに変換する。8ビットのドッ
					ト列イメージを印字するときに
					設定する。
	コード系			* 8ビット	8ビット系のコードを使用する。
				7ビット	7ビット系のコードを使用する。
	縦余白設定	縦上端余白		××.×mm	上端からの余白量を設定する。
		縦左端余白		××.×mm	左端からの余白量を設定する。
	横余白設定	横上端余白		××.×mm	上端からの余白量を設定する。
		横左端余白		××.×mm	左端からの余白量を設定する。
環境設定	スムージング			* 設定	滑らかにする。
				解除	滑らかにしない。
	トナーセーブ			* 解除	節約しない。
				設定	節約する。
	自動給紙			* 設定	自動給紙を行う。
				解除	自動給紙を行わない。
	ブザー			* 設定	ブザーを鳴らす。
				解除	ブザーを鳴らさない。
	タッチ音			* 設定	タッチ音を鳴らす。
				解除	タッチ音を鳴らさない。
	データ保証			* 設定	データをもう一度印刷する。
				解除	データは印刷し直さない。
	データなし印刷			* 解除	印刷しない。ただし、オーバレ
					イ登録中はデータがないときで
					も印刷する。
				設定	印刷する。(白紙印刷)
	タイマー監視			* 解除	タイマー監視印刷を行わない。
				30秒	監視時間を30秒にする。
				10秒	監視時間を10秒にする。
	給紙トレイ印刷			* コマンド優先	コマンドで指定した用紙サイズ
	(*2)				で印刷する。
				設定優先	オペレータパネルで指定した用
					紙サイズで印刷する。

- * 1:オプションのプリンタRAMモジュールを搭載しているときのみ、 表示されます。
- * 2: 給紙トレイ用紙サイズスイッチを「パネルで設定」にしたときに 有効です。

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設定値	機能
補助機能設定	パワーセーブ時間			* 30分	30分
				60分	60分
				解除	パワーセーブを行わない。
				15分	15分
	ポート切り替え時間			××××秒	他のポートに切り替えるまでの
					時間を設定する。(30~3600秒)
	トナーセーブ補正			* 設定	補正する。
				解除	補正しない。
	HEXダンプ印刷			設定	ヘキサダンプ形式で印刷する。
	ポート1設定	バイセントロモード		* 設定	双方向インタフェースを有効に
					する。
				解除	双方向インタフェースを無効に
					する。
		ACKタイミング		* 高速	パルス幅を短い値に設定する。
				標準	パルス幅を標準の値に設定す
					る 。
		ビジーディレイ		* A-B	
				A-B-A	
				B-A	ACK信号
					BUSY信号
		INITジュシン		* 右动	
				一百次	INIT受信を無効にする。
	L A Ni码完	プロトコル		右动	
			NetWare	右动	TCF/IFを無効にする。 NotWaraを右効にする
			(* 1)	- 15 /// * 無効	NetWareを再効にする。
		Ethernetタイプ	(1)	* 白勈	白動検出して動作する
				100Mbns71L	日動作用して動作する。 100Mbps($-$)で動作する
				100Mbps//-7	100Mbps($2 = 2$)で動作する。 100Mbps($2 = 1$)で動作する
					10Mbnsで動作する
			DHCP自動取得	* 設定	1000000000000000000000000000000000000
					白動取得する
				解除	IPアドレス サブネットマス
				ינאין דניו	クゲートウェイをDHCPにより

* 1:オプションのプリンタRAMモジュールを搭載しているときのみ、 表示されます。

第7章 設定値を変える

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	設定値	機能
補助機能設定	LAN設定	TCP/IP設定	IPアドレス	IPアドレス-1	左端のブロックのIPアドレスを
			(*2)		設定する。
				IPアドレス-2	左から2番目のブロックのIPアド
					レスを設定する。
				IPアドレス-3	左から3番目のブロックのIPアド
					レスを設定する。
				IPアドレス-4	左から4番目のブロックのIPアド
					レスを設定する。
			サブネットマスク	IPアドレス-1	左端のブロックのIPアドレスを
			(*2)		
				IPアドレス-2	左から2番目のフロックのIPアド
					レ人を設定する。
				IPアドレス-3	左から3番目のノロックのIPアド
					レ人を設定りる。
					ケル54省日のノロックのIPアト
			ゲートウーイ		レスを設定する。
			(*2)		左端のフロックのIPアドレスを 認定する
			(2)		成たりる 左から2米日のブロックのIPアド
					1.7を設定する
				IPアドレス-3	レハビ設定する 左から3番目のブロックのIPアド
					レスを設定する
				IPアドレス-4	たから4番目のブロックのIPアド
					レスを設定する
			ポート番号1	* 9313	印刷を受け付けるときに使用す
					るポート番号を設定する
					(1~65535)
			ポート番号2	* 9313	ネットワーク内のプリンタを検
					索するときに使用するポート番
					号を設定する(1~65535)
		LAN初期化		設定	LAN設定の内容を、工場出荷時
					の初期値に戻す
登録				設定呼び出し	プリンタの設定内容を読み出
				設定初期化	フリンタの設定内容を上場出向
				設正豆球	セットアッノによう(設定した
					内谷をノリノタに記憶させる。
					电線を切りても、設定内谷は休
保守モード	FII刷枚数			*********	
	RAM容量			x x MR	
	ROM版数			Verx.xx	
	エンジンステータス		STATUS * *= × ×		
	NVJ-F		X = X		
	ソフトスイッチ	ソフトスイッチ x = x		* OFF	
				ON	

* 2:「DHCP 自動取得」が「設定」のときは、表示されません。

第7章 設定値を変える

第8章 こんなときには

この章では、故障が発生したと思われるとき や、紙づまりのときの処置のしかたについて説 明します。

故障かなと思ったとき	118
紙づまりになったとき	120
紙づまりの取り除きかた	121
印刷品質が低下したとき	126
エラーメッセージが表示されたとき	130

故障かなと思ったとき

故障かなと思っても、故障ではないことがよくあります。 そんなとき、次の各項目を読んで確認してください。

こんなとき	よくある例	ここをお調べください
電源が投入できない	・電源コードの抜け	・電源コードを確実に差し込み、電源が
	・停電	投入(側)されていることを確認し
電源を投入してもす	・コンセントに問題あり	てください。
ぐに切れる	・電圧が違う	・ほかの電気製品が動作することを確認
		してください。
		・コンセントの電圧を調べてください。
		参照 : 「 安全上のご注意 」 ((2)ページ)
		「電源コードの接続」(36 ページ)
		「電源の投入と切断」(40 ページ)
印刷しない	・プリンタの電源未投入	・プリンタケーブルが外れていないか確
	・プリンタケーブルが抜	認してください。
	けている	・「オンライン」ランプが点灯し、『オン
	・オンライン状態でない	ライン』と表示されていることを確認
		してください。
		参照 : 「パソコンとの接続」(30 ページ)
		「電源の投入と切断」(40 ページ)
		「オンライン状態とオフライン状
		態を切り替える」(74 ページ)
オペレータパネルの	・スイッチを確実に押し	・スイッチのまん中をしっかり押してく
スイッチがときどき	ていない	ださい。
機能しない		参照 : 「オペレータパネルを操作する」
		(76ページ)
異常音がする	・プリンタ内部に用紙く	・プリンタ内部を点検してください。
	ずやクリップなどの異	・給紙カセットを完全に装着してくださ
	物がある	<i>ل</i> ۱ <u>。</u>
	・給紙カセットの装着が	参照 : 「 用紙のセット」(42 ページ)
	不完全	「紙づまりになったとき」
		(120ページ)
用紙が傾く、外れる、	・用紙が正しくセットさ	・それぞれの状態をよく確認し、適切な
破れる、つまる	れていない	処置を取ってください。
	・用紙が適切でない	参照 : 「 安全上のご注意 」 ((2)ページ)
	・プリンタが水平でない	「用紙について」(17 ページ)
		「用紙のセット」(42 ページ)
こんなとき	よくある例	ここをお調べください
-----------	-------------	-----------------------------
用紙が二重送りされ	・用紙どうしがくっつい	・用紙をよくさばいてください。
3	てしまう	・ラベル紙の場合は1枚ずつセットして
		印刷してください。
		参照 : 「 用紙のセット 」 (42 ページ)
紙づまりが発生した	・用紙がくっつきやすい	・それぞれの状態をよく確認し、適切な
	・用紙が正しくセットさ	処置を取ってください。
	れていない	参照 : 「 安全上のご注意 」 ((2)ページ)
	・用紙が適切でない	「用紙について」(17ページ)
	・プリンタが水平でない	「用紙のセット」(42 ページ)
		「紙づまりになったとき」
		(120ページ)
給紙カセットの出し	・印刷中に電源を切断し	・電源を切断(側)して、数秒経過後
入れができない	た	に投入(側)してください。
	・紙づまりが発生してい	・それぞれの状態をよく確認し、適切な
	3	処置を取ってください。
		参照:「電源の投入と切断」(40 ページ)
		「紙づまりになったとき」
		(120ページ)
裏面が汚れる	プリンタ内の用紙搬送路	数枚テスト印刷してください。汚れの薄
	が汚れている	れ具合で、汚れがとれたかどうか判断し
		てください。
		参照 :「設定値を変える」(87 ページ)
		「プリンタの清掃」(63 ページ)
エラーメッセージが		それぞれの状態をよく確認し、適切な処
表示され、印刷され		置を取ってください。
ない		参照 : 「エラーメッセージが表示された
		とき」(130ページ)

紙づまりになったとき

紙づまりが発生するとメッセージランプが点灯し、液晶ディスプレイに 『カミツ゛マリ』『カミヲ トリノソ゛イテクタ゛サイ』と表示されま す。このとき、すべてのスイッチが無効になります。

次の要領でつまった用紙を取り除いてください。

つまった用紙を取り除いて上部カバーを閉じると、メッセージが消えて オフライン状態になります。「オンライン」スイッチを押してオンライ ン状態にすると、印刷を再開します。

「環境設定」の中の「データ保証」を「設定」にしていると、紙づまり が発生したページから印刷します。



- ・つまった用紙を取り除いて上部カバーを閉じてもメッセージが消えないときは、用紙がまだ残っています。再度点検して、つまった用紙を完全に取り除いてください。
 - ・紙づまりが発生したら、必ず一度、上部カバーを開閉してください。
 - ・用紙は破れないようゆっくりと取り除いてください。

⚠注意	けが	 つまった用紙を取り除いたり故障処置を行ったりするときは、次の点に注意してください。 ・ネックレスやネクタイなどがプリンタ内部に巻き込まれないように注意してください。ケガの原因となることがあります。 ・プリンタの突起部分などに触れないように注意してください。ケガの原因となることがあります。
	火災	つまった用紙を取り除くときは、プリンタ内部に紙片が 残らないようすべて取り除いてください。紙片が残った ままになっていると火災などの原因となることがありま す。 なお、定着器やローラ部に用紙が巻き付いているときに は無理に取らないで、お買い求めの販売店または富士通 パーソナルエコーセンターにご連絡ください。

|紙づまりの主な原因

紙づまりには次のような原因が考えられます。紙づまりを防ぐために、 以下のことにご注意ください。

- ・プリンタを水平に設置する
- ・適切な用紙を使用する
- ・給紙カセットや給紙トレイに用紙を正しくセットする
- ・カールしていない用紙を使用する
- ・給紙カセットを奥に突きあたるまで押し込む

🔍 紙づまりの取り除きかた

次の手順に従って、用紙を取り除いてください。



1 プロセスカートリッジ を取り外す

「プロセスカートリッジを取り 外す」(56ページ)を参照し、プロ セスカートリッジを取り外しま す。

トナーなどで床を汚さないよ う、取り出したプロセスカート リッジを置く場所には、あらか じめ紙などを敷いておいてくだ さい。 第8章 こんなときには



2 用紙を引き抜く つまっている用紙が見えるとき には、破らないように矢印の方 向にゆっくりと引き抜きます。



プリンタ編 第8章 こんなときには



3 セットされている用紙を 取り出す

給紙トレイから給紙していた場 合には、給紙トレイにセットさ れている用紙を取り出します。 給紙カセットから用紙を給紙し ていた場合は、手順5に進んで ください。



る 給紙トレイの奥(用紙の差し込み

給紙トレイの奥を点検す

口付近)を点検し、つまった用紙 があった場合は、取り除きま す。

- 5 給紙カセットをプリンタ から引き抜き、給紙カ セット内を確認する
 - ・カセットから用紙を給紙して いた場合には、給紙カセット をプリンタから抜き出します。
 ・給紙カセット内にシワになっ ている用紙がある場合には取 り除きます。



第8章 こんなときには



・ガイド 処理後、定着器カバーが確実に戻っていることを確認してく ださい。完全に戻っていないと、印刷不良が発生することが あります。

プリンタ編 第8章 こんなときには



8 プロセスカートリッジを プリンタ内部に戻す プロセスカートリッジをプリン タ内部に確実にセットし、上部 カバーを閉じてしっかりとロッ クします。(*プロセスカートリッ ジを取り付ける」(57ページ)参 照)



上部カバーが確実にロックされていることを確認してくだ さい。完全にロックされていないと、印刷不良が発生する ことがあります。

次に印刷された用紙が汚れる場合がありますが、数枚印刷 すれば、汚れはつかなくなります。

9 給紙トレイ、給紙カセットに用紙をセットする

用紙のセットについては、「用紙のセット」(42ページ)を参照してく ださい。

・ガイド 給紙トレイや給紙カセット内での紙づまりの場合でも、上部
カバーを一度開閉してください。上部カバーを開閉すると、
エラーメッセージが消えます。

印刷品質が低下したとき

印刷品質が低下したときの処置について説明します。

ここで説明する処置をしても印刷品質が改善されない場合や、ここに示した以外の現象が起きた場合は、販売店または富士通パーソナルエコー センターへご連絡ください。

▲注意 やけど プリンタを使用した直後は、定着器が非常に熱くなっています。プロセスカートリッジを取り扱うときは、定着器に手を触れないよう十分に注意してください。やけどの原因となることがあります。

こんなとき	よくある例	ここをお調べください
印刷がうすい	用紙が湿気を含んでいま	新しい用紙に交換してください。
(かすれる、不鮮明)	す。	参照 : 「 用紙のセット」(42 ページ)
	印刷濃度の設定が適正で	印刷濃度を調整してください。
	ありません。	参照 : 「 印刷濃度を調整する 」
PRINTER		(61ページ)
	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
\Box	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換 」
		(53ページ)
	プロセスカートリッジ内	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	にトナーがありません。	ださい。
		参照 :「プロセスカートリッジの交換 」
		(53ページ)
黒点が印刷される	使用している用紙が適切	適切な用紙をセットしてください。
• •	ではありません。	参照 : 「 用紙について 」 (17 ページ)
•••		「 用紙のセット」(42 ページ)
PRINTER	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
••	劣化、または損傷してい	ださい。
$\overline{}$	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換 」
		(53ページ)

こんなとき	よくある例	ここをお調べください
黒線が印刷される	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換 」
PRINTER		(53ページ)
等間隔に汚れる	プリンタ内の用紙搬送路	数枚テスト印刷して、汚れの薄れ具合で汚
	が汚れています。	れがとれたかどうか判断してください。
		参照 : 「 設定値を変える 」 (87 ページ)
PRINTER	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
黒く塗りつぶさ	使用している用紙が適切	適切な用紙をセットしてください。
れた部分に白点	ではありません。	参照:「用紙について」(17ページ)
がある		「用紙のセット」(42ページ)
	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	
	ます。	参照:'フロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
七ズーナストレ	田紅が汨ケナタノズリナ	- エーレロがに 六格 レテノ だ ナロ
拍じこ9 ると下	用紙が座丸を召んていま	新しい用紙に父換してくたさい。
7 - 11.11.9.11.9	<u>9。</u> <u> </u>	参照: HALOUST (42×-5) 適切な田紙をセットしてください
	使用している用紙が適切	週切な用紙をビッドしてくたさい。
PRINTER	てはめりよどれ。	「田紙のセット、 $(12ページ)$
		用紙のビジャ」(42パーン)
用紙全体が黒く	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
印刷される	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照:「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
	プリンタ内の高圧電源な	お買上げの販売店または富士通パーナルエ
	どの故障が考えられます。	コーセンターにご連絡ください。

こんなとき	よくある例	ここをお調べください
何も印刷されない	プロセスカートリッジの	トナーシールを引き抜きます。
	トナーシールが完全に引	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
	き抜かれていません。	(53ページ)
	一度に複数枚の用紙が搬	用紙をいったん取り出し、よくさばいてか
	送されています。	ら再度セットしてください。
$\overline{}$		参照 : 「 用紙のセット 」 (42 ページ)
	プロセスカートリッジに	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	トナーが残っていません。	ださい。
		参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
	プリンタ内の高圧電源な	お買上げの販売店または富士通パーソナル
	どの故障が考えらます。	エコーセンターにご連絡ください。
白抜けが起こる	用紙が湿気を含んでいま	新しい用紙に交換してください。
	す。	参照 : 「 用紙のセット 」(42 ページ)
	使用している用紙が適切	適切な用紙をセットしてください。
PRINTER PRINT ER	ではありません。	参照 : 「 用紙について 」(17 ページ)
		「 用紙のセット」(42 ページ)
$\overline{}$	プロセスカートリッジの	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	トナーシールが完全に引	ださい。
	き抜かれていません。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
用紙にシワがつく	使用している用紙が適切	適切な用紙をセットしてください。
	ではありません。	参照 : 「 用紙について 」(17 ページ)
\rightarrow		「用紙のセット」(42 ページ)
$\left\langle \right\rangle$	用紙が湿気を含んでいま	新しい用紙に交換してください。
$\langle \rangle$	す。	参照 : 「 用紙のセット」(42 ページ)
$\rangle = \langle$	用紙のセットが適切では	用紙を正しくセットしてください。
	ありません。	参照 : 「 用紙のセット」(42 ページ)

こんなとき	よくある例	ここをお調べください
文字がにじむ	使用している用紙が適切	適切な用紙をセットしてください。
	ではありません。	参照 : 「 用紙について 」 (17 ページ)
PRINTER		「用紙のセット」(42 ページ)
PRINTER	用紙が湿気を含んでいま	新しい用紙に交換してください。
PRINTER PRINTER	す。	参照 : 「 用紙のセット」(42 ページ)
	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
縦長に白抜けする	プロセスカートリッジが	いったんプロセスカートリッジを取り出し、
	正しくセットされていな	軽く振ってからもう一度セットし直してく
PRINTER PRINTER	い、またはプロセスカー	ださい。
PRINT'ER	トリッジ内のトナーがか	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
PRINTER	たよっています。	(53ページ)
$\overline{}$	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
不要なトナーが	印刷濃度調整ダイヤル位	印刷濃度調整ダイヤルを適切な位置に調整
<u> </u>	置が適切でありません。	してください。
$\left \begin{array}{c} \mathbf{\lambda} \\ \mathbf{\lambda} \\ \mathbf{\lambda} \end{array} \right $		参照 : 「 印刷濃度を調整する 」 (61 ページ)
	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)
太い文字に影が	印刷濃度調整ダイヤル位	印刷濃度調整ダイヤルを適切な位置に調整
出る	置が適切でありません。	してください。
		参照 : 「 印刷濃度を調整する 」 (61 ページ)
D	プロセスカートリッジが	新しいプロセスカートリッジに交換してく
	劣化、または損傷してい	ださい。
	ます。	参照 :「プロセスカートリッジの交換」
		(53ページ)

第8章 こんなときには

エラーメッセージが表示されたとき

オペレータパネルの液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

次の表にしたがって処置してください。

表示メッセージ	表示内容と処置	参照ページ
ヨウシ ナシ	自動給紙で印刷を開始したときに、給紙カセット	42,45,50
・・・・ヲ イレテ クダサイ	および給紙トレイに用紙がないと表示されます。	
	給紙カセット×(1、2 または 3)、または給紙トレ	
	イに、表示されたサイズの用紙をセットし、「オン	
	ライン」スイッチを押すと、印刷を開始します。	
	印刷を開始したときに、給紙カセットに用紙がな	45,50
・・・・ヲ イレテ クダサイ	いと表示されます。	
	給紙カセット×(1、2 または 3)に、表示されたサ	
	イズの用紙をセットし、「オンライン」スイッチを	
	押すと、印刷を開始します。	
	印刷を開始したときに、給紙トレイに用紙がない	42
・・・・ヲ イレテ クダサイ	と表示されます。表示されたサイズの用紙をセッ	
	トし、「オンライン」スイッチを押すと、印刷を開	
	始します。	
カセット ナシ	セットされていない給紙カセットが あると表示さ	45,50
カセット ヲ イレテ クダサイ	れます。すべての給紙カセットをセットしてくだ	
	さい。	
	サポートしていない用紙をセットしたときに表示	
	されます。正しい用紙をセットしてください。	
カミヅマリ ×	紙づまりが発生すると表示されます。つまった用	120
カミヲ トリノゾイテ クダサイ	紙を取り除いてください。上部カバーの内部や、給	
	紙カセットの中を確認してください。	
	つまった用紙の取り除きかたは、「紙づまりになっ	
	たとき」(120 ページ)を参照してください。	
	×はエラーコードです。次の5種類が表示されます。	
	エラーコード 確認箇所	
	1 カセット1、上部カバー	
	2 カセット2、上部カバー	
	ろ カゼット3、上部カバー	
	T ト部カバー、プリンタ内部 排約	H部
	E 上部カバー、排紙部	

表示メッセージ	表示内容と処置	参照ページ
カバー オープン	上部カバーを開けると表示されます。作業が終わ	56,57,
カバー ヲ トジテ クダサイ	ったらカバーを閉じてください。	121
ヨウシサイズ フイッチ	自動給紙で印刷を開始したときに、カセットおよ	42,45,50
・・・・ヲ イレテ クダサイ	び給紙トレイの用紙サイズと、印刷データの用紙	
	サイズが異なっていると表示されます。給紙カ	
	セット×(1、2または3)、または給紙トレイに、表	
	示されたサイズの用紙をセットし、「オンライン」	
	スイッチを押すと、印刷を開始します。	
ヨウシサイズ フイッチ ×	印刷を開始したときに、給紙カセットにセットさ	45,50
・・・・ヲ イレテ クダサイ	れている用紙サイズと、印刷データの用紙サイズ	
	が異なっていると表示されます。正しい用紙を	
	セットし、「オンライン」スイッチを押すと、印刷	
	を開始します。	
ヨウシサイズ フイッチ M	印刷を開始したときに、給紙トレイにセットされ	42
・・・・ヲ イレテ クダサイ	ている用紙サイズと、印刷データの用紙サイズが	
	異なっていると表示されます。正しい用紙をセッ	
	トし、「オンライン」スイッチを押すと、印刷を開	
	始します。	
カートリッジ ナシ	プロセスカートリッジが正しくセットされていな	53,60
EP カートリッジ カクニン	い、または、使用できないプロセスカートリッジ	
	がセットされています。プロセスカートリッジを	
	確認し、セットし直してください。	
コントローラ イジョウ m	ROM および RAM の異常を検出すると表示され	-
RAMnエラー	ます。いったん電源を切断し、再び投入します。	
コントローラ イジョウ m	それでもこのエラーメッセージが表示される場	
フォント ROMX エラー	合は、その内容を販売店または富士通パーソナ	
コントローラ イジョウ 11	ルエコーセンターへご連絡ください。(mはコン	
LAN ユニットエラー	トローラ異常の通し番号、Xはエラーコード、	
コントローラ イジョウ 12	n = 1:基本メモリ、2:拡張メモリ)	
LANC アクセスエラー		
コントローラ イジョウ 13		
MAC アドレスエラー		
コントローラ イジョウ 14		
ROM チェックサムエラー		
コントローラ イジョウ 15		
Flash-ROMエラー		
コントローラ イジョウ 16		
Flash-ROMエラー		

表示メッセージ	表示内容と処置	参照ページ
エンジン イジョウ 1	ハードウェアの異常を検出すると表示されます。	-
FUSER イジョウ	いったん電源を切断し、再び投入します。それで	
 エンジン イジョウ 2	もエラーメッセージが出る場合は、その内容を販	
ROS モータ コショウ	売店または富士通パーソナルエコーセンターへご	
 エンジン イジョウ 4	連絡ください。	
ファン アラーム		
メモリ イジョウ		
パリティ エラー		
トウロク メモリ オーバー	ESC/Page コマンド受信中に、外字、オーバレイ、	-
ゾッコウ カクニン OK?	マクロなどを登録するメモリが足りなくなると表	
	示されます。	
	セットアップモードで、『ESC/Pageモード』の『メ	
	モリオーバー解除』が『スル』になっているとき	
	は、何かスイッチを押すか、 3 秒経過すると処理	
	が続行されます。『シナイ』になっているときは、	
	何かスイッチを押すまで処理が続行されません。	
RAM ガ フソク	A3、B4、リーガルおよびユーザー定義(不定形)	ソフト編
ドライバ セッテイ カクニン	用紙に、8MB 以上のプリンタ RAM モジュールを	98
	取り付けずに、600DPIの印刷を行うと表示されま	
	す。「リセット」スイッチを2回押してプリンタを	
	初期化します。その後、プリンタドライバの解像	
	度を300DPIに設定し直すか、A3、B4用紙の場合	
	はA4縮小設定にし直すかして印刷してください。	

第9章

オプションの取り付け

本プリンタのオプションには、プリンタRAMモ ジュールと拡張給紙ユニットがあります。これ らの取り付けかたについて説明します。

- オプション取り付け上のご注意 134
- プリンタ RAM モジュールの取り付けかた..... 134
 - プリンタ RAM モジュールを取り付ける 135
 - プリンタ RAM モジュールを取り外す 137
- 拡張給紙ユニットの取り付けかた 138
 - 拡張給紙ユニットを取り付ける...... 139
 - 拡張給紙ユニットを取り外す......142

オプション取り付け上のご注意

オプションを取り付けるときは、次のことがらを守ってください。

▲警告	感電	オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の 機器は接続しないでください。 当社推奨品以外を接続すると、火災や感電または故障の 原因となります。
⚠注意	けが	オプション類の取り付け、取り外しを行う際は、指定さ れた場所以外のネジは外さないでください。 指定された場所以外のネジを外すと、ケガの原因または 故障の原因となることがあります。

プリンタ RAM モジュールの取り付けかた

メモリを増設するためのプリンタRAMモジュールの取り付け、取り外しについて説明します。



プリンタ RAM モジュールを取り付ける

プリンタ RAM モジュールには、8 M B、16 M B、32 M B の3種類が あります。この中から1枚を取り付けることができます。

1 電源の切断を確認する

電源が切れていることを確認します。(電源スイッチが「」側に倒れている状態です。)





けが 上部カバーを開くとき、カバーとプリンタに手を挟まな いように注意してください。ケガをすることがありま す。上部カバーが開いているときに、上部カバーに手を 触れると、閉じる方向に自然落下することがあります。 手を挟んでケガをする原因となりますので、上部カバー には触れないようにしてください。

お願い

プリンタ内部の部品には手を触れないでください。

3 オプションカバーを外す プリンタの左側面のオプション カバーを外します。オプション カバーは、図のように上面の四 角いボタンを押しながら背面に ずらし、外側に倒すようにしま す。

4 パネルを外す

(2)

゙/゚ネル

パネルのネジ 2 か所をドライ バーを使って外し、パネルを外 します。

5 プリンタ RAM モジュー ルを取り付ける プリンタ RAM モジュールの切 り欠きとコネクタの 突起の位置 を合わせてゆっくりと差し込 み、カチッと音がするまで奥に 押します。

お願い

'n

プリンタRAMモジュールの基板は壊れやすいので、手を 触れないでください。

プリンタ編 第9章 オプションの取り付け





6 パネルとオプションカ バーを元に戻す

パネルをネジ(2本)で固定して から、オプションカバーを取り 付けます。

オプションカバーは、下側のツ メをプリンタ本体の穴に差し込 んでからプリンタ本体に沿って 前側にスライドさせます。

ガイド

メモリを増設した時は、電源の 投入を行い、オペレータパネル の液晶ディスプレイ上に表示さ れる「RAM ヨウリョウ」でメモ リの総容量を確認します。

▼ プリンタ RAM モジュールを取り外す

プリンタRAM モジュールの両側をとめているバネを指で開き、プリン タRAM モジュールを手前に倒してから引き抜きます。オプションカ バーの外しかたや取り付けかたは、「プリンタRAMモジュールを取り付 ける」(135ページ)を参照してください。



拡張給紙ユニットの取り付けかた

本プリンタに取り付けることができる拡張給紙ユニットは、拡張給紙ユ ニット-A(A3ユニバーサル・250枚) 拡張給紙ユニット-B(A4・500 枚)があります。

次ページ以降の説明では、拡張給紙ユニット-Aを例にしていますが、拡張給紙ユニット-Bの場合も同じです。

⚠警告	感電	拡張給紙ユニットを取り付けおよび取り外すときは、電
		源スイッチが「 」側に倒れていることを確認し、電源
		プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
		電源を切らずに作業すると、感電または故障の原因とな
		ります。

<u>▲注意</u>	けが	・拡張給紙ユニットの金属部分に手を触れる場合は、十 分に注意してください。手を傷つけるおそれがありま す。
		・プリンタと拡張給紙ユニットの間に指を挟まないよう に注意してください。けがの原因となることがありま す。
		・本プリンタは、オプションや消耗品、用紙がない状態 で約18.5kgあります。プリンタを持ち上げるときは、 腰を痛めないように十分に膝を折り、プリンタ正面を 体の方に向け、底部の取っ手を両手でしっかりと持っ てください。必要に応じて2人で持ち運んでください。 落下によりけがの原因となることがあります。



拡張給紙ユニットは、次の手順で取り付けます。



第9章 オプションの取り付け



4 拡張給紙ユニット-Aの 保護用の段ボールをと り、フィードローラの灰 色のゴム面が上になって いることを確認する

フィードローラの灰色のゴム面 が上になっていない場合は、 ローラを手で回してゴム面を上 にしてください。

拡張給紙ユニット-Bには保護 用の段ボールは付いていません。

拡張給紙ユニット-A、または拡 張給紙ユニット-Bを1つだけ取 り付けるときは7に進みます。



フィードローラの灰色のゴム面が上になっていない状態で は、給紙カセットをセットできません。



 拡張給紙ユニットを2段 取り付けるときは、あら かじめ2個の拡張給紙ユ ニットをネジで固定する 1段目の拡張給紙ユニットを2 段目の拡張給紙ユニットに重ね ます。このとき、2段目の拡張 給紙ユニットのガイドピン(3 か所)が1段目の拡張給紙ユ ニットの底面の穴に納まるよう に位置を合わせます。

ガイド 拡張給紙ユニット - A の上に拡張給紙ユニット - B を重ねることはできません。

プリンタ編 第9章 オプションの取り付け

1 段目の拡張給紙ユニッ ト内部のネジ穴(前面 2か所、背面2か所)に、 付属のネジを通して締め 拡張給紙ユニットを固定 する



P

0

・給紙ユニットは、前後の向きに注意して、図のように置いてください。また、前後の取り付け作業ができるくらいのスペース(それぞれ約50cm)を確保してください。
・給紙ユニットのプリント板はこわれやすいので、手を触れないでください。

6



P



プリンタを拡張給紙ユ ニットに載せる プリンタの左右の取っ手を持っ て持ち上げ、プリンタの後部の 角と拡張給紙ユニットの角を合 わせ、後ろから順に突起が入る

8 ネジで固定する プリンタ本体の給紙ユニット内 部のネジ穴に付属のネジ(3本) を通して締め、拡張給紙ユニッ トを固定します。

ようにゆっくりおろします。

ガイド ネジは拡張給紙ユニットの添付品です。4本添付されていま すので、1本は予備として保管しておいてください。



拡張給紙ユニットは、次の手順で取り外します。



第9章 オプションの取り付け



取り外した拡張給紙ユニットと付属の固定ネジを、破損ま たは紛失することのないように保管してくだい。



4 プリンタをまっすぐに持 ち上げる

取り付けてあった拡張給紙ユ ニットを、他の人に押さえても らいます。プリンタの両側の把 手を両手でしっかり持ち、プリ ンタをまっすぐに持ち上げま す。



まっすぐに持ち上げてください。無理に取り外すと、 接続 用ピンなどの接続部分を損傷することがあります。

第9章 オプションの取り付け





ここでは、プリンタを使用する際に補助的に必 要となることがらについて説明します。

プリンタの仕様 14	6
基本仕様 14	6
インタフェース仕様14	7
用紙関係14	8
コマンド (機能コード)一覧 15	0
ESC/P モードコマンド一覧表 15	0
ESC/Page モードコマンド一覧表	2
PC-PR201 モードコマンド-覧表 15	5
キャラクタコード一覧15	7
ESC/P モードキャラクタコード一覧表 15	7
ESC/Page モードキャラクタコード一覧表 15	8
PC-PR201 モードキャラクタコード一覧表 16	2
JIS ⁻⁹⁰ 第一水準漢字一覧表	5
JIS ⁻⁹⁰ 第二水準漢字一覧表	8
JIS漢字コードについてのご注意	1
アフターサービスについて17	6

プリンタの仕様

🗸 基本仕様

以下に、本プリンタの仕様を示します。

印刷方式	電子写真方式
印刷速度	連続コピー最大 20.3 枚 / 分(A4 サイズ横送り)
エンジン解像度	600DPI/480DPI
スムージング処理	FEIT(Fujitsu Enhanced Image Technology)
用紙サイズ	・給紙カセット:A3、B4、A4、B5、A5、リーガル、レター
	・給紙トレイ : A3 ~ A5、官製はがき
給紙方式 *1	・給紙カセットによる自動給紙(収容枚数 250 枚、拡張給紙ユニッ
	ト使用時最大 1,000 枚)
	・給紙トレイによる自動給紙 (収容枚数 200 枚 (はがき 75 枚))
排紙方法 *1	フェースダウンスタッカ(スタック枚数 250枚)
使用環境条件	温度10 ~ 32 、湿度15%~85%RH(ただし結露しないこと)
電源・電源周波数	AC100V ± 10%、50/60 Hz
消費電力	動作時 680 W以下、節電時 23 W
騒 音	待機時 29dB(A)、動作時 51dB(A) (フルオプション 55dB(A))
外形寸法	幅 460mm、奥行き 487mm、高さ 340mm (カセット縮小時)
	幅 460mm、奥行き 598mm、高さ 340mm(カセット延長時)
重量	約 18.5kg(消耗品、オプションを除く)
インタフェース	IEEE P1284 双方向パラレルポート
	100Base-TX/10Base-T LAN ポート
プリンタシーケンス *2	XLプリンタドライバ、ESC/P、ESC/Page、PC-PR201
文字・書体	明朝体 22 ドット /28 ドット /32 ドット /40 ドット文字
	明朝体 / ゴシック体アウトライン文字
耐用期間 *3	5 年(8 時間 / 日)または 30 万枚印刷(A4 サイズ横送り)
*1: 収容枚数は64	

- *2:データ処理解像度
 - ・XL プリンタドライバ: 600DPI(FEIT: 1200DPI 相当)
 ・ESC/P: 180DPI(FEIT: 600DPI 相当)
 ・ESC/Page: 300DPI(FEIT: 600DPI 相当)
 ・PC-PR201: 240DPI(FEIT: 480DPI 相当)
- *3:・耐用期間は、プリンタの設置環境・使用頻度により大幅に変動します。
 - ・累積使用時間は、24時間運用の場合も同一です。
 - ・A4より大きく長い用紙を使用する場合は、耐用期間が30万枚より短くなります。
 - ・耐用期間中でも次の部品は磨耗するため、交換することをお勧めします。部品の交換は、 お買い上げの販売店または富士通パーソナルエコーセンターにご連絡ください。なお、 交換は有償です。

交換目安
10万枚印刷
10万枚印刷
10万枚印刷

🔍 インタフェース仕様

パソコンとのインタフェースは、IEEE P1284の仕様に準拠した双方向 パラレルインタフェースを採用しています。

■ インタフェース仕様とコネクタピン配列

・インタフェースコネクタ

プリンタ側:36 極コネクタ(メス) アンフェノール 57-40360 相当品 ケーブル側:36 極コネクタ(オス) アンフェノール 57-30360 相当品 ・ケーブル

最長1.5 m以下のケーブルを使用してください。

(雑音対策にはツイストペア線を使用し、シールドされていること。)

・信号レベル

LOW : 0.0 V ~ + 0.4 V HIGH : + 2.4 V ~ + 5.0 V

- ・データ転送方式
- 8 ビットパラレル
- ・コネクタピン配列



ピン番号	信号名称	発信元		ピン番号	信号名称	発信元
1	* Strobe	パソコン		19	-RET	-
2	Data 1	パソコン		20	-RET	-
3	Data 2	パソコン	_	21	-RET	-
4	Data 3	パソコン		22	-RET	-
5	Data 4	パソコン	_	23	-RET	-
6	Data 5	パソコン		24	-RET	-
7	Data 6	パソコン	_	25	-RET	-
8	Data 7	パソコン		26	-RET	-
9	Data 8	パソコン	_	27	-RET	-
10	* Ack	プリンタ		28	-RET	-
11	Busy	プリンタ		29	-RET	-
12	PError	プリンタ		30	-RET	-
13	Select	プリンタ		31	* Init	パソコン
14	* AutoFd	パソコン	_	32	* Fault	プリンタ
15		-		33	-RET	
16	SG	-	_	34		-
17	FG	-		35		-
18	+5VSignal	プリンタ	-	36	* SelectIn	パソコン

注)"*"は、負論理信号であることを示します。

-RET 信号は、すべて SG に接続されています。



本プリンタは、給紙カセットと給紙トレイを使い分けることによって、 いろいろな用紙を使うことができます。以下に、それぞれの給紙方法と 用紙サイズとの対応を示します。

印刷方向

・A3、B4、リーガル、はがきサイズの用紙の場合



・A4、A5、B5、レターサイズの用紙の場合



とじ穴のあるA4サイズの用紙を使用する場合は、「印刷方向」の指 定に合わせてとじ穴の位置が正しくなるようにセットします。



印刷可能領域

本プリンタで印刷できる、各用紙サイズの印刷可能領域は次のとおりで す。



Printia XL ドライバおよび ESC/Page モード使用時 a =a =5mm, b =b =5mm

1 2	• 1	2 -						
用紙サイズ	Α3	B 4	A 4	B 5	Α5	リーガル	レター	はがき
A寸法	410	354	287	247	200	346	270	138
B寸法	287	247	200	172	138	206	206	90

ESC/P モード使用時

a₁=a₂=8.5mm または22mm(はがき:10mm)、b₁=b₂=5mm

用紙方向	用紙	サイズ	Α3	B 4	A 4	B 5	A 5	リーガル	レター	はがき
縦方向	A寸法	8.5mm 時	399.5	343.5	276.5	236.5	189.5	335	259	128
		22mm 時	386	330	263	223	176	321.5	245.5	128
	B寸法		287	247	200	172	138	206	206	90
横方向	A寸法	8.5mm時	276.5	236.5	189.5	161.5	127.5	195	195	78.5
		22mm時	263	223	176	148	114	182	182	78.5
	B寸法		410	345	287	247	200	345	269	138

PC-PR201 モード使用時

a₁=5mm, a₂=8mm, b₁=8mm, b₂=5mm

_		2		2					
F	月紙方向	用紙サイズ	Α3	B 4	A 4	B 5	Α5	レター	はがき
	縦方向	A寸法	409	353	287	246	200	270	138
		B寸法	284	241	197	169	135	203	86
	横方向	A寸法	284	241	197	169	135	203	86
_		B寸法	409	345	287	246	200	270	137

付 録

コマンド(機能コード)一覧

以下に使用できるコマンドの一覧を示します。 表中の Pa、P₁、P₂、…、Pn は、パラメータを表します。 表中の D₁、D₂、…、Dn は、データを表します。 表中の sp は、スペース記号を示します。

V ESC/P モードコマンドー覧表

ESC/P モードコマンドは、下表のとおりです。

> 書式設定・実行

テキスト処理~ ANK 文字

機能名称	コマンド名	コード名	機能名称	コマンド名	コード名
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC+ C +Pa	文字セット	12CPI指定	ESC+M
	インチ単位ページ長設定	ESC+ C +NUL+Pa		10CPI指定	ESC+ P
	ミシン目スキップ設定	ESC+ N +Pa		15CPI指定	ESC+ g
	ミシン目スキップ解除	ESC+ O		プロポーショナル指定 / 解除	ESC+ p +Pa
	右マージン設定	ESC+ Q +Pa		国際文字選択	ESC+ R +Pa
	左マージン設定	ESC+ L +Pa		スーパー / サブスクリプト指定	ESC+ S +Pa
改行量設定	1/8 インチ改行量指定	ESC+0		スーパー / サブスクリプト解除	ESC+ T
	1/6 インチ改行量指定	ESC+ 2		文字品位選択	ESC+ x +Pa
	n/180 インチ改行量指定	ESC+ 3 +Pa		書体選択	ESC+ k +Pa
	n/60 インチ改行量指定	ESC+ A +Pa		文字コード表選択	ESC+ t +Pa
タブ設定	垂直タブ位置設定	ESC+ $B + P_1 + P_2 +$	文字定義	ダウンロード文字セット指定 / 解除	ESC+%+Pa
		Pn+NUL		ダウンロード文字定義	ESC+ &
	水平タブ位置設定	ESC+ D +P ₁ +P ₂ +			+NUL+P1+P2+
		Pn+NUL			{ Pa ₁ +Pb ₁ +Pc ₁ +D ₁ ~
	VFU チャネル選択	ESC+ / +Pa			Dn}×n
	VFU タブ位置設定	ESC+ b +Pa+P ₁ +		文字セットコピー	ESC+:
		Pn+NUL			+NUL+P ₁ +P ₂
印字・紙送り	印字復帰	CR	文字ピッチ調整	文字間スペース量設定	ESC+sp+Pa
	改行	LF	位置揃え選択	位置揃え選択	ESC+ a +Pa
	改ページ	FF	装飾	縮小指定	SI
	n/180インチ順方向紙送り	ESC+ J +Pa		縮小指定	ESC+SI
	n/180インチ逆方向紙送り	ESC+ j +Pa		縮小解除	DC2
印字位置設定	水平タブ実行	HT		アンターライン指定/解除	ESC+ +Pa
	垂直タブ項実行	VT		縦倍拡大指定 / 解除	ESC+ w +Pa
	後退	BS			
	絶対位置指定	$ESC + $ + P_1 + P_2$			
	相対位置指定	$ESC+ ¥+P_1+P_2$			

付録

▶ テキスト処理~共通

機能名称	コマンド名	コード名
装飾	自動解除付き倍幅拡大指定	SO
	自動解除付き倍幅拡大指定	ESC+SO
	自動解除付き倍幅拡大解除	DC4
	倍幅拡大指定 / 解除	ESC+W+Pa
	強調指定	ESC+ E
	強調解除	ESC+ F
	二重印字指定	ESC+ G
	二重印字解除	ESC+ H
	自動解除付き倍幅拡大指定	FS+SO
	自動解除付き倍幅拡大解除	FS+DC4
	一括指定	ESC+ ! +Pa
	イタリック指定	ESC+ 4
	イタリック解除	ESC+ 5
	文字スタイル選択	ESC+ q +Pa

▶ テキスト処理~漢字

機能名称	コマンド名	コード名
装飾	縦書き指定	FS+ J
	横書き指定	FS+ K
	半角縦書き2文字指定	FS+ D
	4 倍角指定 / 解除	FS+W+Pa
	漢字アンダーライン指定 / 解除	FS+ +Pa
	漢字一括指定	FS+!+Pa
文字セット	漢字モード指定	FS+ &
	漢字モード解除	FS+ .
	半角文字指定	FS+SI
	半角文字解除	FS+DC2
	1/4角文字指定	FS+ r +Pa
	漢字書体選択	FS+ k +Pa
文字定義	外字定義	$FS+2+P_1+P_2+D_1 \sim D_{72}$
文字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	$FS+S+P_1+P_2$
	半角文字スペース量設定	$FS+T+P_1+P_2$
	半角文字スヘース量補正	FS+ U
	半角文字スペース量補正解除	FS+ V

🕨 イメージ処理

コード名
ESC+ K
$+P_{1}+P_{2}+D_{1} \sim Dn$
ESC+ L
$+P_{1}+P_{2}+D_{1} \sim Dn$
ESC+ Y
$+P_{1}+P_{2}+D_{1} \sim Dn$
ESC+ Z
$+P_{1}+P_{2}+D_{1} \sim Dn$
ESC+ * +Pa+P ₁ +
$P_2 + D_1 \sim Dn$
ESC+? +P ₁ +P ₂

▶ 補助機能

機能名称	コマンド名	コード名
初期化	初期化	ESC+@
データ入力制御	データ抹消	CAN
CSF制御	カットシートフィーダ制御	ESC+EM+Pa

> エミュレーションチェンジ

コマンド名	コード名
プリンタモード移行	ESC+z+<00>16+<00>16
エミュレーション切替え	ESC+/+イ+@
	+<7F> ₁₆ +ESC+
	<7F>16+<00>16+
	<00> ₁₆ +<01> ₁₆ +
	Pa

VESC/Page モードコマンド一覧表

ESC/Page モードコマンドは、下表のとおりです。

▶ 環境設定

▶ 印字位置設定

コマンド名	コード名	コマンド名	コード名
最小単位設定	$GS + P_1 + ; + P_2 + m + u + E$	復帰	CR
ドットパターン解像度選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$	改行	LF
	+ d + r + E	改ページ	FF
スクリーンモード指定 / 解除	GS + Pa + s + t + E	後退	BS
スクリーンパターン選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$	水平方向現在位置絶対指定	GS + Pa + X
	+ s + p + E	水平方向現在位置絶対指定	GS + Pa + x + P
スクリーンパターン登録	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₄	(桁単位)	
	+ s + p + { + E	垂直方向現在位置絶対指定	GS + Pa + Y
スクリーンパターン登録数設定	GS + Pa + i + s + E	垂直方向現在位置絶対指定	GS + Pa + y + P
上書きモード指定 / 解除	GS + Pa + o + w + E	(行単位)	
ハードリセット	GS + r + h + E	水平方向現在位置相対指定	GS + Pa + H
パラメータリセット	GS + r + p + E	水平方向現在位置相対指定	GS + Pa + h + P
用紙方向選択	GS + Pa + p + o + E	(桁単位)	
論理原点設定	$GS + P_1 + ; + P_2 + + o + E$	垂直方向現在位置相対指定	GS + Pa + V
用紙サイズ設定	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$	垂直方向現在位置相対指定	GS + Pa + v + P
	+ p + s + E	(行単位)	
給紙装置選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + i + u + E$	プッシュ・ポップスタック数指定	GS + Pa + s + s + P
クリップ領域設定	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₄	現在位置プッシュ・ポップ	GS + Pa + p + p + P
	+ c + a + E	現在位置記憶数指定	GS + Pa + i + p + P
クリップモード指定 / 解除	GS + Pa + c + m + E	現在位置記憶	GS + Pa + m + P
トップマージン設定	GS + Pa + t + m + E	現在位置呼び出し	$GS + P_1 + ; + P_2 + c + P$
トップマージン設定(行単位))GS + Pa + t + m + l + E	現在位置記憶(番号自動変更)GS + Pa + a + m + P
ボトムマージン設定	GS + Pa + b + m + E	現在位置呼び出し	$GS + P_1 + ; + P_2 + a + c + P$
ボトムマージン設定 (行単位)	GS + Pa + b + m + l + E	(番号自動変更)	
レフトマージン設定	GS + Pa + I + m + E	改行量設定	$GS + P_1 + ; + P_2 + I + p + P$
レフトマージン設定(桁単位)	GS + Pa + I + m + c + E	自動復帰改行選択	GS + Pa + a + l + f + P
ライトマージン設定	GS + Pa + r + m + E	自動改ページ選択	GS + Pa + a + f + f + P
ライトマージン設定(桁単位))GS + Pa + r + m + c + E	CR/LF/FF 動作選択	GS + P ₁ +; + P ₂ +; + P ₃
			+ c + l + f + P
		現在位置移動モード選択	GS + Pa + p + m + P
		印字ピッチ設定	GS + P1 +; + P2 + p + P
		文字オフセット量設定	$GS + P_1 + ; + P_2 + c + o + P$
		ビットイメージオフセット量設定	GS + Pa + b + o + P
		ビットイメージ描画後	GS + Pa + a + b + P
		現在位置選択	

> フォント

コマンド名	コード名
シンボルセット選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + s + s + F$
文字スペーシング選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + s + p + F$
文字幅設定(CPI)	GS + Pa + w + c + F
文字幅設定(最小単位)	GS + Pa + w + m + F
文字高さ設定 (ポイント)	GS + Pa + h + p + F
文字高さ設定(最小単位)	GS + Pa + h + m + F
書体選択	GS + Pa + t + f + F
文字スタイル選択	GS + Pa + s + t + F
文字線幅選択	GS + Pa + w + e + F
文字回転設定	GS + Pa + r + o + F
文字傾き設定	GS + Pa + s + + F
フォント属性記憶 / 呼び出し	$GS + P_1 + ; + P_2 + m + c + F$
ダウンロードフォント選択	GS + Pa + d + c + F
ダウンロードフォント削除	GS + Pa + d + d + c + F
シンボルセット登録	$GS + P_1 + ; + P_2 + d +$
	s + s + { + F
シンボルセット削除	GS + Pa + d + s + s + F
フォントコピー	$GS + P_1 + ; + P_2 + f + c$
	+ { + F
ヘッダー登録	$GS + P_1 + ; + P_2 + d +$
	h + { + F
1文字登録	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$
	+ s + c + { + F
文字幅テーブル登録	$GS + P_1 + ; + P_2 + c +$
	w + { + F
フォント属性記憶数設定	GS + Pa + i + a + F
フォント登録数設定	GS + Pa + I + i + a + F
シンボルセット登録数設定	GS + Pa + i + s + s + F

▶ イメージ描画

	<u>コマ</u>	ンド名	コード名
網挂	け描画	<u>I</u>	$GS + P_1 + ; + P_2 + b + g + I$
罫絼	裙画		$GS + P_1 + ; + P_2 + r + u + I$
罫絼	良 / アン	ノダーライン	$GS + P_1 + ; + P_2 + r + p + l$
パち	/ーン遺	選択	
罫絼	良 / アン	ノダーライン	GS + P ₁ +; + +; + P ₄
パち	ワーン 登	Š 録	+ r + p + { +
罫絼	良 / アン	ノダーライン	GS + Pa + i + r + I
パタ	7-23	登録数設定	
ビッ	・ トイン	メージ描画	GS + P ₁ +; + +; + P ₄
			+ b + i + { + l
ビッ	1トイン	ト ージ登録	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₅
			+ b + d + { + l
登録	ビット	イメージ描画	GS + Pa + d + b + l
ビッ	トイメー	・ジ登録数設画	GS + Pa + i + b + l
ビッ	1トイン	メージデータ	GS + Pa + b + c + l
圧縮	鄙形式遗	選択	
ラス	ターイン	-ジ描画開始	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₄
			+ b + r + l
ラス	ターイン	-ジ描画終了	GS + e + r + l
ラス	ターイン	レージ描画	GS + Pa + r + { + I
圧縮	なし		GS + Pa + u + { + I
ラス	(ターイ	イメージ描画	
エン	/プティ	ſ	GS + Pa + e + I
ラス	、ターイ	イメージ描画	

> 文字印字

コマンド名	コード名
アンダーライン指定 / 解除	GS + Pa + u + I + C
アンダーライン水平方向	$GS + P_1 + ; + P_2 + u + h + C$
オフセット量設定	
アンダーライン垂直方向	$GS + P_1 + ; + P_2 + u + v + C$
オフセット量設定	
バックグラウンド指定 / 解除	GS + Pa + b + g + C
バックグラウンド水平方向	$GS + P_1 + ; + P_2 + b + h + C$
オフセット量設定	
バックグラウンド垂直方向	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$
オフセット量設定	+ b + v + C
コントロールコード	GS + Pa + c + p + { + C
キャラクタ印字	
縦書きモード指定 / 解除	GS + Pa + v + p + C
組文字指定	GS + Pa + c + c + C

付 録

> 図形描画

コマンド名	コード名
線描画	GS + P ₁ + ; + + ; + Pn
	+ + G
多角形描画	GS + P ₁ + ; + + ; + Pn
	+ p + G
スプライン曲線描画	GS + P ₁ + ; + + ; + Pn
	+ s + G
Bezier 曲線描画	GS + P ₁ + ; + + ; + Pn
	+ b + G
Bスプライン曲線描画	GS + P ₁ + ; + + ; + Pn
	+ b + s + G
矩形描画	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₅
	+ r + G
円描画	GS + P ₁ + ; + P ₂ + ; + P ₃
	+ c + G
円弧描画	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₅
	+ a + G
扇形描画	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₆
	+ f + G
楕円描画	GS + P ₁ + ; + + ; + P ₅
	+ e + G
楕円弧描画	$GS + P_1 + ; + + ; + P_7$
	+ e + a + G
楕円扇形描画	$GS + P_1 + ; + + ; + P_8$
	+ e + f + G
ベクタ指定円弧描画	$GS + P_1 + ; + + ; + P_7$
	+ a + v + G
ベクタ指定扇形描画	$GS + P_1 + ; + + ; + P_8$
	+ f + v + G
ベクタ指定楕円弧描画	$GS + P_1 + ; + + ; + P_9$
	+ e + a + v + G
ベクタ指定楕円扇形描画	GS + P1 +;++;+
	$P_{10} + e + f + v + G$
線種選択	$GS + P_1 + ; + P_2 + I + p + G$
線種豆銶	$GS + P_1 + ; + + ; + Pn$
	+ a + I + G
線種登録数設定	$\frac{GS + Pa + I + I + G}{GS + Pa + I + I + G}$
冧幅設正	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$
	+ I + W + G
図形描画セード選択	<u>GS + Pa + d + m + G</u>
図形座標セード選択	GS + Pa + s + a + r + G

> マクロ

コマンド名	コード名
マクロ登録開始	GS + Pa + b + m + M
マクロ登録終了	GS + e + m + M
マクロ実行	$GS + P_1 + ; + P_2 + s +$
	m + M
フォームオーバーレイ指定 / 解除	$GS + P_1 + ; + P_2 + ; + P_3$
	+ a + m + M
マクロ登録数設定	GS + Pa + i + m + M

▶ その他

コマンド名	コード名
コピー枚数設定	GS + Pa + c + o + O

> エミュレーションチェンジ

コマンド名	コード名
プリンタモード移行	GS + Pa + p + m + E
エミュレーション切替え	ESC + / +1+ @ +
	<7F>16 + ESC + <7F>16
	+ <00> ₁₆ + <00> ₁₆ +
	<01> ₁₆ + Pa
VPC-PR201 モードコマンド一覧表

PC-PR201 モードコマンドは、下表のとおりです。

書式設定・実行

コマンド名	コード名
右マージン設定	ESC + / + Pa
左マージン設定	ESC + L + Pa
1/6 インチ改行ピッチ指定	ESC + A
1/8 インチ改行ピッチ指定	ESC + B
n/120インチ改行ピッチ指定	ESC + T + Pa
VFU セットの開始指定	GS
VFU セットの終了指定	RS
簡易 VFU 指定	$ESC + v + P_1 + , + P_2$
	+ , + + Pn + .
水平タブ位置設定	ESC + (+ P ₁ + , +Pn + .
水平タブ部分クリア指定	ESC +) + P ₁ + , +Pn + .
水平タブ全クリア指定	ESC + 2
印字復帰	CR
改行	LF
改ページ	FF
順方向改行指定	ESC + f
逆方向改行指定	ESC + r
水平タブ実行	HT
垂直タブ実行	VT
チャネル制御、改行量制御	US + Pa
ドットスペース指定	ESC + Pa
ドットアドレッシング指定	ESC + F + Pa
キャラクタリピート指定	$ESC + R + P_1 + P_2$
コピーモード指定	ESC + D
<u>ネイティブモード</u> 指定	ESC + M

〉 テキスト処理

コマンド名	コード名							
CG グラフィックモード指定	ESC + #							
カタカナモード指定	ESC + \$							
ひらがなモード指定	ESC + &							
エリートモード指定	ESC + E							
パイカモード指定	ESC + H							
プロポーショナルモード指定	ESC + P							
コンデンスモード指定	ESC + Q							
ドラフトモード指定	ESC + d + Pa							
HSパイカモードの切り替え指定	ESC + n + Pa							
スクリプト文字モード指定	ESC + s + Pa							
1バイト文字フォント選択指定	$FS + 0 + 6 + F + P_1 +$							
	ックモード指定 ESC + # Eード指定 ESC + \$ Eード指定 ESC + \$ Eード指定 ESC + & Eード指定 ESC + E -ド指定 ESC + H aナルモード指定 ESC + P χ モード指定 ESC + Q Eード指定 ESC + d + Pa -ドの切り替え指定 ESC + n + Pa 文字モード指定 ESC + s + Pa フォント選択指定 FS + 0 + 6 + F + P ₁ + P ₂ + P ₃ + P ₄ + P ₅							

 	コードタ
	$ESC + I + P_1 + P_2 + P_3$
彩石大白石白松白	$+P_4 + Dn$
<u> </u>	ESC + 1 + +
フリンタ内蔵文字印字指定	ESC + 1 + -
登録文字クリア指定	ESC + 1 + 0
横拡大解除	SI(8ビットコード)
印字モード切替え	SI(7 ビットコード)
横拡大指定	SO(8 ビットコード)
カタカナモード指定	SO(7ビットコード)
横拡大指定	DC2
横拡大解除指定	DC4
強調文字印刷開始指定	ESC + !
強調文字印刷解除指定	ESC + "
縦横拡大率指定	$ESC + e + P_1 + P_2$
縮小文字組文字印刷指定	FS + P
文字修飾指定	$FS + c + P_1 + , + P_2 +$
	, + P ₃ +Pn + .
文字の拡大率、縮小率指定	$FS + m + P_1 + / + P_2 + ,$
	$+ P_3 + / + P_4 + , + P_5 + .$
固定ドットスペース指定	$FS + w + P_1 + , + P_2 + .$
漢字横印刷指定	ESC + K
ゴシック体漢字	ESC + O + Pa
ROM カートリッジ指定	
半角縦印刷指定	ESC + h + Pa
半角組文字縦印刷指定	ESC + a
<u>漢字縱印刷指定</u>	ESC + t
<u></u>	FOT
<u> 外字(16 × 16 ドット)のロード</u>	<u>FSC + * + P + P +</u>
	D + + D + FOT
<u> </u>	$\frac{D_1}{P_1} = \frac{D_{32}}{P_2} = \frac{D_1}{P_2}$
	D + + D + EOT
立字サイブ指字	$D_1 + \dots + D_{72} + LOT$
文子リイス相圧	$r_0 + D$
「「「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	$\Gamma_2 + \Gamma_3$
、 長子又子幅、小1ノ「拍正 	
	F3 + B
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	FS + C
	F5 + D
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	FS + F
	FS + G
又子幅指定	$FS + p + P_1 + , + P_2 +$
	$/ + P_3 + .$

🕨 イメージ処理

コマンド名	コード名
16 ビットグラフィックイメージ	ESC + I + Pa + Dn
24 ビットグラフィックイメージ	ESC + J + Pa + Dn
8ビットグラフィックイメージ	ESC + S + Pa + Dn
24 ビットドット列リピート	ESC + U + Pa + Dn
8ビットドット列リピート	ESC + V + Pa + Dn
16 ビットドット列リピート	ESC + W + Pa + Dn

▶ ライン処理

コマンド名	コード名
ライン付加指定	ESC + X
ライン付加モード解除指定	ESC + Y
ラインモード指定	ESC + _ + Pa
付加ライン線種指定	FS + 0 + 4 + L + P ₁ +
	$P_{2} + P_{3}$

▶ 補助機能

コマンド名	コード名
初期化	ESC + c + 1
片方向印字指定	ESC + >
両方向印字指定	ESC +]
データ抹消	CAN
全吸入全排出指定	ESC + a
全排出指定	ESC + b
カラー指定	ESC + C + n
ホッパ選択	$FS + f + P_1 + P_2 + P_3 + .$
用紙サイズ指定	$FS + f + P_1 + P_2 + P_3 + .$

> エミュレーションチェンジ

コマンド名	コード名
エミュレーション切替え	ESC + / +1+ @ + <7F> ₁₆
	+ ESC + <7F> ₁₆ + <00> ₁₆
	+ <00> ₁₆ + <01> ₁₆ + Pa

キャラクタコード一覧

各エミュレーションモードでのキャラクタコード(ANKコード)の一覧 を以下にまとめます。なお、キャラクタコードはすべて16進形式です。

V ESC/P モードキャラクタコード一覧表

ESC/P モードのキャラクタコードは以下のとおりです。

カタカナコード

▶ 拡張グラフィックコード

上位位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	с	D	Е	F
0	NUL		SP	0	@	Р	t	р	_	-		-	9		=	×
1			!	1	А	Q	а	q	_	Т	0	7'	チ	Д	F	円
2		DC2		2	В	R	b	r	-	1	Г	1	y	×	Ŧ	年
3			#	3	С	S	с	s	-	F	1	ゥ	テ	ŧ	Ξ	月
4		DC4	\$	4	D	Т	d	t	-	-		.I.	Þ	ヤ	⊿	Η
5			%	5	Е	U	е	u		-		オ	+	л		時
6			&t	6	F	V	f	v		1	Э	力	Ξ	э	٦	分
7			,	7	G	W	g	w			7	+	¥	ラ		秒
8	BS	CAN	- Ç	8	Н	Х	h	x		Г	4	2	ネ	IJ	۰	┮
9	HT	EM)	9	Ι	Y	i	у	I	7	ゥ	ケ)	ル	۷	市
А	LF		*	:	J	Z	j	z	I	L	,r.	7	~	V	٠	X
В	VT	ESC	+	;	К	I	k	-{	I	-	オ	サ	Ł		٠	⊞ſ
С	FF	FS	,	<	L	¥	1	ł		r	t	2	7	ヮ	•	村
D	CR		-	=	М	J	m	}			-	ス	~	2	0	<u></u>
Е	SO			>	Ν	^	n	~		1	э	セ	朩	×	/	- 10
F	\$1		/	?	0	_	0		+	1	y	ソ	7		<	

					-		-	-	-		-				-	
た位位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Λ	В	с	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	Р	-	р	Ç	É	á		L		α	=
1			1	1	А	Q	а	q	ü	æ	í	2	1	⊤	ß	<u>+</u>
2		DC2	"	2	В	R	b	r	é	Æ	ó	12	т	Т	Γ	>
3			#	3	С	s	с	s	â	ô	ú		F	L	π	\geq
4		DC4	\$	4	D	Т	d	t	ä	ö	ñ	+	—	-	Σ	ſ
5		8	%	5	E	U	е	u	ā	ò	Ñ	H.	+	-	σ	1
6			&	6	F	v	f	v	å	û	a	╢	F	Г	μ	÷
7			•	7	G	W	g	w	Ģ	ù	ō	٦	F	$^+$	τ	×
8	BS	CAN	(8	Н	Х	h	х	ê	ÿ	i	٦	Ŀ	<u> </u>	Φ	0
9	HT	EM)	9	Ι	Y	i	у	ë	ŋ	1	╣	Г	L	θ	•
A	LF		*	:	J	z	j	z	è	U			╧	Г	Ω	
В	VT	ESC	+	;	Κ	[k	{	ï	¢	ļ	٦	⊤		δ	v
С	FF	FS	,	<	L	¥	1		î	£	ł	J	ŀ	-	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	n
D	CR		-	=	М]	m	}	ì	¥	i	Ч	-	I	φ	9
Е	SO			>	Ν	^	n	~	A	Pt	«	Г		I	∈	
F	SI		/	?	0	_	0		Å	ł	\gg	1	<u> </u>	-	n	SP

🕨 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	5B	50	50	5E	60	7B	70	70	7E
アメリカ	#	\$	0	l	~	J	^	`	{	}	3	~
フランス	#	\$	ā		ç	ŝ	-		é	ù	è	
ドイツ	#	\$	8	Ä	U	U	-	-	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	C	\mathbf{X}]	^	-	- {	ł	1	~
727-9 I	#	\$	@	Æ	ø	Å	· ·	•	æ	ø	å	~
ネリューデン	#	¤	É	Ä	Ũ	Å	U	ē	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@		\mathbf{X}	é	^	ù	ā	õ	ě	ì
スペインI	Pt	\$	@	I	ñ	ė	-	•		ñ	3	~
日本	#	\$	0	E	¥]	^	•	{	ł		~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Ä	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Π	#	\$	É	Æ	Ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	å	i	ñ	è	é	-	í	ñ	Ő	ú
ラテンアメリカ	#	\$	ā	1	Ñ	ŝ	ē	ü	í	ñ	Ő	ú

🕨 国際文字コード

フード 16進 国	23	24	40	5B	50	5D	5E	60	78	70	70	7E
アメリカ	#	\$	@	1	~	1	*		{)	~
フランス	#	\$	å	1	ç	ŝ	-	,	é	ù	è	••
ドイツ	#	\$	ş	Ä	Ŭ	U	-	-	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@		\mathbf{i}	1	· ·		{	1)	~
₹27-9 I	#	\$	@	Æ	ø	Å	-	•	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	Ħ	É	А	Ũ	Â	Ľ	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@		~	ĕ	^	ù	à	ò	ě	ì
スペインI	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	•	•		ñ	3	~
日本	#	\$	0		¥	1	^		{		3	~
ノルウェー	#	n	É	Æ	ø	Â	Ľ	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Π	#	\$	É	Æ	ø	Å	Ľ	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	é	-	í	ĥ	Ő	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	6	ĕ	ü	í	ñ	Ő	ú

V ESC/Page モードキャラクタコード一覧表

ESC/Page モードのキャラクタコードは以下のとおりです。

グラフィックセット

+	ヤ	ラ	ク	タ	セ	ッ	\vdash	

下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	Е	F
0		"		0	@	Р	•	р	Ç	É	á		L	⊥	α	=
1		'	1	1	А	Q	a	q	ü	æ	í		1	1	ß	÷
2		тм	"	2	В	R	b	r	é	Æ	Ó	1893 1.2.	Ι	ſ	Γ	Ν
3			#	3	С	s	с	s	â	ô	ú		+	L	π	١٨
4			\$	4	D	Т	d	t	ä	ö	ñ	Η	—	L	Σ	ſ
5		ŝ	0 ₀	5	Е	U	е	u	ā	ò	Ñ	=	+	г	σ	
6		9	&	6	F	V	f	v	å	û	a	╢	F	г	μ	÷
7		o	,	7	G	W	g	w	ç	ù	Q	п	ŀ	+	τ	*
8		®	(8	Н	Х	h	х	ê	ÿ	ė	٦	Ŀ	+	Φ	٥
9)	9	Ι	Υ	i	У	ë	Ö		╡	Г	L	θ	•
А		¢	*	:	J	Z	j	z	ê	Ľ				Г	Ω	
В			+	;	К	[k	{	ï	¢	ļ	٦			δ	\checkmark
С		a		<	L	<	1	1	î	£	ł	۲	F	-	8	n
D				=	М]	m	}	ì	¥	i	Ц	_	I	φ	9
Е		=		>	Ν	Ŷ	n	~	A	Ρt	«	1	ł	I	∈	•
F		†	/	?	0	_	0		Å	f	≫	Г		-	Π	

>	国際文字コー	ド
---	--------	---

コード 16進 山	23	24	40	5B	50	50	5E	60	7B	70	70	7E
アメリカ	#	\$	0	1	~	-	^		{	}	5	~
フランス	#	\$	ā		ç	8		•	é	ù	è	
ドイツ	#	\$	ŝ	А	Ŭ	U	-		ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	@	-	~	1	-	•	{		- }	~
デンマーク I	#	\$	0	Æ	ø	Å	*		æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Х	σ	Å	Ľ	ć	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	0		$\langle \rangle$	ė	^	ù	à	ò	ê	ì
スペインI	Pt	\$	@	i	Ñ	ė	^	•		ñ		~
山本	#	\$	@	:	Y	-	^		{	}		~
ノルウェー	#	ы	É	Æ	ø	Å	Ľ	é	æ	ø	å	ü
デンマーク Ⅱ	#	\$	É	Æ	ø	Å	Ľ	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	á	i	Ñ	ė	ć		í	ñ	ð	ú
ラテンアメリカ	#	\$	à	i	Ñ	ė	ė	ü	í	ñ	Ó	ú

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	с	D	Е	F
0				0	@	Ρ	ŕ	р	Ç	É	á	۰	ij		α	
1		,	1	1	А	Q	а	q	ü	æ	í	¤	ce		ß	
2		тм	"	2	В	R	b	r	Ċ	Æ	Ő	ß	1		Г	
3			#	3	С	S	с	s	â	ô	ú	Ø	9		π	
4			s	4	D	Т	đ	t	ä	ö	ñ	φ	1 3		Σ	
5		ş	0 ₀	5	Е	U	е	u	à	ò	Ñ				σ	-
6		٩	&	6	F	v	f	v	å	û	a	٩			μ	
7		ø	,	7	G	W	g	w	ç	ù	0	ŝ			τ	
8		¢	(8	Η	Х	h	х	ê	ÿ	ż	μ			Φ	
9)	9	I	Y	i	у	ë	Ø	1	3 4			θ	-
А		¢	*	:	J	Ζ	j	z	ê	U	1	а			Ω	-
В			-	;	К	[k	{	ï	¢	ş	-			δ	
С		o	,	<	L	$\mathbf{\mathbf{n}}$	1	}	î	£	4	Fr			~~	
D			-	=	М]	m	}	ì	¥	i	%0			φ	
Е		_		>	Ν	^	n	~	А	Pt	«	2			\subset	
F		†	/	?	0	_	0		Å	÷	\gg		ş		\cap	

> 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	58	5C	50	5E	60	78	70	70	7E
アメリカ	#	\$	(4)	[/]	-	•	÷	1	}	~
フランス	#	\$	â		ç	ŝ	~	-	č	ù	è	
ドイツ	#	\$	ş	Х	Ū	U	^	~	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	\$	0	.[]	^			1	-}	~
デンマーク 1	#	\$	0	Æ	ø	Å	^		æ	ø	å	~
スクニーデン	#	α	É	Х	Ũ	Å	U	ė	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	0	-	~	ė	^	ù	à	ò	ė	ì
スペイン I	Pt	\$	0	i	Ñ	ė	^		••	ñ	}	~
日本	#	\$	@	l	¥]	^		Ę	ł	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
デンマーク 🏾	#	\$	É	Æ	Ø	Å	U	é	æ	ø	å	ü
スペインⅡ	#	\$	ā	i	N	6	é	~	í	ñ	ő	ú
ラテンドメリカ	#	\$	ā	i	2	6	ē	ü	í	ñ	Ő	ú

Nordic(コードページ 865)

下位。位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	с	D	E	F
0		►		0	@	Ρ	•	р	Ç	É	á	7	L	╨	α	=
1	0	◄	!	1	А	Q	a	q	ü	æ	í		Т	\top	ß	Ш
2		\$	"	2	В	R	b	r	é	Æ	ó	d.	т	Т	Γ	\geq
3	۲	!!	#	3	С	s	с	s	â	ô	ú		F	L	π	\leq
4	٠	9	\$	4	D	Т	d	t	ä	ö	ñ			Т	Σ	Ļ
5	٠	s	9 ₀	5	Е	U	е	u	à	ò	Ñ	4	+	F	σ	J
6		-	&	6	F	V	f	v	å	û	₫	╢	F	г	μ	÷
7	۲	ţ	,	7	G	W	g	w	ç	ù	Q	г	F	+	τ	×
8		1	(8	Η	х	h	x	ê	ÿ	5	٦	Ŀ	+	Φ	0
9	0	ļ)	9	Ι	Y	i	у	ë	Ũ	1	÷	ī	1	θ	•
А	Э	→	*	:	J	Z	j	z	è	U			<u>_L</u>	Г	Ω	
В	~	۰	+	;	Κ	I	k	{	ï	ø	ş	٦	7		δ	\checkmark
С	Ŷ	-		<	L	$\left \right\rangle$	1		î	£	Å	1	F	-	~~	n
D	♪	**	-	=	М]	m	}	ì	ø	i	Ц	-	I	φ	7
Е	ν			>	Ν	^	n	~	Х	Pt	«	L	= -	I	∈	•
F	×	▼	/	?	0	_	0	Ô	Â	£	¤	٦	1	-	n	

Multilingual(コードページ 850)

上位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	с	D	E	F
0		•		0	@	Р	- 4	р	Ç	É	ā		L	õ	Ő	-
1	٢	◀	1	1	А	Q	а	q	ü	æ	í		-	Ð	ß	±
2		\$	~	2	В	R	b	r	ė	Æ	Ő	551	Т	Ê	ô	-
3	¥	11	#	3	С	S	с	s	â	ô	ú		F	Ë	ò	3
4	•	1	\$	4	D	Т	d	t	ä	ö	ñ	4	-	È	õ	1
5	٠	8	%	5	Е	U	е	u	ä	ò	Ñ	Á	$^+$	1	ð	ş
6	٠	-	8z	6	F	V	f	v	å	û	a	Â	ã	Í	<u>u</u>	:
7	•	1	•	7	G	W	g	w	ç	ù	0	À	Ã	Î	Þ	v
8		î	(8	Η	Х	h	х	ê	ÿ	5	c	Ŀ	ĭ	Þ	۰
9	0	ţ)	9	1	Y	i	у	ë	σ	æ	╡	[=	_	Ú	
А	0	`	*	:	J	Ζ	j	z	è	U			<u></u>	I	Ú	
В	8	~	+	;	Κ	[k	{	ï	ø	ļ	٦	77		Ů	1
С	우	-		<	L	<	1	ł	î	£	Å	۲	=	-	ý	з
D	Þ	*	-	=	М]	m	}	ì	ø	i	¢	_		Ý	7
Е	v			>	N	^	n	~	Ä	x	«	¥	=	ĭ	-	•
F	ø	▼	/	?	0		0	Ċ.	Å	ł	۶	Г	Ħ	-	1	

Portuguese(コードページ 860)



Canadian-French (コードページ 863)

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	с	D	E	F
0		►	-	0	@	Р		р	Ç	É	1		L	_	α	=
1	٢	◄	!	I	Λ	Q	а	q	ü	È	1		1	⊤	ß	±
2		\$,	2	в	R	b	r	é	Ê	Ő		Т	т	Г	≥
3	۷	!!	#	3	С	S	с	s	â	ô	ú			-	π	\leq
4	٠	٩	\$	4	D	Т	d	t	Â	Ë	••	Н	_	L	Σ	ſ
5	÷	8	90	5	Ē	υ	е	u	ä	ĭ		4	+	г	σ	1
6	۰	-	&	6	F	v	f	v	٩	û	3	┥	F	-	μ	÷
7	•	1	,	7	G	W	g	w	Ç	ù	_	-	F	-	τ	≈
8		1	- Ç	8	Н	Х	h	х	ê	¤	Î	Т	Ŀ	ł	Φ	۰
9	0	Ŷ)	9	Ι	Y	i	у	ë	Ô		-1	T	_	θ	•
А	O	\rightarrow	*	:	J	Z	j	z	è	υ			<u></u>	Г	Ω	
В	c7	<	ł	;	Κ	l	k	{	ï	¢	1	٦	Т		δ	
С	Ŷ	-	,	<	L	$\left \right\rangle$	1	1	î	£	4	۲	F	-	~~~	n
D	Þ	**	-	=	М]	m	}	=	Ŭ	3 4	-	-	I	φ	8
Е	Σ			>	Ν	^	n	~	À	Û	«	_	= -		∈	-
F	×	▼	. /	?	0		0	2	8	f	>	٦	<u> </u>	-	\cap	

付録

ECMA 94-1

下位	0	1	2	3	4	ō	6	7	8	9	A	В	с	D	E	F
0				0	@	Р	•	р				e	À	Ð	ā	õ
1			1	1	А	Q	а	q			i	Т	Á	Ñ	á	ñ
2			*	2	в	R	b	r			¢	۶	Â	Ò	â	ò
3			#	3	С	s	с	s			£	3	Ã	Ó	ã	Ő
4			\$	4	D	Т	d	t			¤	•	А	0	ä	ô
5			00	5	Е	U	е	u			¥	μ	Å	ð	å	õ
6			&	6	F	V	f	v			1	٩	Æ	σ	æ	ö
7			,	7	G	W	g	w			ş	•	ç	×	Ģ	÷
8			(8	Н	х	h	x					È	ø	è	ø
9)	9	I	Y	i	У			0	-	É	Ù	ė	ù
А			*	:	J	Z	j	z			а	0	Ê	Ű	ê	ú
В			+	;	К	[k	{			«	\gg	Ë	Û	ë	û
С			,	<	L	<	1					à	Ì	U	ì	ü
D			-	=	М]	m	}			-	ş	Í	Ý	í	ý
Е				>	Ν	Ŷ	n	~			۲	$\frac{3}{4}$	î	Þ	î	Þ
F			/	?	0	_	0				-	i	ĭ	ß	ï	ÿ

上拉	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	E	F
0				0	6	Р	•	р	_			-	9	111	=	×
1			!	1	А	Q	a	q	_	Т	0	7	Ŧ	Д	F	円
2			"	2	В	R	b	r	_	+	Т	イ	ッ	×	Ŧ	年
3			#	3	C	s	с	s	-	.	J	ゥ	7	÷	∃	月
4			\$	4	D	Т	đ	t	-	-		J.	ŀ	t	4	Η
5			%	5	Е	U	е	u	-	_		オ	ナ	л		時
6			&z	6	F	V	ſ	v			7	力	<i>.</i>	э	٦	分
7			,	7	G	W	g	w		.	7	+	z	Þ		秒
8			(8	Η	Х	h	x		Г	۲.	2	ネ	IJ	٠	∓
9)	9	Ι	Y	i	у	T	٦	ゥ	Ч)	ル	۳	伂
А			*	:	J	Z	ĵ	z	I	1	×	л	\sim	ν	٠	\boxtimes
В			+	;	Κ	-	k	{	I	1	*	サ	Ł		÷	ØŢ
С				<	L	¥	1	-}		r	t	Ŷ	フ	ワ	•	村
D			-	-	М]	m	}		2	л.	ス	\sim	ン	0	Y
Е				>	N	-	n	~		<u>`</u>	э	セ	ホ		/	÷
F			/	?	0	_	0		+	1	"	7	7	e	<	

📕 US English(コードページ 437)



カタカナ グラフィックセット 🔜 ひらがな グラフィックセット

上位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	в	с	D	E	F
0				0	@	Р	,	р	_	-		-	<i>†</i> :	г,	=	×
1			!	1	Λ	Q	а	q	_	т	0	あ	ち	む	F	円
2			-	2	в	R	b	r	_	4		ψı	つ	め	Ŧ	年
3			#	3	С	s	с	s	-	1	1	ć	τ	ts	⊐	月
4			\$	4	D	Т	d	t	-	-	``	え	Ł	や	4	н
5			90	5	Ē	υ	e	u	-	-		お	ts.	۰Þ		時
6			&	6	F	v	f	v		I	を	か	С	よ	٦	分
7			,	7	G	W	g	w		1	æ	ŧ	80	ら	•	耖
8			(8	Н	х	h	х		T	ţ,	<	ね	り	٠	⊤
9)	9	Ι	Y	i	у	I	٦	ò	け	Ø	る	۷	市
А			*	:	J	z	j	z	1	L		с	は	れ	•	X
В			ł	;	Κ	l	k	(I	Т	お	ð	V	ろ	٠	町
С			,	<	L	¥	1	1		r	ф	ι	3.	わ	•	村
D			-	=	М]	m	}		2	ф	す	\sim	h	ଁ	人
Е				>	Ν	^	n	~		1	4	せ	(3		/	au
F			. /	?	0	_	0		+	1	っ	Ę	ま	<i>v</i> .	$\left \right\rangle$	

カタカナセット

下位位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	в	с	D	E	F
0				0	@	Р	t	р				_	9	""		
1			1	1	А	Q	а	q			с	7	チ	ム		
2				2	в	R	b	r			ſ	1	y	×		
3			#	3	С	s	с	s			J	ゥ	٠Ŧ	Æ		
4			\$	4	D	Т	d	t			`	Ĩ.	ŀ	Þ		
5			%	ā	Е	U	e	u				オ	ナ	л.		
6			&	6	F	V	f	v			9	力	5	э		
7			•	7	G	W	g	w			r	+	X	Þ		
8			C	8	Н	Х	h	х			ŕ	2	Ŕ	IJ		
9)	9	Ι	Y	í	у			^ر י	ケ	1	л		
А			*	:	J	Ζ	j	z			T.	7	~	V		
В			+	;	Κ	Ĺ	k	-{			才	サ	Ŀ	D		
С			,	<	L	¥	1	ł			*	2	7	ヮ		
D			-	=	М]	m)			.7.	ス	\sim	$\boldsymbol{\nu}$		
Е				>	Ν	^	n	~			Э	セ	朩	*		
F			/	?	0	_	0				v	7	7			

🗾 ひらがなセット

下位。	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	с	D	Е	F
0				0	6	Р	:	р				-	た	э.		
1			1	1	Α	Q	а	q			0	あ	ち	む		
2				2	в	R	b	r			Г	U.	~	め		
3			#	3	с	s	с	s			J	5	τ	Ł		
4			\$	4	D	Т	d	t				ž.	٤	Ф		
5			°0	5	Е	U	е	u				お	な	ゆ		
6			&	6	F	v	f	v			を	か	12	よ		
7			•	7	G	W	g	w			æ	ŧ	82	ら		
8			(8	Н	х	h	x			v.	<	ね	ŋ		
9)	9	Ι	Y	i	У			ż	tt	Ø	る		
А			*	:	J	Z	j	z			я.	Ľ	13	れ		
В			+	;	К	[k	-{			お	ð	Ţ٧	3		
С				<	L	¥	1	ł			ф	ι	\$	わ		_
D			-	=	М]	m	}			1¢	す	~	ĥ		-
Е				>	Ν	^	n	~			٦	t	ほ	*		
F			/	?	0	_	0				~	Ę	ŧ	a		

PC-PR201 モードキャラクタコード一覧表

PC-PR201 モードのキャラクタコードは以下のとおりです。

📰 8ビット カタカナモード 📰 8ビット ひらがなモード

立立	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	с	D	Е	F
0			SP	0	@	Р	:	р	_	-		-	タ		=	×
1			!	1	А	Q	а	q	1	-	0	7	チ	ム	Ħ	円
2		DC2	"	2	В	R	b	r	-	-	ſ	イ	Ÿ	×	Ŧ	年
3			#	3	С	s	с	s	-	-	J	ウ	テ	£	Π	月
4	EOT	DC4	\$	4	D	Т	d	t		-	`	ч	ŀ	ヤ	◢	н
5			%	5	E	U	е	u				オ	ナ	л.		時
6			&	6	F	v	f	v			ヲ	カ	-	긢		分
7			,	7	G	W	g	w		- 1	7	キ	R	Þ	►	秒
8		CAN	(8	Η	Х	h	х	1	-	ŕ	ク	ネ	リ		
9	HT)	9	Ι	Y	i	У	I	-	ゥ	ケ	1	ル	۷	
А	LF		*	:	J	Ζ	j	Z	I		x	٦	<u>л</u>	V	٠	
В	٧T	ESC	+	;	Κ	L	k	{	I	-	オ	サ	Ł		÷	
С	FF	FS		<	L	¥	1	1		r	Þ	\$	フ	7	٠	
D	CR	GS	-	=	М]	m	}		2	л	ス	~	ン	0	
Е	SO	RS		>	Ν	^	n	~-		ς	я	セ	朩	×	/	
F	SI	US	/	?	0	_	0		+	1	Ψ	ソ	7	5	<	

龙位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Λ	В	с	D	E	F
0			SP	0	@	Р		р	_	1		-	た	み	=	×
1			!	1	А	Q	а	q	_	Т	c	あ	ち	む	F	円
2		DC2	"	2	В	R	b	r	-	Н	T	ţ,	0	හ	Ŧ	年
3			#	3	С	S	с	S	-	F	J	う	7	Ð	Π	月
4	EOT	DC4	\$	4	D	Т	d	t	-	—	`	ź	Ł	Þ	4	H
ā			%	5	Е	U	е	u		-		お	な	φ		時
6			&	6	F	V	f	v			を	か	に	97	٦	分
7			,	7	G	W	g	W		- 1	あ	き	82	6	•	秒
8		CAN	(8	Н	Х	h	х		Г	17	<	ね	ŋ	٠	
9	HT)	9	Ι	Y	i	У	I	٦	5	け	Ø	る	۷	
A	LF		*	:	J	z	j	z		L	ź.	Z	は	n	•	
В	VT	ESC	+	;	К	[k	{		Ц	お	さ	Ţ.	ろ	÷	
С	FF	FS	,	<	L	¥	1			r	р	ι	ふ	わ	٠	
D	CR	GS	-	-	М	1	m	}		2	ŵ	す	\sim	h	0	
Е	SO	RS		>	Ν	^	n	~		×.	Ł	せ	は	×	/	
F	SI	US	/	?	0	_	0			1	2	そ	ŧ	e	~	

🕨 国際文字コード

ン 16調 国	23	24	40	5B	50	5D	5E	60	7B	70	7D	71
アメリカ	#	\$	0	:	~	1	-		{	}		~
イギリス	£	\$	@			-	-	•	{)	~
ドイツ	#	\$	ŝ	A	Ŭ	U	-	•	ä	ö	ü	ß
スカューデン	#	и	É	Ä	Ø	Å	ľ	é	ä	ö	å	ü
日本	#	\$	0		¥	1	-		ł	- {	3	~

> 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	5B	50	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	@	[~]	Ŷ		{	ł		~
イギリス	£	\$	0	L				•	{	1		
ドイツ	#	\$	ş	Ä	Ũ	U	•	•	ä	ö	ü	ß
スカューデン	#	¤	É	Ă	Ũ	Å	U	é	ä	ö	å	ü
日本	#	\$	0	1	¥]	-		{	1		~



<30>₁₆のコードは、ゼロ文字設定により"0"または"Ø"に なります。

下位	0	1	2	3	4	5	6	7
0			SP	0	@	Р	ł	р
1			1	1	Λ	Q	a	q
2		DC2	"	2	В	R	b	r
3			#	3	С	S	с	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	Т	d	t
5			20	5	Е	U	е	u
6			&	6	F	V	f	v
7			,	7	G	W	g	w
8		CAN	(8	Н	Х	h	х
9	HT)	9	Ι	Y	í	У
А	LF		*	:	J	Ζ	j	Z
В	VT	ESC	+	;	Κ	[k	{
С	FF	FS	,	<	L	¥	1	
D	CR	GS	-	=	М]	m	}
Е	SO	RS		>	Ν	^	n	~
F	SI	US	/	?	0		0	

📕 7 ビット 英数モード 🛛 🔛 7 ビット カタカナモード

上位位	0	1	2	3	4	5	6	7
0			SP	-	タ		t	р
1			0	7	チ	Д	а	q
2		DC2	ſ	1	ツ	×	b	r
3			1	ウ	テ	£	с	S
4	EOT	DC4	、	I.	ŀ	Þ	d	t
5				オ	ナ	ユ	е	u
6			7	カ	11	я	f	v
7			7	+	ヌ	ラ	g	w
8		CAN	7	2	ネ	IJ	h	х
9	HT		ņ	ケ	1	ル	i	у
А	LF		r	7	~	V	j	z
В	VT	ESC	オ	サ	Ł		k	{
С	FF	FS	+	シ	フ	ワ	1	-
D	CR	GS	л	ス	~	2	m	}
Е	SO	RS	э	セ	ホ	v	n	~
F	SI	US	y	ソ	7	0	о	

> 国際文字コード

	コード 16進 国	23	24	40	5B	5C	50	5E	60	7B	70	70	7E
Γ	アメリカ	#	\$	6	[~	1	^		÷	1)	~
	イギリス	£	\$	@	[1]	•	•	÷	1	- }	~
	ドイツ	#	\$	ŝ	Ă	ΰ	U	-	•	ä	ö	ü	ß
,	ウェーデン	#	¤	É	Х	Ŭ	Å	U	ě	ä	ö	å	ü
1	」本	#	\$	@	[¥]	~	•	÷	ł		~

> 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	70	7D	7E
アメリカ	#	\$	6	[\mathbf{X}]	^		÷	ł	3	ş
イギリス	£	\$	@;	[\mathbf{X}]		•	÷	}	- }	~
ドイツ	#	\$	ŝ	X	ΰ	U	-	•	ä	ö	ü	ß
スウューデン	#	¤	É	Х	Ū	Å	U	ě	ä	ö	å	ü
日本	#	\$	œ	[¥]	•	•	÷	}	}	~

◆ガイド 7ビット英数モードの<30>16のコードは、ゼロ文字設定によ リ"0"または"Ø"になります。

付録

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7
0			SP	1	た	み	t	р
1			0	あ	ち	む	a	q
2		DC2	Г	い	つ	හ	b	r
3			J	õ	T	ŧ	с	s
4	EOT	DC4	`	ź	٢	Þ	d	t
5				お	な	ıф	е	u
6			を	か	に	ᅶ	f	v
7			æ	き	Ø2	Ь	g	w
8		CAN	N.	<	ね	b	h	х
9	HT		ò	け	Ø	る	i	у
А	LF		ž.	Ľ,	は	n	j	Z
В	VT	ESC	お	さ	V	ろ	k	{
С	FF	FS	р	ι	\$	わ	1	- {
D	CR	GS	ф	す	\sim	h	m	}
Е	SO	RS	£	せ	ほ	*	n	~
F	\$I	US	2	Æ	ŧ	°	0	

🕨 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	5B	5C	50	5E	60	7B	70	70	7E
アメリカ	#	\$	6	[~]	^		÷	-)	~
イギリス	£	\$	@	[~]		•	÷	ł	2	~
ドイツ	#	\$	ŝ	Ă	Ŭ	U	-	•	ä	ö	ü	ß
スウューデン	#	¤	É	Х	Ø	Å	U	ĕ	ä	ö	å	ü
山本	#	\$	@	[¥]	^		÷	ł		~

🔲 7 ビット ひらがなモード 🔜 7 ビット グラフィックモード

上 下位 位	0	1	2	3	4	5	6	7
0			_	1	=	×	t	р
1			_	Т	F	円	a	q
2		DC2	-	+	ŧ	年	b	r
3			-	F	Π	月	с	s
4	EOT	DC4				日	d	t
5				_		時	е	u
6						分	f	v
7						秒	g	W
8		CAN		Г			h	х
9	HT		I	٦	۳		i	у
А	LF		I	L	٠		j	z
В	VT	ESC	I	_	÷		k	{
С	FF	FS		r	•		1	
D	CR	GS		1	0		m	}
Е	SO	RS		X	/		n	~
F	SI	US	+	1	\mathbf{i}		0	

🕨 国際文字コード

コード 16進 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	70	70	7E
アメリカ	#	\$	6	[\mathbf{X}]	*		147	1	3	~
イギリス	£	\$	@	[\mathbf{X}]		•	÷	1		~
ドイツ	#	\$	ŝ	Ă	U	U	-	•	ä	ö	ü	ß
スウェーデン	#	¤	É	Х	Ŭ	Å	U	ě	ä	ö	å	ü
山本	#	\$	œ.	[¥]			÷	}		~

JIS⁻⁹⁰ 第一水準漢字一覧表

点\$ 区 \$	20	21 1	22	23 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28	29 9	2A 10	2B 11	20 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	$\frac{37}{23}$	$\frac{38}{24}$	39 25	3A 26	3B 27	3C 28	3D 29	3E 30	3F 31
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		空 ◆ あァAA	、 ロ あアB 5	° ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	, △ いイΔ □	うウEД	・ ▽ うウ Z E し	:▼ えエH Ё -	;※ えエ 🛛 🕮 🖵	?〒 おオI3	!→ おオKN⊥	、 ← かカΛ <u>Й</u> +	。 ↑ がガMK	✓ シークション シーク シーク シーク シーク シーク シーク シーク シー シーク シー シーク シー シーク シー シーク シー	、 ■ ぎギΞMF	くクOH -	0 ぐ グ Π Ο	1けケPΠ -	2 げゲΣΡ ト	3 2 7 C -	、 4 ごゴ エ エ ー	> 5さサΦУユ	ゞ 6ざザΧΦ╋	″ 7しシΨXF	仝 8 じジΩ Ц	々 9 すス リー	✓ ∈ ずズ Ⅲ1	○	_ □ ぜゼ Ъ 	_⊇ そソ ∐_	- ⊂ ぞゾ - –	/ □ たタ Э⊥
2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	12	13	14	15	16	17	18	19	20	I	I	Ш 	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	
$\begin{array}{c} 30 & 16 \\ 31 & 17 \\ 32 & 18 \\ 33 & 19 \\ 34 & 20 \\ 35 & 21 \\ 36 & 22 \\ 37 & 23 \\ 37 & 23 \\ 38 & 24 \\ 39 & 25 \\ 38 & 27 \\ 30 & 28 \\ 30 & 29 \\ 3E & 30 \\ 3F & 31 \\ 40 & 32 \\ 41 & 33 \\ 42 & 34 \\ 43 & 35 \\ \end{array}$		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	啞陰旺晦刈帰俠窟 権喉頃拶滋就匠植摺羨蔵但	娃隠横械苅毅僑沓 牽坑今撮治州升殖寸腺贈達	阿韻欧海瓦気兇靴犬垢困擦爾修召燭世舛造辰	袁时殴灰乾汽競轡献好坤札璽愁哨織瀬船促奪	愛右王界侃畿共窪研孔墾殺痔拾商職畝薦側脱	挨宇翁皆冠祈凶熊 硯孝婚薩磁洲唱色 是詮則巽	始烏襖絵寒季協隈絹宏恨雑示秀嘗触凄賎即竪	逢羽鴬芥刊稀匡粂県工懇皐而秋奨食制践息辿	葵迂鷗蟹勘紀卿栗肩巧昏鯖耳終妾蝕勢選捉棚	茜雨黄開勧徽叫繰 見巷昆捌自繡娼辱 姓遷束谷	¹ 穐卯岡階巻規喬桑謙幸根錆蒔習宵尻征銭測狸	悪鵜沖貝喚記境鍬賢広梱鮫辞臭将伸性銑足鱈	握窺荻凱堪貴峡勲軒庚混皿汐舟小信成閃速樽	渥丑億劾姦起強君 遣康痕晒鹿蒐少侵政鮮俗誰	旭碓屋外完軌彊薫鍵弘紺三式衆尚唇整前属丹	葦臼憶咳官輝怯訓險恒艮傘識襲庄娠星善賊単	芦渦臆害寬飢恐群顕慌魂参鴫讐床寝晴漸族嘆	鯵噓桶崖干騎恭軍 験抗些山竺蹴廠審 棲然続坦	梓唄牡慨幹鬼挟郡 鹼拘佐惨軸輯彰心 栖全卒担	圧欎乙概患亀教卦元控叉撒宍週承慎正禅袖探	斡蔚俺涯感偽橋袈原攻唆散雫酋抄振清繕其旦	扳鰻卸碍慣儀況祁 厳昂嵯桟七酬招新 牲膳揃歎	宛姥恩蓋憾妓狂係幻晃左燦叱集掌晋生糎存淡	姐厩温街換宜狭傾弦更差珊執醜捷森盛噌孫湛	虻浦穏該敢戱矯刑減杭査産失什昇榛精塑尊炭	。	緬閏下骸桓擬脅啓 玄梗瑳纂室充昭深 声措村端	綾噂化浬棺欺興圭現構砂蚕悉十晶中製曾遜簞	鮎云仮馨款犠蕎珪絃江詐讃湿従松疹西曽他綻	或運何蛙歓疑郷型舷洪鎖賛漆戎梢真誠楚多耽
44 36 45 37 46 38 47 39 48 40 49 41 4A 42 4B 43 4C 44 4D 45 4E 46 4F 47		- 帖邸董如函鼻福法漫諭痢蓮	1帳鄭蕩尿箱柊腹泡蔓輸裏連	庁釘藤韮 硲稗複烹味唯裡錬	(弔鼎討任箸匹覆砲未佑里呂	;張泥謄妊肇疋淵縫魅優離魯	影摘豆忍筈髭弗胞巳勇陸櫓	(徵擢踏認 櫨彦払芳箕友律炉	一懲敵逃濡幡膝沸萌岬宥率賂	1挑滴透禰肌菱仏蓬密幽立路	影影的鐙袮畑肘物蜂蜜悠葎露	1朝笛陶寧 昌弼鮒褒凑憂掠労	潮適頭葱 八必分訪蓑揖略婁	牒鏑騰猫鉢畢吻豊稔有劉郞	2町溺闘熱潑筆噴邦脈柚流弄	[眺哲働年]発逼墳鋒妙湧溜朗	聴徹動念醱桧憤飽粍涌琉楼	脹撤同捻髮姫扮鳳民猶留榔	(腸轍堂撚伐媛焚鵬眠猷硫浪	蝶迭導燃 罰紐奮乏務由粒漏	1調鉄憧粘抜百粉亡夢祐隆牢	;諜典撞乃筏謬糞傍無裕竜狼	超塡洞廼閥俵紛剖牟誘龍篭	、跳天瞳之鳩彪雰坊矛遊侶老	(銚展童埜噺標文妨霧邑慮聾	1長店胴囊塙氷聞帽鵡郵旅蠟	《頂添萄悩蛤漂丙忘椋雄虜郎	〔鳥纏道濃隼瓢併忙婿融了六	助甜銅納伴票兵房娘夕亮麓	- 捗貼峠能判表塀暴冥予僚禄	這転鴇脳半評幣望名余両肋	朕顧置膿反豹平某命与凌録

点 <u>\$</u> 区- \$-	40 32	<u>41</u> 33	<u>42</u> 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4 <u>C</u> 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	5 <u>3</u> 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	<u>5A</u> 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	\∪ だダ 10 +	~∩АちチαЯ	= Βぢヂβ	 C つッγ	 Dつツδ	 Ε づ ヅ ε	・ Fてテζ	, Gでデ	" Η と ト	" I どドィ	(<jなナκ< td=""><td>)>Kにニλ</td><td>[「Lぬヌμ</td><td>〕⇒Mねネ ν</td><td>[⇔Nのノ<i>を</i></td><td>]∀0はハ 0</td><td>$\{\exists P \ i i i \pi$</td><td>} Qぱパpa</td><td>< Rひヒ σ б</td><td>> Sびビτ Β</td><td>《 Tぴピッ Γ</td><td>》 Uふフ φ д</td><td>「 Vぶブχe</td><td>」 Wぷプψë</td><td>Г Х ~ ~ ω ж</td><td>】 イベ 3</td><td>【 Z ペペ и</td><td>】 ほホ <u>Å</u></td><td>+ ∠ ぼボ <u>κ</u></td><td>— ⊥ ぽポ <u>л</u></td><td>±(まマ ≧</td><td>× み ミ H</td></jなナκ<>)>Kにニλ	[「Lぬヌμ	〕⇒Mねネ ν	[⇔Nのノ <i>を</i>]∀0はハ 0	$\{\exists P \ i i i \pi$	} Qぱパpa	< Rひヒ σ б	> Sびビτ Β	《 Tぴピッ Γ	》 Uふフ φ д	「 Vぶブχe	」 Wぷプψë	Г Х ~ ~ ω ж	】 イベ 3	【 Z ペペ и	】 ほホ <u>Å</u>	+ ∠ ぼボ <u>κ</u>	— ⊥ ぽポ <u>л</u>	±(まマ ≧	× み ミ H
2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15 30 16	ミリ 東	* 袷	ジー安	が 庵	27 法	ト _ン 暗	~~ [案	3% 闇		アッ 古	 。 一以	_{ドル} 一伊	だ位	ぷ 依	~	ペジー 一囲	□□□ 夷	cm 委	km 一威	mg	kg I惟	cc 意	㎡ 影	易	椅	為	畏		移	維	緯	11111111111111111111111111111111111111
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	《雲伽垣汗祇鏡契言浩裟酸疾柔樟神誓狙太胆沈点得農叛廟弊棒明誉寮論	2 荏価柿漢義響形諺港坐餐質汁樵秦請疏汰蛋珍伝徳覗帆描柄冒盟輿料倭	《餌佳蛎澗蟻饗径限溝座斬実渋沼紳逝疎詑誕賃殿瀆蚤搬病並紡迷預梁和	² 叡加鈎潅誼驚恵乎甲挫暫蔀獣消臣醒礎唾鍛鎮澱特巴斑秒蔽肪銘傭涼話	「當可劃環議仰慶個皇債残篠縦渉芯青祖堕団陳田督把板苗閉膨鳴幼猟歪	提嬰嘉嚇甘掬凝慧古硬催仕偲重湘薪静租妥壇津電禿播氾錨陛謀姪妖療賄	《影夏各監菊尭憩呼稿再仔柴銃焼親斉粗惰弾墜兎篤覇汎鋲米貌牝容瞭脇	■映嫁廓看鞠暁揭固糠最伺芝叔焦診税素打断椎吐毒把版蒜頁貿滅庸稜惑	與家拡竿吉業携姑紅哉使屢夙照身脆組柁暖槌堵独波犯蛭僻鉾免揚糧枠	1 栄寡撹管吃局敬孤紘塞刺蕊宿症辛隻蘇舵檀追塗読派班鰭壁防棉摇良鷲	(永科格簡喫曲景己絞妻司縞淑省進席訴楕段鎚妬栃琶畔品癖吠綿擁諒亙	<u>>泳暇核緩桔極桂庫綱宰史舎祝硝針</u> 惜阻陀男痛屠橡破繁彬碧頰緬曜遼亘	1 洩果殼缶橘玉渓弧耕彩嗣写縮礁震戚遡駄談通徒凸婆般斌別北面楊量鰐	[英架獲翰詰桐畦戸考才四射粛祥人斥鼠驒值塚斗突罵藩浜 [英架獲翰詰桐畦戸考才四射粛祥人 「鼠驒値塚斗突罵藩浜 [2] 「「「」」	t盈歌確肝砧粁稽故肯採士捨塾称仁昔僧体知栂杜椴芭販瀕蔑卜摸洋領藁	l穎河穫艦杵僅系枯肱栽始赦熟章刃析創堆地摑渡届馬範貧箆墨模溶力蕨	?頴火覚莞黍勤経湖腔歳姉斜出笑塵石双対弛槻登鴍俳釆賓偏撲茂熔緑椀	英珂角観却均継狐膏済姿煮術粧壬積叢耐恥佃菟苫廃煩頻変朴妄用倫湾	《衛禍赫諌客巾繫糊航災子社述紹尋籍倉岱智漬賭寅拝頒敏片牧孟窯厘碗	新詠禾較貫脚錦罫袴荒采屍紗俊肖甚績喪帯池柘途酉排飯瓶篇睦毛羊林腕	鋭稼郭還虐斤茎股行犀市者峻菖尽脊壮待痴辻都瀞敗挽不編穆猛耀淋	ĺ液箇閣鑑逆欣荊胡衡砕師謝春蔣腎責奏怠稚蔦鍍噸杯晩付辺釦盲葉燐	這一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	《益苛革閑久琴計虎貢祭思遮竣衝迅跡宋戴致鍔砺惇牌盤夫遍没耗要臨	ᅞ駅茄学関仇禁詣誇購斎指蛇舜裳陣蹟層替蜘椿努敦背磐婦便殆蒙謡輪	悦荷岳陷休禽警跨郊細支邪駿訟靭碩匝泰遅潰度沌肺蕃富勉堀儲踊隣	(謁華楽韓及筋軽鈷酵菜 孜 借 准 証 笥 切 惣 滞 馳 坪 土 豚 輩 蛮 冨 娩 幌 木 遥 鱗	《越菓額館吸緊頚雇鉱裁斯勺循詔諏拙想胎築壷奴遁配匪布弁奔黙陽麟	〕閱蝦顎舘宮芹鶏顧砿載施尺旬詳須接摟腿畜嬬怒頓倍卑府鞭本目養瑠	[複課掛丸弓菌芸鼓鋼際旨杓楯象酢摂掃苔竹紬倒呑培否怖保翻杢慾塁	#厭嘩笠含急衿迎五閤剤枝灼殉賞図折挿袋筑爪党曇媒妃扶舗凡勿抑涙	r円貨樫岸救襟鯨互降在止爵淳醬厨設搔貸蓄吊冬鈍梅庇敷鋪盆餅欲累

点 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	<u>65</u> 69	<u>66</u> 70	67 71	68 72	<u>69</u> 73	<u>6A</u> 74	6B 75	6 <u>C</u> 76	6D 77	6E 78	6F 79	70 80	71 81	72_ 82	73 83	74 84	75 85	<u>76</u> 86	77 87	78 88	79_ 89	7 <u>4</u> 90	7B 91	7 <u>C</u> 92	7D 93	7E 94	-
20 0 21 1 22 2 23 3 24 4 25 5 26 6	÷ ▽ むム	== aめメ	≠≒ b もモ	<≪ C やヤ	>≫dやヤ	≦√ e ゅ ぇ	≧∽fゆユ	ш 7 00 7 8 8 7 00 7 8	・: : hよヨ	~∫iらラ	♀∬jりリ	。 kるル	, 1 れレ	″ mろロ	℃ n ゎヮ	¥○わワ	\$ pゐヰ	¢ qゑヱ	£Å rをヲ	% % s んン	##t ヴ	& 1 1 1	*♪v v	@ † W	\$ * X	☆ ¶ y	★ z	0	•	0	$\stackrel{\diamond}{\bigcirc}$	
27 7 28 8 29 9 2A 10 2B 11	0	<u>п</u>	_p_	_ <u>c</u> _	T	<u>y</u>	ф_	x	щ	Ч	ш	<u>щ</u>	Ъ	ы	_Ъ_	Э_	Ю	я														
2C 12 2D 13 2E 14 2F 15	1	, ,,	No.	KK.	Tel	⊕	⊕	Þ	Ē	⊕	(株)	(有)	(代)	啪	炡	瞈和	÷	=	ſ	∲	Σ		\perp	\angle	L	4	÷	Π	U			
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	蒃闥迦橿巌朽謹劇任項材死酌準釦逗窃操退逐釣凍奈橕彼斧圃摩尤沃舞	太堰過梶玩求近戟午香罪氏釈潤鍾吹節早逮秩鶴刀那煤悲普捕磨戻浴令	謂奄霞鰍癌汲金擊呉高財獅錫盾鐘垂說曹隊窒亭唐内狽扉浮步魔籾翌伶	違宴蚊潟眼泣吟激吾鴻冴祉若純障帥雪巢黛茶低塔乍買批父甫麻貰翼例	遺延俄割岩灸銀隙娯剛坂私寂巡鞘推絶槍鯛嫡停塘凪売披符補埋問淀冷	医怨峨喝翫球九桁後劫阪糸弱遵上水舌槽代着偵套薙賠斐腐輔妹悶羅励	并掩我恰贋究俱傑御号堺紙惹醇丈炊蟬漕台中剃宕謎陪比膚穂昧紋螺嶺	亥援牙括雁窮句欠悟合榊紫主順丞睡仙燥大仲貞島灘這泌芙募枚門裸怜	域沿画活頑笈区決梧壕肴肢取処乗粋先争第宙呈嶋捺蝿疲譜墓毎匁来玲	育演臥渴顔級狗潔檎拷咲脂守初冗翠千瘦醍忠堤悼鍋秤皮負慕哩也萊礼	郁炎芽滑願糾玖穴瑚濠崎至手所剰衰占相題抽定投楢矧碑賦戊槙冶頼苓	磯焰蛾葛企給矩結碁豪埼視朱暑城遂宣窓鷹昼帝搭馴萩秘赴暮幕夜雷鈴	一煙賀褐伎旧苦血語轟碕詞殊曙場酔專糟滝柱底東縄伯緋阜母膜爺洛隷	壱燕雅轄危牛驅訣誤麴鷺詩狩渚壤錐尖総瀧注庭桃畷剝罷附簿枕耶絡零	溢猿餓且喜去駆月護克作試珠庶孃錘川綜卓虫廷梼南博肥侮菩鮪野落霊	逸縁駕鰹器居駈件醐刻削誌種緒常随戰略啄衷弟棟楠拍被撫倣柾弥酪麗	稲艶介叶基巨駒倹乞告咋諮腫署情瑞扇草宅註悌盗軟柏誹武俸鱒矢乱齢	茨苑会椛奇拒具倦鯉国搾資趣書擾髄撰荘托酎抵淘難泊費舞包桝厄卵暦	芋薗解樺嬉拠愚健交穀昨賜酒薯条崇栓葬択鋳挺湯汝白避葡呆亦役嵐歴	鰯遠回鞄寄挙虞兼佼酷朔雌首藷杖嵩栴蒼拓駐提涛二箔非蕪報俣約欄列	允鉛塊株岐渠喰券侯鵠栅飼儒諸浄数泉藻沢樗梯灯尼粕飛部奉又薬濫劣	印鴛壞兜希虛空剣候黒窄歯受助状枢浅装濯瀦汀燈弐舶樋封宝抹訳藍烈	咽塩廻竃幾許偶喧倖獄策事呪叙畳趨洗走琢猪碇当迩薄簸楓峰末躍蘭裂	員於快蒲忌距寓圈光漉索似寿女穰雛染送託苧禎痘匂迫備風峯沫靖覧廉	因汚怪釜揮鋸遇堅公腰錯侍授序蒸据潜遭鐸著程禱賑曝尾葺崩迄柳利恋	姻甥悔鎌机漁隅嫌功甑桜児樹徐讓杉煎鎗濁貯締等肉漠微蕗庖侭薮吏憐	引凹恢嚙旗禦串建効忽鮭字綬恕醸椙煽霜諾丁艇答虹爆秕伏抱繭鑓履漣	飲央懷鴨既魚櫛憲勾惚笹寺需鋤錠菅旋騒茸兆訂筒廿縛毘副捧麿愉李煉	淫奥戒栢期亨釧懸厚骨匙慈囚除嘱頗穿像凧凋諦糖日莫琵復放万愈梨簾	胤往拐茅棋享屑拳口狛冊持収傷埴雀箭増蛸喋蹄統乳駁眉幅方慢油理練	薩応改萱棄京屈捲向込刷時周償飾裾線憎只寵逓到入麦美服朋満癒璃聯	

JIS⁻⁹⁰ 第二水準漢字一覧表

<u>点\$</u>	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E_	3F
区	0	1	2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
3 50 48 51 49 52 50 53 51 54 52 55 53 56 54 57 55 58 56 59 57 5A 58 56 59 57 5A 58 50 57 5A 58 56 59 57 5A 58 56 59 57 5A 58 56 50 61 59 57 64 61 65 69 63 67 64 68 65 69 66 60 66 77 71 68 72 69 73 6A 74 68 77 70 80 71 81 72 82 73 83 74 84 75 85 76 86 77 78 88 <td< td=""><td></td><td>弌僉辧咫圈奷屐廖悄戞據曄棔糪沺漾燹瓠癲磧筺紂罅隋茵蕁蝓襦譟蹇遏錙陝顱髻鵝堯</td><td>丐僊劬哂國妁屛廣悛戡擒暸棧蘗泛漓燿瓣癶磚笄紜罌腆茴蘂蝣襤譬蹉遐錢陟顴鬆鵞槇</td><td>丕傳劭咤圍妝孱廝悖截擅曖棕檻泯滷爍瓧癸磽筍紕罍脾茖蕋蝪襭譯蹌遑錚陦顳鬘鵤遙</td><td>个僂劼咾圓佞屬廚惋戮擇曚椶櫃泙澆爐瓩發磴笋紊罎腓茲蕕蠅襪讉蹐遒錣陲颪鬚鵑瑤</td><td>丱僖劵咼圑侫屮廛悒戰撻曠椒櫂泪潺爛瓫皀礇筌絅罐腑苿薀螢襯譽蹈逎錺陬颯鬟鵐</td><td>、僞勁哘圖妣乢廢悧戱擘昿椄檸洟潸爨瓲皃礒筅絋网胼荀薤螟襴讀蹙遉錵隉颱鬢鵙</td><td>并僥勍哥嗇妲屶廡悋戳擂曦棗檳衍澁爭瓰皈礑筵紮罕腱茹薈螂襷讌蹤逾錻隘颶鬣鵲</td><td>丿僭勗哦圜姆屹廨惡扁擱曩棣檬洶澀爬瓱皋礙筥紲罔腮荐薑螯襾讎蹠遖鍜隕飄鬥鶉</td><td>乂僣勞唏圦姨岌廩悸扎擧曰椥橼洫潯爰瓸皎礬筴紿罘腛荅薊蟋覃讒踪遘鍠隗飃鬧鶇</td><td>乖僮勣唔圷姜岑廬惠扞舉曵棹櫑冾潛爲瓷皖礫筧紵罟腦茯薨螽覈譧蹣遞鍼險飆鬨鶫</td><td>乘價勦哽圸妍岔廱惓扣擠曷棠櫟洸濳爻甄皓祀筰絆罠腴茫蕭蟀覊讖蹕遨鍮隧飩鬩鵯</td><td>亂僵飭哮坎姙妛廳陸扛擡胐棯檪洙潭爼甃晳祠筱絳罨膃茗薔蟐覓讙蹶遯鍖隱飫鬪鵺</td><td>亅儉勠哭圻姚岫廰忰扠抬朖椨櫩洵澂爿甅皚祗筬絖罩膈茘薛雖覘讚蹲遶鎰隲餃鬮鶚</td><td>豫儁勳哺址娥岻廴悽扨擣朞椪櫪洳潼牀甌皰祟筮絎罧膊莅藪螫覡谺蹼隨鎬隰餉鬯鶤</td><td>亊儂勵哢坏娟岶廸惆扼擯朦椚櫻洒溞牆甎皴祚箝絲罸膀莚薇蟄覩豁躁遲鎭隴餒鬲鶩</td><td>舒儖勸唹坩娑岼廾悵抂攬朧椣欅洌澎牋甍皸祕箘絾羂膂莪薜螳覦谿躇邂鎔隶餔魄鶲</td><td>弍儕勹啀埀娜岷弃惘抉擶霸椡蘗浣澑牘甕皹祓箟絮羆膠莟蕷蟇覬豈躅遽鎹隸餘魃鷄</td><td>于儔匆啣垈娉峅弉慍找擴朮棆櫺涓濂牴甓皺祺箍絏羃膕莢蕾蟆覯豌躄邁鏧隹餡魏鷁</td><td>亞儚匈啌坡娚岾彝, 愕抒擲朿楹欒浤潦牾甞盂祿箜絣羈膤莖薐螻覲豎躋邀鏗:雎餝魍鶻</td><td>亟儡甸售坿婀峇彝愆抓擺朶楷欖浚澳犂甦盍禊箚經羇膣茣藉蟯覺豐躊邊鏨雋餞魎鶸</td><td>一儺匍啜垉婬峙弋惶抖攀杁楜鬱浹澣犁甬盖禝箋綉羌腟莎薺蟲覽豕躓邉鏥雉餤魑鶺</td><td>宂儷匐啅垓婉峩弒惷拔擽朸楸欟浙澡犇甼盒禧箒絛羔膓莇藏蟠覿豢躑邏鏘癕餠魘鷆</td><td>亰儼匏啖垠娵峽弖愀抃攘朷楫欸涎凙犒畄盞齋箏綏羞膩莊薹蠏觀豬躔邨鏃襍餬魴鷏</td><td>毫儻匕啗垳娶峺弩惴抔攜杅楔欷涕澹犖畍盡禪筝絽羝膰荼藐蠍觚豸躙邯鏝雜餮鮓鷂</td><td>亶儿匚唸垤婢峭弭惺拗攢杞楾盜濤濆犢畊盥禮箙綛羚膵莵藕蟾觜豺躪邱鏐霍餽鮃鷙</td><td>从兀匣唳垪婪嶌弸愃拑攤杠楮欹涅澪犧畉盧禳篋綺羣膾荳藝蟶觝貂躡邵鏈雕餾鮑鷓</td><td>仍兒匯啝垰媚峪彁愡抻攣杙椹飮淹濟犹畛盪禹篁綮羯膸荵藥蟷觲貉躬郢鏤雹饂鮖鷸</td><td>仄兌匱喙埃媼崋彈惻拏攫杣楴歇渕濕犲畆蘯禺篌綣羲膽莠藜蠎觴貅躰郤鐚霄饉鮗鷦</td><td>仆觅匳喀埆媾崕彌匘拿攴杤椽歃渊濬狃畚盻秉篏綵羹臀莉藹蠎觸貊軆扈鐔霆饅鮟鷭</td><td>仂兢匸咯埔嫋崗彎愍拆攵枉楙歉涵濔狆畩眈秕箴緇羮臂莨蘊蠑訃貍躱郛鐓霈饐鮠鷾</td><td>仗竸區喴埒嫂嵜弯愎擔攷杰椰歐淇濘狄畤眇秧篆綽羶譍菴蘓蠖訖貎躾鄂鐃霓饋鮨鷽</td></td<>		弌僉辧咫圈奷屐廖悄戞據曄棔糪沺漾燹瓠癲磧筺紂罅隋茵蕁蝓襦譟蹇遏錙陝顱髻鵝堯	丐僊劬哂國妁屛廣悛戡擒暸棧蘗泛漓燿瓣癶磚笄紜罌腆茴蘂蝣襤譬蹉遐錢陟顴鬆鵞槇	丕傳劭咤圍妝孱廝悖截擅曖棕檻泯滷爍瓧癸磽筍紕罍脾茖蕋蝪襭譯蹌遑錚陦顳鬘鵤遙	个僂劼咾圓佞屬廚惋戮擇曚椶櫃泙澆爐瓩發磴笋紊罎腓茲蕕蠅襪讉蹐遒錣陲颪鬚鵑瑤	丱僖劵咼圑侫屮廛悒戰撻曠椒櫂泪潺爛瓫皀礇筌絅罐腑苿薀螢襯譽蹈逎錺陬颯鬟鵐	、僞勁哘圖妣乢廢悧戱擘昿椄檸洟潸爨瓲皃礒筅絋网胼荀薤螟襴讀蹙遉錵隉颱鬢鵙	并僥勍哥嗇妲屶廡悋 戳擂曦棗檳衍澁爭瓰皈礑筵紮罕腱茹薈螂襷讌蹤逾錻隘颶鬣 鵲	丿僭勗哦 圜姆屹廨惡扁擱曩棣檬洶澀爬瓱皋礙筥紲 罔腮荐薑螯襾讎蹠遖鍜隕飄鬥鶉	乂僣勞唏圦姨岌廩悸扎擧曰椥橼洫潯爰瓸皎礬筴紿罘腛荅薊蟋覃讒踪遘鍠隗飃鬧鶇	乖僮勣唔圷姜岑廬惠扞舉曵棹櫑冾潛爲瓷皖礫筧紵罟腦茯薨螽覈譧蹣遞鍼險飆鬨鶫	乘價勦哽圸妍岔廱惓扣擠曷棠櫟洸濳爻甄皓祀筰絆罠腴茫蕭蟀覊讖蹕遨鍮隧飩鬩鵯	亂僵飭哮坎姙妛廳陸扛擡胐棯檪洙潭爼甃晳祠筱絳罨膃茗薔蟐覓讙蹶遯鍖隱飫鬪鵺	亅儉勠哭圻姚岫廰忰扠抬朖椨櫩洵澂爿甅皚祗筬絖罩膈茘薛雖覘讚蹲遶鎰隲餃鬮鶚	豫儁勳哺址娥岻廴悽扨擣朞椪櫪洳潼牀甌皰祟筮絎罧膊莅藪螫覡谺蹼隨鎬隰餉鬯鶤	亊儂勵哢坏娟岶廸惆扼擯朦椚櫻洒溞牆甎皴祚箝絲罸膀莚薇蟄覩豁躁遲鎭隴餒鬲鶩	舒儖勸唹坩娑岼廾悵抂攬朧椣欅洌澎牋甍皸祕箘絾羂膂莪薜螳覦谿躇邂鎔隶餔魄鶲	弍儕勹啀埀娜岷弃惘抉擶霸椡蘗浣澑牘甕皹祓箟絮羆膠莟蕷蟇覬豈躅遽鎹隸餘魃鷄	于儔匆啣垈娉峅弉慍找擴朮棆櫺涓濂牴甓皺祺箍絏羃膕莢蕾蟆覯豌躄邁鏧隹餡魏鷁	亞儚匈啌坡娚岾彝, 愕抒擲朿楹欒浤潦牾甞盂祿箜絣羈膤莖薐螻覲豎躋邀鏗:雎餝魍鶻	亟儡甸售坿婀峇彝愆抓擺朶楷欖浚澳犂甦盍禊箚經羇膣茣藉蟯覺豐躊邊鏨雋餞魎鶸	一儺匍啜垉婬峙弋惶抖攀杁楜鬱浹澣犁甬盖禝箋綉羌腟莎薺蟲覽豕躓邉鏥雉餤魑鶺	宂儷匐啅垓婉峩弒惷拔擽朸楸欟浙澡犇甼盒禧箒絛羔膓莇藏蟠覿豢躑邏鏘癕餠魘 鷆	亰儼匏啖垠娵峽弖愀抃攘朷楫欸涎凙犒畄盞齋箏綏羞膩莊薹蠏觀豬躔邨鏃襍餬魴鷏	毫儻匕啗垳娶峺弩惴抔攜杅楔欷涕澹犖畍盡禪筝絽羝膰荼藐蠍觚豸躙邯鏝雜餮鮓鷂	亶儿匚唸垤婢峭弭惺拗攢杞楾盜濤濆犢畊盥禮箙綛羚膵莵藕蟾觜豺躪邱鏐霍餽鮃鷙	从兀匣唳垪婪嶌弸愃拑攤杠楮欹涅澪犧畉盧禳篋綺羣膾荳藝蟶觝貂躡邵鏈雕餾鮑鷓	仍兒匯啝垰媚峪彁愡抻攣杙椹飮淹濟犹畛盪禹篁綮羯膸荵藥蟷觲貉躬郢鏤雹饂鮖鷸	仄兌匱喙埃媼崋彈惻拏攫杣楴歇渕濕犲畆蘯禺篌綣羲膽莠藜蠎觴貅躰郤鐚霄饉鮗鷦	仆觅匳喀埆媾崕彌匘拿攴杤椽歃渊濬狃畚盻秉篏綵羹臀莉藹蠎觸貊軆扈鐔霆饅鮟鷭	仂兢匸咯埔嫋崗彎愍拆攵枉楙歉涵濔狆畩眈秕箴緇羮臂莨蘊蠑訃貍躱郛鐓霈饐鮠鷾	仗竸區喴埒嫂嵜弯愎擔攷杰椰歐淇濘狄畤眇秧篆綽羶譍菴蘓蠖訖貎躾鄂鐃霓饋鮨鷽

点 <u>\$</u> 区	40 32	41 33	$\frac{42}{34}$	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48	49 41	<u>4A</u> 42	4B 43	4 <u>C</u> 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
\$ 50 48 51 49 52 50 53 51 54 52 55 53 56 54 57 55 58 56 59 57 5A 58 50 60 51 58 50 60 51 58 50 61 55 53 60 64 61 65 62 66 63 67 64 68 65 69 66 70 67 71 68 75 60 77 68 75 60 77 61 78 70 80 71 81 72 82 73 83		囚兪卅啻堊嫣崛彖愾拜攸杼楞歔涸濮狒畫眩秡篩總譱臍菫藾蠢訌鈋軈鄙鐐霑饒鯀鸛	仟兮丗啾埖嫗崑彗愨拌畋杪楝歛浳濛狢畭眤秼簔綢翅臑菎藺盠訛貘軋鄲鐶雿饌鯊鸞	价冀卉喘埣嫦崔彙愧拊效枌榁歟淬瀉狼畸眞稈簔綯翆臙菽蘆蠱訝戝軛鄰鐫霖饕鮹鹵	伉冂卍喞堋嫩崢彡慊拂敖枋楪歡淞瀋狡當眥稍篦緜翊臘萃蘢蠶訥貭軣酊鐵霙馗鯆鹹	佚囘凖單堙嫖崚彭愿拇敕枦榲歸淌濺猍疆眦稘篥綸翕臈菘蘚衋訶貪軼酖鐡霤馘鯏鹽	估册卞啼堝嫺崙乊愼抛敍枡榮歹淨瀑猏疇眛稙籠綟翔臚萋蘰蠧詁貽軻酘鐺霮馥鯑麁	佛冉卩喃塲嫻崘彷愬拉敍枅槐歿淒瀁倏畴眷稠簀綰鶨臟菁蘿蠻詛貲軫酣鑁霰馭鯒麈	佝冏卮喩堡嬌嵌徃愴挌敞枷榿殀淅瀏猗疊眸稟簇緘翦臠菷虍衄詒貳軾酥鑒霹馮鯣麋	佗冑夘喇塢嬋嵒徂愽拮敝柯槁殄淺濾猊疉睇禀簓緝翩臧萇乕衂詆貮輊酩鑄霽馼鯢麌		佶冕卷鳴塰嬲嵋徊憟挧數柬榾殍淤瀚猖疔睨稻篷緞翹臻靠號衙詼賈輕酲鱳靄駛鯔麕	侈一厂嗅毀嫐嵬很慳挂斂枳槎殘淕潴猝疚脻稾簗緻飜臾萍虧衞詭賁輒醋鑢靆駝鯡麛	侏冤厖嗟塒嬪嵳徑慷挈斃柩寨殕淪瀝猴疝睛稷簍緲耆舁萢虱衢詬賤輙醉鑞靈駘鯵麝	侘冦厠嗄堽嬶嵶徇慘拯變枸槊殞淮瀘猯疥聛穃篶緡耄孴萠蚓衫詢賣輓醂纑靂駑鯲麥	佻冡厦嗜塹嬾嶇從慙拵斛柤槝殤渭瀟獔疣睿穗簣縅耋舅莽蚣袁誅賚輜醢鈩靉駭鯱麮	佩冩厥嗤墅孃嶄徙慚捐斟柞榻殪湮瀰猥痂睾穉簧縊耒與藇蚩衾誂賽輟醫鑰靜駮鯰麸	佰冪厮嗔墹孅嶂徘筂挾斫柝槃殫渮瀾猾疳睹穯簪縣耘舊蔆蚪袞誄賺輛醯鑵靠駱鰕麪	侑氵厰嘔墟孀嶢徠慴捍斷柢榧殯渙瀲奬痃瞎穢簞緈耙舎菻蚋衵誨賻輌醪鑷靤駲鰄麭	佯决厶嗷墫孑嶝徨[傷搜旃柮樮殲湲灑]獏疵瞋穩簷縒耜舐[葭蚌衽誡贄輦醵鑽]靦駻鰉靡	來冱參嘖墺孕嶬徭慥捏旆枹榑殱湟灣默疽瞑龝簫縱耡舖萪蚶袵誑贅輳醴鑚靨駸鰓黌	碖冲簒嗾壞孚嶮徼慱掖旁柎榠殳渾炙 <u>獗</u> 疸瞠穰簽縟耨舩萼蚯衲誥贊輻醺鑼勒騁鰌黎	儘冰雙嗽墻孛嶽忖慟掎旄柆榜殷渣炒獪疼瞞穹薵縉耿舫蕚蛄袂誦贇輹釀鑾靫騏鰆黏		俟冽曼嗹墮孩嶷忤慓掫旒檜榴毆渫烱獰痍瞶窈籔縢聊舳葷蚰袒誣贍轂釉鑿靹駢鰒黔	俎凅燮懛壅孰嶼忸慵捶旛栞槞毋湶炬獸痊瞹窗籏繆聆艀葫蛉袮諄贐輾釋閂鞅騙鰊黜	俘凉叮噐壓孳巉忱憙掣旙框槨毓湍炸獵痒瞿窕籀繦聒艙蒭蠣袙諍齌轌釐閇靼鶱鰄點	俛凛叨營壑孵巍忝憖掏无栩樂毟渟炳獻痙瞼窘籘縻聘艘葮蚫袢諂贓轉釖閊鞁騷鰮黝	俑几叭嘴壗學巓悳憇掉旡桀樛毬湃炮獺痣瞽筶籘縵聚艝蒂蛔袍諚賍轆釟閔靺驅鰛黠	俚處叺嘶壙斈巒忿憬掟旱桍槿毫渺焑珈痞瞻窩籟縹聟艚葩蛞袲諌贔轎釡閖鞆驂鰥黥	俐凩吁嘲壘孺巖怡憔掵杲栲權毳湎烋玳痾矇竈籖繃聢艟葆蛩袰諳贖轗釛閘鞋驀鰤黨	俤凭吽嘸壥宀巛恠愇捫狊榁槹毯滶烝玽痿矍窰鑨貗聨鮷盙蛬袿譛郝轜鈒閙鞏驃鰡黫

JIS漢字コードについてのご注意

PC-PR201 モードでの違い

PC-PR201 モードでは、以下のコードが異なります。

JIS第一水準漢字

点\$	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	<u>3</u> A	3B	30	3D	3E	3F
\boxtimes	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
\$ `																		1								1						
20:0																		1								1						
$21^{+}1$		空白	、	0	,		•	:	;	?	!	\$	0	-	`	••	^	-		`	Ň	5	7.	//	순	々	d	\bigcirc	-		-	/
22 2		•	\square		\triangle		\bigtriangledown	▼	Ж	ᆕ	\rightarrow	~	↑	↓																		
$23^{+}3^{-}$									1								0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
24 4		あ	あ	V	い	う	5	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	ح	ت	さ	ざ	l	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25 5		7	P	イ	イ	ウ	ウ	エ	I	オ	才	力	ガ	丰	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26 6		А	В	Γ	Δ	Е	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	P	Σ	Т	Υ	Φ	Х	Ψ	Ω							
27 7		А	Б	В	Γ	Д	Е	Ë	Ж	З	И	Й	К	Л	Μ	Η	Ο	П	Ρ	С	Т	У	Φ	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28 8	1																	1														
29 9	SI) !	"	#	\$	%	å	,	: ()	*	+	,	-		/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
2A 10	×	••	Γ			•	7	7	1	ゥ	I	*	t	l	E	ŋ	-	P	1	ウ	I	1	р	丰	Ŋ	<u> </u> ケ	J	サ	ý	λ	ł	y
2B 11	×	€ SP	ĸ	x	-	_						- 1			· 1	1	Г	Г	Г	г	٦	٦	٦	٦	L	į L	L	L	_	1	Т	1
20 12					—	_			 				ł	ł	1	1	Г	¦ –	Г	Г	٦	٦	Г	٦	L	:∟	L	∟			_	Г
2D 13		1	2	3	4	5	6	$\overline{\mathcal{O}}$	8	9	10		12	13	14	15	16		18	(19	20	Ι	П	Ш	IV	V	VI	VII	VII	IX	Х	
2E 14									1 - 1 -									1														
2F 15									1									1								1						
	1																									1						

注1) <2920>₁₆~ <2B3F>₁₆は半角漢字です。

注2)「」の部分は、半角の空白印字になります。

注 3) <2930>₁₆のコードは、ゼロ文字設定により"0"または"Ø"になります。

点 <u>\$</u> 区;	40	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	<u>46</u> 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	<u>5A</u> 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
$ \begin{array}{c} $		~	.				•	,		"	()	()	[]	{	}	<	>	«	>	Г]	ſ		[]	+	_	±	×
23 3 24 4 25 5 26 6	たタ	A 5 f α	B ぢヂβ	C つ ツ γ	D つ ツδ	E づ ヅ ε	Fてテく	Gでデヵ	Η と ト θ	I ど ド	Jなナ κ	K に ー λ	L ぬ ヌ ル	Mねネν	N の ノ そ	0はハ 0	Ρ ば バ π	Qぱパ p	R ひヒ の	S びビ τ	T ぴピ ッ	Uふフφ	V ぶブχ	Wぷプψ:	Χ ヘ ω	Y ベ	Z ペ ペ	はホ・	ぼボ	ぽポ	まマ	みミ
27 <u>1</u> 7 2818		<u></u> <u></u> <u></u> <u></u>							 									<u>¦ a</u>	_ 0_	_B_	Γ	<u>д</u>	<u>е</u>	e	ж	3	_И_	_И	К	Л	M	- H
29 9 2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15	@9 + + =	A チトト ・キロ	B ットトジ	C テ ト ト デル	Dトトーグ	E ナ ト ト ト	F ニ ト ト 元	Gヌトト公	H ネー ー ジン	I ノ ー マッ	J ハ 十 7 空	К + + ⊮л	L 7 + + + + + + + + + + + + + + + + + +		N ホ +		P ₹ ⊤	Q A T	R ≯⊤ km	S ₹ ™g	Τ ヤ τ kg	U ı т cc	V J T m ²	W ラ T	X IJ⊥	Y ル⊥	Z ↓] ב	¥ 7⊥] ン エ	* +	。 」

注)<2940>₁₆~<2B5F>₁₆は半角漢字です。

付録

<u>点\$</u> 区;	60 64	61 65	62 66	63 67	64 68	65 69	<u>66</u> 70	67 71	68 72	69 73	<u>6A</u> 74	6B 75	60 76	6D 77	<u>6</u> 78	6F 79	70 80	71 81	72_ 82	73 83	74 84	75 85	76 86	77 87	78 88	79 89	7 <u>4</u> 90	7B 91	70 92	7D 93	7E 94	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	÷ むム 。	= aめメ п	≠ bもモ p	< C や ヤ C	> dやヤ T	≤ eゅユ v	≧ fゆユ む	x x	・: hよヨ II	♂ іらラ ч	우 j り リ Ш	。 kるル ш	, 1れレ ъ	" mろ口 ы	℃ nわワ ь	¥ oわワ э	\$ pゐ井 b	¢ дゑヱ я	£ rをヲ	% sんン	# t ヴ	& u カ	* V 5	@ w	\$ x	☆ У	★ z	0	•	0	\diamond	
28 8 29 9 2A 10 2B 11 2C 12 2D 13 2E 14 2F 15	++ *	a - z + +	b 77 + No.	с	d + + TEL	e ガ + + ⊕	f ∬ + +⊕	g * + +	h が + 十 ②	i デ++6	 j ゴ + ┿ (株)	 k ザ + 十 (有)	1 ジ+ (代)	 mズ+ 199	nゼ+十 炡	 のゾキ+ 翻	p ∮	q <i>f</i> :===	r ຶ້,	s Ŧ	t β (Σ	u バ)	v パ く	₩ ビ 〉	x ピ 《	y ĭ 》	 プ 『	 ₹ ↓ ∩	ן ג ע	 } ĭ 】	 ポ_	** **

注1)<2960>₁₆~<2B7F>₁₆は半角漢字です。 注2)「」の部分は、半角の空白印字になります。

▶ JIS第二水準漢字

点\$		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	20	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	<u>3</u> A	3B	30	3D	3E_	<u>3</u> F
$ \mathbb{Z} $		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
\$																											1						
70 80	1 [陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
71 81	11		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
72 82	11		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬛	F₹	鬧	鬨	鬩	鬪	霾	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
73 83	11		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷮	鷽
74 84	11									1																	i.						
75 85	11									 																							
76¦86	11									1																	1. 1.						
77 87										, 1 1					5	外写	2登	録	頂均	\$							1 -1						
78¦88	11																										ļ.						
79 89	11																										i -						
7A ;90	11									 																	1						
78 91	11									1								i									i.						
70 92	11									1 1 1																	1						
7D 93	11									1																	l.						
7E 94										 								1									1						

人点\$	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
\boxtimes	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
\$¦``									1									1								1						
70 80	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靋	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	敶	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
71 81	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	鶱	騷	驅	驂	驀	驃
72 82	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯋	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
73 83	鵙	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麛	麝	麥	麩	麸	麵	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
74 84									i.									i.								i -						
75 85									1									1								1						
76 86																		ļ.								İ.						
77 87														!	外与	Z登	録	領b	戉													
78 88																																
79 89									1									1								1						
7A 90									i L									i I								i –						
7B 91									1									1								1						
70 92									i i									i -								i -						
7D 93									1									1								1						
7E 94									i I									i I								i						
									1									1														

点\$	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	60	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	70	7D	7E
	64	65	66	67	68	69	70	71	12	13	74	75	76	11	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
	#E	₩ ₩	#H	Ψ1L	₩矛	ψ÷	世出	优志	き	世世	去	五八	귀는	त्तर्गद	न्तर्गल	<u></u>	立刀	士石	<u>-</u>	지품	र्त्त इ	瓜舌	土西	公百	禾百	मह	南	田西	青石	目舌	舟百
70;80	甲下	粕	昭	甲(八 田里	聆	昭	甲用 EE店	10世	1100	職	年馬	年日 16回	王	嵐	重	見岫	印印	同] 風四	山山	公則		明ビス	可長	長 長	消長	粮	 限	同長	長多	照 長	単影
	与糸	駒間	院表	時 年 44年	<u> </u>	与 永 毎古	温	尚異 ム曲	時表	所住 毎世	馬馬白	潮电	月丁	取	沿面	下 下	假	間	腿	脰	能	お抽	也	污疝	毛	再	宮加	爱	弗納	包	曲
72;82	聊	駆	魚廳	將	≌ ₩	馬 米士	問用	题 敖	間に	驢	宛 鼓	見出	八時日由	万局	ルら 一面で	馬	炭ル	ル局 止石	八局	馬 	馬山	山局	払馬 ま フ	锔	局比 	「市局 「共同	次局	百 局 - 馬叩	特合	锔	- □ 合
74 04	(飘)	黛	黰	劤	俶仪	兩用	甩	鼅	黽	踧	笗	用	貤巴	畀 十	筲	茇	圌仁	¦圖明	圌上	岡白	岡市	國民	齒	岡台	圆疋	國產	岡丙	岡安	育宦	譝	開
74;84																										i					
75 85									 									1								1					
76,86														,		- 70	∆⊐ <i>L</i>		4							i.					
11:81	223		99.9	222	2.2.2			0.001				222		2	ΥJ	- E	亦行	貝場	<u>x</u>					2.2.2		100	2.2.2	222			
78;88																										i i					
79,89									1									1								1					
7A 90																										i i					
78 91									1																	1					
70 92																															
70 93									1																	1					
7E 94	1																									1					
																		1													

付録

> 半角漢字

点\$	5 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	Е	F
$ \overline{\$}$																
002X	SP	!	7	#	\$	%	&	, ;	()	*	+	,	-		/
003X	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
004X	0	А	В	С	D	E	F	G	Н	Ι	J	K	L	М	N	0
005X	P	Q	R	S	Т	U	V	W	Х	Y	Z	[¥]		_
006X		а	b	С	d	е	f	g¦	h	i	j	k	1	m	n	0
007X	р	q	r	S	t	u	V	W	Х	у	Z					*
008X	SP	0	ſ	J	ì	•	を	\$	h	う	ż	お	Þ	ø	ł	2
009X	-	あ	Ð	j	Ż	お	か	to	<	け	č	さ	ι	す	せ	そ
00AX	※	0	ſ	J	N	•	7	7	ł	ウ	I	才	Þ	л	Э	ÿ
00BX	-	P	1	ウ	I	オ	力	+	2	ケ	J	サ	Ŷ	ス	セ	7
00CX	9	F	ツ	テ	ŀ	ナ	1	7	Ŕ)	N	Ł	7		*	7
00DX		4	×	£	t	l	Е	ラー	IJ	N	ν	D	7	ン	v	•
00EX	た	5	う	7	Ł	な	ĸ	b	ね	Ø	は	Q	\$	~	E	ŧ
00FX	み	t	め	Ð	Þ	Ŵ	5	6	ŋ	3	n	3	þ	h	,	0

注1) 「」の部分は、半角の空白印字になります。

注2)<0030>₁₆のコードは、ゼロ文字設定により"0"または"Ø"になります。

> JIS の字体との違いは、おおむね次の表のとおりです。

ゴード (区点)	JIS	PCPR	ィード (区点)	JIS	PCPR	ゴード (区点)	JIS	PCPR	ゴード (区点)	JIS	PCPR
3724 3937 3E3F	靴 昂 梢	靴昻梢	4042 444E 4951	逝塚頻	逝塚頻	3D6D 3F69 4072	渚 翠 栓	渚 翠 栓	622B 514B 5B4A	皓冕枴	皓冕柺
432A 463E 4B22 3646 3745 3755	棚鴇泡尭慧荊	棚鴇泡堯慧圳	4D5A 4E4B 327D 3365 336C 3764	遥遼拐喝褐隙	遙遼拐喝褐階	4275 4276 4661 4862 4B6A 4B7A	濯琢那扉槙繭	濯琢那扉槇繭	5C53 6646 5B74 6076 6C62 6D6C	樮翔梍瑶赳迪	樮 翔 梎 瑤 赳 油
3942 3057	満	刑 溝 遮	3779 3A63	嫌冴	。 嫌 び	407A 4C7E 5B2E	^網 癒 朞	癥		通	<u>1</u>

JIS C6234-1983 の字体との違い

このプリンタが印刷する漢字は、JIS X0208-1983(情報交換用漢字符 号系:旧JIS C6226-1983)に準拠していますが、JIS X9052-1983 (ドットプリンタ用 24 ドット字形:旧JIS C6234-1983)は採用して いません。したがって、パソコン本体の表示画面の文字および記号など と必ずしも一致いたしませんのでご了承ください。

JIS X9052-1983の字体との違いは、おおむね次の表のとおりです。

JIS コード(区点)	プリンタ	JIS	JIS コード(区点)	プリンタ	JIS	JIS コード(区点)	プリンタ	JIS
3022(1602)	啞	喠	3979(2589)	甑	甑	4578(3788)	禱	祷
303B(1627)	飴	飴	3A67(2671)	榊	榊	4642(3834)	瀆	涜
306E(1678)	溢	溢	3A74(2684)	栅	栅	4654(3852)	瀞	瀞
3135(1721)	欎	欝	3B2A(2710)	鯖	鯖	466A(3874)	楢	楢
3139(1725)	厩	厩	3B2C(2712)	錆	錆	4729(3909)	禰	禰
313D(1729)	噂	噂	3B39(2725)	珊	珊	4739(3925)	囊	嚢
3142(1734)	餌	餌	3048(2840)	屢	屡	482E(4014)	潑	溌
316B(1775)	焰	焔	3D2B(2911)	繡	繍	4830(4016)	醱	醗
322A(1810)	區鳥	区島	3D36(2922)	酋	酋	4B4B(4343)	頰	頬
327A(1890)	恢	恢	3E55(3053)	蔣	蒋	4B70(4380)	鱒	鱒
336B(1975)	葛	葛	3E5F(3063)	醬	醬	4C4D(4445)	麵	麺
337A(1990)	嚙	噛	3F2A(3110)	蝕	蝕	4C5F(4463)	餅	餅
3442(2034)	澗	澗	4066(3270)	蟬	蝉	4D32(4518)	猷	猷
3540(2132)	祇	衹	4139(3325)	噲	噌	4D69(4573)	萊	莱
3622(2202)	俠	侠	4169(3373)	瘦	痩	4E7B(4691)	煉	煉
362A(2210)	卿	卿	424D(3445)	驒	騨	4F31(4717)	榔	榔
366D(2277)	軀	躯	4263(3467)	黛	黛	4F39(4725)	蠟	蝋
367B(2291)	櫛	櫛	432E(3514)	樽	樽	5622(5402)	屛	屛
3737(2323)	祁	祁	433D(3529)	簞	箪	5960(5764)	捩	捩
3771(2381)	倦	倦	444F(3647)	摑	掴	5A39(5825)	攢	攅
377E(2394)	捲	捲	4522(3702)	鄭	鄭	6546(6938)	綟	綟
3834(2420)	鹼	鹸	4536(3722)	塡	填			
396D(2577)	麴	麹	453F(3731)	顚	顛			

アフターサービスについて

- ・お買い求めの際に販売店でお渡しする保証書は、大切に保管してくだ さい。
- ・保証書は日本国内のみで有効です。
- ・無償保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月です。詳細は保証書をご覧 ください。
- ・保守部品の供給期間は、このプリンタの製造中止後6年です。ご了承 ください。
- ・分解、改造などを行わないでください。無償保証の期間内でも無償修 理が受けられないことがあります。
- ・プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ用品をお使いください。サプライ品以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・操作、機能について不明な点や修理については、お買い求めの販売店、 または富士通パーソナルエコーセンターにご相談ください。詳細は添 付の修理サービス網一覧をご覧ください。

ソフトウェア編

第1章

インストールの概要

この章では、プリンタに添付されているソフト ウェアをインストールする前に必要となる基本 的なことがらについて説明します。

インストールの前に	4
双方向プリンティングシステム	
「Printianavi(プリンティアナビ)」	5
Printia XL ドライバ	8
Printianavi ネットワークポートモニタ	8
Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ	9
Printianavi マネージャ	9
Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ	. 11
かんたんバーコード Lite	. 12
ソフトウェアライブラリ	. 13
Acrobat Reader 3.0J(アクロバットリーダー)13
ソフトウェアマニュアル	. 14
CD-ROM の内容	. 15
Printianavi インストーラ	. 16
インストールの手順と設定の概要	. 17
セントロ接続の手順	. 18
LAN (TCP/IP) 接続の手順	19
セントロ接続の印刷設定	. 21
プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定	
(管理者のみ)	. 22
LAN 接続の印刷設定	23
プリンタ共有サーバとしての設定	. 25

インストールの前に

本プリンタには、「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」CD-ROM が同梱されています。この中には、次のソフトウェアが入ってい ます。

- ・Printia XLドライバ(双方向プリンティングシステム「Printianavi」を含む)
- ・Printianavi ネットワークポートモニタ
- (IP アドレス設定ユーティリティを含む)
- ・Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ
- ・Printianavi マネージャ
- ・Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ(注1)
- ・かんたんバーコード Lite
- Adobe Acrobat Reader 3.0J
- ・ソフトウェアマニュアル
- 注1)ネットワーク設定ユーティリティは、NetWare 環境専用です。 TCP/IP環境で使用しているXL-5710/5310ではお使いになれま せんのでご注意ください。

・Printia XLドライバ以外のソフトウェアは、Printianaviイン ストーラでインストールすることができます。(「Printianavi インストーラ」(16ページ)参照) Printia XLドライバのインストール方法については、第2章 および第3章をご覧ください。

- ・同一ネットワーク上でXL-5710/5310シリーズとXL-5810/5510/5800/5300シリーズを混在運用する場合は、 付録の「Printianaviトラブルシューティング」の「XL-5810/ 5510/5800/5300シリーズとの混在運用について」をお読 みください。
- 以降で、各ソフトウェアの概要について説明します。

又方向プリンティングシステム 「Printianavi(プリンティアナビ)」

プリンタの印刷ジョブの処理状況、プリンタステータスの監視、印刷再 開や印刷打ち切りなどを、印刷を実行したパソコンから制御するソフト ウェアです。Printia XL ドライバの一部としてインストールされます。

Printianavi は、Windows 98/95/NT4.0 が動作するパソコンに、プリ ンタケーブル(セントロ)またはLAN 経由でプリンタを接続したとき に使用できます。

「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」CD-ROMの中にある次のソフトウェアは、Printianavi と連携して使用します。

- ・Printianavi マネージャ
- ・Printianaviネットワーク連携ユーティリティ
- ・Printianavi ネットワークポートモニタ

上記のソフトウェアのどれが必要となるかは、プリンタの共有方法や接 続形態、クライアント側とサーバ側などで異なります。 次の表、および「インストールの手順と設定の概要」(17ページ)を参

昭	. ا	T	<	だ	オ	l,	۱.
1111		~	``		\sim	v	•o

プリンタの共有方法	共有しない	LAN 直接	サーバ接続プリ	ンタを共有
プリンタの接続形態	パラレル接続	LAN 接続	パラレル接続	LAN 接続
Printia XL ドライバ	0	0		
Printianavi マネージ・	4			
ネットワーク連携	-	-		
ユーティリティ				
ネットワークポートモニ	<u>-</u> 9 -	0	-	0
TCP/IPプロトコル(注	.) -	0		

: クライアント / サーバ双方のパソコンでインストールが必要

- ○:プリンタを接続するパソコン(サーバ)でインストールが必要
 :必要に応じてインストールする
- 注)ご使用のOS(Windows 98/95/NT4.0)が提供するネットワーク プロトコルを利用します。

ソフトウェア編

第1章 インストールの概要

| Printianavi の特長

パソコンとXLプリンタの双方向通信により、Printianaviは次の機能を 実現しました。

ネットワークプリンタ管理

Printianaviマネージャを使用すると、プリンタフォルダに登録されているXLプリンタを一覧で表示、各プリンタの状態や印刷待ちジョブ数を 確認できます。

さらに、各プリンタの詳細情報を表示したり、ネットワーク設定を変更 するなど、オフィス内でネットワーク接続された XL プリンタを、机上 のパソコンで集中管理できます。

> 高速転送

- ・エラー発生や空きメモリ量などのプリンタ状態を確認しながら、効率 よく印刷ジョブを転送します。
- ・100Mbpsの高速ネットワーク(100BASE-TX)に対応したプリンタ
 LANインタフェースと、セントロポート(IEEE1284準拠)に標準で
 対応します。

> 優れた操作性

- ・印刷開始前に、用紙サイズや用紙残量などのプリンタステータスや、 エラー内容をプリンタの設定画面で確認できます。サーバ共有プリン タのステータス表示にも対応しました。
- ・印刷を実行したパソコンに、印刷中の文書名や印刷処理の状況などの ステータスや、印刷完了、エラーメッセージを表示します。(メッセー ジウィンドウ)

ステータスウィンドウには、プリンタの状態に対応したプリンタ情報 ビットマップや状態アイコンを表示、エラー発生などをグラフィカル に通知します。

・ステータスウィンドウやエラーメッセージウィンドウから、印刷打ち
 切り操作を簡単に行えます。

> 高信頼印刷

- ・プリンタで紙づまりなどのエラー状態を解除すると、エラーが発生したページから印刷を自動的に再開します。この機能により、印刷抜けを防止します。
- ・Windows NT4.0をプリントサーバにした運用形態では、紙づまりや 応答なし等のエラー発生時に、エラーメッセージウィンドウから印刷 を再開するページを指定できます。
- ・プリンタの電源オフやケーブル抜けなどのネットワーク異常を監視します。エラーとなった印刷処理を自動的に打ち切り、文字化けなどの印刷トラブルの発生を事前に防止します。

プリンタ LAN ポートの機能概要

プリンタ内蔵のプリンタLANポートは、100Mbpsの高速ネットワーク (100BASE-TX)や10BASE-Tに接続できます。ネットワークプロトコ ルとして、TCP/IPを標準サポートしています。

Windows 98/95/NT4.0 が動作するパソコンに Printianavi ネットワー クポートモニタをインストールすると、Printianavi と連携して、TCP/ IP接続のXL-5710/5310/5810/5510に直接印刷することができます。 これにより、プリントサーバを設置しない形態でもプリンタを共有する ことができます。

XL-5710/5310/5810/5510は、プリンタのIPアドレス割り当て機能 として DHCPをサポートしているので、ネットワークで動作している DHCP サーバから、プリンタの IP アドレスを集中管理することができ ます。

また、XL-5710/5310は、業界標準のネットワーク管理プロトコル SNMPをサポートし、SNMPの管理情報として、MIB-II、ホストリソー スMIBの一部、およびプリンタMIBに対応しています。これにより、弊 社のシステム管理ソフトウェアSystemWalker/CentricMGRや、市販の SNMPマネージャを使用して、TCP/IP接続されたXL-5710/5310の 機器構成や装置状態などをシステム管理ソフトウェアに表示したり、 ネットワーク機器としてルータやパソコン装置と同様に集中管理するこ とが可能です。

TCP/IP は、Windows NTのLPR 印刷にも対応しています。

さらに XL-5710 でプリンタ RAM モジュール搭載時は、NetWare にも 対応します。NetWareはプリントサーバモードおよびリモートプリンタ モードに対応しており、NetWare サーバ連携のプリンタ共有が可能で す。ただし、NetWare 4.xJのNDS モードには対応していません。バイ ンダリモードで接続してください。

なお、LPR 印刷や NetWare 印刷は、双方向プリンティングシステム 「Printianavi」には対応していませんのでご注意ください。

Printia XL ドライバ

Windows 環境でプリンタを使用するために必要なプリンタドライバで す。インストール方法および設定方法については、次の章をお読みくだ さい。

・プリンタドライバをインストールし、印刷できるようにする 第2章

・印刷時の用紙サイズや解像度などを設定する……………………………………………第3章

ご使用のOSによってインストール方法および設定方法が異なりますのでご注意ください。

双方向プリンティングシステム「Printianavi」は、Windows 98/95/NT4.0のPrintia XLドライバに対応しており、Printia XLドライバとともにインストールされます。

Printianavi ネットワークポートモニタ

プリンタをLAN(TCP/IP)で接続して、パソコンから直接印刷を行えるようにします。

本ユーティリティは、Windows 98/95/NT4.0が動作するパソコンにイ ンストールされた双方向プリンティングシステム「Printianavi」と連携 して動作します。

また、本ユーティリティとともにインストールされる「IPアドレス設定 ユーティリティ」は、DHCPを利用して、プリンタに一時的に IP アド レスを設定します。

本ソフトウェアのインストール方法や環境設定の詳細については、CD-ROM に収められたソフトウェアマニュアルをご覧ください。

Printianavi ネットワークポートモニタは、XL-5710/5310/ 5810/5510専用です。プリンタLANカード XL-LN100(XL-5300Aオプション)には、XL-LN100に添付されているポー トモニタをご使用ください。

Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ

LAN(TCP/IP)上のサーバに接続したプリンタの状態表示や印刷制御を、印刷を実行したクライアント側で行えるようにします。

このユーティリティは、Windows 98/95/NT4.0が動作するパソコンに インストールされた双方向プリンティングシステム「Printianavi」と連 携して動作します。

本ユーティリティは、プリントサーバとクライアント双方にインストー ルし、クライアント側でメッセージ操作環境の設定、および到着通知パ ネルの起動を行う必要があります。

インストール方法や環境設定、起動方法については、CD-ROM に収め られたソフトウェアマニュアルをご覧ください。

Printianavi マネージャ

ローカルプリンタやネットワークプリンタ、サーバの共有プリンタの情 報参照や環境設定などのプリンタ管理を、パソコンから行えるようにし ます。

このソフトウェアは、Windows プリントスプーラおよびWindows 98/ 95/NT4.0が動作するパソコンにインストールされた双方向プリンティ ングシステム「Printianavi」と連携して動作します。

インストール方法や設定、起動方法については、CD-ROM に収められ たソフトウェアマニュアルをご覧ください。

> 制限事項

- ・本ソフトウェアは、XL-5710/5310専用です。他のプリンタの情報参 照や環境設定は行えません。
- ・情報参照や環境設定を行うプリンタは、すべて本ソフトウェアを起動 するパソコンから印刷可能な設定になっている必要があります。 Printianavi対応のPrintia XLプリンタドライバ(XL-5710/5310)を 必ずインストールしてください。

ただし、次のようなプリンタは、情報を取得できないため、エラー表示となります。

- NetWare 環境で使用している(TCP/IP 環境との共有も含む)プリンタ
- ・Printianaviネットワーク連携ユーティリティが正常に起動していな いサーバの共有プリンタ

第1章 インストールの概要

主な機能

ン エンドユーザー機能

プリンタを使用する際に必要な情報を提供します。プリンタの空き状況 や、セットされている用紙サイズ等を手元のパソコンで事前に確認でき るため、効率のよい印刷が可能となります。

・プリンター覧表示

Windows 上に定義されたXLシリーズプリンタの状態および印刷待ち ジョブ数を一覧で表示します。これにより空きプリンタを一目で確認 できます。

・状態表示

プリンター覧表示で選択したプリンタの状態やセットされている用紙 をグラフィカルに表示します。これにより印刷目的に応じたプリンタ の選択が可能となります。

> 管理者機能

ネットワーク環境の参照や設定等、プリンタ管理者用の機能を提供しま す。従来はプリンタの設置場所でオペレータパネルによる操作が必要で したが、本機能により複数プリンタの操作を手元のパソコンから、分か りやすいユーザインタフェースを通じて行うことが可能となりました。 なお、本機能はPrintianaviマネージャに管理者機能を追加した場合のみ 使用することができます。

・ネットワーク情報表示、設定

プリンタのネットワーク環境の表示、およびその設定機能を提供しま す。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ

NetWare 環境でプリンタを LAN (IPX/SPX)に接続して利用するため に必要なプリンタの設定を、Windows 98/95 が 動作する NetWare ク ライアントから行えるようにします。

このユーティリティは、ネットワーク管理者用です。一般ユーザの方は インストールする必要はありません。

インストール方法や設定の詳細については、CD-ROM に収められたソフトウェアマニュアルをご覧ください。

> 動作環境

Printianaviネットワーク設定ユーティリティは、次の環境で使用できます。

- ・Windows 98/95およびNovell NetWare (Workstation Shell 4.0 and above [VLM])
- ・Windows 98/95 および Novell NetWare Client 32

> 制限事項

- ・本ユーティリティは、XL-5710/5810/5510専用です。XL-5310で は使用できません。また、XL-5710をNetWare 環境でお使いになる には、プリンタRAM モジュールの増設、およびプリンタのパネル操 作で、プリンタのNetWare プロトコルを「有効」に設定する必要があ ります。
- ・マイクロソフト製のNetWare互換のクライアントサービス(NetWare ネットワーククライアント)をインストールした環境では、互換クラ イアントがサポートしない関数を使用するため、正常に動作しません。
- ・NetWareファイルサーバの存在しないネットワークでは、使用しない でください。また、ルータ等を使用している場合、そのルータの仕様 によっては正常に動作できない場合があります。
- ・XL-5710/5510/5810 プリンタドライバ(Printia XLドライバ)を必ずインストールしてください。Printia XLドライバをインストールしていない環境でPrintianaviネットワーク設定ユーティリティを起動すると、「ライブラリファイル"fjxlcom.dll"が見つかりません」のエラーが発生します。この状態ではPrintianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンタ状態表示が動作しません。

第1章 インストールの概要

- ・プリンタの設定を変更するには、設定変更権限が必要です。 設定を変更する場合にはSUPERVISOR でログインし、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを起動してください。
- Printianaviネットワーク設定ユーティリティや、Printianaviマネージャ、プリンタのパネル操作で、プリンタの NetWare プロトコルを「無効」に設定すると、本プリンタは、Printianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンター覧に表示されなくなります。
 Printianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンター覧にプリンタを表示して、設定等を行いたい場合には、プリンタのパネル操作で、プリンタの NetWare プロトコルを「有効」に設定してください。
- ・NetWare 4.xJのNDSモードには対応していません。 バインダリモードでお使いください。

▼ かんたんバーコード Lite

OLE連携可能なアプリケーションソフトにバーコードを貼り付け、バー コードの表示・印刷を行えるようにします。MS-Word や MS-Excel、 OASYS for Windows、一太郎など、OLE 連携に対応したアプリケー ションソフトは多数あります。

本ソフトウェアがサポートするバーコードの種類は、次の4種類です。 ・JAN 標準

- ・JAN 短縮
- NW-7
- ・カスタマバーコード

本ソフトウェアのインストール方法や使用方法の詳細については、CD-ROMの「Barcode」フォルダに収められたPDF形式のオンラインマニュ アル(Manual.pdf) およびテキストファイル(Readme.txt)をご覧く ださい。

👿 ソフトウェアライブラリ

Printia LASER XL シリーズのプリンタドライバを提供します。 本ライブラリをご使用になるためには、Web ブラウザが必要です。 プリンタドライバの使用方法は、Webブラウザに表示される説明をご覧 ください。また、CD-ROM の「Update」フォルダに収められたテキス トファイル (Readme.txt) もあわせてお読みください。

Acrobat Reader 3.0J (アクロバットリーダー)

PDF (Portable Document Format)形式のファイルを閲覧・印刷する ソフトウェアです。本ソフトウェアは、アドビシステムズ社よりライセ ンスされ、無償配布するものです。

CD-ROM に収められた PDF 形式のソフトウェアマニュアルを使用する には、まず本ソフトウェアをパソコンにインストールする必要がありま す。

Acrobat Reader 3.0J のインストール

Acrobat Reader 3.0J は、Windows 98/95/NT4.0 が動作するパソコ ンにインストールできます。

「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」CD-ROM を、パソコン の CD-ROM ドライブにセットすると、Printianavi インストーラが自動 的に起動します。〔Acrobat Reader〕をクリックすると Adobe Acrobat Reader 3.0J インストーラが起動しますので、画面の指示に従って 操作してください。

Printianaviインストーラが自動的に起動しない場合は、CD-ROMの「Acrobat」フォルダにある Adobe Acrobat Reader 3.0Jインストーラ(ファイル名:Acro30j.exe)をエクスプローラから起動してください。 同フォルダ内にインストール時の注意事項などが記載された Readme.txt が収められていますので合わせてご覧ください。

💙 ソフトウェアマニュアル

「Printia LASERプリンタユーティリティV3.1」CD-ROMに収められて いるソフトウェアに関する使用方法や注意事項を記載したマニュアルで す。本書と合わせてご活用ください。

ソフトウェアマニュアルは、PDF 形式のファイルで提供しています。 PDF 形式のファイルは、添付の Adobe Acrobat Reader 3.0J を使用 して、画面に表示したり、印刷したりすることができます。

📰 ソフトウェアマニュアルの使い方

ソフトウェアマニュアルを画面に表示するには、次の2つの方法があり ます。

あらかじめ、Adobe Acrobat Reader 3.0Jをインストールしておいてください。

- ・「Printia LASERプリンタユーティリティV3.1」CD-ROMの「Manual」 フォルダ内にある Index.pdf をダブルクリックする
- ・CD-ROM をセットすると自動的に起動する Printianavi インストーラの〔ソフトウェアマニュアル〕をクリックする

CD-ROM の内容

プリンタに添付されている「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」CD-ROM に収められている主なファイルは、次のとおりです。

¥ — Acrobat	Adobe Acobat Reader用フォルダ
Acro30j.exe	・Acrobat Reader 3.0Jインストーラ
— Barcode	かんたんバーコードLite用フォルダ
Setup.exe	・かんたんバーコードLiteインストーラ
Manual.pdf	・かんたんバーコードLiteソフトウェアマニュアル
— Fjxladmn	Printianaviマネージャ用フォルダ
└── Setup.exe	・Printianaviマネージャインストーラ
— FjxIv31	Printia XLドライバディスク V3.1用フォルダ
— Win31	・Windows 3.1用プリンタドライバ
Win9x	・Windows 98/95用プリンタドライバ
Winnt40	・Windows NT4.0用プリンタドライバ
— Manua I	ソフトウェアマニュアル用フォルダ
Index.pdf	・ソフトウェアマニュアル(PDF形式)
— Mib	SNMP/MIB定義ファイル用フォルダ
Readme.txt	・説明ファイル
— Naviport	Printianaviネットワークポートモニタ用フォルダ
└── Setup.exe	・ネットワークポートモニタインストーラ
— Update	各種アップデート情報ファイル用フォルダ
Readme.txt	・説明ファイル
Index.htm	・アップデート情報ハイパーテキストページ
Archive	・アップデートファイル用フォルダ(自己解凍圧縮形式)
— Workit	Printianaviネットワーク連携ユーティリティ用フォルダ
Win95	・Windows 98/95対応ユーティリティ用フォルダ
∟Setup.exe	・Windows 98/95用インストーラ
Winnt	・Windows NT4.0対応ユーティリティ用フォルダ
∟Setup.exe	・Windows NT4.0用インストーラ
— Wxlsetup	Printianaviネットワーク設定ユーティリティ用フォルダ
Install.exe	・ネットワーク設定ユーティリティインストーラ
└─ Setup.exe	Printianaviインストーラ
Printianavi インストーラ

「Printia LASERプリンタユーティリティ V3.1」CD-ROM に収められて いる次のソフトウェアを、インストールします。

- ・ネットワークポートモニタ
- ・ネットワーク連携ユーティリティ
- ・Printianavi マネージャ
- ・ネットワーク設定ユーティリティ(注1)
- ・かんたんバーコード Lite
- Adobe Acrobat Reader 3.0J

Printianavi インストーラは、Windows 98/95/NT4.0 が動作するパソ コンで使用できます。CD-ROM をCD-ROM ドライブにセットすると、 Printianavi インストーラが自動的に起動します。

- 注1)ネットワーク設定ユーティリティは、XL-5710/5810/5510専用 です。XL-5310 では使用できません。 また、XL-5710 を NetWare 環境でお使いになるには、プリンタ RAMモジュールの増設、およびオペレータパネルから、プリンタ の NetWare プロトコルを「有効」に設定する必要があります。
- ・インストーラが自動的に起動しない場合は、エクスプロー ラでCD-ROMの内容を表示し、一番上の階層にある Setup.exeをダブルクリックしてください。
 - ・Windows NT4.0が動作するパソコンにネットワークポート モニタをインストールするときは、管理者グループのメン バーでログオンしてから行ってください。

また、本インストーラからは、ソフトウェアライブラリや、ソフトウェ アマニュアルの表示を行うことができます。

インストールの手順と設定の概要

インストールの手順や必要なソフトウェアは、プリンタの共有方法や接 続形態、クライアント側とサーバ側などで異なります。

ここでは、接続形態(プリンタをプリンタケーブルで接続するのか、 LANケーブルで接続するのか)別に、それぞれサーバで共有しない場合 と共有する場合でのインストール手順(NetWare環境以外)および留意 事項について説明します。(NetWare環境でのインストール手順につい ては、付録の「NetWare環境での印刷設定」を参照してください。)

なお、以降の説明の中で、手順中の【 】は、次の意味を示します。 【必須】…………… 印刷を行うために必要な設定です。

【Printianavi】…… Printianavi機能を使用する際に必要な設定です。

【任意】.....より便利にお使いいただくための設定です。

▼ セントロ接続の手順

■ サーバで共有しないとき

パソコンとプリンタをプリンタケーブルで接続し、他のパソコンとは プリンタを共有しません。



📕 サーバで共有するとき

サーバとプリンタをプリンタケーブルで接続し、クライアントからは サーバ経由で印刷します。



サーバ側で「セントロ接 続の印刷設定」(21ペー ジ)を行う

1印刷を行うパソコンで

「セントロ接続の印刷設

定」(21ページ)を行う

- サーバ側で「プリンタ共 有サーバとしての設定」 (25ページ)を行う
- 3 各クライアントで「クラ イアントからの印刷設 定」(26ページ)を行う



お原い LAN 接続したプリンタに直接印刷するには、以下の環境 が必要です。

- ・TCP/IP プロトコルが使用できること
- ・OS が Windows 98/95/NT4.0 のいずれかであること

サーバで共有しないとき

パソコンとプリンタはLANで接続、サーバを経由しないで各パソコンから直接印刷します。



- **1** 管理者のパソコンまたはプリンタで「プリンタLANポートの TCP/IP 動作環境設定」(22ページ)を行う
- **2** 各パソコンで「LAN 接続の印刷設定」(23ページ)を行う

第1章 インストールの概要

📕 サーバで共有するとき

サーバとプリンタをLANで接続し、クライアントからはサーバ経由で 印刷します。



クライアント クライアント

- **1** 管理者のパソコンまたはプリンタで「プリンタLAN ポート の TCP/IP 動作環境設定」(22ページ)を行う
- 2 サーバ側で「LAN 接続の印刷設定」(23ページ)を行う
- 3 サーバ側で「プリンタ共有サーバとしての設定」(25ページ) を行う
- 4 各クライアントで「クライアントからの印刷設定」(26ページ)を行う

🔍 セントロ接続の印刷設定

セントロ接続のときの印刷設定は、次の手順で行います。

【必須】プリンタドライバをインストールする
 詳細は、「第2章 プリンタドライバのインストール」(29ページ)を
 参照してください。
 印刷先のポートは、ローカルポート(通常はLPT1)を選択します。

ガイド OS が Windows 98/95 の場合は、「Plug&Play によるインス トール」(35 ページ)でもインストールできます。

2 【Printianavi】Printianavi機能を使えるようにする OSがWindows 98/95/NT4.0のときに使用できる機能です。 (Printianavi】ダイアログで「Printianaviを有効にする」をチェックし、 メッセージの表示方法を指定します。 詳細は、「第3章 プリンタドライバの設定」(75ページ)を参照して ください。

3 【任意】必要に応じて Printianavi マネージャをインストール する

OS が Windows 98/95/NT4.0 のときに使用できる機能です。 詳細は、ソフトウェアマニュアル「第6章 Printianaviマネージャ」を 参照してください。 プリンタ LAN ポートの TCP/IP 動作環境設定
 (管理者のみ)

プリンタをLAN(TCP/IP)に直接接続するには、プリンタにアドレス (IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス)およびポー ト番号の割り当てが必要です。

ただし、ポート番号(BPPポート番号)は、通常は初期値「9313」の ままとし、変更は不要です。

プリンタにアドレスを設定する方法は、次の5つの方法があります。

DHCP によるアドレスの自動取得

ネットワーク内にDHCPサーバがあり、プリンタにアドレスを自動で割 り当てられる場合に設定できます。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第4章 Printianavi ネットワーク ポートモニタ」の「DHCPによるアドレス自動取得」を参照してください。

IP アドレス設定ユーティリティによる設定

(Windows 98/95/NT 4.0 **のときのみ**) 管理者のパソコンからプリンタにアドレスを割り当てる方法です。 プリンタのパネル操作よりも簡単に行えます。 詳細は、ソフトウェアマニュアル「第4章 Printianaviネットワーク ポートモニタ」の「IPアドレス設定ユーティリティによる設定」を参照 してください。

プリンタのパネル操作によるアドレス設定

プリンタ側でアドレスの設定を行います。 詳細は、プリンタ編の説明を参照してください。

▶ ネットワーク設定ユーティリティによる設定

NetWare 環境で使用しているプリンタの設定をネットワーク設定ユー ティリティで行っている場合は、TCP/IPの設定の追加・変更も行うこ とができます。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第7章 Printianaviネットワーク設 定ユーティリティ」を参照してください。 Printianavi マネージャによる設定

(Windows 98/95/NT4.0 のときのみ)

LAN接続されているプリンタのTCP/IP設定を変更する場合や、プリン タをセントロ接続から LAN接続に変更する場合は、Printianaviマネー ジャの管理者機能を使用してTCP/IPの設定の追加・変更を行うことが できます。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第6章 Printianaviマネージャ」を 参照してください。

LAN 接続の印刷設定

LAN 接続のときの印刷設定は、次の手順で行います。

> 準備

- ・設定を行うパソコンに TCP/IP プロトコルおよび Microsoft クライア ントサービス (Windows 98/95)を組み込む必要があります。
- ・Windows NT4.0 で設定を行う場合は、管理者グループのメンバーと してログオンしてください。

> 手順 1

Printianaviネットワークポートモニタをインストールしていないとき

1 【必須】Printianaviネットワークポートモニタをインストー ルし、印刷先のポートを作成する

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第4章 Printianavi ネットワーク ポートモニタ」を参照してください。

2 【必須】プリンタドライバをインストールする

詳細は、「第2章 プリンタドライバのインストール」(29ページ)を 参照してください。

印刷先は1で作成したポートを選択します。

3 【任意】必要に応じて Printianavi マネージャをインストール する

OS が Windows 98/95/NT4.0 のときに使用できる機能です。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第6章 Printianaviマネージャ」を 参照してください。 第1章 インストールの概要

> 手順2

Printianavi ネットワークポートモニタをインストール済みのとき IPアドレス設定ユーティリティでポートの作成を行っていないとき 2台以上のLAN 接続プリンタに直接印刷するとき

1 【必須】仮の印刷先ポートを指定してプリンタドライバをインストールする

詳細は、「第2章 プリンタドライバのインストール」(29ページ)を 参照してください。

印刷先は適当なポート(ローカルポート:LPT1など)を選択してください。

お願い ここでは、実際には接続されていないポートを仮の印刷先 として指定しているので、テストページ等の印刷は行わな いでください。

- 2 【必須】印刷先ポートの追加と変更を行う 詳細は、「印刷先ポートの追加と変更」(57、61ページ)と「LAN 接続 プリンタに印刷するとき」(59、62ページ)を参照してください。
- **3** 【任意】必要に応じて Printianavi マネージャをインストール する

OS が Windows 98/95/NT4.0 のときに使用できる機能です。 詳細は、ソフトウェアマニュアル「第6章 Printianaviマネージャ」を 参照してください。

🔍 プリンタ共有サーバとしての設定

プリンタを共有するときのサーバの印刷設定は、次の手順で行います。

【必須】プリンタを共有するサーバの設定をする 詳細は、「プリンタを共有する」(54ページ)を参照してください。

2 【Printianavi】Printianavi機能をクライアント側で使用できる ように設定する

Printianaviネットワーク連携ユーティリティをインストールし、サーバの設定を行います。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第5章 Printianaviネットワーク連携ユーティリティ」の「サーバ側の設定」を参照してください。

プリンタを共有するサーバおよびクライアントの OS が Windows 98/ 95/NT4.0 で TCP/IP プロトコルで接続されていることが必要です。

Printianaviネットワーク連携ユーティリティをインストール しない場合や、クライアント側でPrintianavi機能が使用でき ない場合は、メッセージの表示や印刷打ち切り作業などを、 すべてサーバ側で行います。また、サーバ側でPrintianaviを 有効にしていない(できない)場合は、クライアント側で Printianavi機能は使用できません。

3 【任意】代替ドライバをインストールする

サーバの OS が Windows NT4.0 で、クライアントの OS が Windows 98/95/NT4.0 の場合は、代替ドライバをインストールすることができます。

詳細は、「代替ドライバのインストール」(67ページ)を参照してください。

🔍 クライアントからの印刷設定

クライアントからの印刷設定は次の手順で行います。

> 手順

1 【必須】クライアントに仮の印刷先ポートを指定してプリン タドライバをインストールする

詳細は、「第2章 プリンタドライバのインストール」(29ページ)を 参照してください。

印刷先のポートは、適当なポート(ローカルポート:LPT1など)を選 択してください。

お願し、ここでは、実際には接続されていないポートを仮の印刷先 として指定しているのでテストページ等の印刷は行わない でください。

プリンタを共有するサーバ(Windows NT4.0)にクライアントのSの代替ドライバがインストールされている場合は、ネットワークインストールでインストールすることができます。 詳細は、「ネットワークインストールでインストールすることができます。

てください。この場合は2の印刷先ポートの変更は不要です。

2 【必須】印刷先ポートの変更を行う(ネットワークインス トールした場合を除く)

詳細は、「印刷先ポートの追加と変更」(57、61 ページ)と「サーバ経 由で印刷するとき」(58、62 ページ)(Windows 3.1 は「ネットワーク に接続する場合」(64 ページ))を参照してください。 **3** 【Printianavi】Printianavi機能をクライアント側で使用できる ように設定する

次の動作環境であることが必要です。

- ・プリンタを共有するサーバおよびクライアントのOSが Windows 98/95/NT4.0でTCP/IPプロトコルで接続されていること
- ・プリンタを共有するサーバにPrintianaviネットワーク連携ユーティリ ティがインストールされ、サーバ側の設定がされていること

プリンタドライバの設定画面 [Printianavi] ダイアログで「Printianavi を有効にする」をチェックし、メッセージの表示方法を指定します。 詳細は、「第3章 プリンタドライバの設定」(75ページ)を参照して ください。

その後、Printianaviネットワーク連携ユーティリティをインストール し、クライアントの設定を行います。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第5章 Printianaviネットワーク連携ユーティリティ」の「クライアント側の設定」を参照してください。

4 【任意】必要に応じて Printianavi マネージャをインストール する

OS が Windows 98/95/NT4.0 のときに使用できる機能です。

詳細は、ソフトウェアマニュアル「第6章 Printianaviマネージャ」を 参照してください。

ソフトウェア編 第1章 インストールの概要

第2章

プリンタドライバの インストール

この章では、パソコンにプリンタドライバ (Printia XL ドライバ)をインストールし、印刷 できるようにするまでの操作について説明しま す。

インストール	30
Windows 98/95 のとき	30
Windows NT4.0 のとき	46
Windows 3.1 のとき	51
プリンタを共有する	54
Windows 98/95 のとき	54
Windows NT4.0 のとき	56
印刷先ポートの追加と変更	57
Windows 98/95 のとき	57
Windows NT4.0 のとき	61
Windows 3.1 のとき	64
新しいドライバに置き換えるとき	65
Windows 98/95 のとき	65
Windows NT4.0 のとき	66
Windows 3.1 のとき	66
代替ドライバとネットワークインストール	67
代替ドライバのインストール(Windows NT4.0 のみ).	67
ネットワークインストール	70

インストール

ご使用のOSによってインストール方法が異なります。それぞれの手順に従ってください。

また、CD-ROM がないパソコンにインストールする場合は、プリンタ ドライバのフロッピーディスクを作成してください。詳細は、付録の 「XLドライバディスクの作成」を参照してください。)



ここでは、Windows 98/95 が動作するパソコンをご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法と設定方法について説明します。

インストールの手順は通常のインストールとPlug & Playで異なります。 それぞれの手順に従ってください。

■通常のインストール

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付の CD-ROM を準備してください。

 ブイド
 ご使用のパソコンにインストールされている Windows 98/ 95のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が ことなる場合があります。このときは、表示内容に従ってイ ンストールしてください。

画面の例は Windows 98 のものです。

- お願い
- ・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM 内の 「WIN9X.TXT」をお読みください。
- ・Windows 3.1で本プリンタドライバをインストールして 使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows 98/95 にアップグレードしている場合は、 Windows 98/95の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタ を選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリック してプリンタを削除してからインストールを行ってくだ さい。

ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール 1 Windows 98/95を起動す 3 2 😹 সগাসম _ 🗆 × マイコンピュータの (プ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移・ 🌆 リンタ]をダブルクリッ ٩ プリンタの追加 クし、〔プリンタの追加〕 をダブルクリックする . 1 個のオブジェクト 3 〔次へ〕をクリックする プリンタの追加ウィザード このウィザードを使うと、プリンタを簡単にインストールできます。 インストールを始めるには、「次へ」をクリックしてください。 < 戻る(日) 茨ヘン キャンセル 4 ローカルプリンタを選択 リンタの追加ウィザード プリンタはどこに接続されていますか? して (次へ)をクリック プリンタがこのコンピュータに直接つながっている場合は [ローカル プリンタ] を、別のコンピュータに接続されている場合は [ネットワーク プリンタ] を選 択してください。 する ローカル プリンタ(L) この画面は、パソコンがネット ○ ネットワーク プリンタ(N) ワークに接続されているときの み、表示されます。 < 戻る(B) 次へ > キャンセル



印刷先(ポート)を後で変更する場合も、ローカルプリン タを選択してください。ただし、正しい印刷先に設定する までテストページ等の印刷は行わないでください。

 ・〔ネットワークプリンタ〕を選んでインストールするには、 プリンタサーバ上に、対応するプリンタドライバがあらか じめインストールされている必要があります。

「代替ドライバとネットワークインストール」(67 ページ) を参照してください。

ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール

プリンタの近日加ウィザード プリンタの製造元とモデル は、「ディスク使用」をクリッ 参照して互換性のあるプ	を選択してください。 プリンタにインストール ディスクが付いている場合 かしてください。 プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを リンタを選択してください。	5	〔ディスク使用〕をク リックする
製造元(M): Apple Apple Apple Apple Apple Appli AST AT&T Brother Buill ♥	プリンタ (2): AGFA-AccuSet 1000 AGFA-AccuSet 10005F v2013108 AGFA-AccuSet 10005F v523 AGFA-AccuSet 1500 AGFA-AccuSet 1500 AGFA-AccuSet 800 AGFA-AccuSet 8005F v2013108 本		
	<u>「ディスク使用化」</u> < 戻る(<u>B</u>) 次へ > キャンセル		

6 添付の CD-ROM をパソ コンの CD-ROM ドライ ブにセットする CD-ROM から作成したフロッ ピーディスクを使用する場合 は、フロッピーディスクをフ ロッピーディスクドライブに セットします。

CD-ROM をセットした後に「Printia LASER プリンタユー ティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、〔終了〕を選 択して画面を閉じてください。

ディスクからインストール	×
デバイスの製造元が配布するインストー ルディスクを指定したドライブに入れ て、TOKI をクリックしてください。 配布ファイルのコピー元: D:¥FJXLV31¥WIN3X	OK キャンセル 参照(B)

7 配布ファイルのコピー 元: に「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」と入力する、ま たは〔参照〕をクリック して「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」を選択する (CD-ROMドライブがD: のとき) 入力が終わったら〔OK〕をク

リックします。

 ブイド
 フロッピーディスクを使用する場合は、 配付ファイルのコ
 ピー元: に「A:¥WIN9X」と指定します。(フロッピーディ スクドライブが A:のとき)

第2章 プリンタドライバのインストール

8 プリンタを選択して. クリンタの追加ウィザード プリンタの製造売とモデルを選択してださい。プリンタのインストールディスクが付いている場合 は、「ディスク使用」をかりっりてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを 参照して互換性のあるプリンタを選択してださい。 [次へ]をクリックする ブリンタ(P) FUJITSU XL-5310 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5710 FUJITSU XL-5810 ディスク使用(H)... < 戻る(B) 次へ > キャンセル 9 使用するポートを選択し ゆの追加ウィザード プリンタで使用するポートを選んで、じたへ」をクリックしてください。 て (次へ)をクリックす 利用できるポート(A) る COM1: FILE: LPT1: 通信ポート ディスクにファイルを作成 使用するポートがまだ作成され ていない場合は、仮のポートと してローカルポート(LPT1)な ポートの設定(<u>C</u>)... どを選択してください。 < 戻る(B) 次へ > キャンセル 10 本プリンタに名前を付 リンタの追加ウィザード プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ い。名前を決めたら、じなへ」をクリックしてください。 け、「通常のプリンタ」に プリンタ名(P): 設定する場合は、(はい) FUJITSU XL-5710 を選択し、〔次へ〕をク Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか? リックする (t)(Y) 他にインストールされているプ いいえ(N) リンタがない場合は、自動的に < 戻る(B) 次へと キャンセル 「通常のプリンタ」に設定され ます。 **11** _{テストページを印刷する} タの追加ウィザ インストール後、プリンタが正しく設定されたかどうか確認するために テスト ページを印刷できます。 か、しないか選択して 印字テストを行いますか? [完了]をクリックする ● はい (推奨)(Y) 手順9で仮のポートを選択した ○ いいえ(N) 場合は、〔いいえ〕を選択してく ださい。 キャンセル < 戻る(B) 完了

ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、〔プリンタ〕 フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。

ファイルのコピー	
	🔯 7929 📃 🗖 🔀
D:¥Fjxlv31¥Win9x¥FJXLLL9B.DL_	│ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移・ 💹
コピー先: C:¥WIN98¥SYSTEM¥FJXLLI9B.DLL	S S S S S S S S S S S S S S S S S S S
43%	プリンタの5自加 FUJITSU XL-5710
キャンセル	 1 個のオブジェクトを選択 //

「テストページを印刷しますか?」で"はい(推奨)"を選択した場合は 以下の操作を行います。

FUJITSU XL-5710		
プリンタの印字テストが完了しました。		
テスト・ページがプリンタに送信されました。プリンタの速度によって、印刷に数分か かることがあります。		
テスト・ページを見ると、プリンタ ドライノバご関する技術情報だけでなく、グラフィック スED刷やテキストED刷の猪度がわかります。		
テスト ページは正しく印刷されましたか?		

12 _{テストペー}ジが正しく印 刷されたら [はい] をク リックし、インストール を終了する

テストページ印刷中は Printianaviのステータスが表示 されます。表示は、印刷が終了 すると自動的に終了します。 Plug & Play によるインストール

プリンタドライバの Plug & Play によるインストールは、次の手順で行います。

添付のCD-ROMを準備してください。

ブイド ご使用のパソコンにインストールされている Windows 98/ 95のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が 異なる場合があります。このときは、表示内容に従ってイン ストールしてください。 また、Plug & Play でプリンタが検出されない場合は、通常 のインストールでプリンタドライバをインストールしてくだ さい。

お願い

・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM の 「FJXLV31」フォルダにある「WIN9X.TXT」をお読みく ださい。

 ・Windows 3.1で本プリンタドライバをインストールして 使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows 98/95 にアップグレードしている場合は、 Windows 98/95の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタ を選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリック してプリンタを削除してからインストールを行ってくだ さい。

第2章 プリンタドライバのインストール

> Windows 98 のとき



1 プリンタとパソコンを接 続し、プリンタの電源を 入れた状態で Windows 98 を起動する

パソコン起動時に「FUJITSU XL-5xxx 新しいハードウェアが検出され ました。必要なソフトウェアを探しています。(XL-5xxxはプリンタ名) と表示されます。そのとき、以下の手順でプリンタドライバのインス トールをしてください。

ガイド Plug & Playはプリンタがパソコンに直接つながっている場合
のみ行われます。



ΟK

次の画面が表示されている場合 は、[次へ]をクリックして4に 進みます。

左の画面が表示されている場合 は、〔OK〕をクリックして2に 進みます。

2 添付の CD-ROM をパソ コンの CD-ROM ドライ ブにセットする
CD-ROM から作成したフロッ ピーディスクを使用する場合 は、フロッピーディスクをフ ロッピーディスクドライブに セットします。

第2章 プリンタドライバのインストール

77170030°	×
Printia XL ドライバディスタ 上のファイル 二二 XL-5710.DLL が見つかりませんでした。	CCC OK
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	キャンセル
	スキップ(<u>S</u>)
ファイルのコピー元(<u>C</u>):	≣羊絲囲(<u>D</u>)
D:¥FJXLV31¥WIN9X	+07/p)
	<u> </u>

3 ファイルのコピー元 に 「D:¥FJXLV31¥WIN9X」 と入力する、または(参 照)をクリックして「D: ¥FJXLV31¥WIN9X」を 選択し、[OK]をクリッ クする(CD-ROMドライ ブがD:のとき)

入力が終わったら〔OK〕をク リックします。

ガイドフロッピーディスクを使用する場合は、 ファイルのコピー 元: に「A:¥WIN9X」と指定します。(フロッピーディスク ドライブが A:のとき)

	ファイルのコピー コピー元: D¥Fjxlv31¥Win9x¥FJXLLL9B.DL_ コピー先: C*W0N98¥SYSTEM¥FJXLLL9B.DLL 43%	ファイルのコピーが開始されま す。 ファイルのコピーが終わると、 インストールは自動的に終了し ます。
新しいハードウェアの注意加ウィザー	 検索方法を選択してください。 使用中のデバイズに最適なドライバを検索する(確認) 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する く戻る(E) 次へ> キャンセル 	4 「使用中のデバイスに最 適なドライバを検索する (推奨)」を選択して〔次 へ〕をクリックする

5 添付の CD-ROM をパソ コンの CD-ROM ドライ ブにセットする CD-ROM から作成したフロッ ピーディスクを使用する場合 は、フロッピーディスクをフ ロッピーディスクドライブに セットします。

ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール

新しいハードウェアの追加ウィザー	-۴
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバ データベースと、次の違択 した場所から検索されます。 検索を開始するには、レネへ】をクリックし て(ださい。 □ フロッピー ディスク ドライブ(E) □ DD-ROM ドライブ(C) □ Microsoft Windows Update(<u>M</u>) □ 検索場所の指定(<u>L</u>): □ D¥F JXL V31¥WIN9X □ 参照(R)
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

6 「CD-ROMドライブ」と「検索場所の指定」を 「検索場所の指定」を チェックして、検索場所を 「D:¥FJXLV31¥WIN9X」 と入力する、または〔参 照〕をクリックして「D: ¥FJXLV31¥WIN9X」を 選択し(CD-ROMドライ ブがD:のとき〕〔OK〕を クリックする

検索場所の指定が終わったら、 〔次へ〕をクリックします。

ブイド
 フロッピーディスクを使用する場合は、「フロッピーディスク
 ドライブ」と「検索場所の指定」をチェックして、検索場所
 を「A:¥WIN9X」と指定します。(フロッピーディスクドライブがA:のとき)

新しい、トドウェアの追加ウィザー	K 次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。: FUJITSU XL-5710 このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライバを選択するには、原る〕をクリックしてください。D次へ]をクリ ックすると続行します。 ドライバのある場所: ・ ・ ・ D¥FJXLV31¥WIN9X¥FJXLV7.INF	7
	< 戻る(B) (二次ヘン) キャンセル	フロ

ドライバのある場所 :
 が「D:¥FJXLV31¥
 WIN9X ¥FJXLV7.INF」
 と表示されていることを
 確認して、〔次へ〕をク
 リックする(CD-ROMド
 ライブがD:のとき)
 フロッピーディスクを使用する
 場合は、「A¥WIN9X¥FJXLV

場合は、「A¥WIN9X¥FJXLV 7.INF」と表示されていること を確認して、〔次へ〕をクリック します。(フロッピーディスク ドライブがA:のとき)

第2章 プリンタドライバのインストール

	\sim	
	8	本プリンタに名前を付
プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ い。名前を決めたら、D欠へ」をクリックしてください。		け、「通常のプリンタ」に
プリンタ名(P): 「FUJITSU XL-5710		設定する場合は、〔はい〕
·		を選択し、〔次へ〕をク
Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使 いますか? で ほい(公)		リックする
O WIZW		
< 戻る(B) 次へ > キャンセル		
	 プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ (\。名前を決めたら、したへ】をクリックしてください。 プリンタ名(P): FUJITSU XL-5710 Windows ペースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使 (\ますか)? (以いえい) (いいえい) (以いえい) (以いえい) (次へ) キャンセル 	 P プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ

・ガイド 他にインストールされているプリンタがない場合は、自動的 に通常のプリンタとして設定されます。



すると自動的に終了します。

ソフトウェア編 第 2 章 プリンタドライバのインストール



第2章 プリンタドライバのインストール

> Windows 95 のとき



 プリンタとパソコンを接 続し、プリンタの電源を 入れた状態で Windows 95 を起動する

パソコン起動時に「FUJITSU XL-5xxx 新しいハードウェアが検出され ました。必要なソフトウェアをインストールしています。」(XL-5xxxx はプリンタ名)と表示されます。そのとき、以下の手順でプリンタドラ イバのインストールをしてください。

・ガイド Plug & Play はプリンタがパソコンに直接つながっている場 合のみ、行われます。

次の画面が表示されている場合は2に進みます。

新しいハートウェア	? ×
FUJITSU XL-5710	
新しいいートウェア用にインストールするトライハを選択してください。	
♥ Windows 標準のドライバ()	
○ ハートヴェアの製造元が提供するトライハ℃M	
 一覧から選ぶ(g) 	
○ ドライハ・汚インストールしない(D)	
ок <u></u> キャンセル ^ルブ(<u>H</u>)	

次の画面が表示されている場合は5に進みます。

デバイス ドライバ ウィザード	
	このウィザートで、次のインストールができます。
	FUJITSU XL-5710
	最新のトライハをローカル トライフ、ネットワークおよびインターネットから検 出します。
	このテンジイスに付属のフロッピー テネスクまたは CD-ROM がある場合 は挿入してください。
	更新されたドライバを自動的に検出することをお勧めします。[次 へ]を別がすると自動検出が始まります。
A	



第2章 プリンタドライバのインストール

フロッピー ディスクからインストール

配布ファイルのコピー元: D:¥FJXLV31¥WIN9X

r - H

新しいいードウェア	? ×
FUJITSU XL-5710	
新しいハートウェア用にインストールするトライハを選択してください。	
C Windows 標準のドライバ(m)	
○ ハードウェアの製造元が提供するトライハ(M)	
 一覧から選ぶ(S) 	
○ ドライハをインストールしない(D)	
OK キャンセル ヘルフ (H)	

2 "ハードウェアの製造元 が提供するドライバ"を クリックして[OK]をク リックする

3 添付のCD-ROMをパソ コンのCD-ROMドライ ブにセットする CD-ROMから作成したフロッ ピーディスクを使用する場合 は、フロッピーディスクをフ ロッピーディスクドライブに セットします。

4 配布ファイルのコピー 元: に「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」と入力する、ま たは〔参照〕をクリック して「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」を選択する (CD-ROMドライブがD: のとき) 入力が終わったら〔OK〕をク

リックします。

10 へ進んでください。

デパイスの製造元が配布するイバトールディスク を指定したドライアに入れて、[OK]を押 してください。

 ブイド フロッピーディスクを使用する場合は、配付ファイルのコ ピー元: に「A:¥WIN9X」と指定します。(フロッピーディ スクドライブが A:のとき)

×

0K

秘

参照(B)

•

第2章 プリンタドライバのインストール

デバイス ドライバ ウィザード		5	〔次へ〕をクリックする
	このウィザートで、次のインストールができます。		
	FUJITSU XL-5710		
	最新のパライハをローカルトライブ、ネットソークおよびインターネットから検 出します。		
8 😒	このデバイスに行動のプロデーディスクまたは、CD-ROM 小のる場合 は挿入してください。	6	
<u></u>	を利のした「ハイと目動後出が始まります。 へ」を別ックすると自動検出が始まります。	0	添付の CD-ROM をハソ
			プにセットする
	THE CASE		D-ROM から作成したフロッ
		E 1+	ーティスクを使用する場合
		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	、ノロッヒーナイスクをノ ッピーディスクドライブに
		ロセ	ットします。
		7	
ምንስብጽ ኮንብስና ባለታናትና	このデッイス用のドライッド見つかりませんでした。	1	【場所の指定】をクリッ
	トライバをここでインストールしない場合は、「完了」を別ックします。自 分でドライバを検索する場合は、「場所の指定」を別ックします。自		クする
	動検索を始めるには、「戻る」を押してください。		
<b>~</b>	場所の指定(2)		
	〈 戻る(四)   元了 キャンセル		
場所の指定	X	8	場所 に「D:¥FJXLV31
使用するドライハ	があるフォルが名を入力してください。[参照]を別っするとフォルタの検索ができます。		¥WIN9X に入力する、ま
場所①			たは (参照)をクリック
Length D: ¥FJ	IXLV31##IN9X		$UT^{T}D$ ;¥FJXLV31
	ОК 4+Улли 1		¥WIN9X」を選択する
			(CD-ROMドライブがD:
			のとき)
		λ	カが終わったら〔OK〕をク
		IJ	ックします。
• +*	ノレ フロッピーディスクを使用	目する	場合は、 配付ファイルのコ
	ピー元: に「A:¥WIN9X	ן לא נ	指定します。(フロッピーディ

スクドライブが A:のとき )

### ソフトウェア編 第 2 章 プリンタドライバのインストール

デかイスドライバ [®] ウィザード	このデッドイス用の更新されたドライハが見つかりました。 FUJITSU XL-5710 このドライバを使用する場合は、「完了」 を押してください。 別の ドライバを検索したい場合は、 じ場所の指定」 を押してください。 Win95 場所の指定(2)
	〈 戻る(白) 「売了」 キャンセル
ንግንቁ ዕለታ-ዞ	
	7リンタニ名前を付けられます。または、次の名前を使ってく ださい。名前を決めたら、じかへ」を押してください。 7リンタ名(2): FUJITSU XL-5710 Windows 77リケーションで、このフリンタを通常のフリンタとして使いま す力の ○ [正正で2] ○ しい 1え(2)
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ > キャンセル
<u>זייי</u> ויי זיייין אייין איי	インストール後、フリンタ機能が正常かどうか確認するために、 テスト ページを印刷できます。 テスト ページを印刷できますか。
	○ [北(推奨) [2] ○ [北)え()

< 戻る(B)

完了

キャンセル

9 [完了]をクリックする 左のようなダイアログボックス が表示されたら、[完了]をク リックします。

10 本プリンタに名前を付 け、「通常のプリンタ」に 設定する場合は、〔はい〕 を選択し、〔次へ〕をク リックする

他にインストールされているプ リンタがない場合は、自動的に 「通常のプリンタ」に設定され ます。

11 テストページを印刷する か、しないか選択して 〔完了〕をクリックする 「ディスクの挿入」ダイアログ ボックスが表示されたら、〔OK〕 をクリックします。

44

第2章 プリンタドライバのインストール

ファイルのコ	ť-	×
- P	Printia XL ドライバディスク 上のファイル FJXLLI9A.DLL が見つかりませんでした。	ОК
_	Printia XL トライハライスク を選択したドライフリこ入れ て、[OK] を押してください。	キャンセル
		スキッフ*( <u>S</u> )
	7ァイルの北 [*] ー元( <u>©</u> ):	≣羊糸田( <u>D</u> )
		参照( <u>B</u> )

12 ファイルのコピー元 に「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」と入力する、ま たは〔参照〕をクリック して「D:¥FJXLV31 ¥WIN9X」を選択する (CD-ROMドライブがD: のとき) 入力が終わったら〔OK〕をク

リックします。

「テストページを印刷しますか?」で「はい(推奨)」を選択した場合は、 以下の操作を行います。

FUJITSU XL-5710
フツンタの印字テストが完了しました。
テスト ページがフツンタに送信されました。フツンタの速度によって、印刷に数分 かかることがあります。
テストベージを見ると、フリンタドライハ1ご関する技術情報だけでなく、 グラフィックスED刷やテキストED刷の精度がわかります。
テスト ペーンフは正しく印刷されましたか?
<u>[]ปเพ</u> ]เนเวิเญ

13 テストページが正しく印 刷されたら〔はい〕をク リックし、インストール を終了する

テストページ印刷中は Printianaviのステータスが表示 されます。表示は、印刷が終了 すると自動的に終了します。

### 第2章 プリンタドライバのインストール

### Windows NT4.0 のとき

ここでは、Windows NT4.0 が動作するパソコンをご使用の場合の、プリンタドライバのインストール方法について説明します。

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。 添付の CD-ROM を準備してください。

- ご使用のパソコンにインストールされているWindows NT4.0 のバージョンによっては、インストール手順や表示内容がことなる場合があります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。
  - お願い ・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM の 「FJXLV31」フォルダにある「WINNT40.TXT」をお読み ください。
    - ・Windows NT3.51で本プリンタドライバをインストール して使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せ ず Windows NT4.0 にアップグレードしている場合は Windows NT4.0の〔プリンタ〕フォルダからプリンタ を選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリック してプリンタを削除してからインストールを行ってくだ さい。
- 1 Windows NT4.0を起動し、管理者グループのメンバーとして ログオンする
- 2 マイコンピュータの [プリンタ] をダブルクリックする



Windowsの〔プリンタ〕 フォルダの プリンタの 追加 をダブルクリック する

第2章 プリンタドライバのインストール



(ネットワークプリンタサーバー)を選んでインストールする には、プリンタサーバ上に対応するプリンタドライバがあら かじめインストールされている必要があります。詳細は、「代 替ドライバとネットワークインストール」(67ページ)を参 照してください。

7リンタのう追加ウィザート*	このプ判ンタで使用 し、いドキュンりは、 もので印刷され。 利用可能なポート	見たいボートの隣のテ チェックされているボート 実す。 いΔ):	fェック ボックスを別ックしてくださ のうち、最初に利用可能な	
		記号月 Local Port Local Port Local Port Local Port Local Port Local Port	7929	
	ホートの追加 「フリンタフ [*] ールス く 見	NTU を有効にする(E) 見る(B) 次へ(		

5	プリンタを接続したポー
	トを指定して〔次へ〕を
	クリックする

[利用可能なポート]から、プリ ンタを接続したポートを選択し ます。まだ、ポートを作成して いない場合は、仮のポートを選 択してください。ただし、この 場合は正しいポートを設定する までテストページ等の印刷は行 わないでください。

6 〔ディスク使用〕をク リックする

ን ህンタ ウィザート	
フリンタの製造元とモデルをク は、「ディスグ使用をツックし 照して互換性のあるフリング	りっかしてください。フリンタロイクストールティスクが付属している場合 てください。フリンタが一覧にない場合は、フリンタのマニュアルを参 球道択してください。
製造元(M): アフライ アンライ アレンズ電気 カンオ電子工業 キャノン キャノン キャーバム・エス・ジャパシ マー	7%/>%(2): Apple Color LaserWriter 12/600J Apple LaserWriter 16/600 PS~J Apple LaserWriter 11 NTX~J Apple LaserWriter Pro 400 Apple LaserWriter Pro 405 Apple LaserWriter Select 610
	<u></u>
	〈 戻る(B)     次へ(N) 〉     キャンセル

第2章 プリンタドライバのインストール

7 添付の CD-ROM をパソ コンの CD-ROM ドライ ブにセットする CD-ROM から作成したフロッ ピーディスクを使用する場合 は、フロッピーディスクをフ ロッピーディスクドライブに セットします。

・ガイド CD-ROM をセットした後に「Printia LASER プリンタユー ティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、〔終了〕を選 択して画面を閉じてください。

フロッピー ディン	なからインストール	×	8
_	製造元が配布するインストール ティスクを指定したドライブに入れて、 [OK] を別ዏしてください。	<u>ОК</u> ++уtи	U
	配布ファイルのコビー元( <u>c</u> ):	泰昭(B)	

 配布ファイルのコピー 元: に「D:¥FJXLV31 ¥WINNT40」と入力す る、または〔参照〕をク リックして「D:¥FJXLV31 ¥WINNT40」を選択し、 〔開く〕をクリックする (CD-ROMドライブがD: のとき〕 入力が終わったら〔OK〕をク

リックします。

 ブイド
 フロッピーディスクを使用する場合は、 配付ファイルのコ ピー元: に「A:¥WINNT40」と指定します。(フロッピー ディスクドライブが A:のとき)

フリンタウィザード 	9	該当するプリンタをク
しま、Fシスク使用をツックしてくたさい。フリンタが一覧しては、い場合は、フリンタのマニュアルを参照して互換性のあるフリンタを選択してください。		リックして、[ 次へ ]をク リックする
7%/%(P): FUJITSU XL-5310 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5810		
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	1	

第2章 プリンタドライバのインストール





● はい(推奨)()

< 戻る(<u>B</u>)

完了

キャンセル

○ いいえの

**10** 本プリンタに名前を付 け、「通常のプリンタ」に 設定する場合は、〔はい〕 を選択し、〔次へ〕をク リックする

他にインストールされているプ リンタがない場合は、自動的に 「通常のプリンタ」に設定され ます。

**11**「共有しない」を選択し、 〔次へ〕をクリックする プリンタを共有するかしないか の設定は、プリンタドライバを インストールした後で変更でき ます。ここでは、「共有しない」 を選択します。

12 テストページを印刷する か、しないか選択して (完了)をクリックする 手順5で仮のポートを選択した 場合やLPR ポートを選択した 場合は、「いいえ」を選択してく ださい。 ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了すると、〔プリンタ〕 フォルダにプリンタ名が表示され、ドライバが有効になります。

ファイルをユビーしています 🛛 🔀		
· 現在のファイル ・ 定 [*] ー元 D.¥fjxlv31¥winnt40¥FJXLV7ULDL 正 [*] ー先 C.¥WINNT¥System32¥spool¥DRIVERS¥¥FJXLV7ULDLL - 全体の進行状況	⑦ 79/次 77(ル(E) 編集(E) 表示(公) ⑦ 77(200)5回加 FUJITSU XL-5710	<u>- □ ×</u> ∿l/フ [°] ( <u>H</u> )
	  1 個のオフジェクトを選択	

「テストページを印刷しますか?」で"はい(推奨)"を選択した場合に は以下の操作を行います。

FUJITSU XL-5710
プリンタのテスト ページは完了しました。
テスト ベーシをフツンタに送信しています。フツンタの速度により、 ベーシが印刷されるまで 1 分から 2 分かかる可能性がありま す。
テスト ペーシๅは、フリンタのグラフィックスとテキストの印刷能力を簡単に 示し、フリンタ トライバの技術情報を提供します。
テスト ページ1は正しく印刷されましたか?

13 テストページが正しく印 刷されたら [はい]をク リックし、インストール を終了する

テストページ印刷中は Printianaviのステータスが表示 されます。表示は、印刷が終了 すると自動的に終了します。

## Windows 3.1 のとき

Ħ

ファイル

設定(<u>S</u>) ヘルブ(<u>H</u>)

**~**1

画面のデザイン

日付と時刻

<u>『</u> サウンド

诵常使うブリンタ

FUJITSU FMLBP - LPT1:

FUJITSU EMIBP - IPT1

組み込まれているブリンタ(P):

図 ブリント マネージャを使う(U)

通常使うプリンタとして設定(<u>E</u>)

MS-DOS Windows プロンプト セットアップ

エンハンプ

<del>ل</del>ھ ^ب

ここでは、Windows 3.1 をご使用の場合の、プリンタドライバのイン ストール方法について説明します。

ご使用のパソコンにインストールされているWindows 3.1の バージョンによっては、インストール手順や表示内容が異な る場合があります。このときは、表示内容に従ってインス トールしてください。

お願い インストールの前に、メモ帳等によりCD-ROMの FJXLV31フォルダにある¥WIN31.TXTをお読みください。

1

2

3

プリンタドライバのインストールは、次の手順で行います。

, the second

キャンセル

接続(C)..

設定(<u>S</u>)... 登録の削除(R)

追加(<u>A</u>) >> ヘルプ(<u>H</u>)

日本語入生

クリップボード

ゴリント

200 P#

コントロール

ブリンタの組み込み、削除、印刷オブションを設定します。

ブリンタの設定

PIF エディタ 説明ファイル

2 2 2 Windows 3.1 を起動する

- 〔メイン〕グループ中の コントロールパネル をダブルクリックする
- コントロールパネル 中の プリンタ をダブ ルクリックするか、また は〔設定〕メニューの〔プ リンタ..〕を選択する
- **4** [プリンタの設定]ダイ アログボックスの〔追 加〕をクリックする
#### ソフトウェア編

通常使うブリンタ

FMPR 180DPI FMPR 180DPI color FMPR 360DPI

してください。

FUJITSU FMLBP - LPT1:

FUJITSU FMLBP - LPT1:

-組み込まれているブリンタ(<u>P</u>):

□ ブリント マネージャを使う(<u>U</u>)
 組み込むブリンタの選択(L):

#### 第2章 プリンタドライバのインストール

通常使うプリンタとして設定(E)

一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み 🗗

ー覧からブリンタを選択し、[組み込み] ボタンを押してください。 設定できるオブションの詳細を参照するときは、[ヘルフ] ボタンを押

ブリンタの設定

終了

接続(C)...

設定(S)...

登録の削除(R)

ヘルプ°(<u>H</u>)

組み込み(I)...

+

5 (組み込むプリンタの選 択:)リストボックス中の 「一覧にないプリンタや 更新されたプリンタの組 み込み」を選択し、〔組み 込み…〕をクリックする

6 添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする
 CD-ROMから作成したフロッピーディスクを使用する場合は、フロッピーディスクトライブにセットします。
 7 (プリンタの組み込み)

〔プリンタの組み込み〕
ダイアログボックスのテ
<i>キストボックスに、「D:</i>
¥FJXLV31 ¥WIN31」と
入力する( CD-ROMドラ
イブがD:のとき)

入力が終わったら〔OK〕をク リックします。

 ブイド
 フロッピーディスクを使用する場合は、 配付ファイルのコ ピー元: に「A:¥WIN31」と指定します。(フロッピーディ スクドライブが A:のとき)

😑 ブリンタの組み込み	
一覧にない、または更新されたプ リンタ ドライバのファイルが入っ	OK
ているフロッビー ディスクを挿入 してください。	キャンセル
	参照( <u>B</u> )
U:¥FJXLV31¥WIN31	ヘルプ( <u>H</u> )

ソフトウェア編

第2章 プリンタドライバのインストール

- 一覧にないブリンタや更新されたブリンタの追加 ブリンタの選択(L): FUJITSU XL-5310 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5510 FUJITSU XL-5810 v/レフ°(<u>H</u>)
  - 8 (プリンタの選択:)リス トボックスの中から、該 当するプリンタをクリッ クして、(OK)をクリッ クする

[組み込まれているプリンタ:] に、選択したプリンタ名が表示 されます。

**ガイド** 〔プリンタの選択:〕リストボックスの表示内容は、プリンタ ドライバのバージョンによって多少異なる場合があります。

- プリンタの設定	
┌通常使うブリンタ───   FUJITSU XL-5710 - LPT1:	終了
	接続( <u>C</u> )
FUJITSU FMLBP - LPT1:	設定( <u>S</u> )
	登録の削除( <u>R</u> )
通常使うプリンタとして設定( <u>E</u> )	运力II( <u>A</u> )
」 ⊠ ブリント マネージャを使う( <u>U</u> )	∧,ルフ°( <u>H</u> )
組み込むブリンタの選択(L):	
一覧にないプリフタや更新されたプリフタの組み込み FMPR 180DPI FMPR 180DPI color FMPR 360DPI	組み込み(1)
一覧からブリンタを選択し、[組み込み] ボタンを押 設定できるオブションの詳細を参照するときは、[^ してください。	もしてください。 ルプ] ボタンを押

9 プリンタ名をクリック し、〔通常使うプリンタ として設定〕をクリック する

選択したプリンタが〔通常使う プリンタ〕に表示され、ドライ バが有効になります。

**10**[プリンタの設定]ダイ アログボックスの〔終 了〕をクリックし、イン ストールを終了する

## プリンタを共有する

ここでは、プリンタドライバをインストールしたパソコン(サーバ)か ら印刷可能なプリンタを、他のパソコン(クライアント)からも印刷で きるようにする(サーバ経由で印刷する)ために必要なサーバ側の設定 について説明します。

Printianavi機能をクライアントから使用できるようにするためには、この他にPrintianaviネットワーク連携ユーティリティのインストールおよび設定が必要です。Printianaviネットワーク連携ユーティリティのインストールおよび設定方法については、CD-ROMに収められたソフトウェアマニュアルを参照してください。

## Windows 98/95 のとき

設定の前に

ネットワークの設定で、プリンタの共有ができるように設定することが 必要です。

- 1 [スタート]から〔設定〕[コントロールパネル〕の順に選択し、〔ネットワーク〕をクリックする
- 2 〔ファイル〕メニューから、〔開く〕を選択する
- **3** [ファイルとプリンタの共有]をクリックし、[プリンタを共 有できるようにする]を選択する

### ■設定方法

- **1** [スタート]から[設定][プリンタ]の順に選択し、共有す るプリンタをクリックする
- 2 〔ファイル〕メニューから、〔共有〕を選択する
- 3 [共有する]を選択し、共有名と必要に応じてコメント、パ スワードを入力する

FUJITSU XL-5710のプロ,	パティ	? ×
Printianavi ) 全般 詳細	印刷オフジョン   装置オフジョン   ドライハ"情報 共有   用紙   レイアウト   グラフィック	
<ul> <li>○ 共有しない(Q)</li> <li>○ 共有する(S) —</li> </ul>		
共有名(N):	XL5710	
コメント(©):	課長席横のプリンタ	
パスワード( <u>P</u> ):		
	OK キャンセル 適用(A	0

- コメント ...... プリンタの種類や設置場所などの共有プリンタに関す るコメントを入力できます。
- パスワード ......... 他のユーザがこの共有プリンタに接続するときに使う パスワードを指定します。

パスワードを使わないときは、空白のままにします。

入力が終わったら、[OK]をクリックしてください。

第2章 プリンタドライバのインストール

Windows NT4.0 のとき 設定方法 1 (スタート)から(設定)(プリンタ)の順に選択し、印刷先 ポートを変更するプリンタをクリックする 2 〔ファイル〕メニューから、〔共有〕を選択する 3 〔共有する〕を選択し、共有名を入力する 🧼 FUJITSU XL-5710 のプロパティ ? × 
 装置打ジョン
 Printianavi

 全般
 ボート
 スケジュール
 共有
 トライバ情報 セキュリティ FUJITSU XL-5710 ٧ 共有しない(Q) 共有する(S) 共有名 XL-5710 代替トライバをインストールして、次のシステム上のユーザーが接続したときに、自動的に タウンロートできるようにすることができます。 代替ドライバー Windows 95 Windows NT 4.0 x86(インストール海) Windows NT 4.0 MIPS Windows NT 4.0 Alpha Windows NT 4.0 PPC Windows NT 4.0 PPC • Windows NT 3.5/3.51 ×86 -フリンタに対するアクセス権を変更するには、[セキュリティ] タブを使ってください。 ОK キャンセル

入力が終わったら、〔OK〕をクリックしてください。

## 印刷先ポートの追加と変更

プリンタの接続方法を変更するときには、印刷先のポートを変更する必要があります。また、プリンタがLAN(TCP/IP)に直接接続されている場合やサーバ経由で印刷する場合には、ポートを追加する必要があります。 ここでは、プリンタの印刷先ポートの追加および変更方法を説明しま

ここでは、ブリンタの印刷先ボートの追加および変更方法を説明しま す。

## Windows 98/95 のとき

**1** [スタート]から、(設定)[プリンタ]の順に選択し、印刷 先ポートを変更するプリンタをクリックする

	2	
FUJITSU XL-5710のプロパティ ? 🗙		〔ファイル〕メニューか
Printianavi         ED刷打ジョン         装置打ジョン         ドライハ浩報           全般         詳細         共有         用紙         レイアクト         グラフィックス		ら、〔プロパティ〕を選択
🗳 FUJITSU XL-5710		し、〔詳細〕タブをクリッ
		クする
[PTI: (プリンタポート) マートの追加(1)…		
FDR地に使用するドライバ(0): ポートの削除( <u>0</u> )		
FUJITSU XL-5710 ▼ ドライバの追加(W)		
未選択時(S): 15 秒		
送信の再試行時(股): 45 秒		
スブールの設定(1) ボートの設定(0)		
	3	〔印刷先のポート〕の
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )	J	をクリックして、一覧を
		表示する

新しい印刷先に指定するポート が一覧にある場合は、選択して (OK)をクリックしてください。 一覧にない場合は、手順4に進 んでください 第2章 プリンタドライバのインストール

4 [ポートの追加]をクリックする

以降の手順は、プリンタの接続方法(印刷方法)によって設定が異なり ます。それぞれの手順に従ってください。

#### > サーバ経由で印刷するとき

サーバの共有プリンタに印刷する場合の設定です。

ポートの追加		? X
追加するポートの種類を選んでください。		
プリンタへのネットワーク バス:		
¥¥AAAAA¥XL-5710		参照( <u>B</u> )
○ その他(Q) 追加するボートの種類:		
ローカル ボート		
	ОК	キャンセル

「ネットワーク」を選択後、〔参照〕をクリックして共有プリンタ を選択する、またはネットワークパスを入力して〔OK〕をクリッ クする

入力形式は「¥¥サーバのネットワークコンピュータ名¥プリンタの共 有名」です。

・ガイドNetWare で印刷する場合の入力形式は、「¥¥ ファイルサーバ名¥ プリントキュー名」です。

## LAN 接続プリンタに印刷するとき

ポートモニタを使用して LAN (TCP/IP) に接続されたプリンタに直接 印刷するときの設定です。

ポートの追加	? ×
追加するポートの種類を選んでください。	
○ ネットワーク(№)	
プリンタへのネットワーク バス :	
	参照(8)
⑦ その他(Q) 追加するポートの種類:	
Printianavi Network Port	
ОК	キャンセル

1 「その他」を選択後、「追 加するポートの種類」で 「Printianavi Network Port」を選択して〔OK〕 をクリックする

「Printianavi Network Port」が表示されない場合は、 Printianaviネットワークポートモニタのインストールを先 に行ってください。Printianaviネットワークポートモニタ のインストールおよび設定方法については、CD-ROMに収め られたソフトウェアマニュアルを参照してください。

ボートの設定 - Printianavi ネットワークホートモニケ	? X	2	ポート名とプリンタのIP
ポート名( <u>い):</u> fj×lpm2 7 <b>ツ</b> ンタの)P7ト [*] レスまたはホスト名( <u>)</u> : 1722289.18	○K           キャンセル           オフ ⁻ ション(②)           パーション(首都( <u>A</u> )		アドレスまたはホスト名 を入力する

ポート名 ......半角の英数字で 8 文字以内で指定して ください。

プリンタのIPアドレスまたはホスト名…………IPアドレスは半角数字とピリオドで 「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で指定 します。 ホスト名は、ネットワーク上で設定さ れているプリンタのホスト名を指定し ます。

入力が終わったら、〔OK〕をクリックしてください。



・プリンタLANカードXL-LN100で接続されたプリンタの場合は、〔追加するポートの種類〕で「XL-LN100」を選択してください。(設定の詳細はXL-LN100のマニュアルを参照してください。)

〔詳細〕ダイアログの〔印刷先のポート〕に新しく追加したポートが表示されていることを確認して、〔OK〕をクリックしてください。

Windows NT4.0 のとき

管理者グループのメンバーとしてログオンし、以下の操作をします。

**1** [スタート]から〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択し、印刷先 ポートを変更するプリンタをクリックする

	0
🧼 FUJITSU XL-5710 のプロバティ	💵 🖌 〔ファイル〕メニューか
装置力?ション         Printianavi         ドライハ"情報           全般         ポート         スケジュール         共有         セキュ'	ら、〔 プロパティ 〕を選択
🤣 FUJITSU XL-5710	し、〔ポート〕タブをク
	 リックする
ドキュメントは、モデジされているホートのうち、最初に利用可能なもので印刷されま	₫。
ホート	
COM2: Local Port COM3: Local Port COM4: Local Port	<b>_</b>
ホートの追加(① ホートの削除( <u>D</u> ) ホートの構成( <u>C</u> ).	······
「 フリンタフールを有効にする(N)	
ОК +е	

3 「印刷するポート」の一覧から、新しい印刷ポートを選択す る

一覧にある場合は、ポートの横をチェックして〔OK〕をクリックして ください。

一覧にない場合は、手順4に進んでください

4 〔ポートの追加〕をクリックする

プリンタの接続方法(印刷方法)によって設定が異なります。それぞれ の手順に従ってください。

## > サーバ経由で印刷するとき

サーバの共有プリンタに印刷する場合の設定です。

アリンタ ホート     ア ×      ギリ用可能な27 ジンタ ホート(A):      Digital Network Port Lexmark DLC Network Port Lexmark TCP/IP Network Port Losal Port LPR Port Printianavi Network Port      新れし、モニタ(型)      新んし、ホート(型)      キャンセル	1	〔利用可能なプリンタ ポート〕から「Local Port」を選択して〔新し いポート〕をクリックす る
<mark>አ°-⊦名</mark> አ°-⊦ዲの入ታነው: ¥¥AAAAA¥>L-5710 ↓ዞንኚዞ	2	ネットワークパスを入力 して〔OK〕をクリックす る

入力形式は「¥¥サーバのネットワークコンピュータ名¥プリンタの共 有名」です。

**ガイド** NetWareで印刷する場合の入力形式は、「¥¥ファイルサーバ 名¥プリントキュー名」です。

### LAN 接続プリンタに印刷するとき

ポートモニタを使用してLAN(TCP/IP)に接続されたプリンタに直接 印刷するときは次のように設定します。

/ 9/3 # "P		
利用可能なプリンタ ポート( <u>A</u> ):		
Digital Network Port Lexmark DLC Network Port Lexmark TCP/IP Network Po Local Port LPR Port	rt	
Printianavi Network Port		
		新しいモニタ( <u>N</u> )
	新U、は^-ト( <u>P</u> )	キャンセル

1 (利用可能なプリンタ ポート)から「Printianavi Network Port」を選択し て〔新しいポート〕をク リックする

「Printianavi Network Port」が表示されない場合は、 Printianaviネットワークポートモニタのインストールを先に 行ってください。Printianaviネットワークポートモニタのイ ンストールおよび設定方法については、CD-ROMに収められ たソフトウェアマニュアルを参照してください。

ソフトウェア編

第2章 プリンタドライバのインストール



ポート名とプリンタのIP アドレスまたはホスト名 を入力する 入力が終わったら、[OK]をク

リックしてください。

ポート名 ...... 半角の英数字で 8 文字以内で指定 してください。

プリンタのIPアドレスまたはホスト名.....IPアドレスは半角数字とピリオド で「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で 指定します。 ホスト名は、ネットワーク上で設 定されているプリンタのホスト名 を指定します。

・〔ポートの設定〕についてのさらに詳しい説明は、CD ROMに収められたソフトウェアマニュアルを参照してください。

・プリンタLANカードXL-LN100で接続されたプリンタの場合は、〔利用可能なポートの種類〕で「XL-LN100」を選択してください。(設定の詳細はXL-LN100のマニュアルを参照してください)

〔ポート〕ダイアログの〔印刷するポート〕に新しく追加したポートが 表示かつチェックされていることを確認して、〔OK〕をクリックしてく ださい。

#### 第2章 プリンタドライバのインストール

## Windows 3.1 のとき

- 1 [メイン]グループ中の コントロールパネル をダブルク リックする
- 2 コントロールパネル 中の プリンタ をダブルクリック する
- 3 [プリンタの設定]ダイアログボックスの[組み込まれているプリンタ]で接続先を変更するプリンタを選択し、[接続] をクリックする
- 4 [プリンタの接続]ダイアログボックスの〔接続先〕リスト から新しいポートを選択する、またはネットワークに接続す る場合は〔ネットワーク〕をクリックして接続先を指定する

## 新しいドライバに置き換えるとき

バージョンアップにより、プリンタドライバを置き換えるときは、古い プリンタドライバを削除してから新しいプリンタドライバをインストー ルします。

古いプリンタドライバは、次の操作で削除します。

ガイド Windows 98/95/NT4.0 では、通常使うプリンタを削除する と次のメッセージが表示され、通常使うプリンタを変更また は削除しますのでご注意ください。

- ・「警告:通常使うプリンタは削除されています。'XXXX'が 新しく通常使うプリンタに設定されます。」(XXXXはプリ ンタ名)
- ・「警告:通常使うプリンタは削除されています。残っている プリンタはありません。」

## Windows 98/95 のとき

- 1 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックし、〔プ リンタ〕フォルダを開く
- 2 該当するプリンタをクリックし、〔ファイル〕メニューから 〔削除〕を選択する



3 (はい)をクリックする この後に、「このプリンタだけが 使っていたファイルがいくつか あります。これらのファイルは もう必要ありません。削除しま すか?」というメッセージが表 示された場合は、〔はい〕をク リックします。

4 Windows 98/95 を再起動する

古いプリンタドライバを削除したら、Windows 98/95を再起動します。

- 5 新しいプリンタドライバを、「通常のインストール」(30 ページ)の手順でインストールする
- 6 新しいプリンタドライバをインストール後、Windows 98/95 を再起動する

#### 第2章 プリンタドライバのインストール

Windows NT4.0 のとき

管理者グループのメンバーとしてログオンし、以下の操作をします。

- 1 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックし、〔プ リンタフォルダ〕を開く
- 2 該当するプリンタをクリックし、〔ファイル〕メニューから 〔削除〕を選択する

7^{7)ンタ} 3 (はい)をクリックする ? フ^ッンタ[,]FUJITSU XL-5710^{*} 哲明能してもよろしいですか? 「まいの」 いいえの

- **4** Windows NT4.0 を再起動する 古いプリンタドライバを削除したら、Windows NT4.0を再起動します。
- 5 新しいプリンタドライバを、「インストール」の「Windows NT4.0のとき」(46ページ)の手順でインストールする
- 6 新しいプリンタドライバをインストール後、Windows NT4.0 を再起動する

Windows 3.1 のとき

- **1** コントロールパネルの〔プリンタ〕をダブルクリックする 〔プリンタの設定〕ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [プリンタの設定]ダイアログボックスで、(組み込まれてい るプリンタ)から該当するプリンタをクリックし、(登録の 削除)をクリックする

「FUJITSU XL-XXXXプリンタを削除しますか?」というダイアログボッ クスが表示されます。削除する場合は〔はい〕を、キャンセルする場合 は〔いいえ〕をクリックします。

# 代替ドライバとネットワークインストール

プリンタを共有するサーバ (Windows NT4.0) に代替ドライバをイン ストールしておくと、クライアントのプリンタドライバのインストール が簡潔に行えるようになります。

例えば、Windows NT4.0 上の共有プリンタを Windows 98/95 のパソ コンから利用したい場合に、Windows NT4.0 のパソコンにあらかじめ Windows 98/95 用のプリンタドライバを代替ドライバとしてインス トールしておけば、Windows 98/95 のパソコンにプリンタドライバを インストールする際に添付の CD-ROM や作成したプリンタドライバの フロッピーディスクが不要となります。

・ガイド 代替ドライバをインストールできるサーバは、Windows NT4.0 のみです。



代替ドライバのインストールは、次の手順で行います。

添付の CD-ROM を準備してください。

ここでは、Windows NT4.0 上の共有プリンタに、Windows 98/95 の 代替ドライバをインストールするときの手順を説明します。プリンタド ライバのバージョンアップにより新しい代替ドライバに置き換える場合 も同様です。

- **1** Windows NT4.0を起動し、管理者グループのメンバーとして ログオンする
- 2 マイコンピュータの〔プリンタ〕をダブルクリックし、〔プ リンタフォルダ〕を開く
- 3 代替ドライバをインストールするプリンタをクリックし、 〔ファイル〕メニューから〔共有〕を選択する

#### ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール

🛷 FUJITSU XL-6710 ወንጊካ/ንተ	4 〔代替ドライバ〕リスト
装置カウォン     Printianavi     ドライハ*情報       全般     ホート     スカウュール     共有       ビキュリティ     FUJITSU XL-5710       ・     共有する(S)       共有名     XL-5710       パ替ドライハ*を行くなーいして、次のシステム上のユーザーが接続したときに、自動的で、 ゲカウロートできるようにすることができます。       代替ドライハ*       Windows NT 40 x86 (ゲクストール:カ)       Windows NT 40 x86 (ゲクストール:カ)       Windows NT 40 Abba       Windows NT 40 Abba	からクライアントのOS を選択する クリックした部分が反転表示さ れます。
 ОК <u></u> +куел	

ガイド Windows 98の代替ドライバをインストールするときも、 (Windows 95)を選択します。なお、代替ドライバがすでに インストールされている場合は、「(インストール済)」と表示 されます。

5 [OK] をクリックする

6 添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

CD-ROM から作成したフロッピーディスクがある場合は、フロッピー ディスクドライブにセットします。

セットしたら、[OK]をクリックします。

ディスクの挿	λ
9	"Windows 95" のうべルの付いたフロッピー ディスクをドライフ [®] A: に挿入して、[OK] を外ックしてください。 フロッピー ディスクセネットワーク サーバーなど、別の場所からファイルをコピーしたい 場合キ、「OKT をかックしてください。
	<u> </u>



ソフトウェア編

第2章 プリンタドライバのインストール

Windows 95	のフリンタドライバ	×	
_	Windows 95 上のファイル ※inf が必要です。	(ОК	
	ファイルの格納場所へのバスを入力して、[0K] をクリッタしてくださ い。	キャンセル	
		スキッフ*(S)	
	ut°−元(©): D¥FJXLV31¥WIN9X	参照( <u>B</u> )	

7 コピー元: に「D: ¥FJXLV31¥WIN9X」と 入力する、または(参照) をクリックして「D: ¥FJXLV31¥WIN9X」を 選択する(CD-ROMドラ イブがD:のとき)

入力が終わったら〔OK〕をク リックします。

ファイルのコピーが開始されます。コピーが終了したら、代替ドライバ のインストールは終了です。

 ブイド
 フロッピーディスクを使用する場合は、 コピー元: に「A: ¥WIN9X」と指定します。(フロッピーディスクドライブがA: のとき)

## 💙 ネットワークインストール

プリンタドライバのネットワークインストールは、次の手順で行いま す。

(スタート)から〔プログラム〕〔エクスプローラ〕の順に選択し、〔ネットワークコンピュータ〕からサーバに接続されたプリンタをダブルクリックしてインストールする方法もあります。このときは、表示内容に従ってインストールしてください。

お願い

ネットワークインストールを行う前に、サーバにクライア ントのOSのプリンタドライバを代替インストールしてく ださい。

Windows 98/95 のとき

ゴイド ご使用のパソコンにインストールされている Windows 98/ 95のバージョンによっては、インストール手順や表示内容が ことなる場合があります。このときは、表示内容に従ってイ ンストールしてください。

#### お願い

- ・インストールの前に、メモ帳などにより CD-ROM 内の「WIN9X.TXT」をお読みください。
   ・Windows 3.1で本プリンタドライバをインストールして
  - 使用されていた方で、本プリンタドライバを削除せず Windows 98/95にアップグレードしている場合は、Windows 98/95の〔プリンタ〕フォルダから本プリンタを 選択し、〔ファイル〕メニューの〔削除〕をクリックし てプリンタを削除してからインストールを行ってくださ い。

ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール 1 Windows 98/95を起動す る 2 🔊 אַעשיר _ 🗆 × マイコンピュータの (プ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移・ 🌆 リンタ]をダブルクリッ 3 クし、〔プリンタの追加〕 プリンタの追加 をダブルクリックする 1 個のオブジェクト 3 [次へ]をクリックする このウィザードを使うと、プリンタを簡単にインストールできます。 インストールを始めるには、「次へ」をクリックしてください。 (次へ) キャンセル プリンタはどこに接続されていますか? 選択して〔次へ〕をク プリンタがこのコンピュータに直接つながっている場合は [ローカル プリンタ] を、別のコンピュータに接続されている場合は [ネットワーク プリンタ] を選 択してください。 リックする ○ ローカル プリンタ① この画面はパソコンがネット ワークに接続されているときの み表示されます。 表示されないときは、〔キャンセ ル]をクリックしてインストー < 戻る(B) 次へ > キャンセル ルを中断し、ネットワークの設 定を確認してください。 5 [参照]をクリックして プリンタのネットワーク」パスまたは印刷キュー名を入力してください。わ からない場合は「参照」をクリックすると、利用できるネットワークプリ ンタが表示されます。 *共有プリンタを選択す* る、またはネットワーク ネットワーク パスまたはキューの名前(P): ¥¥AAAAA¥XL-5710 パスを入力する 参照(<u>R</u>)... 入力形式は「¥¥サーバのネット MS-DOS アプリケーションから印刷しますか? ワークコンピュータ名¥ プリン  $\bigcirc$  ( $t\cap \oslash$  ● ()()え(N) タの共有名」です。

キャンセル

次へと

< 戻る(B)

プリンタの追加ウィザード

クリンタの追加ウィザード

ゆの追加ウィザート

入力が終わったら〔次へ〕をク リックします。

#### ソフトウェア編 第 2 章 プリンタドライバのインストール

プリン友の追加ウィザード	
- Annual	プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってくださ い。名前を決めたら、D大へJ をクリックしてください。
	ブリンタ名(P):
	FUJITSU XL-5710
	Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使
1	C ITCNV
	<ul> <li>(いいえい)</li> </ul>
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル
プリンタの追加ウィザード	
	インストール後、プリンタが正しく設定されたかどうか確認するために、
	テスト ハーンゼロ4000 (Cotting) FDマテフレム(テハキオか)2
and the second s	477) ALGINGS90:
	● はい (推奨)公
and the second sec	<ul> <li>つ いいえ(N)</li> </ul>
I.	
	(戻る(B) 完了 キャンセル
	(戻る(日) 完了 キャンセル
	(戻る(8) 完7 キャンセル
FUJITSU	< 戻る(B) 売7 キャンセル ×L-5710
<b>FUJITSU :</b> זיעלאסער זיעלאסער	(戻る(B) 完了 キャンセル ×L-5710
FUJITSU : 7ソンタの えたぐこ	< 戻る(B) 完了 キャンセル           XL-5710           印字テストが完了しました。           ジガジツ/担こ送信されました。 フツンタの速度によって、印刷に数分
<b>FUJITSU</b> 7Ϋ/2Φ20 72λ Δ [*] λνλνδο	< 戻る(B) 完了 キャンセル XL-5710 印字テストが完了しました。 >ンがフツンタuこ送信されました。フツンタの速度によって、印刷に数分ことがあります。

テスト ページは正しく印刷されましたか?

[]ILIM

เปเนล<u>์(N</u>)

6 本プリンタを「通常のプ リンタ」に設定する場合 は、〔はい〕を選択し、〔次 へ〕をクリックする

7 テストページを印刷する か、しないか選択して (完了)をクリックする

テストページを印刷します か?」で「はい(推奨)」を選択 した場合は、テストページが正 しく印刷されたことを確認して [はい]をクリックします。 テストページ印刷中は Printianaviのステータスが表示 されます。表示は、印刷が終了 すると自動的に終了します。 Windows NT4.0 のとき

クする

・ガイド
管理者権限でログオンしても、ネットワークインストールしたプリンタは同じパソコンにログオンした他のユーザからは使用できませんので、ユーザごとにインストールする必要があります。

Windows NT4.0 を起動する
 マイコンピュータの [プリンタ] をダブルクリックする
 (プリンタ] フォルダの プリンタの追加 をダブルクリッ

7 リンタの5首加りィザード	このウィザートを使うと、フリンタのインストールまたは接続をすばやく 容易に行うことができます。このフリンタの管理をどのように行う を指定してください。 C このコンピュータ(M) すべての設定をこのコンピュータで管理し、構成する場合 ( <u>[わりワーク フリンタ サーバー(E)]</u> 別のコンピュータ トのコリンタニ接続」、子のコリンタのすべての設定	<b>4</b>	〔ネットワークプリンタ サーバ〕を選択して〔次 へ〕をクリックする
アリンタの接続 フリンタの: WW	<	5	〔共有プリンタ〕リスト から接続する共有プリン
共有7リンタ©): 参 Microsof 多 WORK( 学 単本本 マリンタ情報 説明 状態 準信	F 展開して表示する(E) AU7'(L t Windows Network GROUP MAAFFUJITSU XL-5710 FUJITSU XL-5710 FUJITSU XL-5710 「 印刷将ち 0	入 ワ タ	タを選択する、または 〔プリンタ〕にネット ワークパスを入力する 〕 力形式は「¥¥サーバのネット 」ークコンピュータ名¥プリン の共有名」です。
		■ 入 リ	.刀か終わったらしOK」をク ックします。

#### ソフトウェア編 第2章 プリンタドライバのインストール



第3章

# プリンタドライバの設定

この章では、プリンタドライバ (Printia XL ド ライバ)の設定項目および設定方法について説 明します。

設定画面について
Windows 98/95 の設定画面76
Windows NT4.0 の設定画面80
Windows 3.1 の設定画面87
設定の詳細
用紙の設定
N-up 印刷(Windows 98/95/NT4.0 )
プリンタドライバの設定でできる印刷例
( Windows 98/95/NT4.0 )
きれいに印刷する97
高速に印刷する101
Printianaviの設定(Windows 98/95/NT4.0)103
プリンタドライバの情報を確認する
オプション機能を設定する
設定項目一覧 112
Windows 98/95 の設定項目一覧 112
Windows NT4.0 の設定項目一覧 117
Windows 3.1 の設定項目一覧 123

## 設定画面について

ここでは、プリンタドライバの設定画面について説明します。

## Windows 98/95 の設定画面

Windows 98/95 でのプリンタドライバの設定は、「プリンタのプロパティ」で行います。

プリンタのプロパティを表示するには、次の2つの方法があります。 表示方法によって設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に 関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。 このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保 存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプ リケーション側で部数や用紙サイズなどを設定するものもあ ります。

## アプリケーションソフトからの設定画面 (プリンタ設定のプロパティ)

FUJITSU XL=5710の7゚ロパ	74 <b>? X</b>
用紙 レイアウト グラフィッ	カス   印刷オフ ション
300DPI 1up A4	田紙サイズで2): A4 (210 × 297 mm)     ▲ 出力用紙の選択(2): 現在の用紙(100%)     ▼ イメージサイズの調整(2): 0 素 % 用紙方向     承 和 で 縦(2)     A. C 横(2)
	給紙方法(S): 自動用紙送り ▼ 部数(C): 1 ÷ Printia ≈LASER
ステータス表示(①	
	OK <b>キャンセル</b> 更新( <u>A</u> )

アプリケーションソフトから印刷を実行するときに表示できる設定画面 です。

用紙サイズや解像度などを印刷時に設定できます。

### >ダイアログの種類

〔レイアウト〕ダイアログ ..... N-up 印刷に関する設定を行います。

〔グラフィックス〕ダイアログ.... 解像度やディザパターンなどを設定しま す。

〔印刷オプション〕ダイアログ....その他、印刷に関する設定を行います。

#### 設定画面の表示と設定の変更

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフト ごとに異なります。

ここでは、ワードパッドを例に説明します。

- **1** ワードパッドの〔ファイル〕メニューから、〔印刷〕を選択 する
- 2 〔印刷〕ダイアログで、〔プロパティ〕をクリックする

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

[標準に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると、現在設定中のダイアログの内容を標準値に戻します。

■ 〔スタート〕からの設定画面(プリンタのプロパティ)

FUJITSU XL-5710のプロパティ ? 🗙
Printianavi 印刷オフジョン 装置オフジョン ドライハ門情報     全般 詳細 共有 用紙 レイアウト クラフィックス
🗳 FUJITSU XL-5710
⊐x2+@>
区切りページ(S): (なし) 💌 参照(B)
印字テストの
OK         キャンセル         通用( <u>A</u> )

プリンタドライバやポートの選択、Printianavi機能の設定が行えます。 また、用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値の設定が行えま す。

アプリケーションソフトで用紙やプリンタなどの印刷に関する設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

## ダイアログの種類

リンタのコメントの入力やテストペー
の印刷などを行います。
ートに関する設定やドライバの選択を
います。
リンタを他のパソコンと共有するかど
かを設定します。( ネットワークの設定
プリンタを共有できる設定にしていな
ときは、表示されません。)
紙サイズや用紙方向、給紙口などを設
します。
up 印刷に関する設定を行います。
像度やディザパターンなどを設定しま

[Printianavi]ダイアログ………Printianaviに関する設定を行います。
 〔印刷オプション〕ダイアログ….その他、印刷に関する設定を行います。
 〔装置オプション〕ダイアログ….プリンタに搭載されているメモリに関する設定を行います。

〔ドライバ情報〕ダイアログ......ドライバに関する情報を表示します。

#### 設定画面の表示と設定の変更

1 [スタート]から、[設定][プリンタ]の順に選択する

2 プリンタのプロパティを表示する

次の3つの方法があります。

- ・該当するプリンタのアイコンをクリックして反転させ、〔ファイル〕
   メニューから〔プロパティ〕を選択します。
- ・該当するプリンタのアイコン上で右クリックし、表示されるメニューから〔プロパティ〕を選択します。
- ・該当するプリンタのアイコンをダブルクリックし、プリンタスプーラ
   を開き、〔プリンタ〕メニューから〔プロパティ〕を選択します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

[標準に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると、現在設定中のダイアログの内容を標準値に戻します。

## Windows NT4.0 の設定画面

Windows NT4.0 でのプリンタドライバの設定は、次の4つのプロパ ティで行います。

プロパティによって設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

- ・一般ユーザは、アプリケーションソフトからのプリンタ設定のプロパティのみ変更できます。
  - また、サーバ共有のプリンタのすべての設定値をクライア ントから変更するには、サーバとクライアントの両方で管 理者権限が必要です。
  - ・アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷 に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存し ます。このため、アプリケーションソフト側から変更する まで、保存してある設定値で印刷されることがあります。ま た、アプリケーション側で部数や用紙サイズなどを設定す るものもあります。

## アプリケーションソフトからの設定画面 (プリンタ設定のプロパティ)

■ FUJITSU XL-5710の7 [*] L	וא ^י די איז איז איז איז איז איז איז איז איז אי
用紙 レイアウト ケラフィッ	りス「印刷オフジョン」
	用紙サイズ②: ▲4 ▲ ■ ■ □ ■ □ ■ 用紙の選択②: ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	イメージサイズの調整(1): 0 三 %
	A     ● 縦空     A     ● 横辺       給紙方法(S):     自動用紙送り     ▼
	部数©: Printia ごLASER
	パージョン情報服 <u>(v)</u> 標準に戻す( <u>D</u> )
	ОК <del>1</del> +ури

各アプリケーションソフトでのプリンタの設定項目から表示するプリン タのプロパティです。

#### 印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

### >ダイアログの種類

- 〔レイアウト〕ダイアログ ..... N-up 印刷に関する設定を行います。

〔グラフィックス〕ダイアログ.... 解像度やハーフトーンカラーの調整などを設定します。

〔印刷オプション〕ダイアログ....その他、印刷に関する設定を行います。

#### 設定画面の表示と設定の変更

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションごとに 異なります。

ここでは、ワードパッドを例に説明します。

- 1 ワードパッドの〔ファイル〕メニューから、〔印刷〕を選択 する
- 2 〔印刷〕ダイアログで、〔プロパティ〕をクリックする

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する [OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了し ます。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

[標準に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると、現在設定中のダイアログの内容を標準値に戻します。

#### ソフトウェア編 第3章 プリンタドライバの設定

# 〔スタート〕からの設定画面 (ドキュメントの既定値プロパティ)

🧉 FUJITSU XL-5710 の既	Ê <b>? ×</b>
	ス】印刷オプション】
	用紙サイズ②:         風力用紙の選択@):         現在の用紙(100%)         イメージサイズでの調整(型):         即第五向
	A ① 縦(P A ① 横(L) 給紙方法(S): 自動用紙送り マ 部鉄(C): 1 : Printia 率LASER
ステータス表示(①	標準に戻す( <u>D</u> )
	OK +tytell

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、こ の設定値で印刷します。

## ダイアログの種類

[用紙]ダイアログ......用紙サイズや用紙方向、給紙口などを設定します。

〔レイアウト〕ダイアログ ..... N-up 印刷に関する設定を行います。

〔グラフィックス〕ダイアログ…解像度やハーフトーンカラーの調整などを設定します。

〔印刷オプション〕ダイアログ....その他、印刷に関する設定を行います。

> 設定画面の表示と設定の変更

【スタート】から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択する
 ドキュメントの既定値プロパティを表示する

次の3つの方法があります。

- ・該当するプリンタのアイコンをクリックして反転させ、〔ファイル〕
   メニューから〔ドキュメントの既定値〕を選択します。
- 該当するプリンタのアイコン上で右クリックし、表示されるメニューから〔ドキュメントの既定値〕を選択します。
- ・該当するプリンタのアイコンをダブルクリックし、プリンタスプーラ を開き、〔プリンタ〕メニューから〔ドキュメントの既定値〕を選択 します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

〔OK〕をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了し ます。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

[標準に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると、現在設定中のダイアログの内容を標準値に戻します。

## 🔲 プリンタのプロパティ

装置オブション         Printianavi         ドライバ情報           全般         ポート         スケジュール         共有
FUJITSU XL-5710
<u>(۵</u> ۸۲) (۲)
場所(_):
ドライパでD: FUJITSU XL-5710 <b>手</b> 新しいドライパでD
区切りページ(S) ブリント プロセッサ(B) テスト ページの印刷(T)
 ОК ++ури

プリンタドライバやポートの選択、Printianavi 機能の設定が行えます。

## ダイアログの種類

〔全般〕ダイアログプリンタのコメントの入力やドライバの
選択、テストページの印刷などを行いま
す。
〔ポート〕ダイアログ ポートに関する設定を行います。
〔スケジュール〕ダイアログプリンタの利用時間やスプールに関して
設定します。
〔共有〕ダイアログ プリンタを他のパソコンと共有するかど
うかを設定します。
〔セキュリティ〕ダイアログプリンタのアクセス権などに関して設定
します。
〔装置オプション〕ダイアログ ハーフトーンの設定およびプリンタに搭
載されているメモリに関する設定を行い
ます。
〔Printianavi〕ダイアログ Printianavi に関する設定を行います。
〔ドライバ情報〕ダイアログ.ドライバに関する情報を表示します。

- > 設定画面の表示と設定の変更
- 1 〔スタート〕から、〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択する
- 2 プリンタのプロパティを表示する

次の3つの方法があります。

- ・該当するプリンタのアイコンをクリックして反転させ、〔ファイル〕メ
   ニューから〔プロパティ〕を選択します。
- ・該当するプリンタのアイコン上で右クリックし、表示されるメニューから〔プロパティ〕を選択します。
- ・該当するプリンタのアイコンをダブルクリックし、プリンタスプーラ
   を開き、〔プリンタ〕メニューから〔プロパティ〕を選択します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了し ます。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

[標準に戻す]のあるダイアログでは、これをクリックすると、現在設定中のダイアログの内容を標準値に戻します。

#### ソフトウェア編 第3章 プリンタドライバの設定

## 📕 プリントサーバーのプロパティ

用紙 KAZUMI
10x11 インチ 10x14 インチ 11x17 インチ 12x11 インチ 12x11 インチ 第15余①
<ul> <li>用紙の説明E: 10×11 インチ</li> <li>■ 新しい用紙を作成する@</li> <li>既存の名前と寸法を編集し、新しい用紙を定義します。それから、【用紙の】(係例】を別かりしてください。</li> <li>寸法</li> </ul>
単位 ○ センチ(M) ○ インチ(E) 用紙サイス: 余白: 幅(M): 25.40cm 左(L): 0.00cm 上(D): 0.00cm 高さ(L): 27.94cm 右(R): 0.00cm 下(E): 0.00cm

用紙サイズの定義やポートの設定、スプーラに関する情報を設定しま す。

> ダイアログの種類

[用紙]ダイアログ……………用紙サイズを定義します。
 [ポート]ダイアログ…………ポートに関する設定を行います。
 [詳細設定]ダイアログ………、スプーラのイベントなどに関する設定を行います。

### 設定画面の表示と設定の変更

(スタート)から、(設定)(プリンタ)の順に選択する
 プリントサーバーのプロパティを表示する

次の2つの方法があります。

・〔ファイル〕メニューから〔サーバーのプロパティ〕を選択します。

・〔プリンタ〕フォルダの中のプリンタのアイコン以外の場所で右クリックし、表示されるメニューから〔サーバーのプロパティ〕を選択します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する [OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパ ティを終了します。

## Windows 3.1 の設定画面

Windows 3.1 での本プリンタドライバの設定は、次の2つのダイアロ グボックスで行います。

📕〔FUJITSU XL-xxxx〕ダイアログボックス

FUJITSU XL-5710				
解像度( <u>R</u> ):	300 DPI	±	OK	
用紙サイズ( <u>Z</u> ):	A4 (210 × 297 mm)	<b>±</b>	キャンセル	
給紙方法( <u>S</u> ):	自動給紙	*	7°ション( <u>0</u> )	
「印刷の向き一	) 約¥(P)		۸٫ルプ [°] (H)	
	₩(L) →横(L)		 ``ヨン情報( <u>A</u> )	

解像度や用紙に関する設定を行うダイアログボックスです。

#### ▶ 設定画面の表示と設定の変更

- 1 (コントロールパネル)中の(プリンタ)をダブルクリック するか、(設定)メニューの(プリンタ…)を選択する (プリンタの設定)ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [プリンタの設定]ダイアログボックスで、[組み込まれているプリンタ:]から、本プリンタをクリックし、[設定...]を クリックする

[FUJITSU XL-xxxx]ダイアログボックスが表示されます。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してダイアログを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでダイア ログを終了します。
📕 〔オプション〕ダイアログ

7	オプション	
᠆᠊᠋᠋᠋᠋᠊᠋᠋᠋ᡔ᠋᠋	User Defined Size	
○なし( <u>E</u> ) ●粗( <u>0</u> )	幅( <u>W</u> ): 100 mm	
○ 密(E) ○ ライン アート( <u>L</u> )	高さ( <u>T</u> ): 148 mm	
「縮小		
● 100% (縮小しない)		
○ 80% (A3->B4, B4->A4, A4->B5, B5->A5)		
○ 70% (A3->A4, E	84->B5, A4->A5)	
	ОК	
⊠ スムージンク( <u>S</u> )	キャンセル	
ロトナーセーブ( <u>N</u> )	∧ルフ°( <u>H</u> )	

縮小印刷やトナーセーブなど、プリンタ固有の機能の設定を行います。

### > 設定画面の表示と設定の変更

**1** [FUJITSU XL-xxxx]プリンタのダイアログボックスで、[オ プション]をクリックする

〔オプション〕ダイアログが表示されます。

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してダイアログを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでダイア ログを終了します。

# 設定の詳細

ここでは、プリンタドライバのおもな設定について機能および内容別に 説明します。

## ▼ 用紙の設定

印刷する用紙のサイズや向き、拡大 / 縮小印刷は、次の画面で設定しま す。

Windows 98/95/NT4.0 のとき

〔用紙〕ダイアログ

300DPI Tup	用紙サイス*②:       A+ (210×257 mm)       A+ (210×257 mm)       単力用紙の違択②:       現在の用紙(0000)       パケ・ソサ/メ切調望():       0
4	月紙方向 ▲ ● 縦空 ▲ ● 横山 箱紙方法②・ 自動用紙送」 ★ 部数③・ 1 量 Printia ※LASER
ステータス表示①。	

### Windows 3.1 〔FUJITSU XL-xxxx〕ダイアログ

	FUJITSU XL-	5710	
解像度( <u>R</u> ):	300 DPI	t	OK
用紙サイズ(Z):	A4 (210 × 297 mm)	<b>±</b> ‡	やンセル
給紙方法( <u>S</u> ):	自動給紙	± オプ:	יייי)( <u>ס</u> ), גפע
┌印刷の向き−			
A (	● 縦( <u>P</u> )	^JJJ7°(	<u>H</u> )
	>横( <u>l</u> )	パージョン情報	報( <u>A</u> )

〔オプション〕ダイアログ

オプション		
「ディザ"リング ○ なし(E) ●[粗( <u>○</u> )] ○ 密(F) ○ ライン ア-ト(L)	「User Defined Size 幅(火): 100 mm 高さ(T): 148 mm	
「縮小 ● 100%(縮小しな ○ 80%(A3−>B4, E ○ 70%(A3−>A4, I	:L )) 34->A4, A4->B5, B5->A5) B4->B5, A4->A5)	
	OK キャンセル ヘルレプ ^o ( <u>H</u> )	

第3章 プリンタドライバの設定

#### > 用紙サイズ

印刷する用紙サイズを指定します。

- ・不定形やはがきサイズの用紙に印刷するときは、給紙方法を「手差し」にし、「ユーザ定義サイズ」(Windows 3.1の場合は「User Defined Size」)または「はがき」を選択します。
  - ・Windows 98/95/NT4.0 のとき
  - 「ユーザ定義サイズ」を選択すると、用紙サイズを入力す るダイアログボックスが表示されます。
  - ・Windows 3.1 のとき
     〔オプション〕をクリックして、〔User Defined Size〕で
     不定形用紙のサイズを定義します。(幅100~297mm、長さ148~420mmの範囲で大きさを指定できます。)
  - ・「ユーザ定義サイズ」を選択したときは、〔出力用紙の選択〕
     および〔N-up印刷〕の指定は無効です。(Windows 98/95/ NT4.0)
  - ・「出力用紙の選択」を「現在の用紙(100%)」以外に指定しているときや、〔レイアウト〕ダイアログでN-up印刷を指定しているときは、プリンタドライバで拡大/縮小する前の用紙サイズを指定します。この場合、実際の出力用紙と異なることがあります。(Windows 98/95/NT4.0)

#### 出力用紙の選択(Windows 98/95/NT4.0)

出力する用紙を選択します。

「 固定」を指定した場合、用紙サイズと出力用紙の大きさから、拡 大/縮小率を自動的に設定します。この比率は、〔イメージサイズの調 整〕で変更することができます。

#### イメージサイズの調整(Windows 98/95/NT4.0)

用紙に展開されたイメージの拡大/縮小率を、-50~+50%の範囲で 設定します。この値を変更しても出力する用紙に影響はありません。 調整値を+方向に変更した場合、出力する用紙の印刷可能領域(用紙の 内側5mmの範囲)をはみだすことがあります。印刷可能領域からはみ だしたイメージは印刷されないのでご注意ください。 縮小(Windows 3.1) 縮小印刷について指定します。

新小印刷は、次の用紙サイズのときに行われます。
 80%縮小……A3、B4、A4またはB5用紙
 70%縮小……A3、B4またはA4用紙
 上記以外の用紙(A5、はがき、リーガル、レター、不定形用
 紙(User Defined Size)、および70%縮小指定時のB5用紙)
 を指定したときは縮小印刷を行いません。用紙サイズを確認の上、印刷してください。

> 用紙方向

用紙の長い方の辺に対して、印刷する向きを指定します。



> 給紙方法

給紙方法を指定します。

- ・はがきに印刷するときは、「手差し」を選択して、給紙 トレイから給紙してください。
  - ・不定形の用紙に印刷するときは、「手差し」を選択して から「ユーザ定義サイズ」(Windows 3.1の場合は「User Defined Size」で用紙サイズを指定し、給紙トレイから 給紙してください。
- 部数(Windows 98/95/NT4.0) 印刷する部数を、1~999部の範囲で指定します。

ガイド 用紙の設定とN-up 印刷の組み合わせで可能な設定例は、「プ リンタドライバの設定でできる印刷例」(93ページ)を参照 してください。(Windows 98/95/NT4.0)



N-up印刷は、1枚の用紙に複数のページを配置して印刷する機能です。 N-up印刷を行うには、次の設定を行います。

#### Windows 98/95/NT4.0 のとき

〔レイアウト〕ダイアログ

N-upÉD扇火 <u>N</u> ):	L 1up 2up ⊈	H 4up	Bup	16up	Þ
ヘ°−ジîî1置(₽):	<ul> <li>□</li> <li>□<td>日 下右 S(F)</td><td>D T左</td><td></td><td>Þ</td></li></ul>	日 下右 S(F)	D T左		Þ
			標3	割こ戻す( <u>D</u>	)

#### > N-up 印刷

N-up印刷は、1枚の用紙に複数のページを配置して印刷する機能です。 N-up 印刷を行うときは、1up ~ 16upの中から1枚の用紙に印刷する ページ数を選択します。

▶ページ配置

N-up 印刷を行うときに、1枚の用紙上のページの配置のしかたを指定します。

#### レイアウト枠を付ける

通常の1ページに相当する部分に枠を付けるかどうかを設定します。 レイアウト枠を付ける場合は、チェックします。 ・アプリケーションによっては、「N-up 印刷」や「出力用紙の選択」を使用して印刷結果を拡大 / 縮小した場合、まれに期待どおりに印刷されないことがあります。このような

・解像度の違いによってN-up印刷で印刷されるページの位置 が異なる(ページ間の余白が異なる)場合があります。

ときには、「イメージサイズの調整」で調整してください。

・N-up印刷と用紙の設定の組み合わせで可能な設定例は、次の「プリンタドライバの設定でできる印刷例」を参照して ください。

## 🗸 プリンタドライバの設定でできる印刷例

(Windows 98/95/NT4.0)

ここでは、用紙サイズ選択、拡大 / 縮小、N-up ( 複数ページを 1 枚の用 紙に印刷する )の機能を、アプリケーションソフトの機能を使用せずに 実現する例を示します。

・ガイド
 これらの機能をサポートするアプリケーションでは、アプリケーション側の設定が優先される場合や、組み合わされる場合があります。

データにあわせた用紙サイズで印刷する(標準の印刷)

例

- ・A4サイズに収まるように作成したデータは、A4サイズの用紙に印刷
- ・B4サイズに収まるように作成したデータは、B4サイズの用紙に印刷

このようなときは、〔用紙〕ダイアログで次の設定をします。

用紙サイズ ......印刷する用紙サイズを選択します。

出力用紙の選択……「現在の用紙(100%)」を選択します。

■ 印刷する用紙サイズを固定する

#### 例

- ・A4サイズに収まるように作成したデータは、A4サイズの用紙に収ま るように印刷
- ・B4サイズに収まるように作成したデータは、縮小してA4サイズの用 紙に収まるように印刷
- ・A5サイズに収まるように作成したデータは、拡大してA4サイズの用 紙に収まるように印刷

このようなときは、〔用紙〕ダイアログで次の設定をします。

用紙サイズ ....... 拡大 / 縮小前の用紙サイズを選択します。

出力用紙の選択.....「A4 固定」を選択します。

イメージサイズの調整…………拡大/縮小した印刷結果がうまく収まってい ないときに調整します。

#### ┃ データを決まった拡大率または縮小率で印刷する

例1

- ・A4 サイズに収まるように作成したデータを、125% 拡大して B4 サイ ズの用紙に印刷
- ・B4 サイズに収まるように作成したデータを、125% 拡大して A3 サイズの用紙に収まるように印刷

このようなときは、〔用紙〕ダイアログで次の設定をします。

- 用紙サイズ ...... 拡大前の用紙サイズを選択します。
- 出力用紙の選択 ......「自動 125% 拡大」を選択します。

イメージサイズの調整…………拡大/縮小した印刷結果がうまく収まってい ないときに調整します。 例2

- ・A4 サイズに収まるように作成したデータを、80% 縮小して B5 サイ ズの用紙に印刷
- ・B4 サイズに収まるように作成したデータを、80% 縮小して A4 サイズの用紙に収まるように印刷

このようなときは、〔用紙〕ダイアログで次の設定をします。

- 用紙サイズ ...... 縮小前の用紙サイズを選択します。
- 出力用紙の選択 ......「自動 80% 縮小」を選択します。

イメージサイズの調整 ...... 拡大または縮小した印刷結果がうまく収まっていないときに調整してください。

「ガイド」「用紙」ダイアログの左上に、用紙サイズと印刷用紙の関係が 表示されます。(「A4 B4」と表示されているときは、A4サ イズのデータをB4に拡大し、B4サイズの用紙に印刷しま す。) 印刷結果の拡大/縮小した結果が、印刷可能な用紙サイズに ならないときは、自動的に印刷可能な用紙サイズの範囲内に

設定します。この場合、拡大 / 縮小率も変更されます。

複数ページのデータを1ページ内に印刷する

#### 例1

A4 サイズに収まるように作成した 24 ページのデータを、A4 サイズの 用紙 1 枚に 4 ページ分ずつ、合計 6 枚に収まるように縮小し、左上 右 上 左下 右下の配置で印刷

このようなときは、〔レイアウト〕ダイアログで次の設定をします。

N-up 印刷 .....「4 up」を選択します。

ページ配置…………「右下」を選択します。

レイアウト枠をつける ...... 通常の1ページ分の部分の周りに枠をつけ る場合は、チェックします。

また、〔用紙〕ダイアログで、次の設定を行います。

用紙サイズ ...... A4 サイズを選択します。

#### ソフトウェア編

#### 第3章 プリンタドライバの設定

#### 例2

A5サイズに収まるように作成した6ページのデータを、A4サイズの用 紙1枚に2ページ分ずつ、合計3枚に収まるようにし、右 左の配置で 印刷

このようなときは、〔レイアウト〕ダイアログで次の設定をします。

- N-up 印刷 .....「2 up」を選択します。
- ページ配置 .....「左下」を選択します。
- レイアウト枠をつける......通常の1ページ分の部分の周りに枠をつけ る場合は、チェックします。

また、〔用紙〕ダイアログで、次の設定を行います。

- 用紙サイズ ...... A 5 サイズを選択します。
- 出力用紙の選択 ......「A4 固定」を選択します。

イメージサイズの調整 ..... 印刷結果がうまく収まっていないときに調整してください。

## 💙 きれいに印刷する

文字やグラフィックをきれいに印刷するための設定について説明しま す。

解像度

グラフィックは解像度を上げると鮮明に印刷できます。 解像度は、次の画面で設定します。

Windows 98/95 のとき

〔グラフィックス〕ダイアログ

Windows NT4.0 のとき

〔グラフィックス〕ダイアログ

■ 第線度(E): 第 300 DPI - ディサリンク	<ul> <li>なし(M)</li> <li>8×8(8)</li> <li>16×16(6)</li> <li>ラインアート(L)</li> <li>ご 誤差拡散法(E)</li> </ul>	■E零度( <u>B</u> )
濃度⊕ 暗 現在の濃度: 100 「 テキストをゲラフィックスとして印刷する(G)	———— вд	
	( 標準に戻す(D))	標準に戻す(

### Windows 3.1 のとき

〔FUJITSU XL-xxxx〕ダイアログ

	FUJITSU	J XL-5710	
解像度( <u>R</u> ):	300 DPI	Ł	ОК
用紙サイズ゙( <u>Z</u> ):	A4 (210 x 297	mm) 🛓	キャンセル
給紙方法( <u>S</u> ):	自動給紙	±	オプション( <u>O</u> )
「印刷の向き-			
A «	●縦( <u>P</u> )		ヘルプ( <u>H</u> )
	>横( <u>L</u> )	11/1-	シ"ョン情報( <u>A</u> )

いずれの画面でも、プリンタの解像度を、1インチあたりのドット数で 指定します。

値の大きい方が細かいドットで印刷できますが、印刷に時間がかかることがあります。

#### ソフトウェア編

第3章 プリンタドライバの設定



- ・Printianaviが有効で、プリンタRAMモジュールを増設せず にA3、B4、リーガルおよびユーザ定義(不定形)用紙に 600dpiの印刷をしようとした場合、「RAM 不足」のメッ セージウィンドウをパソコンの画面に表示して、プリンタ は印刷を中止します。その後、エラーを解除して印刷可能 な状態となります。
- ・Printianaviを使用しない(または使用できない)場合は、パ ソコンの画面にエラーメッセージの表示はされません。し たがって、パソコンから印刷打ち切りの操作をすることは できません。

この場合には、プリンタの液晶画面にRAM不足の表示がで たら、プリンタの「リセット」スイッチを2回押してプリ ンタを初期化した後、プリンタをオンラインにしてくださ い。再度印刷する場合は、解像度の設定を300dpiに変更す るか、A4サイズの用紙に収まるように縮小設定にして印刷 し直してください。

🗾 スムージング

文字や図形のギザギザ(ジャギー)をなめらかに印刷するかどうかを設 定できます。

スムージングは、次の画面で設定します。

Windows 98/95/NT4.0 のとき Windows 3.1 のとき

[印刷オプション] ダイアログ

〔オプション〕ダイアログ

□   ナーセーフ*する①)	
マ スムージングする(S)	O なし( <u>E</u> )
▼ フルページハシディングする(B)	● <u>#<u>H</u>(<u>O</u>)</u>
□ テキストを高速印刷する(E)	○密( <u>F</u> )
本機能のチェック状態によって印刷結果が異なることがあります。	0 717 7-F( <u>L</u> )
	「縮小―――
	● 100% (縮小し
	○ 80% (A3->B4
白紙ページの扱い	0 70% (A3->A4
□ 片面印刷時に白紙ページを印刷する 300	
▶ 両面印刷明白紙ページを印刷する(4)	⊠ スムージング( <u>S</u>
	ロトナーセーブ( <u>N</u>
標準に戻す(型)	

オブション User Defined Size 幅(₩): 100 mm 高さ(T): 148 mm ない) B4->A4, A4->B5, B5->A5) 1, B4->B5, A4->A5) OK キャンセル ヘルプ(<u>H</u>)..

スムージングするときは、チェックします。

第3章 プリンタドライバの設定

▋ ディザリング、濃度、ハーフトーンカラー

以下の設定で、必要に応じてカラーのデータをモノクロで印刷したとき の階調や濃度の調整を行うことができます。(通常は変更する必要はあ りません。)

Windows 98/95 のとき

〔グラフィックス〕ダイアログ

		8×8(g)     16×16(6)
		○ ラインアート(L) ○ 誤差拡数法(F)
濃度① 暗	Ţ	
現在の濃度	: 100	
□ テキストをゲラフ-	(ックスとして印刷する( <u>G</u> )	

Windows NT4.0 **のとき** 

〔グラフィックス〕ダイアログ

<u>#</u>	解發度( <u>R</u> ) <u>BCO DP1</u>	
	ハーフトーン コラーの 調整(日)	
	標準に戻す(D)	

### Windows 3.1 のとき



- ディザリング(Windows 98/95/3.1) グラフィックスを印刷するときに、カラーの部分をモノクロのディザパ ターンに置き換えて階調をつけます。
- 濃度(Windows 98/95) グラフィックスを印刷する濃度を指定します。
- ハーフトーンカラーの調整(Windows NT4.0) ハーフトーンの階調を設定します。

**ガイド**Windows NT4.0 のとき、プリンタが使用するハーフトーンの選択は、〔装置オプション〕ダイアログで行います。



### Windows 3.1 のとき

(FUJITSU XL-xxxx) ダイアログ

FUJITSU XL-5710		
解像度( <u>R</u> ):	300 DPI	ОК
用紙サイズ゙(Z):	A4 (210 x 297 mm)	<ul> <li></li></ul>
給紙方法( <u>S</u> ):	自動給紙	± オプション( <u>0</u> )
	▶ 新祥( <u>P</u> )	∧Jŀ7°( <u>H</u> )
	>横(L)	ハ ^ッ ーシッヨン情報( <u>A</u> )

プリンタの解像度を、1インチあたりのドット数で指定します。 値が小さい方が高速に印刷できますが、写真などのデータはドットが粗 くなります。

#### ソフトウェア編 第3章 プリンタドライバの設定

 テキストを高速印刷する / プリンタメモリ (Windows 98/95/NT4.0 (XL-5710/5310のみ))

Windows 98/95/NT4.0 のとき

〔印刷オプション〕ダイアログ

〔装置オプション〕ダイアログ (画面の例は Windows 98/95の場合)

□ <u>トナーセーフする①</u> ☞ スムーシンクする⑤	
<ul> <li>フルページバンディングする(E)</li> <li>デキストを高速印刷する(E)</li> </ul>	(79)/\$479/(M): 10MB
本機能のチェックは期間こよって印刷結果が異なることがあります。	
白紙ページの扱い	
<ul> <li>□ 方面印刷時に自紙ページを印刷する(出)</li> </ul>	
標準に戻す(D)	

文書中で使用されている文字をプリンタに登録することによって、文字 データを高速印字します。

テキストを高速印刷するときは、〔装置オプション〕ダイアログでプリ ンタメモリの設定を行ってから、〔印刷オプション〕ダイアログで「テ キストを高速印刷する」をチェックします。

- ・XL-5710/5310で「テキストを高速印刷する」機能を使用 するには、プリンタメモリが16MB以上必要です。プリン タメモリ(プリンタRAMモジュール)を増設し、〔装置オ プション〕ダイアログでプリンタメモリの設定を先に行っ てください。
  - ・「テキストを高速印刷する」機能は、フルページバンディン グのときのみ有効です。「フルページバンディングする」を チェックしてから「テキストを高速印刷する」をチェック してください。
  - ・「テキストを高速印刷する」を設定したときに特に効果があるのは、同一文字が何度も使用されていて、文字以外のデータが少ないデータです。

印刷するデータによっては、期待された効果がでないこと や、グラフィックスと文字が重なっている部分の印刷結果 が異なることがあります。このようなときは、チェックを はずして使用してください。

・「テキストを高速印刷する」をチェックすると、〔グラフィックス〕ダイアログの「テキストをグラフィックスとして印刷する」設定は無効になります。(Windows 98/95のみ)

## Printianavi の設定(Windows 98/95/NT4.0)

印刷中のプリンタの状態を見たり、エラー時のメッセージの表示方法な どを設定したりするには、Printianaviの設定を行います。

Windows 98/95/NT4.0

(Printianavi) ダイアログ

<ul> <li>✓ Printianaviを有効にする(E)</li> <li>✓ 用紙(ダ(アロク)にプソンタ状態を表示する(N)</li> </ul>
<ul> <li>✓ 印刷中のステータスを表示する①</li> <li>初期表示モート[×]</li> <li>● ホッフアッフ[*](P)</li> <li>● エラー時ボッフアッフ[*](R)</li> <li>● ロラー時ボッフアッフ[*](R)</li> </ul>
<ul> <li>● 取小LU</li> <li>● 取小LU</li> <li>● 印刷終了時にメッセージを通知する(©)</li> <li>■ エラー時にメッセージを通知する(M)</li> <li>▼ TCP/IPを使用する(U)</li> <li>×ッセージ通知先</li> <li>● このコンビューダ(©)</li> <li>● ホスト名またはIPアトルスを指定(©)</li> </ul>
ネットワークで共有しているフリンタでPrintianaviを有効にする場合は、 フリントサーバおよびクライアントのハンコン双方にネットワーク連携ユーティリティ が必要です。
標準に戻す( <u>D</u> )

#### Printianavi を有効にする

Printianaviを有効にするかどうかを設定します。Printianaviを有効にす るときは、チェックします。

#### > 用紙ダイアログにプリンタ状態を表示する

〔用紙〕ダイアログにプリンタの状態と〔ステータス表示〕を表示する かどうかを設定します。

〔用紙〕ダイアログにプリンタ状態を表示するときは、チェックします。

プリントサーバとプリンタがWAN 経由で接続されていると
 きにクライアントで〔用紙〕ダイアログを開くと、サーバと
 プリンタ間で通信するために、課金される場合があります。
 その場合は、ここのチェックをはずしてください。

#### > 印刷中のステータスを表示する

印刷中のステータスを表示するかどうかを指定します。印刷中のステー タスを表示するときはチェックし、表示方法を選択します。表示される アイコンやメッセージの詳細は、付録の「メッセージー覧」を参照して ください。

ステータスの表示方法には、次の2つがあります。

### ポップアップ表示

🛞 Printianavi : FUJITSU XL-5710	
	ユーザ名 : kfukano 文書名 : Printer Test Page ジョブID : 10 印刷要求元 : FUKANO 接続先 : Fjxlpm1
Printia ≋LASER	印刷完了ページ : 0/1ページ 印刷完了枚数 : 0枚 受付時刻 : 1555 経過時間 : 2秒 転送サイズ : 60,516パイト
	ОК

表示をやめるときは、〔OK〕をクリックします。 印刷を中断するときは、〔印刷中止〕をクリックします。 また、最小化ボタン( _ )をクリックすると、アイコン表示になります。

#### アイコン表示



プリンタのアイコンが表示されているときにマウスカーソルをアイコン 上に移動すると、簡単な状態情報を表示します。

表示中にアイコンをダブルクリックすると、ポップアップ表示になりま す。

また、アイコンを右クリックし、表示されるメニューを選ぶと、次の操 作ができます。

元の状態に戻す…………… ダイアログ表示になります。

印刷中止 ...... 印刷を中止します。

ステータス表示の終了 ...... 表示を終了します。

#### > 初期表示モード

ポップアップ表示とアイコン表示の切り替え方を設定します。

ポップアップ	印刷中のステータスを、常にポップアップ
	表示します。
エラー時ポップアップ	印刷中のステータスを、通常はタスクトレ
	イにアイコン表示し、エラー発生時のみ
	ポップアップ表示します。
最小化	印刷中のステータスを、常にタスクトレイ
	にアイコン表示します。

#### ▶ 印刷終了のメッセージ通知

印刷終了のメッセージを表示するかどうかを指定します。表示するとき は、チェックします。

印刷終了のメッセージ例

メッセージウインドウ				
	FWITSU XL-5710	<u> </u>		
	印刷終了 ユーザ名 : kfukano			
1月辛校	又書名 : Printer Test Page 印刷要求元 : FUKANO 接続先 : Fj×lpm1 印刷完了ページ : 1ページ 印刷完了枚数 : 1枚	Y		
	ОК			

表示を終了するには、〔OK〕をクリックします。

#### ▶ エラー時のメッセージ通知

印刷時にエラーが発生した場合にステータス表示とは別にエラーメッ セージを表示するかどうかを指定します。表示するときは、チェックし ます。

エラー時のメッセージ通知例

メッセージウィンド	ю.
	0315 FUJITSU XL-5710
!	[紙詰まり] 給紙カセット1 で紙詰まりが発生しました。
警告	ユーザ名 : kouhei 文書名 : テスト ページ 印刷要求元 : KENT 接続先 : Fj×lpm1 印刷完了ページ: 0ページ 印刷完了校数 : 1枚 処置 : 各カバー、給紙カセット内を確認し、 詰まった紙を取り除いてください。 印刷再開 : 自動再開
	印刷打ち切り 再開ページ指定

印刷を中断するときは、〔印刷打ち切り〕をクリックします。 〔再開ページ指定〕をクリックすると、エラー解除後に何ページ目から 印刷し直すかを指定することができます。(再開ページ指定が可能なエ ラーの場合のみ表示されます。)

- エラー時のメッセージ通知には、「警告」(リカバリ可能なエ ラー)と「停止」(リカバリ不可能なエラー)の2種類があり ます。これらはメッセージウィンドウの左側にアイコンと文 字で表示されます。また、次のエラーは〔エラー時のメッセー ジ通知〕の設定に関係なくエラーメッセージを通知します。 「停止」エラー:必ず通知します。
  - 「警告」エラー: Printianavi ネットワーク連携ユーティリ ティでサーバ共有のプリンタに対して Printianavi機能を使用している場合は通知 します。

#### TCP/IP を使用する

通信(メッセージの通知)にTCP/IPを使用するかどうかを指定します。 LAN(TCP/IP)で接続されたプリンタ、またはサーバの共有プリンタ で印刷するときはチェックします。

チェックすると、Printianaviが通知するメッセージをどのパソコンで表示するかを指定することができます。

通常は、〔このコンピュータ〕を選択します。現在設定操作をしている パソコン以外に表示させたい場合は、〔ホスト名またはIPアドレスを指 定〕に、表示先のホスト名またはIPアドレスを指定します。

### > ステータス表示

Printianaviが有効で、双方向通信が可能な場合は、〔用紙〕ダイアログの左下にプリンタのビットマップが表示されます。さらに、〔ステータス表示〕をクリックすると、プリンタの状態を示すステータスウィンドウが表示されます。この表示は印刷中だけでなく、いつでも見ることができます。

Windows 98/95/NT4.0

〔用紙〕ダイアログ

	用紙サイス [*] ②: A4 @10 x 257 mm) A4 @10 x 257 mm) A4 @10 x 257 mm) A4 @10 x 257 mm)	10	X
A4	プリンタステータス パー パー フリンタステータス パー フリンタスモリ 16MB	<ul> <li>オンライン</li> <li>は 給紙トレイ (A4) 残</li> </ul>	 量少し
		目 力セット1 (A4) ● 力セット2 (A4) 用 ■ 総印刷枚数 5:	紙なし 356枚 ▼ UK

- ・サーバ共有のプリンタのステータスを表示するには、 Printianavi 連携ユーティリティをクライアントとサーバの 両方にインストールしてください。
  - ・〔用紙〕ダイアログのプリンタのビットマップおよび〔ス テータス表示〕は、機種によっては表示されません。



表示されるメッセージやアイコンの詳細については、付録の「メッセー

ジー覧」を参照してください。

ステータスウィンドウで表示される内容は、次のとおりです。



プリンタドライバの情報を確認するには、次の2つの方法があります。

#### > バージョン情報

プリンタドライバの情報は、次の画面で〔バージョン情報〕をクリック すると確認できます。

#### Windows 98/95/NT4.0 のとき

〔用紙〕ダイアログ



### Windows 3.1 のとき

〔FUJITSU XL-xxxx〕ダイアログ

	FUJITSU XL-5710			
	解像度( <u>R</u> ): 用紙サイズ( <u>Z</u> ):	300 DPI A4 (210 x 297 mm)	* *	OK キャンセル
	バージョンド	青報	*	オプション( <u>O</u> )
	FUJITSU Printia XLプリンタド V2.50	LASER ライバ		ヘルプ(H) ジ [*] ョン情報( <u>A</u> )
COPY	RIGHT(C) 富士通	朱式会社 1998		
	OK	]	◄	)

## ) 「ドライバ情報」ダイアログ(Windows 98/95/NT4.0)

トライハッ情報の		
フリンタ名: フリンタイデル: ホート名: データ形式: データファイル: 帯のスファイル: 帯イスクのハージョン: モスタ:	FUJITSU XL-5710 FUJITSU XL-5710 LPT1: RAW FJXLV7KM.DLL FJXLV7U.DAT FJXLV7U.DLL V3.L10 FJXLL4B	<u>*</u>
このドライハが使うファイル: FJXLV7KMDLL FJXLV7VMDLL FJXLV7DMDLL FJXLV7DMT FJXLV7DAT FJXLV7UHLP FJXLL4BDLL FJXLL4BDLL FJXLL50BEXE FJXLL5MBEXE FJXLL5MBEXE FJXLC0MDLL FJXLC0MDLL FJXLC0MDLL FJXLC0MDLL FJXLC0MDLL FJXLC0MDLL	(310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010) (310010)	
XL-5710.DLL	(3.10.010)	<b>•</b>

プリンタドライバに関する情報が表示されます。

## ▼ オプション機能を設定する

ここでは、これまでに説明した機能以外の設定方法を説明します。

[オプション]ダイアログ

Windows 98/95/NT4.0 のとき Windows 3.1 のとき

〔印刷オプション〕ダイアログ

<ul> <li>トナーセーアする(①)</li> </ul>	オブション
▼ スムーシングする(S)	「ディザリング― User Defined Size
☑ フルページハンディングする(B)	● 租(①) 幅(W): 100 mm
□ テキストを高速印刷する(E) 本機能のチェック状態によって印刷結果が異なることがあります。	○ 密(F) ○ ライン アート(L) 高さ( <u>T</u> ): 148 mm
	- 2221
	● 100%(縮小しない)
A GE STATIS	○ 80% (A3->B4, B4->A4, A4->B5, B5->A5)
	○ 70% (A3->A4, B4->B5, A4->A5)
	OK OK
	図 スムーシング(5) キャンセル
標準に戻す(D)	ロトナーセーブ( <u>N</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )

トナーセーブする(トナーセーブ)

印刷時のトナーの量を少なくし、トナーの消費量を節約するかどうかを 設定します。 トナーセーブするときは、チェックします。

- フルページバンディングする(Windows 98/95/NT4.0) 用紙サイズ1枚分のイメージデータを展開するメモリを、パソコン側に 確保して印刷するかどうかを設定します。 フルページバンディングするときは、チェックします。
- ・一部のアプリケーションで正しく印刷できない場合に チェックすると、正しく印刷される場合があります。
   ・「フルページバンディングする」のチェックをはずすと、「テキストを高速印刷する」機能は無効になります。

**白紙ページの扱い(**Windows 98/95/NT4.0) 印刷する文書に白紙のページが含まれている場合に、白紙のページを印刷(出力)するかどうかを設定します。 白紙のページを印刷するときは、チェックします。 両面印刷可能な機種の場合、片面、両面のそれぞれの場合について設定できます。

テキストをグラフィックスとして印刷する(Windows 98/95) 〔グラフィックス〕ダイアログ

解像度( <u>R</u> ): 300 DPI	T
-5'(49)50	○ なし( <u>N</u> )
濃度 健康 現在の濃度: 100	○ 誤差拡散法(E) ——————————————————————————————————
「 テキストをゲラフィックスとして日刷する(④)	)
	「標準に戻すの」

文字データをグラフィックスとして扱います。

テキストをグラフィックスとして印刷するときは、チェックします。

**ガイド** [オプション]ダイアログで「テキストを高速印刷する」を チェックした場合は、この設定は無効です。



### Windows 98/95 の設定項目一覧

設定項目	設定内	]容	説明	備考
全般	コメント		プリンタに関するコメントを入力する	
(情報)(*1)	区切りページ	なし	印刷する文書を区切るページを挿入し	
	(*2)		ない	
		簡易ページ	文字だけの区切りページを挿入する	
		標準ページ	グラフィックスの入っている区切りペー	
			ジを挿入する	
	印字テスト		テストページを印刷する	
詳細(*1)	印刷先のポート		プリンタが接続されているポート、また	「印刷先ポートの追
			はネットワークプリンタのパスを表示す	加と変更」参照
			వ	
	ポートの追加		ポートを追加する	
	ポートの削除	3	ポートを削除する(*3)	
	印刷に使用するドライバ		プリンタの種類を表示する	
	ドライバの追加		プリンタドライバを更新または変更する	
	プリンタポートの割り当て		ネットワークドライブにポートを割り当	
			てる	
	プリンタポートの解除		ネットワークドライブに割り当てられて	
			いるポートを解除する	
	タイムアウト設定	未選択時	プリンタがオンラインになるまで待つ時	
			間を秒単位で指定する	
		送信の再試行時	プリンタで印刷の準備ができるまで待つ	
		(*4)	時間を秒単位で指定する	

*1:アプリケーションソフトからは設定できない場合があります。

- *2:区切りページを使用できるのは、自分のパソコンにプリンタが直接 接続されている場合だけです。 また、B5よりも小さい用紙を使用すると、周囲の一部が欠けて印 刷されます。
- *3:設定中のプリンタドライバや他のプリンタで使用しているポート は削除できません。 なお、ポート削除後に同じ名前のポートを作成する場合は、パソコ ンを再起動してください。
- *4:大きいサイズのデータを印刷するときに問題が起こる場合は、この 値を大きくしてください。

ソフトウェア編

設定項目	設定内	容	説明	備考
詳細(*1)	スプールの設定		アプリケーションからプリンタに印刷デ	
			ータを送る方法を指定する	
		印刷ジョブを	ドキュメントの最終ページがスプールさ	
		スプールし、	れるまで待ってから印刷を開始するか、	
		プログラムの	ドキュメントの先頭ページがスプールさ	
		印刷処理を高	れたら、すぐに印刷を開始するかを選択	
		速に行う	する	
		プリンタに直	ドキュメントをスプールせずに直接プリ	
		接印刷データ	ンタにデータを送る	
		を送る		
		このプリンタ	パソコンとプリンタの間で情報をやりと	
		で双方向通信	りできるようにする(*5)	
		機能をサポー		
		トする		
		このプリンタ	パソコンとプリンタの間で情報をやりと	
		の双方向通信	りしない	
		機能をサポー		
		トしない		
	ポートの設定		プリンタポートの設定を変更する	
 共有(*1)	共有しない		プリンタを共有しない	「プリンタを共有す
(*6)	共有する	共有名	プリンタを共有するときの名前を指定	る」参照
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			する	
		コメント	プリンタに関するコメントを入力する	
		パスワード	プリンタを共有するときのパスワード	
			を指定する	
	*1 :	アプリケーシ	/ョンソフトからは設定できない場合	
	*	Drintionauit		エージョン しまっ かっこう

- 5: Printianaviを使用するときは、双方向通信機能をサポートする設定 にしてください。
- *6:ネットワークの設定でプリンタを共有にしたときにのみ設定できます。

#### ソフトウェア編

第3章 プリンタドライバの設定

設定項目	設定内	容	説明	備考	
用紙 (*1)	用紙サイズ	A3(297 × 420mm)	A3 サイズの用紙に印刷する	「用紙の設定」	参照
		A4(210 x 297mm)	A4 サイズの用紙に印刷する		
		A5(148 x 210mm)	A5 サイズの用紙に印刷する		
		B4(257 × 364mm)	B4 サイズの用紙に印刷する		
		B5(182 × 257mm)	B5 サイズの用紙に印刷する		
		Letter(8.5 × 11 インチ)	レターサイズの用紙に印刷する		
		Legal(8.5 × 14 インチ)	リーガルサイズの用紙に印刷する		
		はがき(100 × 148mm)	はがきに印刷する		
		ユーザ定義サイズ	不定形の用紙に印刷する		
			幅:100 ~ 297mm		
			長さ:148 ~ 420mm		
	出力用紙の選択	自動 145% 拡大	145% 拡大して印刷する		
	(*7)		(A5 A4、B5 B4、A4 A3、		
			B4 A3, Legal A3, Letter A3)		
		自動 125% 拡大	125% 拡大して印刷する		
			(A5 B5、B5 A4、A4 B4、		
			B4 A3、Legal A3、Letter B4)		
		現在の用紙(100%)	拡大・縮小せず、用紙サイズで指定した		
			用紙に印刷する		
		自動 94% 縮小	94% 縮小して印刷する		
			(Letter A4, A4 Letter)		
		自動 80% 縮小	80% 縮小して印刷する		
			(A3 B4、B4 A4、A4 B5、		
			B5 A5, Legal A4, Letter B5)		
		自動 70% 縮小			
			(A3 A4, B4 B5, A4 A5,		
			Legal B5、Letter A5)		
		A3 固正	用紙サイスの指正に関わら9 A3 用紙に		
		A4 固正	用紙サイスの指定に関わら9 A4 用紙に		
		A5 回上	用紙リイスの指定に関わら9 A5 用紙に		
			印刷9る		
		D4 回足	田紙 91 入の 相座に 度 10 5 9 B4 田紙 に 印刷する		
		D3回定	印刷するの指定に関わら965 円紙に		
		 Lottor 固定	ロ紙サイブの指定に関わらずレター田紙		
			「市風サイスの追定に度1059V) 市戦 に印刷する		
			田紙サイズの指定に関わらずリーガル田		
		Legai 데	新記の日本に関わります。加加市		
	イメージサイ	- 50% ~ + 50%	べたいがする イメージの拡大・縮小変を%で設定する		
	ズの調整	0070 · 0070			
	用紙方向	縦	用紙の長い方の辺に対して、垂直に印刷		
			する(ポートレイト)		
		横	用紙の長い方の辺に対して、平行に印刷		
			する(ランドスケープ)		

*1:アプリケーションソフトからは設定できない場合があります。

*7:用紙サイズがユーザ定義サイズのとき、本設定は無効です。

設定項目	設定内	容	説 明	備考
用紙 (*1)	給紙方法	自動用紙送り	指定の用紙サイズと一致した用紙が入っ	「用紙の設定」参照
			ている給紙口を自動的に選択して印刷す	
			వ	
		手差し	給紙トレイから給紙する	
		給紙力セット1	1 段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙力セット2	2段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙力セット3	3段目の給紙カセットから給紙する	
	部数	1 ~ 999	印刷部数を指定する	
	ステータス表	示	双方向通信が可能なときに、プリンタ	「Printianaviの設
			の状態を表示する	定」参照
	バージョン情	靜報	プリンタドライバのバージョン情報を	「プリンタドライバ
			表示する	の情報を確認する」
				参照
レイアウト	N-up印刷 (*7)	1up	通常の印刷を行う	「N-up 印刷」参照
		2up	1枚の用紙に2ページ分のデータを印	
			刷する	
		4up	1枚の用紙に4ページ分のデータを印刷する	
		8up	1枚の用紙に8ページ分のデータを印刷する	
		16up	1 枚の用紙に 16 ページ分のデータを印刷する	
	ページ配置	右下	用紙の左上から右 下にページを配置する	
		左下	用紙の右上から左 下にページを配置する	
			用紙の左上から下 右にページを配置する	
			用紙の右上から下 左にページを配置する	
	レイアウト		N-up 印刷のときに、ページごとに枠を	
	枠を付ける		付ける	
グラフィックス	解像度	300DPI	300DPIで印刷する	「高速に印刷する」
				参照
		600DPI	600DPIで印刷する	「きれいに印刷す
				る」参照
	ディザリング	なし	ディザパターンによる階調づけをしない	
		8 × 8	8×8ドットのパターンで階調をつける	
		16 × 16	16 × 16 ドットのパターンで階調をつける	
		ラインアート	黒・白・グレイの間にはっきりとした境	
			界線があるイメージを印刷する	
		誤差拡散法	輪郭のない写真や絵を印刷する	
	濃度	暗~明	グラフィックスを印刷する濃度を指定す	3
		(0 ~ 200%)		
	テキストを		文字データをグラフィックスとして扱う	「オプション機能を
	グラフィッ			設定する」参照
	クスとして			
	印刷する			
	*1:	アプリケーシ	/ョンソフトからは設定できない場合	

*7:用紙サイズがユーザ定義サイズのとき、本設定は無効です。

#### ソフトウェア編

第3章 プリンタドライバの設定

	設定内	容	説明	備考
Printianavi	Printianavi を		Printianaviを有効にする	「Printianavi の設
(*1)	有効にする			定」参照
	用紙ダイアロ		用紙ダイアログの左下のプリンタ状態お	
	グにプリンタ		よびステータス表示ボタンを表示する	
	状態を表示す			
	る			
	印刷中のステ		印刷中のステータスを表示する	
	ータスを表示			
	する			
	初期表示モード	ポップアップ	ポップアップウィンドウで表示する	
		エラー時	エラー時のみポップアップウィンドウで	
		ポップアップ	表示する	
		最小化	アイコンで表示する(タスクバーに登録)	
	印刷終了時		印刷終了のメッセージを通知する	
	にメッセージ			
	を通知する			
	エラー時に		エラー時のメッセージを通知する	
	メッセージを			
	通知する			
	TCP/IP を		通信 (メッセージの通知)に TCP/IPを	
	使用する		使用する	
	メッセージ通知先	このコンピュータ	現在設定を行っているパソコンに通知する	
		ホスト名または	特定のパソコンに通知する	
		IP アドレスを指定		
印刷オプション	トナーセーブする		トナーの消費量を節約する	「オプション機能を
				設定する」参照
	スムージングする		文字や図形のギザギザ(ジャギー)を	「きれいに印刷す
			滑らかに印刷する	る」参照
	フルページ		パソコン側でイメージデータを展開す	「オプション機能を
	バンディング		るメモリを確保して印刷する	設定する」参照
	する			
	テキストを		文字をプリンタに登録することにより	「高速に印刷する」
	高速印刷する		テキストデータを高速に印刷する	参照
	(*8)(*9)			
	白紙ページの扱い	片面印刷時に	片面印刷のときに白紙のページを印	オプション機能を
		白紙ページを	刷する	設定する」参照
		印刷する		
		両面印刷時に	両面印刷のときに白紙ページを印刷	
		白紙ページを	する	
		印刷する		
装置オプション	プリンタメモリ		プリンタに搭載されているメモリの	「高速に印刷する」
(*1)(*8)			量(MB)を指定する	参照
ドライバ情報			プリンタドライバの情報を表示する	「プリンタドライバ
				の情報を確認する」
				参照
	*1:	アプリケーシ	/ョンソフトからは設定できない場合	<b>≩があります。</b>

*8:XL-5710/5310のみ対応しています。 *9:プリンタメモリの増設が必要です。

## Vindows NT4.0 の設定項目一覧

### アプリケーションソフトからのプリンタ設定のプロパティ ドキュメントの規定値プロパティ

設定項目	設	定内容	説明	備 考
用紙	用紙サイズ	A3(297 x 420mm)	A3 サイズの用紙に印刷する	「用紙の設定」参照
		A4(210 x 297mm)	A4 サイズの用紙に印刷する	
		A5(148 × 210mm)	A5 サイズの用紙に印刷する	
		B4(257 × 364mm)	B4 サイズの用紙に印刷する	
		B5(182 x 257mm)	B5 サイズの用紙に印刷する	
		Letter(8.5 x 11 インチ)	レターサイズの用紙に印刷する	
		Legal(8.5 × 14 インチ)	リーガルサイズの用紙に印刷する	
		はがき(100 × 148mm)	はがきに印刷する	
		ユーザ定義サイズ	不定形の用紙に印刷する	
			幅:100 ~ 297mm	
			長さ:148 ~ 420mm	
	出力用紙の選択	自動 145% 拡大	145% 拡大して印刷する	
	(*1)		A5 A4、B5 B4、A4 A3、	
			B4 A3、Legal A3、Letter A3)	
		自動 125% 拡大	125% 拡大して印刷する	
			(A5 B5、B5 A4、A4 B4、	
			B4 A3、Legal A3、Letter B4)	
		現在の用紙(100%)	拡大・縮小せず、用紙サイズで指定した	
			用紙に印刷する	
		自動 94% 縮小	94% 縮小して印刷する	
			(Letter A4、A4 Letter)	
		自動 80% 縮小	80% 縮小して印刷する	
			(A3 B4、B4 A4、A4 B5、	
			B5 A5、Legal A4、Letter B5)	
		自動 70% 縮小	70% 縮小して印刷する	
			(A3 A4、B4 B5、A4 A5、	
			Legal B5、Letter A5)	
		A3固定	用紙サイズの指定に関わらず A3 用紙に	
			印刷する	
		A4 固定	用紙サイズの指定に関わらず A4 用紙に	
			印刷する	
		A5 固定	用紙サイズの指定に関わらず A5 用紙に	
			印刷する	
		B4 固定	用紙サイズの指定に関わらず B4 用紙に	
			印刷する	
		B5 固定	用紙サイズの指定に関わらず B5 用紙に	
			印刷する	
		Letter 固定	用紙サイズの指定に関わらずレター用紙	
			に印刷する	
		Legal 固定	用紙サイズの指定に関わらずリーガル用	
			紙に印刷する	
	*1:	用紙サイズカ	「ユーザ定義サイズのとき、本設定は	t無効です。
		(ユーザ定義	サイズで設定された用紙サイズが、	定型サイズと一
		致する場合に	は有効です。)	

#### ソフトウェア編

第3章 プリンタドライバの設定

	設	定内容	説 明	備考
用紙	イメージサ	- 50% ~ + 50%	イメージの拡大・縮小	「用紙の設定」参照
	イズの調整		率を%で設定する	
	用紙方向	縦	用紙の長い方の辺に対して、垂直に印刷	
			する(ポートレイト)	
		横	用紙の長い方の辺に対して、平行に印刷	
			する(ランドスケープ)	
	給紙方法	自動用紙送り	指定の用紙サイズと一致した用紙が入っ	
			ている給紙口を自動的に選択して印刷す	
			3	
		手差し	給紙トレイから給紙する	
		給紙カセット1	1 段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙カセット2	2段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙カセット3	3段目の給紙カセットから給紙する	
	部数	1 ~ 999	印刷部数を指定する	
	ステータス表	表示	双方向通信が可能なときに、プリンタ	「Printianavi の設
			の状態を表示する	定」参照
	バージョン情	<b>与</b> 報	プリンタドライバのバージョン情報を	「プリンタドライバ
			表示する	の情報を確認する」
				参照
レイアウト	N-up 印刷 (*1)	1up	通常の印刷を行う	「N-up 印刷」参照
		2up	1枚の用紙に2ページ分のデータを印	
			刷する	
		4up	1枚の用紙に4ページ分のデータを印	
			刷する	
		8up	1枚の用紙に8ページ分のデータを印刷する	
		16up	1枚の用紙に16ページ分のデータを印刷する	
	ページ配置	右下	用紙の左上から右 下にページを配置する	
		左下	用紙の右上から左 下にページを配置する	
		下右	用紙の左上から下 右にページを配置する	
		下左	用紙の右上から下 左にページを配置する	
	レイアウト		N-up 印刷のときに、ページごとに枠を	
	枠を付ける		付ける	
グラフィックス	解像度	300DPI	300DPIで印刷する	「高速に印刷する」
				参照
		600DPI	600DPI で印刷する	「きれいに印刷す
				る」参照
	ハーフトーン	/	ハーフトーンの階調を設定する	
	カラーの調整	<u>×</u>		
	*1:	用紙サイズカ		 t無効です。

(ユーザ定義サイズで設定された用紙サイズが、定型サイズと一 致する場合は有効です。)

設定項目	設定内容		説明	備考	
印刷オプション	トナーセーブする		トナーの消費量を節約する	「オプション機能を	
				設定する」参照	
	スムージングする		文字や図形のギザギザ(ジャギー)を	「きれいに印刷す	
			滑らかに印刷する	る」参照	
	フルページバ	ン	パソコン側でイメージデータを展開す	「オプション機能を	
	ディングする		るメモリを確保して印刷する	設定する」参照	
	テキストを高速		文字をプリンタに登録することにより	「高速に印刷する」	
	印刷する		テキストデータを高速に印刷する	参照	
	(*2)(*3)				
	白紙ページの扱い	片面印刷時	片面印刷のときに白紙のページを印刷	「オプション機能を	
		に白紙ペー	する	設定する」参照	
		ジを印刷する			
		両面印刷時	両面印刷のときに白紙のページを印刷	_	
		に白紙ペー	する		
		ジを印刷する			
	*0				

*2:XL-5710/5310のみ対応しています。

*3:プリンタメモリの増設が必要です。

📕 プリンタのプロパティ

設定項目	設	定内容	説 明	備 考
全般	コメント		プリンタに関するコメントを入力する	
	場所		プリンタの設置場所を入力する	
	ドライバ		使用しているプリンタドライバを表示する	
	新しいドライ	バ	プリンタドライバを追加または変更する	
	区切りページ	ž	区切りページを指定する(*1)	
	プリントプロセッサ		プリントプロセッサとスプールデータ	
			の種類を指定する	
	テストページの印	刷	テストページを印刷する	
ポート	印刷するポート		プリンタが接続されているポート、	「印刷先ポートの
			またはネットワークプリンタのパスを	追加と変更」参照
			表示する	
	ポートの追加		ポートを追加する	
	ポートの削除	2	ポートを削除する	
	ポートの構成	į	ポートの設定を変更する	
	双方向		パソコンとプリンタの間で情報をやりと	
	サポートを		りできるようにする(*2)	
	有効にする			
	プリンタプールを		プリンタプールを利用できるようにする	
	有効にする			
スケジュール	利用可能時間	常に	プリンタを常に利用できるようにする	
		開始 / 終了	プリンタを特定の時間だけ利用できる	
			ようにする	
	優先順位	1 ~ 99	ドキュメントの規定の優先度を指定する	
	印刷ドキュ	全ページ分	ドキュメントの最終ページがスプールさ	
	メントをス	のデータを	れるまで待ってから印刷を開始する	
	プールし、	スプールし		
	プログラム	てから、印		
	の印刷処理	刷データを		
	を高速に行	プリンタに		
	う	送る		
		すぐに印刷	ドキュメントの先頭ページがスプールさ	
		データをプリ	れたら、すぐに印刷を開始する	
		ンタに送る		
	プリンタに		ドキュメントをスプールせずに直接プリ	
	直接印刷デ		ンタにデータを送る	
	ータを送る			
	一致しない		設定がプリンタと一致しないドキュメ	
	ドキュメント		ントを保留する	
	を保留する			
	*1:	本プリンタ	ま、Windows NT4.0の区切りページ)	ファイル(*.sep)の

印刷をサポートしていません。

^{*2:} Printianaviを使用するときは、双方向サポートを有効にしてください。

スケジュール       スプールされた       スプールが完了したドキュメントから         ドキュメントを       印刷を開始する         最初に印刷       する         する       印刷後ドキュメント         印刷後ドキュメント       印刷が終了したあともスプールを削除し         を残す       ない         共有       共有しない       プリンタを共有しない         「オーレマクを共行するときの名前を指定」       る」参照         する       する         代替ドライバ       異なるOSで使用するドライバをイン       「代替ドライバ、         セキュリティアクセス権       プリンタのアクセス権を設定する	
ドキュメントを       印刷を開始する         最初に印刷       する         する       印刷後ドキュメント         印刷後ドキュメント       印刷が終了したあともスプールを削除し         を残す       ない         共有       共有しない       プリンタを共有しない       「プリンタを共 る」参照         共有する       共有する       プリンタを共有するときの名前を指定       る」参照         する       で       マる         化替ドライバ       異なるOSで使用するドライバをイン       「代替ドライバ         ストールする       ンストール」         セキュリティ アクセス権       プリンタのアクセス権を設定する	
最初に印刷         する         印刷後ドキュメント       印刷が終了したあともスプールを削除し         を残す       ない         共有       共有しない       プリンタを共有しない       「プリンタを共         共有する       共有名       プリンタを共有するときの名前を指定       る」参照         する       する       で替ドライバ       異なるOSで使用するドライバをイン       「代替ドライバ         セキュリティアクセス権       プリンタのアクセス権を設定する       マリンタを大方する	
する       印刷後ドキュメント       印刷が終了したあともスプールを削除し         を残す       ない         共有       共有しない       プリンタを共有しない       「プリンタを共、しない         共有する       共有名       プリンタを共有するときの名前を指定       る」参照         する       で替ドライバ       異なるOSで使用するドライバをイン       「代替ドライバ、         セキュリティ       アクセス権       プリンタのアクセス権を設定する       シストールする	
印刷後ドキュメント       印刷が終了したあともスプールを削除し         を残す       ない         共有       共有しない       プリンタを共有しない       「プリンタを共         共有する       共有名       プリンタを共有するときの名前を指定       る」参照         する       で付替ドライバ       異なるOSで使用するドライバをイン       「代替ドライバ         セキュリティアクセス権       プリンタのアクセス権を設定する       ンストール」参	
を残す     ない       共有     共有しない     プリンタを共有しない     「プリンタを共、る」参照       共有する     共有名     プリンタを共有するときの名前を指定     る」参照       する     する     で替ドライバ     異なるOSで使用するドライバをイン     「代替ドライバ       セキュリティアクセス権     プリンタのアクセス権を設定する     シストール」参	
共有共有しないプリンタを共有しない「プリンタを共 る」参照共有する共有名プリンタを共有するときの名前を指定 するる」参照化替ドライバ異なるOSで使用するドライバをイン「代替ドライバ ンストールするセキュリティアクセス権プリンタのアクセス権を設定する	
共有する共有名プリンタを共有するときの名前を指定 するる」参照 する代替ドライバ異なる OS で使用するドライバをイン「代替ドライバ ストールするセキュリティ アクセス権プリンタのアクセス権を設定する	共有す
する     代替ドライバ     異なる OS で使用するドライバをイン     「代替ドライバ       ストールする     ンストール」参       セキュリティ アクセス権     プリンタのアクセス権を設定する	
代替ドライバ異なる OS で使用するドライバをイン「代替ドライバストールするンストール」参セキュリティ アクセス権プリンタのアクセス権を設定する	
ストールする         ンストール」参           セキュリティ アクセス権         プリンタのアクセス権を設定する	じのイ
セキュリティ アクセス権 プリンタのアクセス権を設定する	参照
監査 プリンタの使用状況を監査する	
所有権 プリンタの所有権を表示または取得する	
装置オプション ハーフトーンセットアッフ プリンタが使用するハーフトーンを設定する	
プリンタメモリ プリンタに搭載されているメモリの量 「高速に印刷す	する」
(*3) (MB)を指定する 参照	
Printianavi Printianaviを Printianaviを有効にする 「Printianaviの	の設
有効にすることであるというで、このです。こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、	
用紙ダイアログに 用紙ダイアログの左下のプリンタ状態	
プリンタ状態 およびステータス表示ボタンを表示する	
を表示する	
印刷中のステー 印刷中のステータスを表示する	
タスを表示する	
初期表示モード ポップアップ ポップアップウィンドウで表示する	
エラー時ポップアップ エラー時のみポップアップウィンドウで表示する	
最小化 アイコンで表示する(タスクバーに登録)	
印刷終了時にの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	
メッセージを	
通知する	
エラー時にメッ エラー時のメッセージを通知する	
セージを通知す	
వ	
TCP/IPを 通信(メッセージの通知)に TCP/IPを	
使用する       使用する	
メッセージ通知先 このコンピュータ 現在設定を行っているパソコンに通知する	
ホスト名または 特定のパソコンに通知する	
Pアドレスを指定	
ドライバ情報 プリンタドライバの情報を表示する 「プリンタドラ	ライバ
の情報を確認す	する」
参照	

^{*3:}XL-5710/5310のみ対応しています。

第3章 プリンタドライバの設定

## 🔲 プリントサーバーのプロパティ

設定項目	設定内容		説 明	備考
用紙	用紙		サーバで使用可能な用紙の種類を表示する	
	用紙の説明	新しい用紙を	新しく用紙を作成する場合にチェックする	
		作成する		
		寸法	用紙のサイズを指定する	
ポート	このサーバー		このサーバ上にあるポートを表示する	
	上のポート			
	ポートの追加		ポートを追加する	
	ポートの削除		ポートを削除する	
	ポートの構成		ポートの設定を変更する	
詳細設定	スプールフォルダ		スプールファイルを格納するフォルダを	
			指定する	
	スプーラのエ	ラーイベント	印刷関連のエラーをシステムログに書き	
	のログを収集する		込む	
	スプーラの警告イベント		印刷関連の警告をシステムログに書き込	
	のログを収集する		む	
	スプーラの情報イベント		印刷関連の情報をシステムログに書き込	
	のログを収集する		む	
	リモートドキュメントエラーが		エラーが発生したときに警告音を鳴らす	
	発生したら音を鳴らす			
	リモートドキュメン	ントの印刷	印刷の完了をクライアントに通知する	
	が終了したら	通知する		

## Windows 3.1 の設定項目一覧

設定項目	i.	<b>股定内容</b>	説 明	備 考
解像度		300DPI	300DPIで印刷する	「高速に印刷する」 参照
		600DPI	600DPIで印刷する	「きれいに印刷す
				る」参照
用紙サイズ	\$	A3(297 × 420mm)	A3 サイズの用紙に印刷する	「用紙の設定」参照
		A4(210 × 297mm)	A4 サイズの用紙に印刷する	
		A5(148 × 210mm)	A5 サイズの用紙に印刷する	
		B4(257 × 364mm)	B4 サイズの用紙に印刷する	
		B5(182 × 257mm)	B5 サイズの用紙に印刷する	
		Letter(8.5 × 11 インチ)	レターサイズの用紙に印刷する	
		Legal(8.5 x 14 インチ)	リーガルサイズの用紙に印刷する	
		はがき(100 × 148mm)	はがきに印刷する	
		(*1)		
		User Defined Size	不定形の用紙に印刷する	
		(*1)	幅:100 ~ 297mm	
			長さ:148 ~ 420mm	
給紙方法		自動給紙	指定の用紙サイズと一致した用紙が入	
			っている給紙口を自動的に選択して印	
			刷する	
		手差し	給紙トレイから給紙する	
		給紙カセット1	1 段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙カセット2	2段目の給紙カセットから給紙する	
		給紙カセット3	3段目の給紙カセットから給紙する	
印刷の向き		縦	用紙の長い方の辺に対して、垂直に	
			印刷する(ポートレイト)	
			用紙の長い方の辺に対して、平行に	
			印刷する(ランドスケープ)	
オプション	ディザリング	なし	ディザパターンによる階調づけをし	「きれいに印刷す
			ない	る」参照
		粗	粗いパターンで階調をつける	
		密	細かいパターンで階調をつける	
		ラインアート	黒・白・グレイの間にはっきりとした	
			境界線があるイメージを印刷する	
	User Defined	幅	不定形の用紙の幅を mm 単位で設定す	「用紙の設定」参照
	Size		る(100 ~ 297mm)	
		高さ	不定形の用紙の高さ(長さ)をmm単位	
			で設定する(148 ~ 420mm)	

*1: 給紙方法で手差しを選択したときのみ、設定が可能です。
第3章 プリンタドライバの設定

設定項目	設	定内容	説 明	備 考
オプション	縮小	100%(縮小しない)	縮小せずに印刷する	「用紙の設定」参照
		80%(A3 B4、B4 A4、	80% 縮小して印刷する	
		A4 B5、B5 A5)		
		70%(A3 A4, B4 B5,	70% 縮小して印刷する	
		A4 A5)		
	スムージング		文字や図形のギザギザ ( ジャギー ) を	「きれいに印刷す
			滑らかに印刷する	る」参照
	トナーセーブ		トナーの消費量を節約する	「オプション機能を
				設定する」参照



Printianaviから通知されるエラーメッセージと ステータスの一覧、および問題が発生した場合 の対処方法(トラブルシューティング)につい て示します。

XL ドライバディスクの作成	126
NetWare 環境での印刷設定	127
メッセージー覧	133
プリンター覧(Printianavi マネージャ)	. 133
プリンタステータス	
(Printianavi マネージャ、Printianavi	
ネットワーク設定ユーティリティ、	
Printia XL ドライバ )	. 135
Printianavi によるメッセージ表示一覧	. 142
ネットワーク用語の解説	148
Printianavi トラブルシューティング	150

# XL ドライバディスクの作成

ドライバディスクを作成するときは、次の手順で行ってください。

#### ■ 準 備

次のものを用意してください。

- ・フォーマット済みのフロッピーディスク(2HD 1.44MB)...1枚
- ・圧縮データダウンロード用ディレクトリ(C:¥Temp など)
- ・CD-ROM「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」

また、ドライバディスクを作成するパソコンに、Webブラウザがあらか じめインストールされている必要があります。

Web ブラウザがお使いになれない場合は、CD-ROM に収められている ファイルを手作業でコピーしてください。方法についての詳細は、CD-ROMの「Update」フォルダに収められたテキストファイル (Readme.txt)をお読みください。



※Printia LASER プリンタユーティリティ セットアップ	
	はじめにお読みください
	ネットワークポートモニタ
	ネットワーク連携ユーティリティ
Printia	Printianaviマネージャ
~I A CED	ネットワーク設定ユーティリティ
	かんたんバーコードLite
フリンタユーティリティV3.1	ソフトウェアライブラリ
	Adobe [®] Acrobat [®] Reader
	ソフトウェアマニュアル
Printia LASER XLシリーズのブリンタドラ ます。	イバを提供し
本ライブラリをご使用の際は、webブラ す。	ウザが必要で
	終了

**1** CD-ROM をセットする インストーラが自動的に起動し ます。

2 (ソフトウェアライブラ リ)をクリックする Webブラウザが起動し、ソフト ウェアライブラリの画面が表示

されます。 〔プリンタドライバ〕から作成す るプリンタドライバをクリック し、画面の説明に従ってくださ い。

# NetWare 環境での印刷設定

ここでは、NetWare環境から印刷するための手順の概要を説明します。 詳細については、プリンタ添付のCD-ROM に収められているソフト ウェアマニュアルをお読みください。

お願い XL-5710をNetWare環境でご使用になるためには、プリ ンタRAMモジュールの増設が必要です。 また、XL-5310ではNetWare機能をサポートしていない ため、NetWare環境ではご使用になれませんのでご注意 ください。

### >準備

NetWare 環境の印刷設定を行うためには、以下の環境が必要です。

- ・Windows 98/95およびNovell NetWare(Workstation Shell 4.0 and above [VLM])
- ・Windows 98/95 および Novell NetWare Client 32

また、IPX/SPX 互換プロトコル、NetWare クライアントサービスをあ らかじめ組み込んでおく必要があります。

### ▶ 手 順

1 ネットワーク設定ユーティリティを管理者のパソコンにイ ンストールする

インストール方法は、ソフトウェアマニュアル「第7章 Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ」(201ページ)を参照してください。

- 2 NetWare 環境で印刷するための設定を行います。
  - 詳細は、ソフトウェアマニュアル「第8章 NetWare印刷の設定」(219 ページ)を参照してください。

プリンタ LAN ポートの NetWare 動作環境設定
 (管理者のみ)

- **1** プリンタ添付の CD-ROM から、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティをインストールする
- 2 NetWare サーバにスーパーバイザでログインする
- 3 ネットワーク設定ユーティリティを起動する
- 4 プリンタの一覧から環境設定を行うプリンタを選択する
- 5 NetWare プロトコルの設定を選択する
- 6 設定を行う

画面に従って、マシン名、パケット形式、動作モード、動作モード別の 詳細設定、NetWareポート名を設定し、設定内容をプリンタに反映して 終了します。

 ・ガイド
 手順4でプリンタの一覧に該当するプリンタが表示されない 場合は、プリンタのオペレータパネルでNetWare プロトコル が有効に設定されているか確認してください。NetWare プロ トコルが無効となっている場合には、有効に変更します。

# NetWare プロトコルの設定項目(管理者のみ)

- して使用します。 きるパケット形式を選択します。 動作モード ...... リモートプリンタモードとプリントサーバモー ドを選択します。 リモートプリンタモードでは、ネットワーク内 に対応する NetWare のプリントサーバが起動 している必要があります。 プリントサーバモードでは、プリンタ自身が NetWare のプリントサーバとして動作するた め、専用のプリントサーバを起動する必要はあ りません。ただし、NetWareファイルサーバに 1ユーザとしてログインします。 リモートプリンタモードでは最大8台のプリン トサーバに接続して、最大8個のプリント キューを処理することができます。プリント サーバモードでは最大8台のファイルサーバに 接続して、最大32個のプリントキューを処理 することができます。 リモートプリンタ詳細…… 最大8台までのプリントサーバ名の登録とジョ ブタイムアウト時間を設定します。 プリントサーバ詳細……最大8台までのファイルサーバ名の登録と、 ファイルサーバにログインする際に必要となる パスワードの設定、およびジョブポーリング間
- NetWare ポート名....... PCONSOLE の「プリントサーバ情報」の「プ リンタの構成」に使用する名前です。

隔を指定します。

マシン名、プリントサーバ名、ファイルサーバ名、パスワード、NetWare ポート名に使用できる文字は31文字以内の英数字(半角文字)です。

|NetWare サーバ側の設定(管理者のみ)

NetWare4.1J(IntranetWare)上で使用する場合、次の点 に注意して設定を行ってください。
・プリントサーバモードで使用するとき サーバにバインダリモードでログインして設定します。 また、NetWare4.1Jのユーザに対してキューを公開する 場合は、サーバにNDSモードでログイン後、キューユー ザを追加してください。
・リモートプリンタモードで使用するとき

サーバにNDSモードでログインして設定してください。

> 設定の手順

- **1** NetWareサーバにスーパーバイザでログインし、 PCONSOLEコマンドを実行する
- 2 「利用可能な項目」から「プリントキュー情報」を選択する
- **3** 「プリントキュー情報」で [Insert] キーを押し、任意のプリ ントキュー名を追加する
- 4 [Esc] キーを押して「利用可能な項目」に戻り、「プリント サーバ情報」を選択する
- 5 「プリントサーバ」で[Insert]キーを押して新プリントサー バ名を入力する

リモートプリンタモードの場合は、任意のプリントサーバ名を、プリントサーバモードの場合はプリンタLANポートに設定したマシン名を入力します。

- **b** 手順5で作成したプリントサーバを選択し、「プリントサー バ情報」の「プリントサーバ構成」を選択する
- 7 「プリントサーバ構成メニュー」から「プリンタの構成」 を選択すると表示される「構成完了プリンタ」から「イン ストールされていません0」を選択する 「プリンタ0の構成」へ移行します。

- 8「プリンタ0の構成」 画面の「名前:」に、プリンタLANポートに設定した NetWare ポート名を入力する
- 9 「タイプ:」を選択し、「プリンタタイプ」に移行し、 プリンタタイプで「リモートプリンタ、LPT1」を選択する
- 10 [Esc] キーを押して、設定を保存する
- 11 「プリントサーバ情報」に戻り、「プリントサーバ構成」、「プ リンタでサービスされているキュー」を順に選択して「定義 済みのプリンタ」へ移行し、「プリンタ0の構成」で設定し たプリンタポート名を選択する
- 12 サービスキューリストで [Insert] キーを押して、「使用可能 キュー」の中から「プリントキュー情報」で設定したキュー 名を選択する
- 13 PCONSOLE を終了する
- 14 リモートプリンタモードのときは、PCONSOLEの設定を有 効にするため、NetWareのプリントサーバを再起動する
- 15 すべての設定作業が終わったら、プリンタ本体の電源を再投入する

■ クライアントから印刷できるようにするための設定

**1** 仮の印刷先ポートを指定してプリンタドライバをインストー ルする

「第2章 プリンタドライバのインストール」(29ページ)を参照して ください。

印刷先は適当なポート(ローカルポート:LPT1など)を選択してください。

- お願い ここでは、実際に接続されていないポートを仮の印刷先と して指定します。テストページ等の印刷は行わないでくだ さい。
- 2 印刷先ポートの変更を行う

詳細は、「印刷先ポートの追加と変更」(57、61ページ)と「サーバ経 由で印刷するとき」(58、62ページ)(Windows 3.1 は「ネットワーク に接続する場合」(64ページ))を参照してください。

# メッセージー覧

# V プリンター覧(Printianavi マネージャ)

😵 Prin	tianavi マネージャ			
	ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	レー ジト デフロア共用 長席横のプリンタ	_Printianavi 〔プリンタ-	マネージャの -覧〕
	大照 プリンタステータス メL=5710 (Ver. 1.00) プリンタメモリ 16MB 上部カバーが開い 上部カバーを閉じて、オン い。 ■ 給紙トレイ (A4 ■ 力セット1 (A4 ■ 力セット1 (A4 ■ 力セット2 (A4 ■ 総印刷状数	ています ライノにしてくださ ) 残量少し ▲ ) 用紙なし 5356枚 マ		
表示内容	意味		アイコン	備考
(空白) 印刷中 停止中	プリンタは正常状態です。 印刷中です。 プリンタが一時停止状態とない	っています。	٢	
			正常状態	
他で使用中	プリンタが他のコンピュータ。 います。	より使用されて	<b>8</b> 3	プリンタとの 通信が不可能
セットアップ中	プリンタがセットアップ中で ⁻	す。		な場合は表示
プリンタ空待ち	プリンタが他のコンピュータ。 おり、その終了を待ち合せて	より使用されて ハます。	情報あり	されません。
ウォームアッフ [°]	プリンタのウォームアップ完 ^一 ます。	了を待ち合せてい	Ì	
パ・ワーセーフ゛	プリンタがパワーセーブ状態	です。	-	
印刷設定中	プリンタが印刷設定中です。		-	
け-少	トナーが残り少なくなってい	ます。	_	-
印刷中 ( トナー少 )	印刷中かつトナーが残り少な す。	くなった状態で	<b>\$</b> 72	
- /			警告あり	

付 録

表示内容	意味	アイコン	備考
オフライン	プリンタがオフライン状態です。	sin.	プリンタとの
用紙なし	プリンタの用紙がありません。		通信が不可能
加ットなし	プリンタのカセットがセットされていません。	-2 <b>-2</b> -2	な場合は表示
カバ・ーオーフ゜ン	プリンタがカバーオープン状態です。	異常状態	されません。
用紙交換	プリンタの用紙を交換してください。		
用紙サイズエラー	プリンタの用紙サイズが違います。		
紙詰まり	プリンタが紙詰まり状態です。		
カートリッジなし	プリンタのプロセスカートリッジが正しくセッ	I	
	トされていません。		
RAM 不足	プリンタが RAM 不足エラー状態です。		
登録、利不足	プリンタが登録メモリ不足エラー状態です。		
マルチフ゜リント	プリンタがマルチプリントメモリオーバー		
メモリオーハ゛ー	状態です。		
プリンタリセット	プリンタがプリンタリセットエラー状態です。		
応答なし	プリンタからの応答がありません。		
通信Iラー	プリンタとの通信が異常となりました。		
ハート゛エラー	プリンタがハードエラー状態です。		
システムエラー	システムエラーとなっています。		
I <u></u> 7-	その他のエラーが発生しています。	Aller .	
(空白)	プリンタの情報を取得中です。	S	

その他

プリンタステータス (Printianavi マネージャ、Printianavi ネットワーク設定 ユーティリティ、Printia XL ドライバ)



プリンタ情報ビットマップ

プリンタの機種や給紙口、状態に応じたビットマップを表示します。

給紙情報

給紙情報で表示されるアイコンは、次のとおりです。

アイ	<u>コン(色)</u>	
1 1		
	(黒)	
1 1		用紙が残り少なくなっています。用紙サイズの横に
	(黄色)	「残量少し」と表示されます。(注1)
1.1.1		用紙がありません。この給紙口から印刷を行う前
*	(暗い赤色	)に、用紙を補給してください。
_		用紙サイズの横に「用紙なし」と表示されます。
		給紙カセットが正しくセットされていません。
	(暗い赤色)	(用紙サイズおよび用紙残量情報は表示されません。)
1 1		プリンタからの情報をまだ取得していないか、取得
	(グレー)	) に失敗したため、給紙情報が不明です。
		(用紙サイズおよび用紙残量情報は表示されません。)

注 1: XL-5810 は用紙残量表示 (「残量少し」) に対応していません。

### エラーメッセージ

Printianaviの設定で「プリンタエラー時のメッセージ通知」を設定して いる場合、印刷中にエラーが発生したときにエラーメッセージを表示し ます。

ΤŢ	ラー重大度 リカバリ可能な場合は「警台 「停止」と表示します	吉」、不可能な場合は	
/	ドエリ これがらより。 エラー番号 /	エラーメッセーシ	Ĭ
メッセージワインド	0315 FWITSU XL-5710		
	[紙詰まり] 給紙力セット1で紙詰まりが3	発生しました。	処置
警告	ユーザ名 : kouhei 文書名 : テスト ページ 印刷要求元 : KENT 接続先 : Fj×lpm1 印刷完了ページ : 0ページ 印刷完了枚数 : 1枚 処置 : 各カバー、縦 詰まった紙を取り除いてください 印刷再開 : 自動再開	紙カセット内を確認し、 い。	
	印刷打ち切り	開ページ指定	

以降のメッセージー覧表中の自動再開欄の記号は、次の意味を示します。

- ......... プリンタの操作でエラーが解除されると、印刷を自動的に再開します。
- ........ 印刷開始前にエラーを検出した場合は、印刷を自動的に再開します。

印刷中にエラーを検出した場合は、印刷を打ち切ります。

× ...... 印刷を再開しません。(印刷打ち切り)

付 録

番号	エラー内容	エラーメッセージ	処 置	自動再開
0300	オフライン	〔オフライン〕	プリンタをオンラインにしてく	だ
		プリンタがオフラインとなって	さい。	
		います。		
0301	用紙なし	〔用紙なし〕	給紙カセット、または給紙トレ	イ
		指定した用紙がありません。	に用紙を補給し、オンラインに	し
		(用紙サイズ)	てください。	
0302	用紙なし	〔用紙なし〕	給紙カセット×に用紙を補給し、	<u>`</u>
		給紙カセット×に用紙がありま	オンラインにしてください。	
		せん。( 用紙サイズ )		
0303	用紙なし	〔用紙なし〕	給紙トレイに用紙を補給してく;	だ
		給紙トレイに用紙がありません。	さい。	
		(用紙サイズ)		
0304	カセット	〔カセットなし〕	給紙カセットをセットしてくだ	さ
	なし	給紙カセットがセットされてい	<i>د</i> ۱.	
		ません。		
0305	カバー	〔カバーオープン〕	上部カバーを閉じて、オンライン	ン
	オープン	上部カバーが開いています。	にしてください。	
0306	カバー	〔カバーオープン〕	フロントカバーを閉じて、オン	ラ
	オープン	フロントカバーが開いています。	インにしてください。	
0307	カバー	〔カバーオープン〕	定着器カバーを閉じて、オンラー	1
	オープン	定着器カバーが開いています。	ンにしてください。	
0309	用紙サイズ	〔用紙交換〕	給紙カセット、または給紙トレ	イ
	不一致	用紙サイズが違います。	の用紙を交換し、オンラインに	し
		(用紙サイズ)	てください。	
0310	用紙サイズ	〔用紙交換〕	給紙カセット×の用紙を交換し、	、
	不一致	給紙カセット×の用紙サイズが	オンラインにしてください。	
		違います。(用紙サイズ)		
0311	用紙サイズ	〔用紙交換〕	給紙トレイの用紙を交換し、オ	ン
	不一致	給紙トレイの用紙サイズが違い	ラインにしてください。	
		ます。(用紙サイズ)		
0312	用紙サイズ	〔用紙サイズエラー〕	給紙カセット×をセットし直し	τ
	エラー	給紙カセット×が正しくセット	ください。	
		されていません。		

付 録

番号	エラー内容	エラーメッセージ	処 置 自動再開
0314	紙詰まり	〔紙詰まり〕	各カバー、給紙カセット内を確認
		排紙部で紙詰まりが発生しまし	し、詰まった紙を取り除いてくだ(注1
		た。	さい。
0315	紙詰まり	〔紙詰まり〕	
		給紙カセット×で紙詰まりが発	
		生しました。	
0316	紙詰まり	〔紙詰まり〕	
		給紙トレイで紙詰まりが発生し	
		ました。	
0317	紙詰まり	〔紙詰まり〕	
		プリンタ内部で紙詰まりが発生	
		しました。	
0318	紙詰まり	〔紙詰まり〕	
		両面ユニットで紙詰まりが発生	
		しました。	
0319	カートリッジなし	〔カートリッジなし〕	プロセスカートリッジをセットし
		プロセスカートリッジが正しく	直してください。
		セットされていません。	
0351	登録メモリ	〔登録メモリオーバー〕	プリンタのいずれかのスイッチを
	オーバー	ESC/Page コマンド受信中に外	押してください。処理を続行しま
		字などの登録用メモリのメモリ	す。
		不足が発生しました。	
0352	ドライバ	[ドライバ設定確認]	ブリンタドライバの設定を見直し
	設定確認	印刷できない解像度、用紙サイ	てください。
		ズ、または給紙方法が指定され	
0353	RAM小足		フリンタドライハの解像度を300
		ノション)が取り付けられてい	の場合はA4 縮小設定にして再度印
		ないにの、 指正した印刷か行え	向してくたさい。
0054	ᇏᇯᇧᅮᇅᅮᄆ	よぜん。	
0354	豆録メセリイ足	し豆球メモリ个足」	ノリンダドフイハの設定を見直し
		豆球メモリのメモリイ定か発生	こくたさい。
		しました。	

注1: プリンタが XL-5710/5310/5810/5510/ で、プリントサーバが Windows NT4.0の場合、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指 定することができます。(印刷ドキュメントをスプールしているときのみ)

付録

番号	エラー内容	エラーメッヤージ		白動再開
0371	 プリンタ		~ <u>ー</u> プリンタをオンラインにしてくだ	
0372	ハードリヤット	プリンタがリセットされました	さい	
0012	(注2)			
0373	<u></u> プリンタ	〔プリンタリヤット〕	プリンタの初期化終了後、印刷が	<u>к</u>
0010	ソフトリヤット	プリンタが初期化中です。	開始されます。	
0390	プリンタ異常	「プリンタ異常〕	プリンタの状態を確認してくださ	•
		プリンタで異常が発生しました。	ι	(注1)
0500	通信タイムアウト	〔通信エラー〕	プリンタの電源を投入し直してく	
		プリンタとの通信が異常となり	ださい。	
		ました。		
0520	パラメータ長			
~	エラー			
0526				
0540	未定義コマンド			
0560	コマンド			
~	シーケンスエラ・	_		
0567				
5500	ポートモニタ			
~	エラー			
5505				
1520	プロトコル異常		0	
1500	通信タイム		ブリンタの電源、およびケーブル	/
	アウト	ブリンタからの応答がありません。	を確認してください。プリンタの	)(注1)
	(電源断)		接続が止常な場合、フリンタ側の	)
			パネル操作で、双方向インタフェ	
			ースが有効(ハイセントロモード	
			設定)になっていることを確認し	1
0700	エンシン英常		ノリンダの電源を再投入し、再度	[ (注 1 )
~		バートエラーが発生しました。	印刷してくたさい。	(注1)
1900	メモリ不足	〔メモリ不足〕	プリンタが接続されているコンド	° ×
1000	(パソコン側)	メモリ不足が発生しました	コータトの不要なアプリケーショ	
			ンを終了してください。	
5900	システムエラー	〔システムエラー〕	いったん印刷を終了し、再度印刷	x
5901	(ポートモニタ)	システムエラーが発生しました。	を行ってください。	, ,

注1: プリンタが XL-5710/5310/5810/5510/ でプリントサーバが Windows NT4.0の場合、エラーメッセージウィンドウから印刷を再開するページを指 定することができます。(印刷ドキュメントをスプールしているときのみ)

注 2: プリンタリセットのタイミングによっては、通信エラーとなることがありま す。印刷を中止したいときは、プリンタをオフラインにしてから、Printianavi のエラーメッセージ画面で「印刷打ち切り」を実行することをお勧めします。

ステータスアイコン プリンタ状能 エラー言	
$\sim$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$	ᅮᄵᄖ
$(\mathbf{i})  \frac{35575}{77-7-7\Phi}$	
正常 $ウォームアップ中$	
	。 中です
	ました。
	5.0728
$h_{1} = \frac{1}{2} \frac{1}$	
プリンタからの応答があり	
エラー. プリンタが印刷設定中です	
警告 ト部カバーが開いています 上部カバーを閉じて、オ	ンラインにして
フロントカバーが開いてい フロントカバーを閉じて	オンラインに
ますしてください。	
定着器カバーが開いていまの定着器カバーを閉じて、	オンラインにし
すてください。	
プリンタがオフラインとな プリンタをオンラインに	してください。
っています	
プリンタがリセットされま プリンタをオンラインに	してください。
した	
RAM 不足のため指定した プリンタドライバの解像	度を 300dpi に
印刷が行えません 設定し直すか、A4以下の	サイズで再度印
刷してください。	
登録メモリ不足のため指定 プリンタドライバの設定	を確認してくだ
した印刷が行えませんことでい。	
プリンタからの情報取得が 環境を確認してください。	5
できません	
システムエラーが発生しま	
した	
プリンタで異常が発生しま プリンタの状態を確認し	てください。
した	

■ ステータスアイコン / プリンタ状態 / エラー詳細

ステータスアイコン	プリンタ状態	エラー詳細
141	指定した用紙がありません	給紙カセット、または給紙トレイに用紙
Ľ		を補給し、オンラインにしてください。
用紙なし	給紙カセット×に用紙があ	給紙カセットに用紙を補給し、オンライ
	りません(用紙サイズ)	ンにしてください。
	給紙トレイに用紙がありま	給紙トレイに用紙を補給してください。
	せん(用紙サイズ)	
<b>I</b> —I	給紙カセットがセットされ	給紙カセットをセットしてください。
	ていません	
カセット	給紙カセット×が正しくセ	給紙カセット×をセットし直してくださ
エラー	ットされていません	<i>ل</i> ۱ <u>。</u>
(暗い赤色)	用紙サイズが違います	給紙カセット、また給紙トレイの用紙を
	(用紙サイズ)	交換し、オンラインにしてください。
	給紙カセット×の用紙サイ	給紙カセット×の用紙を交換し、オンラ
	ズが違います(用紙サイズ)	インにしてください。
	給紙トレイの用紙サイズが	給紙トレイの用紙を交換し、オンライン
	違います(用紙サイズ)	にしてください。
0.4	給紙カセット×で紙詰まり	各カバー、給紙カセット内を確認し、詰
Q4 A.	が発生しました	まった紙を取り除いてください。
紙詰まり	給紙トレイで紙詰まりが発	
	生しました	
	プリンタ内部で紙詰まりが	
	発生しました	
	排紙部で紙詰まりが発生し	
	ました	
1+1	プロセスカートリッジが正	プロセスカートリッジをセットし直して
	しくセットされていません	ください。
カートリッジエラー		
- <b></b>	プリンタでハードエラーが	プリンタの電源を再投入し、再度印刷し
~	発生しました	てください。
ハードエラー		



# 📕 ステータス表示ウィンドウ

Printianaviの設定で「印刷中のステータス表示」を設定している場合、 印刷中にプリンタの状態や印刷状況を表示します。

# ▶ 最小化時



🕨 ポップアッ	プ時	
	ステータスアイコン	
🏶 Printianavi : FUJITSU XL-5510		
	10300 オフライン プリンタがオフラインとなっています。 プリンタをオンラインにしてください。	ステータス内容
	ユーラ・コー・ Notaino 文書名 : Printer Test Page ジョブID : 5 印刷要求元 : FUKANO 接続先 : Fjxlpm1	
Printra ≋LASER	印刷完了ページ : 0/1ページ 印刷完了枚数 : 0枚 受付時刻 : 1353 経過時間 : 1秒 転送サイズ : 0バイト	
	ок Ерд	

プリンタ情報ビットマップ プリンタの機種や給紙口、状態に応じたビットマップを表示します。

ステータスアイコン	ステータス内容		
	〔印刷中…〕		
	〔印刷待ち〕		
正常	プリンタが他で使用中のため待ち合わせています。		
	〔ウォームアップ中…〕		
	プリンタがウォームアップ動作中です。 しばらくお待ちください。		
	〔印刷の再開準備中…〕		
	印刷再開準備中です。 しばらくお待ちください。		
<u>.</u>	〔印刷中… ( トナーニアエンプティ )〕		
	トナーが残り少なくなりました。		
トナー少	〔ウォームアップ中 ( トナーニアエンプティ )〕		
(黄色)	プリンタがウォームアップ動作中です。 しばらくお待ちください。		
	トナーが残り少なくなりました。		
1	〔印刷設定中…〕		
	プリンタの設定スイッチが有効となっています。		
エラー、	〔0300 オフライン〕		
藝告	プリンタがオフラインとなっています。		
	プリンタをオンラインにしてください。		

フテータフアイコン	フテータフ内容
I*I	
	指定した用紙がありません。( 用紙サイズ )
用紙なし	給紙カセット、または給紙トレイに用紙を補給し、オンラインにして
_	ください。
	〔0302 用紙なし〕
	給紙カセット×に用紙がありません。( 用紙サイズ )
_	給紙カセット×に用紙を補給し、オンラインにしてください。
	〔0303 用紙なし〕
	給紙トレイに用紙がありません。( 用紙サイズ )
	給紙トレイに用紙を補給してください。
	〔0304カセットなし〕
	給紙カセットがセットされていません。
カセットエラー、	給紙カセットをセットしてください。
(暗い赤色)	
	〔 0305 カバーオープン 〕
	上部カバーが開いています。
エラー、	上部カバーを閉じて、オンラインにしてください。
藝 <u>告</u>	〔 0306 カバーオープン 〕
	フロントカバーが開いています。
	フロントカバーを閉じて、オンラインにしてください。
	〔 0307 カバーオープン 〕
	定着器カバーが開いています。
	定着器カバーを閉じて、オンラインにしてください。

ステータスアイコン	ステータス内容
1_1	〔0309 用紙交換〕
	用紙サイズが違います。(用紙サイズ)
カセット	給紙カセット、または給紙トレイの用紙を交換し、オンラインにして
エラー	ください。
(暗い赤色)	〔0310 用紙交換〕
	給紙カセット×の用紙サイズが違います。(用紙サイズ)
	給紙カセット×の用紙を交換し、オンラインにしてください。
	〔0311 用紙交換〕
	給紙トレイの用紙サイズが違います。( 用紙サイズ )
_	給紙トレイの用紙を交換し、オンラインにしてください。
	〔0312 用紙サイズエラー〕
	給紙カセット×が正しくセットされていません。
	給紙カセット×を正しくセットし直してださい。
٥.٨	〔0314 紙詰まり〕
94 V.	排紙部で紙詰まりが発生しました。
紙詰まり	各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてくださ
-	l l _o
	〔0315 紙詰まり〕
	給紙カセット×で紙詰まりが発生しました。
	各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてくださ
-	۱. ۱.
	〔0316紙詰まり〕
	給紙トレイで紙詰まりが発生しました。
	各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてくださ
-	<i>۱</i> ،
	[ 0317 紙詰まり]
	フリンタ内部で紙詰まりが発生しました。
	各カバー、給紙カセット内を確認し、詰まった紙を取り除いてくださ
	ل <i>۱</i> 。

ステータスアイコン	ステータス内容
1+1	〔0319 カートリッジなし〕
	プロセスカートリッジが正しくセットされていません。
カートリッジエラー	プロセスカートリッジをセットし直してください。
	〔0351 登録メモリオーバー〕
_ <u>_!</u> \	ESC/Page コマンド受信中に外字などの登録用メモリのメモリ不足が
エラー、	発生しました。プリンタのいずれかのスイッチを押してください。
警告	〔0352 ドライバ設定確認〕
	印刷できない解像度、用紙サイズ、または給紙方法が指定されまし
	た。プリンタドライバの設定を見直してください。
-	〔0353 RAM不足〕
	プリンタRAMモジュール(オプション)が取り付けられていないた
	め、指定した印刷が行えません。
-	〔0354 登録メモリ不足〕
	登録メモリのメモリ不足が発生しました。プリンタドライバの設定を
	見直してください。
-	〔0371 プリンタリセット〕
	プリンタがリセットされました。
	プリンタをオンラインにしてください。
-	〔0372 プリンタリセット〕
	プリンタがリセットされました。
	プリンタをオンラインにしてください。
-	〔0373 プリンタリセット〕
	プリンタが初期化中です。
	プリンタの初期化終了後、印刷が開始されます。
-	〔0390 プリンタ異常〕
	プリンタで異常が発生しました。
	プリンタの状態を確認してください。

付 録

ステータスアイコン	ステータス内容
	〔XXXX 通信エラー〕
<u> </u>	プリンタとの通信が異常となりました。
エラー、	プリンタの電源を投入し直してください。
藝告	〔1500 応答なし〕
	プリンタからの応答がありません。
	プリンタの電源、およびケーブルを確認してください。
<i>.</i>	〔XXXX ハードエラー〕
- X	ハードエラーが発生しました。
ハード	プリンタの電源を再投入し、再度印刷してください。
エラー	
	〔1900 メモリ不足〕
- <u></u>	メモリ不足が発生しました。
エラー、	プリンタが接続されているコンピュータ上の不要なアプリケーション
藝告	を終了してください。
	〔XXXX システムエラー〕
	システムエラーが発生しました。
	いったん印刷を終了し、再度印刷を行ってください。

# ネットワーク用語の解説

#### SNMP

SNMP (Simple Network Management Protocol)とは、ネットワーク上の各種接続機器を管理するためのインターネット標準のプロトコルです。ネットワーク上の各種接続機器がSNMPをサポートしていれば、ワークステーションで動作している汎用の SNMP 管理マネージャソフトから、SNMPメッセージを使用することでその接続機器の設定情報である MIB (Management Information Base:管理情報ベース)を読み込んだり、逆にそれを設定することで接続機器の集中管理や、接続機器の非同期に起こるエラー発生とその内容を監視することが可能となります。

・SNMP **メッセージ** 

SNMPによるエージェントの管理は以下の5種類のメッセージを使って 行われます。

メッセージ種別	説 明	メッセーシ	の送信方向
GetRequest	オブジェクトの値の読み出し要求	マネージャ	エージェント
GetNextRequest	オブジェクトの連続した値の読み出し要求	マネージャ	エージェント
SetRequest	オブジェクトの値の書き込み要求	マネージャ	エージェント
GetResponse	読み出し・書き込み要求に対する応答	エージェント	マネージャ
Trap	例外事象の通知	エージェント	マネージャ

なお、本プリンタでは SetRequest はサポートしていません。

#### MIB

SNMPでは、ネットワーク上の各種接続機器の動作状況を監視・管理するための動作状況に関するデータを MIB (Management Information Base:管理情報ベース)といいます。

本プリンタはMIB-IIおよびPrinterMIBをサポートしています。プリン タに添付されているCD-ROMにはそれに相当するASN.1形式の 「XLprtmib.my」が「MIB」ディレクトリに収録されています。これを SNMP管理マネージャソフトにインストールして使用してください。

### DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IPアドレスの自動割り付けシステムです。クライアントがTCP/IP通信 を行うときに、必要に応じてサーバからIPアドレスをもらい、通信終了 後にはサーバにIPアドレスを戻します。IPアドレス設定ユーティリティ はDHCPを利用してプリンタへのIPアドレス割り当てを実現していま す。

BPP (Business Printer Protocol)

富士通独自の双方向ネットワークプリンタ通信プロトコル(TCP/IPを 使用)です。

プリンタとの双方向通信によりPrintianaviのエラー通知やページリカバ リ機能をサポートしているので、lpr印刷に比べて信頼性の高いシステム を構築できます。

lpr (Line Printer Remote)

TCP/IP 標準の印刷制御プロトコルです。Windows NT では、TCP/IP 印刷サービスとして標準添付されています。

ただし、双方向通信はサポートしていないため、lpr印刷ではPrintianavi 機能は使用できません。

RFC (Request For Comments)

インターネットの研究開発機関 IETF (Internet Engineering Task Force) がとりまとめている文書群を指します。一般的には TCP/IPの 規格書として知られています。

# Printianavi トラブルシューティング

双方向プリンティングシステム「Printianavi」、および Printia XL ドラ イバを使用中に発生する問題の対処方法を示します。なお、以下の内容 とともに、「Printia LASER プリンタユーティリティ V3.1」CD-ROM内 の README.TXT もお読みください。

Windows 98/95 のプリンタポートから印刷できない

- ・プリンタケーブルが正しく接続されているか確認してください。プリ ンタ切り替え器やプリンタ増設カードをご利用の場合、プリンタとの 双方向通信ができずに通信エラーが発生する場合があります。
- ・プリンタの電源を再投入してください。プリンタとの双方向通信が復 旧することがあります。
- ・双方向通信をサポートした他のプリンタドライバ(XL-2000W、XJ シリーズなど)をインストールしている場合は、他のプリンタの「印 刷先のポート」を「FILE:」に変更してください。

・(スプールの設定)ダイアログボックスで「このプリンタで双方向通信 機能をサポートしない」設定にし、印刷してください。

- 〔スプールの設定〕ダイアログボックスは、次の手順で開きます。
- **1** [スタート]ボタンから、[設定][プリンタ]の順で選択 し、お使いのプリンタをダブルクリックします。
- **2** [ ファイル ] メニューから [ プロパティ ] を選択し、 [ 詳細 ]<math>[ スプールの設定 ] を順にクリックします。
- ・「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」に設定したときは 印刷でき、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」に設定し たときは印刷できないときは、ご使用のパソコンのプリンタポートが 双方向通信機能をサポートしていない、あるいはポートドライバに不 具合があると考えられます。
  - ECPプリンタポートが設定されている場合には、プリンタポートに変更します。
  - プリンタポートの変更は、次の手順で行います。

- 1 [スタート]ボタンから、〔設定〕[コントロールパネル〕の 順で選択します。
- 2 〔システム〕をダブルクリックし、〔システムのプロパ ティ〕ダイアログボックスを開きます。
- 3 [デバイスマネージャ]をクリックし、[ポート(COM/ LPT)]の[プリンタポート(LPT1)]をダブルクリック して[プリンタポートのプロパティ]ダイアログボックス を開きます。
- **4** [ドライバ][ドライバの更新]の順にクリックし、「すべてのデバイスを表示」を選択します。
- 5 [プリンタポート]をダブルクリックし、プリンタポート を変更します。

プリンタポートを変更しても状態が改善されないときは、モジュール 「LPT.VXD」を別のバージョンのモジュールに変更する必要がありま す。(Windows 95)

## Windows 98/95 で印刷できるが、Printianaviのメッ セージが表示されない

- ・Printia XL ドライバが正しく選択されているか確認してください。 プリンタを「通常使うプリンタに設定」することをお勧めします。な お、アプリケーションによっては、以前使用したプリンタを記憶して いる場合がありますので、どのプリンタを選択しているか確認してく ださい。
- ・〔スプールの設定〕で、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていることを確認してください。(「Windows 98/95のプリンタポートから印刷できない」を参照)

・プリンタのプロパティで「Printianaviを有効にする」が設定されていない場合、Printianaviのメッセージは表示しません。
 次の操作で「Printianaviを有効にする」を設定してください。

- 1 [スタート]ボタンから、〔設定〕〔プリンタ〕の順で選択
  - し、お使いのプリンタをクリックします。
- 2 [ファイル]メニューから、[プロパティ]を選択し、[Printianavi]をクリックします。
- ・ネットワーク環境で Printianavi をお使いになる場合は、Printianavi ネットワーク連携ユーティリティを使用するすべてのパソコン(プリ ントサーバを含む)にインストールし、動作環境、および到着通知パ ネルの起動(クライアント)を設定する必要があります。詳しくは、 ソフトウェアマニュアル「第5章 Printianavi ネットワーク連携ユー ティリティ」を参照してください。
- ・プリントサーバにPrintianaviのメッセージが表示される場合は、クラ イアントの到着通知パネルをいったん終了し、再起動してください。 クライアントの到着通知パネルを起動するときにプリントサーバが起 動していなかったり、到着通知パネルを起動した後にプリントサーバ を再起動したときにこのような現象が発生します。
- 到着通知パネルを終了するときは、到着通知パネルを右クリックし、 「到着通知パネルの終了」または「閉じる」を選択します。

Windows NT4.0 や Windows 98/95 以外の共有プリン タで Printianavi 機能を使いたい

Printianaviは、Windows NT4.0 および Windows 98/95 に対応してい ます。Windows NT4.0 より前のバージョン(3.51 など)や、 IntranetWare、NetWare 4.1J / NetWare 3.12J では、Printianaviを 使用することはできません。(共有プリンタとして利用することはでき ます。)

Windows NT3.51 のサーバ共有プリンタとして使用したいが、WindowsNT3.51 用のプリンタドライバがない

Printia XL ドライバディスク V2.1の Windows NT3.51 用のプリンタド ライバを使用することができます。

プリンタが XL-5710 の場合は〔FUJITSU XL-5700〕を、XL-5310 の 場合は〔FUJITSU XL-5300〕を選択してください。

Printia XL ドライバディスク V2.1 の Windows NT3.51 用のドライバ ディスクは、ソフトウェアライブラリから作成できます。

ドライバディスクの作成方法については、「XL ドライバディスクの作成」を参照してください。

プリントサーバが Windows NT3.51、クライアントが Windows NT4.0 のときに、ネットワークインストー ルしたプリンタドライバで印刷できない

・プリントサーバとクライアントの Windows NT のバージョンが異なることが原因と考えられます。この環境で、〔ネットワークプリントサーバー〕を選択してインストールを行うと(47ページ参照)、異なるバージョン用に作成されたドライバがコピーされてしまうことがあります。この場合は、インストールしたドライバを削除し、〔このコンピュータ〕を選択してプリンタドライバをインストールし直します。次に、〔ポートの追加〕で印刷先のポート名に<共有プリンタ名>を割り当てます。

具体的な操作は、次のとおりです。

- 1 [スタート]から、[設定][プリンタ]の順で選択し、お 使いのプリンタをクリックします。
- 2 [ファイル]メニューから、[プロパティ]を選択し、[ポート](ポートの追加]を順にクリックします。
- **3** 利用可能なプリンタポートから[Local Port](新しいポート)の順にクリックします。
- **4** ポート名に共有プリンタ名(¥¥ プリントサーバ名¥共有 プリンタ名)を入力して[OK]ボタンをクリックします。

Windows NT4.0/NT3.51 で TCP/IP 印刷サービス (LPR ポート)を使用したいがどうすればよいか

次の手順で、Windows NT4.0 で LPR 印刷を行うことが可能になります。

ただし、その場合には Printianaviの機能は使用できません。

#### > 準備

LPR 印刷を行うには、あらかじめ「Microsoft TCP/IP 印刷」と「簡易 TCP/IP サービス」が組み込まれていることが必要です。 [スタート]から[設定][コントロールパネル][ネットワーク][サー ビス]の順に選択すると表示される「ネットワークサービス」の一覧に、 「Microsoft TCP/IP 印刷」と「簡易 TCP/IP サービス」が表示されるこ とを確認してください。表示されない場合は、組み込んでください。

### > 手順

- **1** [スタート]から、[設定][プリンタ]の順で選択し、[プリンタの追加]をダブルクリックします。
- 2  $[このコンピュータ]を選択し、<math>[次 \land ]$ をクリックします。
- 3 (ポートの追加)をクリックし、(プリンタポート)ダイアロ グボックスの「利用可能なプリンタポート」のリストから、 「LPR Port」を選択して(新しいポート)をクリックします。

**4** [LPR 互換プリンタの追加] ダイアログボックスで、次の内容を入力します。

lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス:プリンタの IP アドレス サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名: LP

入力が終わったら、〔OK〕をクリックします。

 ・プリンタのIP アドレスは、半角数字とピリオドで「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で入力します。 (例:172.22.89.17 など)
 ・「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」には、必ず半角英字で「LP」と入力してください。プリンタLANカードXL-LN100(XL-5300A オプション)の場合の設定「LPT1.NB.NT.NFF」とは異なりますのでご注意ください。

5 「利用可能なポート」で追加したポートがチェックされてい ることを確認して、〔次へ〕をクリックします。

その後、「第2章 プリンタドライバのインストール」の「Windows NT4.0のとき」の手順6(47ページ)以降の操作を行ってプリンタド ライバのインストールを終了します。ただし、テストページの印刷は行 わないでください。

- 6 印刷データのスプール方法を変更します。
  - **1** [スタート]から、〔設定〕〔プリンタ〕の順で選択し、LPR印刷を行うプリンタを選択します。
  - 2〔ファイル〕メニューで〔プロパティ〕を選択します。
  - 3 [スケジュール]をクリックし、「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」と「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択します。
  - スプール方法の変更が終わったら、〔ОК〕をクリックします。

#### <u>ソフトウェア編</u> 付 録

Windows NT3.51の場合も、同様に設定を行います。ただし、次の点に注意してください。

・アクセス権の設定

Windows NT3.51のファイルシステムにNTFSを使用している場合、ス プールディレクトリのアクセス権を変更する必要があります。

- 1 ファイルマネージャを起動し、「¥system_root¥system32 ¥spool¥PRINTERS」ディレクトリをクリックします。
- 2 〔セキュリティ〕(アクセス権〕の順に選択し、「EVERYONE」 に対する権限を「フルコントロール」にします。
- ・スプールの設定
   印刷データのスプール方法は、〔スプール中にジョブを印刷する〕の
   チェックをはずします。
- **1** プリントマネージャを起動し、LPR印刷のプリンタをクリックします。
- 2 [プリンタ]メニューから、[プリンタ情報]を選択します
- 3 「プリンタの作成」ダイアログで、[詳細]をクリックします。
- 4 [スプール中にジョブを印刷する]のチェックをはずして、 [OK]をクリックします。

付 録

Windows NT4.0 で TCP/IP 印刷サービスを組み込んで プリンタ LAN カード経由の印刷を行うと、「通信エ ラー」や「プリンタポートの書き込みエラー」が発生 する

TCP/IP 印刷サービス(LPR ポート)は、プリンタとの双方向通信に対応していないため、エラーが発生します。

このエラーを回避するには、〔プリンタのプロパティ〕ダイアログボッ クスの〔ポート〕で、「双方向サポートを有効にする」のチェックをは ずしてください。

〔ポート〕は、次の操作で表示します。

- **1** [スタート]ボタンから、[設定][プリンタ]の順で選択し、お使いのプリンタをクリックします。
- 2 [ ファイル ] メニューから、 [ プロパティ ] を選択し、 [ ポート] をクリックします。

Windows NT4.0 で区切りページを指定すると、 Printianavi のメッセージが表示されない

本プリンタは、Windows NT4.0の区切りページファイル(*.sep)の印 刷をサポートしていません。

また、Printianaviの機能が正常に動作しなくなるため、区切りページは 使用しないでください。 XL-5810/5510/5800/5300 シリーズとの混在運用につ いて

XL-5710/5310シリーズとXL-5810/5510/5800/5300シリーズを混 在運用する場合、添付ソフトウェアの組み合わせにより、動作に不具合 が生じる可能性があります。各ソフトウェアのバージョンアップについ て説明します。

> XL-5800/5300

- プリンタの添付ソフトウェア
- ・Printia LASER プリンタユーティリティ V1.1
- ・XL ドライバディスク V2.1 L12 または L13

ソフトウェアのバージョンアップについて

- Printia LASER プリンタユーティリティ V1.1 アンインストール後、XL-5710/5310 に添付されている Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V3.1をインストールしてください。 アンインストール作業は、Windows起動後、一度も印刷動作を行って いない状態で行ってください。また、ソフトウェアのバージョンアッ プはサーバおよびクライアントパソコン双方で行い、バージョンを同 ーにしてください。
- ・XLドライバディスク V2.1 L12 またはL13
   お使いのパソコンのプリンタフォルダに登録されている XL-5800/
   5300をすべて削除してください。Windowsを再起動後、最新版のXL
   ドライバディスク V2.1 から XL-5800/5300 をインストールして、
   Windows を再起動します。

最新版の XL ドライバディスク V2.1 は、XL-5710/5310 の添付 CD-ROMに収容されているソフトウェアライブラリからダウンロード できます。

#### > XL-5300A

プリンタの添付ソフトウェア

- ・Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V2.1
- ・XL ドライバディスク V2.1 L20 以降

ソフトウェアのバージョンアップについて

- Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V2.1 アンインストール後、XL-5710/5310 に添付されている Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V3.1をインストールしてください。 アンインストール作業は、Windows起動後、一度も印刷動作を行って いない状態で行ってください。また、ソフトウェアのバージョンアッ プはサーバおよびクライアントパソコン双方で行い、バージョンを同 ーにしてください。
- ・XL ドライバディスク V2.1 L20 以降 最新版の XL ドライバディスク V2.1 は、XL-5710/5310 の添付 CD-ROM に収容されているソフトウェアライブラリからダウンロードで きます。

最新ドライバにレベルアップして使用することをお勧めします。

#### > XL-5810/5510

プリンタの添付ソフトウェア

- ・Printianavi ネットワークポートモニタ V1.1
- ・Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V2.1
- ・XL ドライバディスク V2.1 L20 以降

ソフトウェアのバージョンアップについて

 Printianaviネットワークポートモニタ V1.1
 Windows 起動後、一度も印刷動作を行っていない状態で、XL-5710/ 5310 に添付されている Printianaviネットワークポートモニタ V3.1
 をインストールしてください。上書きインストールでバージョンアッ プします。



- ・Printianavi NetWork Portを印刷先に指定しているプリン タがある場合は、印刷先を別のポートに変更してください。
- ・Windows 起動後、何も印刷をしていない状態から
   Printianavi ネットワークポートモニタをインストールしてください。
#### 付 録

- Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V2.1 アンインストール後、XL-5710/5310 に添付されている Printianavi ネットワーク連携ユーティリティ V3.1をインストールしてください。 アンインストール作業は、Windows起動後、一度も印刷動作を行って いない状態で行ってください。また、ソフトウェアのバージョンアッ プはサーバおよびクライアントパソコン双方で行い、バージョンを同 ーにしてください。
- ・XLドライバディスク V2.1 L20 以降 お使いのパソコンのプリンタフォルダに登録されている XL-5810/ 5510をすべて削除してください。Windows を再起動後、XLドライ バディスク V3.1の XL-5810/5510 をインストールして、Windows を再起動します。
- TCP/IP 接続のネットワークプリンタに印刷できない Printianavi マネージャで「プリンタからの応答があり ません」のメッセージが表示される

次の4点を確認してください。

- ・プリンタのネットワークケーブルが正しく接続されていますか。
- ・プリンタの電源を再投入してください。
- ・プリンタのネットワーク設定を確認してください。
- (詳細は下の「プリンタのネットワーク設定の確認のしかた」参照) ・パソコンの印刷先ポートを確認してください。
- ネットワークポートモニタの設定(ポートの詳細または構成)で正し いIPアドレスが設定されているか確認してください。また、オプショ ン設定のポート番号とプリンタのポート番号1が一致しているか確認 してください。

## > プリンタのネットワーク設定の確認のしかた

プリンタのネットワーク設定は、次の手順でオペレータパネルから「メ ニュー印刷」(LANの印刷)を実行すると確認できます。

- 1 プリンタがオンライン状態であることを確認する
- 2 次の順序でオペレータパネルのスイッチを操作する 「オンライン」 「メニュー」 「▼」 「▶」

3 プリンタのディスプレイが次のように表示されていること を確認する

> メニュー インサツ LAN ノ インサツ

4 「メニュー」(設定)スイッチを押し、一覧の印刷を開始す る

印刷を開始しない場合は、選択している給紙口に用紙がセットされていることを確認して、操作をやり直してください。

印刷結果を見て、次の内容を確認してださい。

TCP/IP 設定は「有効」になっていますか。
「無効」になっている場合は、オペレータパネルを操作して、TCP/
IPを「有効」に設定してください。

・TCP/IP 動作状態コードは、「0」になっていますか。

- 「1」のとき………… I P アドレスやサブネットマスクの設定に誤りが あります。設定内容を確認してください。
- 「2」のとき………DHCPによりTCP/IP構成情報を取得中です。も う一度LANの設定内容を印刷し直してください。
- 「3」以上のとき …DHCPによるTCP/IP構成情報の取得で異常が発 生しています。

DHCPサーバの設定を見直すか、プリンタのパネ ル操作で、DHCP自動取得を「解除」して、正し いIPアドレスやサブネットマスクを設定し直して ください。

また、IPアドレス設定ユーティリティを使って、 設定したIPアドレスは、プリンタの電源を切ると 無効になります。

IPアドレス設定ユーティリティでIPアドレスを設 定した場合は、プリンタの電源を切る前に必ず、 DHCP自動取得を「無効」に変更してください。

・TCP/IP 設定の内容が正しいか確認してください。

TCP/IP設定の内容に誤りがある場合は、設定内容を変更してください。

・TCP/IP 設定の内容とパソコン側のネットワーク設定が一致している か確認してください。 <u>ソフトウェア編</u> 付 録

# 索 引~プリンタ編~

## 記号

136/LM 設定	95
1 バイト系ゼロ	94
2 バイト系ゼロ	94

## Α

A3 ユニバーサル		••••	6
ACK タイミング		1	01
ANK 文字	91	,	94

#### С

CR コード	91,	93,	96
--------	-----	-----	----

## Ε

EG モード設定	93
EP モード設定	91
ESC/Page モード 9, 89,	93
キャラクタコード一覧表	158
コマンドー覧表	152
印刷可能領域	149
ESC/Pモード 9, 89,	91
キャラクタコード一覧表	157
コマンドー覧表	150
印刷可能領域	149
Ethernet タイプ	102

## F

FF コード...... 93

#### Η

HEX ダンプ印刷	100
を行う操作	108

#### L

INIT 受信 ...... 102

#### J

JIS ⁻⁹⁰ 第一水準漢字一覧表	165
JIS ⁻⁹⁰ 第二水準漢字一覧表	168
JIS C6234-1983の字体との違い	175

#### L

## 

#### 0

OHP :	フィ	ルム		19
-------	----	----	--	----

## Ρ

PC-PR201系プリンタとの違い	12
PC-PR201 モード 9,	89
キャラクタコード一覧表	162
コマンドー覧表	155
JIS 漢字コードについてのご注意	171
印刷可能領域	149
PC モード設定	94
Printia XL ドライバ	
で印刷する	9
印刷可能領域	149
Printianavi	
使用時のネットワーク接続形態	34
使用時の留意事項	34

Printia XL ドライバ 印刷時の表示内容 75	エミュレー で印 たい
т	を切りを使う
TCP/IP 設定 102	エラー
_	コー
<b>7</b>	メッ
アフターサービス 176	
1	オプション
移動	カバ-
近くに移動する67	取り
イメージパターン	の取り
印刷	品
可能領域149	オフライン
指令	オンライ
設定 89	
品質が低下したとき 126	オペレータ
部数を一時的に切り替える 80	を操作
Printia XL ドライバで印刷する 9	オンライン
いろいろな印刷のしかた	状態
エミュレーションモードで印刷する 9	状態と
印刷濃度	スイ
調整ダイヤル7	ラン:
を調整する61	
印刷方向	
スイッチ	改行コート
を一時的に切り替える 77	改ページコ
インタフェース仕様 147	書出し桁位
÷	拡張給紙コ
· /	を取り

## 運搬

梱包して運搬す	る	 71

# I

液晶ディスプレイ	8
Printia XL ドライバ印刷時の表示内容	75
通常時の表示内容	74
エミュレーション設定	89

エミュレーションモード	
で印刷する	9
を切り替える	10
を使う上での留意事項	11
エラー	
コード	93
メッセージが表示されたとき… 1	30

# オ

オブション	
カバー	6
取り付け上のご注意	134
の取り付け	133
品	13
オフライン状態	
オンライン状態とオフライン	ノ状態を
切り替える	3 76
オペレータパネル	6, 8
を操作する	
オンライン	
状態	
状態とオフライン状態を切り替え	t3 76
スイッチ	8
ランプ	8

# カ

改行コード	93
改ページコード	93
書出し桁位置設定	95
拡張給紙ユニット	13
を取り付ける	139
を取り外す	142
各国文字	95
紙づまり	
になったとき	120
の主な原因	121
の取り除きかた	121
環境設定	97

漢字書体	91,	95
漢字文字サイズ		95
官製はがき		19

## +

キャラクタコード一覧157
給紙
位置 91
方法 18
給紙カセット
(500 枚)
(A3ユニバーサル) 6, 16
(A3 ユニバーサル)に用紙をセットする … 45
(A4・500 枚)に用紙をセットする 50
給紙口
スイッチ
を一時的に切り替える
給紙トレイ
印刷
サイズ 80, 82, 90
に用紙をセットする
番号 94
強制印刷
をする 85
を中断する85
を取り消す
切り替えコマンドの使い方

# ク

グ	ラ	フ	1	ッ	ク	ŧ-	ド	 9	6

## Г

交換	
プロセスカートリッジの交換	53
項目一覧	
セットアップ項目一覧 1	09
コネクタピン配列 1	47
コピー枚数 80, 82,	91

## コマンド

でエミュレーションモードを切り替える	10
切り替えコマンドの使い方	11

## サ

サイズ	
用紙のサイズ	18
サプライ用品	16

## シ

自動 CR & LF	96
自動給紙	98
縮小印刷	90
を一時的に切り替える	80
仕様 1	46
基本仕様 1	46
状態表示74,	75
上部カバー	. 7
消耗品74,	75

## ス

スムージング	97
寸法	
プリンタの寸法	25

## セ

1	セイコーエプソン	
I	LP-8000Sとの違い	. 12
	VP-1000 との違い	. 11
6	清掃	
-	プリンタ内部の清掃	. 64
	プリンタ外部の清掃	. 63
	設置	
3	上のお願い	. 24
	手順	. 26
9	設定	
7	の変更手順	105
1	選んだ項目に設定する操作	105
	数値を設定する操作	107

#### セットアップ

項目	88
項目一覧	109
の操作方法	105
接続	
外部との接続	29
電源コードの接続	36
パソコンと接続するときの留意事項	34
パソコンとの接続	30

#### ソ

#### 操作

ŀ	HEX ダンプ印刷を行う操作	1	08
ì	選んだ項目に設定する操作	1	05
ļ	基本的な操作	1	05
244	数値を設定する操作	1	07
;	メニュー印刷やテスト印刷を行う操作	1	07
双方	5向プリンティングシステム		
1	使用時のネットワーク接続形態		34
	留意事項		34

#### タ

第一水準漢字一覧表	1	65
第二水準漢字一覧表	1	68
タイマー監視		99
タッチ音		98
縦余白設定 92	,	96

#### チ

甲	

印刷を中止する	84
ッ	
通風口	6

## テ

データ	
なし印刷	98
保証	98
ランプ	8
テスト印刷	88
メニュー印刷やテスト印刷を行う操作…	107
電源	
スイッチ	6
ランプ	8
を入れる	40
を切る	41
電源コード	
コネクタ	6
の接続	36

#### F

動作モード	74
を切り替える	89
登録	104
特長	
プリンタの特長	. 5
トナーセーブ	97
補正	100

## Л

# パソコン

インタフェース	75
と LAN の両方に接続したときの	
留意事項	35
と接続するときの留意事項	34
との接続	30
パワーセーブ時間	99

# Ł

ビジーディレイ	101
描画位置	75

# フ

ブザー	98
復帰改行	93
復帰コード 91, 93,	96
普通紙推奨用紙	16
不定形サイズ 80, 82,	90
プリンタ	
の寸法	25
の特長	5
- を長時間使用しないとき	66
プリンタ RAM モジュール	13
を取り付ける 1	35
を取り外す1	37
プリンタケーブル	15
コネクタ	6
プロセスカートリッジ	16
の交換	53
の取り扱いと保管	60
を取り付ける	57
を取り外す	56
プロトコル 1	02

# ホ

ポート 1 設定	1	01
ポート切替時間	1	00
保守モード	1	04
補助機能設定		99

# Ξ

未印刷データ	
を強制的に印刷する	85
右マージン位置	91

# メ

メッセージランプ	8
メニュー印刷 8	38
設定モード8	30
設定モードの操作方法 8	31
やテスト印刷を行う操作 10	)7
メニュースイッチ	8
メモリオーバー解除 9	)4

# Ð

文字コード	 91

## Ξ

## 用紙

位置設定	95
関係 1	48
のサイズ	18
の保管上のご注意	21
給紙カセット(A3 ユニバーサル)に	
用紙をセットする	45
給紙カセット(A4・500枚)に	
用紙をセットする	50
給紙トレイに用紙をセットする	42
使用できない用紙	20
使用できる用紙	18
用紙サイズ 74,	75
を一時的に切り替える	80
橫余白設定 92,	97

# ラ

ラベル紙	. 19
	. 10

# IJ

リセット	
スイッチ	8
プリンタをリセットする	84
リリースボタン	6

## レ

レーザプリンタ置台	16
-----------	----

# 索 引~ソフトウェア編~

## Α

Acrobat Reader 3.0J 1	3
-----------------------	---

## В

BPP	149
Business Printer Protocol	149

## С

CD-ROM の内容		15
------------	--	----

#### D

DHCP 14	19
---------	----

#### F

FUJITSU XL-xxxx ダイアログボックス ... 87

## L

#### LAN 接続

の印刷設定	23
の手順	19
lpr	149

#### Μ

MIB	 148

#### Ν

N-up 印刷	92
NetWare	
環境での印刷設定	127
サーバ側の設定	130
プロトコルの設定項目	129

#### Ρ

Plug & Play によるインストール 35
Windows 95 41
Windows 98 36
Printia XL ドライバ 8
Printianavi 5
インストーラ16
トラブルシューティング 150
によるメッセージ表示一覧 142
ネットワーク設定ユーティリティ 11
ネットワークポートモニタ8
ネットワーク連携ユーティリティ 9
の設定 103
の特長6
を有効にする103
Printianavi マネージャ 9

## R

Request For Comments	149
RFC	149

## S

SNMP	148
------	-----

#### Т

## W

Windows 3.1	
設定画面	87
設定項目一覧1	23
新しいドライバに置き換えるとき.	66
印刷先ポートの追加と変更	64
プリンタドライバのインストール.	51
Windows 95	
の設定項目一覧 1	12
Plug & Play によるインストール	41
新しいドライバに置き換えるとき.	65
アプリケーションソフトからの設定画面	76
印刷先ポートの追加と変更	57
インストール	30
スタートからの設定画面	78
設定画面	76
通常のインストール	30
ネットワークインストール	70
プリンタ設定のプロパティ	76
プリンタのプロパティ	78
プリンタを共有する	54
Windows 98	
の設定項目一覧 1	12
Plug & Play によるインストール	36
新しいドライバに置き換えるとき.	65
アプリケーションソフトからの設定画面	76
印刷先ポートの追加と変更	57
インストール	30
スタートからの設定画面	78
設定画面	76
通常のインストール	30
ネットワークインストール	70
プリンタ設定のプロパティ	76
プリンタのプロパティ	78
プリンタを共有する	54

Windows NT4.0

の設定項目一覧	117
新しいドライバに置き換えるとき.	66
アプリケーションソフトからの設定画面	80
印刷先ポートの追加と変更	61
スタートからの設定画面	82
設定画面	80
代替ドライバのインストール	67
ドキュメントの既定値プロパティ.	82
ネットワークインストール	73
プリンタ設定のプロパティ	80
プリンタドライバのインストール.	46
プリンタのプロパティ	84
プリンタを共有する	56
プリントサーバーのプロパティ	86

## Х

XL ドライバディスクの作成 ...... 126

## ア

アイコン表示	104
アクロバットリーダー	. 13
新しいドライバに置き換えるとき	
Windows NT4.0	. 66
Windows 3.1	. 66
Windows 98/95	65
アプリケーションソフト	
からの設定画面 76	, 80
からのプリンタ設定のプロパティ	117

イメージサイズの調整	. 90
印刷	
終了のメッセージ通知	105
する用紙サイズを固定する	. 94
中のステータスを表示する	104
N-up 印刷	. 92
高速に印刷する	101

データにあわせた用紙サイズで印刷する	93
データを決まった拡大率または	
縮小率で印刷する	94
テキストをグラフィックとして印刷する 1	111
テキストを高速印刷する 1	02
印刷先ポートの追加と変更	
Windows 98/95	57
Windows 3.1	64
Windows NT4.0	61
インストール	30
の概要	. 3
の手順と設定の概要	17
Plug & Play によるインストール	35
Windows 3.1	51
Windows NT4.0	46
通常のインストール	30
ネットワークインストール	70

# I

エラー時のメッセージ通知	106
エラーメッセージ	136

# 才

. .

置き換え
------

. .

新しいドライハに直き換えるとき.	65
オプション	
ダイアログ	88
オプション機能を設定する	110

# カ

解像度	97,	101
かんたんバーコード Lite		. 12

# +

給紙方法	91
きれいに印刷する	97

# ク

クライアント	
からの印刷設定	

## コ

高速に印刷する	 101

## サ

サーバ側の設定	
NetWare サーバ側の設	定130
サーバで共有しない	
LAN 接続	
TCP/IP 接続	
セントロ接続	
サーバで共有する	
LAN 接続	
TCP/IP 接続	
セントロ接続	

# シ

縮小	91
出力用紙の選択	90
初期表示モード 1	105

# ス

スタートからの設定画面7	8, 82
ステータス	
表示	107
表示ウィンドウ	142
スムージング	98

# セ

設定
LAN 接続の印刷設定 23
Printianaviの設定103
オプション機能を設定する 110
クライアントからの印刷設定 26
セントロ接続の印刷設定
プリンタ LAN ポートの
TCP/IP 動作環境設定 22
プリンタ共有サーバとしての設定. 25
用紙の設定
設定画面
Windows 3.1 87
Windows 95 76
Windows 98 76
Windows NT4.0 80
アプリケーションソフトからの設定画面
(Windows 98/95) 76
アプリケーションソフトからの設定画面
(Windows NT4.0) 80
スタートからの設定画面 78, 82
設定項目一覧 112
Windows 3.1 123
Windows 98/95 112
Windows NT4.0 117
設定の詳細 89
セントロ接続
の印刷設定21
セントロ接続の手順18

## ソ

双方向プリンティングシステム	5
ソフトウェアマニュアル	14
ソフトウェアライブラリ	13

## タ

タイアロク	
-------	--

FUJITSU XL-xxxx ダイアログボックス	87
オプションダイアログ	88
代替ドライバのインストール	67

## テ

データを決まった拡大率または
縮小率で印刷する 94
ディザリング 99, 100
テキストをグラフィックとして印刷する 111
テキストを高速印刷する102

## ۲

ドキュメントの既定値プロパティ	8	2
トナーセーブする	11	0
ドライバ		
情報ダイアログ	11	0
新しいドライバに置き換えるとき.	6	5
トラブルシューティング	15	0

## ネ

ネットワークインストール	70
Windows 95	70
Windows 98	70
Windows NT4.0	73
ネットワーク設定ユーティリティ	11
ネットワークポートモニタ	8
ネットワーク用語の解説1	48
ネットワーク連携ユーティリティ	9
1	

濃度	99,	100
	,	

## Л

. . . . .

バージョン	
情報	109
ハーフトーンカラー	99
の調整	100
白紙ページの扱い	111

## ヒ

標準の印刷		93
-------	--	----

#### フ

複数ページのデータを1ページ内に印刷する	95
部数	91
プリンタ	
ステータス1	35
設定のプロパティ	80
のプロパティ 78, 84, 1	20
を共有する	54
を共有する(Windows 98/95)	54
を共有する(Windows NT4.0)	56
プリンタ LAN ポート	
の機能概要	7
の NetWare 動作環境設定 1	28
の TCP/IP 動作環境設定	22
プリンター覧 1	33
プリンタ共有サーバとしての設定	25
プリンタドライバ	
のインストール	
(Windows 3.1)	51
のインストール	
(Windows 98/95)	30
のインストール	
(Windows NT4.0)	46
の情報を確認する 1	09
の設定でできる印刷例	93
プリンタメモリ 1	02
プリンティアナビ	5

プリントサーバーのプロパティ ..... 86, 122 フルページバンディングする ...... 111 プロトコル NetWare プロトコルの設定項目 . 129 プロパティ ドキュメントの既定値プロパティ . 82

トキュメントの既定値フロハティ.82 プリンタ設定のプロパティ..... 76,80 プリンタのプロパティ.... 78,84,120 プリントサーバーのプロパティ... 86,122

#### **^**

ペー	ジ配置		92
----	-----	--	----

#### ホ

ポップアップ表示	104
----------	-----

#### メ

メッセージー覧 1:	. 13		zージー覧	X
------------	------	--	-------	---

#### Ξ

用紙サイズ	90
用紙ダイアログ	
にプリンタ状態を表示する [・]	103
用紙の設定	89
用紙方向	91

#### レ

# ページプリンタ XL-5710

## 取扱説明書

B1WY-4161-01-00

発行日 1999年2月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の一部または全部を無断で転載しないよう、お願いいたします。 本書は、改善のため予告なし変更することがあります。 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、 損害については、当社はその責を負いません。 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

